

# 特集 マシン語に挑戦する!

全リスト  
一挙公開

TK-80 ミニ・アセンブラ&トレーサー

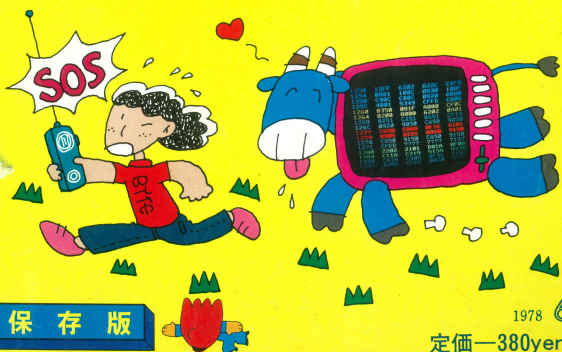
LKIT-16 逆アセンブラ

新連載 **PALO ALTO BASICの拡張**

楽しいゲーム TK-80BS MOOゲーム&TV-01 数あてゲーム

アマチュア無線 8080 モールス符号発生 H68/TR モールス符号解読

1チップCPU 8086 & 8035 製作・電源・F/V.V/F

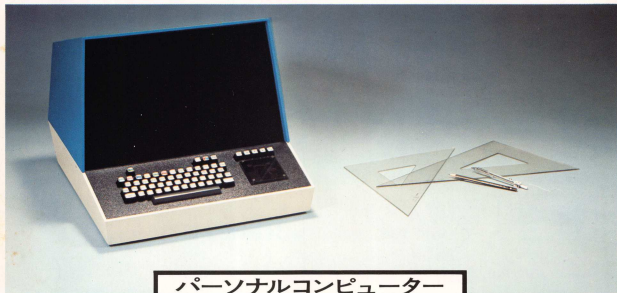


保存版

1978 6

定価—380yen

## 高性能、高品質、低価格——プロ仕様ターミナル。



パーソナルコンピューター

## COSMO TERMINAL-D

## 六大特長

- 各種プリンター、フロッピーディスク、デジタルカセット等の周辺装置が完備しています。
- 標準アクセサリ
  - ・コスモプリンター ￥295,000(右ページ参照)
  - ・TEAC MT-2 ￥95,000
  - ・ミニフロッピー(デュアル) ￥549,000
  - ・フロッピー(IBM) ￥165,000
- キーボードはホール素子(無接点)
- カラーディスプレイ——カラーモニターに7色のディスプレイ。もちろん家庭用のテレビにも接続可能です。
- 開発用ツールとしてP-ROMライターを実装——内部拡張64Kまで(外部拡張は無限)。
- アセンブラーの他、BASIC・PL1・RPG・COBOL・FORTRAN等高級言語まで使用できます。
- すぐれた拡張性とフレキシビリティ。

- カラーモニターTVは家庭用TVが使用できます。●価格はいすて完成品です。
- MODEL-02/ASCII11・ユーザー用RAM実装16K・モニターTVなし ￥399,000
- MODEL-11/ASCII11・ユーザー用RAM実装・モニターTV付(モノクローム) ￥349,000 ●MODEL-12/ASCII11・ユーザー用RAM実装16K・モニターTV付(モノクローム) ￥449,000
- カラーモニターTVは家庭用TVが使用できます。●価格はいすて完成品です。
- キット販売はいたしません。●化粧ケース別売。●COSMOS店での引渡し以外は送料 ￥15,000円となりますのであらかじめ送料加算の上、MODEL Noと共にお申し込み下さい。●本製品の品扱いを希望する会社または業者の方はお近くのCOSMOS店にてご相談下さい。

## 〈コスモターミナルD仕様〉

- CRT部
  - アルファニューメリックフルキーボード+CRTコントロールキー(ASCII11型)
  - P-ROMライター(MB8518インテル2708相当)実装
  - 無接点ホールスイッチ全面使用
  - 双方向性 TV-RAM方式
  - ライトペンレジスター内蔵
  - 7×9DOT MATRIX
  - 64×16+32×16切換式(キーボードより)
  - 文字カラー7色・ベルトカラー7色・白黒反転・ラインレス機能
  - スクローリング・ページ転送切換式(キーボードより)
  - 75~9600ボレート切換式(キーボードより)
  - レタイブインターフェイス(20m ACL: ASR33コンパチブル)内蔵
  - オーディオカセットインターフェイス(カンサスシステムスタンダード)内蔵
  - ハードコピーインターフェイス(パラレル入力のプリンター)内蔵
- CPU部
  - CPU: FACOM MB861使用(モトローラ6800相当)
  - オペレーティングシステム: モトローラM6830MIKBUG+CRTコントロール内蔵
  - O.S用ROM/IC/RT用RAM/IC/ユーザー用RAM/IC(model-01)
  - ユーザー用PIA×1 実装/ユーザー用ROM(ソケット付)(デジタルカセット・フロッピー等各種周辺機器接続容易)
  - MIKBUG仕様ソフトウェア全て使用可/S-W6800フルコンパチブルソフトウェア
  - P-ROMライター(MB8518用: インテル2708相当)実装
  - ユーザーエリア64Kまで内部拡張可能
  - 4K・8K BASIC・エディターアセンブラー各種MIKBUG仕様ライブラリーあり

WORLD WIDE  
COMPUTER  
SUPER SHOP

COSMOS®



# アスターのSALES & CONSULTING WORK

マイコンおよびその周辺機器に関してあらゆる機種を扱っており、またあらゆるニーズに即応できる万全の態勢をしております。そして、マイコンおよび周辺機器に関するコンサルティングワークも行っておりますのでお気軽にご利用下さい。

好評発売中!!

## カラーVIDEO RAM

本システムはLKIT-8もしくはMEK-6800D II等の6800系のCPU、8080系のCPUいずれのものでも接続できるVIDEO RAM MK-IIを使用しており、カラーディスプレイを操作できるよう設計された低価格ビデオラムです。また、64字/行、32字/行の切換えやスクローリング・ページ転送の切換えもキーボードから操作できるようになっておりますので非常に簡便な使用が可能となります。

また、LKIT-8及びMEK-6800D II両用のマザーボード(¥10,000)をご利用になると一層のシステムアップが実現できます。

LKIT-8システムアップ用RAMボード・ROMボード等も近日発表予定ですのであわせてご利用下さい。

●VIDEO RAM MK-IIはカラー信号用のためのRAMを内蔵したカラーキャラクターディスプレイです。

●1文字7×9ドット、1行32/64文字切換、1画面16行でアルファベット、数字及びカタカナが表示でき、色は7種類、文字カラー、バックカラー切換

●6800系システム(MC6800、MB8861、HD46800、MCS6502)タイミングコンパチブル

●回路を一部変更することにより8080系システムにも使用できます。(参考回路図付)

●色指定、32文字→64文字切換可

●VIDEO RAM MK-IIはCPUシステムのメモリの一部として使用する様になっていますので直接キーボードを接続して、CRTターミナルとして使用することはできません。V-RAMをコントロールするための回路が必要となります。

●ライトペン回路外付可能

●カソールコントロールはCPUからのソフトウェアでコントロール(規格)

●電源 +5V 1.5A (max)  
+12V 10mA (max)

●1画面 1024文字(64×16) 512文字(32×16)  
ラスターキャン方式

●バス・ライン データバス8Bit 双方向性正論理、TTLレベル  
アドレスバス16Bit 9000番地台に指定(正論理入力)

●ビデオ出力 同期、輝度、色信号、TTLレベル  
テレビに接続するときは外部合致します。(参考回路図付)

●ライトペン用レジスタ端子付  
レジスター及びライトペンを外付できます。(参考回路図付)

●1行 32文字、64文字切換  
切換はアドレスを指定するだけで切換ができます。

●キャラクタージェネレーターはモトローラ社MCM6573AP使用  
7×9ドットマトリクス、アルファベット、数字、カナ文字

☆キャラクタージェネレーターをかえることにより、アルファベット小文字、ギリシア文字、コントロールマークなども表示可(MCM6571-6579)

## 最新入荷情報

- コモドール PET2001 ¥298,000
- スイッチングレギュレーター 各¥39,000
  - +5V10A±12V1A (01)
  - +5V10A±15V1A (02)
  - +5V10A±12V1A-5V1A (03)
  - +5V10A±15V1A-5V1A (04)
- 拡張用86PINエクササイズコネクタ ¥1,900  
(LKIT-8・MEK DII etc)
- テクニクス・バスター16bitマイコン ¥148,000  
拡張システム完備
- コスモターミナルD用I/Oボード新発売(以下の規格)
  - \*コーパー用I/Oポート×6
  - \*デジタルカセットインターフェイス
  - \*エクササイズバスコンバーター
  - \*プリンター用インターフェイス
  - \*各ソフトウェア付

## 取扱品目(すべて即納態勢)

- |               |                           |
|---------------|---------------------------|
| マイコン関係        | SOUTH WEST 6800           |
| ALTAIR6800    | TECHNICO SUPER16          |
| ALTAIR8800    | TK-80                     |
| APPLE-II      | TLCS-12A                  |
| CHIBI-COM     |                           |
| COSMAC        | 周辺機器関係                    |
| COSMOTERMINAL | リコーMIREADER               |
| EMIC S-100    | 各種PTP、PTR                 |
| F-8           | TEAC MT-2                 |
| H68TR         | TEAC MT-6                 |
| HEATH KIT各種   | ADM-3A                    |
| IMSAI 8048    | ASR-33                    |
| IMSAI 8080    | SOUTH WEST CT-64          |
| INTERCEPT JR  | CRTディスプレイ各種               |
| JOLT          | MS-6651(80characterプリンター) |
| KIM-1         | SOUTH WEST PR-40          |
| LKIT-8        | SP-12 超小型プリンター            |
| LKIT-16       | IBM 725-735               |
| MEK-6800DII   | YD-74C フロッピーディスク          |
| MELCS 8/2     | Shugart フロッピーディスク         |
| MP80          | 各種キーボード                   |
| NS SC/MP      | 各種リースバック端末周辺機器            |
| PET-2001      |                           |
| SDK-85        |                           |
| SOL-20        |                           |

## 新発売

## コスモターミナル-D専用プリンター

- 7×9ドットマトリクス ●80文字/行 ●カナ・英文字等128文字
  - 100文字/秒 ●グラフィック可能 ●ローレバ可変 ●文字サイズ可変
- ¥295,000

札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・鹿児島

アスターインターナショナル

株式会社 アスターインターナショナル  
本社/東京都新宿区新宿1-11-1 武蔵ビル  
TEL: 新宿本店 (03-354-2561)  
松本支店 (026-254-2561)  
仙台支店 (022-254-2561)  
仙台COSMOS/〒984 仙台市中央4-8 宮城金庫金庫 022-254-2561  
名古屋COSMOS/〒460 名古屋市中区大原42-6 052-254-2005  
大阪COSMOS/〒532 大阪市淀川区西中島3-19-13 第2ヤマビル3F 06-305-5321-5  
鹿児島COSMOS/〒890 鹿児島市高岡町14-7 0992-58-2424

# 広 告 目 次

アスターインターナショナル	表2、1
コンピュータクラブ	6-7
ラジオ教育研究所	10
日立	20
三和無線器研究所	21
NASA通信	22-23
関東バイトショップ	24
亜土電子工業	25
ロビン電子産業	26
アドテック	27
若松通商	28
三真電機	29
大阪ICM	30
田中無線	31
東映無線	32
ボックスノーズ	33
藤商電子	34-37
九善無線	38

アンツ	39
ダイデン商事	40
工人舎	41
I/Oラボラトリー	42
九十九電機	43
共立電子産業	44
サンベック	45
信越電気商会	46
E S Dラボラトリー	49-52
東京スタンダード	2
大宮マイコンクラブ	47
テクニカルサンヨー	47
テックメイト	48
日本マイクロコンピュータ	48
ミズデンマイコンショップ	154
東芝	表3
日本電気	表4

## マイコン

月販有り。別記の「月賦販売コーナー」を参照下さい。

☆SDK-85(インテル)キット	¥ 81,000	平子
☆TK-80BS(日電)端末	¥ 128,000	*
☆TK-80E(日電)キット	¥ 67,000	*
☆TK-80(日電)キット	¥ 87,000	*
☆MK-80A(インターナショナル)キット	¥ 68,000	*
☆TLCSS-12A-EX5(東芝)キット	¥ 77,000	*
☆H68/TR(日立)完成品	¥ 99,500	*
☆LKIT-8(富士通)完成品	¥ 85,000	*
☆SC/MP(ナショナル・セミコン)キット	¥ 35,000	*
☆ (ナショナル・セミコン)キーボード	¥ 38,500	*
☆LKIT-16(パナファコム)キット	¥ 98,000	*
☆MP-80(ロジック・システム)キット	¥ 39,500	*

### 端 末 (送料実費)

☆TTY・ASR-33	¥ 540,000
☆カシオ・タイビュタ / モデル501 TTL レベル	¥ 950,000
☆カシオ・タイビュタ / モデル600型20×A型	¥ 1,100,000
☆アンリツ・データリター (TTLレベル・戻り付き)	¥ 155,000
☆非調整・テープリター (フット3600字毎分) PTCR型	¥ 19,000
☆非調整・テープパンチャー (1500字毎分) / PTP-25	¥ 20,000

## マイクロコンピュータ通信講座

☆マイコン通信講座	月販有り
マイコン 14講	別記の「月賦販売コーナー」を参照下さい。
●監修 東京大学教授 津辺 茂	●製作 マイテック

### ●講座内容 各講、質問受付

- マイコンコンピュータの基礎知識 (1-5講)
- マイコンコンピュータシステム製作の実践 (6-8講)
- マイコンコンピュータキットの製作 (9-12講)
- マイコンコンピュータ開発と応用 (13-14講)

●受講料 1名につき 33,000円 3名以上 32,000円

御注文は次の方法で①現金書留②電話③ハガキ④郵便為替⑤郵便振替(東京6-49308)但し②と③は代金引換扱いとなり実費が加算されます。 ●通販部●

**東京スタンダード株式会社**

〒145東京都大田区上池台3-25-3 TEL 東京03-727-8101

## 月賦販売コーナー

●下記の内、希望品名、回数を明記の上、申し込み下さい。(額金の有るものは、額金と共に申し込み下さい。) 送料込価格  
●その他のマイコン・端末月賦有り。お問合せ下さい。

品 名	各回数	額金(前払)	各回払(後払)	支払合計
マイコン14講	2	13,000円	10,000円	33,000円
マイテック	3	10,000円	8,000円	34,000円
通信講座	7	5,000円	4,500円	36,500円
TK-80E	4	40,000円	7,700円	70,800円
日電	6	25,000円	8,000円	73,000円
キット	10	0	7,700円	77,000円
	20	0	4,300円	86,000円
H68/TR	4	50,000円	13,000円	102,000円
日立	8	25,000円	10,200円	106,600円
完成品	10	0	11,100円	118,000円
	20	0	6,130円	122,650円
SDK-85	4	50,000円	8,800円	85,200円
インテル	8	25,000円	8,200円	90,600円
キット	10	0	9,500円	95,000円
	20	0	5,300円	106,000円
MK-80A	4	30,000円	9,500円	69,000円
インターナショナル	6	20,000円	8,300円	69,800円
マイコンデフィック	10	0	2,250円	72,500円
キット	20	0	4,050円	81,000円
MEK680DIIA	4	40,000円	10,200円	80,800円
モトローラ	6	25,000円	10,700円	89,200円
完成品	10	0	9,700円	97,000円
	20	0	5,200円	104,000円
TK-80BS	6	80,000円	8,200円	129,200円
日電	10	50,000円	8,300円	133,000円
端末	10	0	9,700円	142,000円
	20	0	7,600円	152,000円
LKIT-16	4	50,000円	13,000円	102,000円
パナファム	8	25,000円	10,600円	109,800円
キット	10	0	12,000円	121,800円
	20	0	6,200円	124,000円
LKIT-8	4	50,000円	9,500円	88,800円
富士通	6	25,000円	11,100円	91,600円
キット	10	0	9,700円	97,000円
	20	0	5,370円	107,400円
MP-80	2	20,000円	10,400円	40,800円
ロジックシステム	3	13,000円	9,500円	41,500円
キット	4	10,000円	8,000円	42,000円
	10	0	4,600円	46,000円
ASR-33	3	200,000円	145,000円	635,000円
テラタイプ	6	200,000円	74,000円	644,000円
輸入品	10	0	66,000円	660,000円
	20	0	37,000円	670,000円

## 特集…マシン語に挑戦する?

## 全リスト公開

●マシン語に弱いあなたのための

TK-80用

ミニ・アセンブラ

中島頼義……………53

## TK-80

●ソフトウェア開発時に使って便利な  
トレーサ

王村卓也……………64

## LKIT-16

●他人の作ったプログラムもこれでバッチリ  
逆アセンブラ

福岡泰宏……………71

ワンチップ  
CPU

INTEL 8086

Mr. 1 CHIP……………134

INTEL 8085

Mr. 1 CHIP……………136

アマチュア  
無線

## 送信

8080モールス符号発生

藤 英一……………117

## 受信

H68/TRモールス符号解説

大西義純……………120

●モ〜楽しいゲームです

TK-80BS MOOゲーム

村田 洋……………11

●君は何回で当たるかな?

H68/TV-01数あてゲーム

北原 毅……………79

## GAME

●美しいカラーでマイコンを

LKIT-16カラーキャラクタ・ディスプレイ

奥山昌男……………85

●4K BASICも1発スタート

H68/TRオートスタート・プログラム

北原 毅……………132

●+12V, +5V, -5V

マイコン用電源の製作

一條 博……………130

●ラボ・オートに最適

F/V, V/Fコンバータ

ハマヤ技研技術部……………155

## 実験

## &amp;

## 製作

Inside  
Story

●アメリカ・マイコン業界も話と実際は……

マイコン旅行裏はなし

水島敏雄……………96

## 連載

工業英語講座④《MC6802》

高木 敦……………98

Z-80マイクロコンピュータの製作④《命令》

東 光一……………113

BASICを始めよう《初級》③

佐藤雅春……………142

BASICで遊ぼう《中級》②

手塚佐知……………146

TK-80BS入門③《BSのステートメント》

戸塚文男……………149

キャラクタ・ディスプレイ・ターミナル③

インターフェース……………109

電子回路入門③《電源》

江口敏彦……………125

ミュージック・シンセサイザ徹底研究③

川島正裕……………15

《新連載》PALO ALTOの拡張①

東山マイコンクラブ……………101

## 買物ガイド

## タウン情報

☆RANDOM BOX……………4, 63

☆NEW PRODUCTS……………158

☆秋葉原/中京/日本橋マップ……………159

☆I/Oバザール……………100

☆BIG I/Oプラザ……………84

☆I/Oポート……………94

☆丸善洋書案内/ソフトウェア・サービス……………141

\*イラスト=はらJIN+きむらしんじ



## XTHL命令を使う

一條 博



8080系のマイコンの持つ毛色の変わった命令として、XTHL命令があります。これは便利な命令なのですが、どういうわけかあまりマイコン雑誌に解説が出ません。そこで、この命令の使用例を紹介しましょう。

## XTHL

インテル社のカタログによると、

(L)  $\leftrightarrow$  ((SP))  
(H)  $\leftrightarrow$  ((SP)+1)

Lレジスタの内容はSPレジスタで示されるアドレスの内容と交換され、Hレジスタの内容はSPレジスタで示されるアドレス+1の内容と交換されます。

このような動作の命令は、ライバルである6800にはない命令で、「知る人ぞ知る」命令なわけです。これを図解すると図1のようになり、XTHL命令では、αとLレジスタの内容、βとHレジスタの内容が交換されることになります。これだけでは使いようがないように考えられますが……。

## 1. 6800対抗策

80が持っている命令はすべて有効に使い、少しでもライバルである6800より使いやすく、ということを使ってみます。

6800の持つ独特の命令で、SWI命令(Software interrupt)がありますがMIKBUGの管理のもとでプログラムのデバックを行なうとき非常に助かります\*。

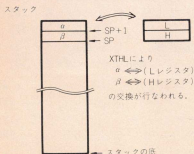
つまり、デバック中のプログラムのある所にSWIを入れておき、プログラムを実行するところの点までプログラムを実行して止まります。

以下、マニュアルの記述にしたがうと、

PCの内容が+1され次にPC、IX, AccA, AccB, CCレジスタがスタックに入れられる。

とあります。つまり、SWIでユーザ・プログラムの実行を中断し、その時の各レジスタの内容をセーブしているわけですから、スタックの内容を見ればプログラムの進行による各レジスタを確認できることになり、デバックがかなり容易になります。これはMIKBUG中にも有効に使われて

図1 XTHL命令



いるようです。

これに対応する命令を8080は持っていません。そこで、次のような方法が考えられます。つまり、6800においてSWIを入れる所を、8080では何らかのもどりのアドレスをスタックに入れる分岐命令を入れます。

分岐命令としてはCALLなどがありますが、3バイトのため良い方法とはいえません。例えば、デバック後のプログラムの復帰がめんどうであることです。また、SWI命令も使いにくく、今回は1バイトの分岐命令であるRST命令を使用します。例えば、RST7で分岐すれば38(16)番地に強制的に飛び、スタックにはもどりのアドレスがセーブされます。ここで図2のようにPUSH PSW, B, D, Hなどを行なったXTHL命令を実行すればHLレジスタは、スタックの一番上の2バイトの内容と交換されます。

あとはスタックのポインタを操作しながらXTHLを使用すればCPU内のレジスタをすべて一度にしらべることが可能になります。(※ENGINEERING NOTE 100)

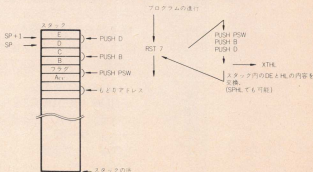
## 2. DATAのプリント

今のマイコンでは通常プログラムは原則としてROM、データはRAMに入れるのが通例ですが、その昔(今もそうなんだろう)ミニコンのメモリとしてはコアを使ったものが多いというわけでもないでしょうが、プログラムの中にデータを入れてしまうことが多いようです。

それではというわけではないのですが自作のモニタなどで、何かいつも決まったコメントを出力することがあると思います。このような時、プログラムもコメントも同一のROMに入れてしまうと便利で、このような用途にもXTHL命令は使用できます。図3にその例を示しましょう。

PMESがプリントするサブルーチンでプリントされるデータはMESにあります。PMESにプログラムが移った後は、スタックの一番終わりにはサブルーチンよりのもどりのアドレスとしてMESが残っています。

図2 全レジスタの内容を調べる





このアドレスを **XTHL** で **H L** レジスタに送り、エンドマーク——この場合はスペース——が現われるまで、アドレスをキャラクタで出力し、最後に本当のもどりアドレスが **H L** に残るのでこれをスタックにもどし、**RET** で元のルーチンへもどることにします。

以上、2例を上げましたが、まともでなくひねくれた考え方、例えば——スタック（見かけ上の）を2つ使い、1つは普通の用途、他方をV-RAMに設定する、これによってHLレジスタからV-RAMに2バイトずつの書き込みが可能となる、——があると思います。

(この色の応用例として、HLレジスタと——これはスタックをデータ・エリアとして使い、BC, DEなどに入った定数との演算、データの2バイトごとの転送も可能でしょう。) もっともっとひねくれてみましょう。

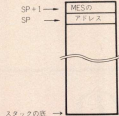


図3 メッセージプリント例

EXM : CALL PMES.  
MES : DB MYCPU, \*PRINTするメッセージ

以下次の処理ルーチン

```
PMES: XTHL; SPの内容をHLへ
      MOV A, M
      CALL TTO; キャラクタを出力
      MOV A, M
      INX H
      CP2 ' '; スペース?
      XCHL; もどりアドレスをスタックへ
      RZ; 上記のキャラクタが
      JMP PMES; スペースならもどる、
```



簡単で安価！

### IC 2 個の追加で、自黒反転文字を得る方法

山西一啓

まず、図1を見てください。これは、C/Gに、MCM6573Aを使った場合に、文字と、ASC IIを対応させる接続法です。D<sub>6</sub>は無視しているわけです。このD<sub>6</sub>を白黒反転用に使おうというのは、D<sub>6</sub>をそのまま白黒反転のフラグとして使えないのは、賢明な読者にはわかるでしょう。

D<sub>8</sub>とD<sub>5</sub>のEX-NORをとればよきように思えますが、そううまくいきません、というのが、たとえMの場合、反転のコードは、0 Dとなり、**[CR]**(キャリッジリターン)と同じになってしまうからです(図2)。コントロールコードがあるので、それと重なるのは、あまり使わない記号になるようにしました、それが図3です。(それでも“\*”の反転が**[LF]**と重なってしまいます。)これは、回路のわかっていない SUNPEK8000-1を例にとり書いてあります。これによって得られ

表1 コード表

[illegible]

る文字と、コードは表1のようになります。  
もし、インバータがあまっていたら、図3の、①か③の所に入れて、EX-ORを④の後に入れると、画面全体を反転することもできるようになります(図4)。

このアイディアは、どのキャラクタ・ディスプレイにも適用できますから、自分のディスプレイに合わせて、改造してみてください。

注意を引くために、特定の文字を反転したり、ブリンクしたりすることもできるようにします。

また、バンクを反転すれば、白ベタのパターンが得られますから、32×16のグラフィック・ディスプレイ(?)にもなります。これは、ちょっとメモリが、もったいないみたいですが、同時に文字も出せますし、第一、IC 2個で、これだけの機能が追加できるので、すから、申し分ないでしょう。

図 1  
ASCII の

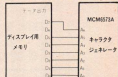


図2 D<sub>6</sub>をそのまま使った時の問題点

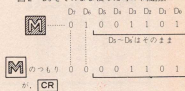


図4 スイッチによる画面の反転

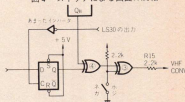
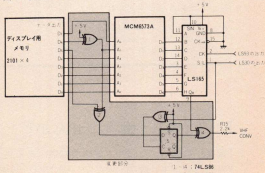


图3 变更回路



コンピュータ・ラブは  
がんばります!

ご好評に応じて

Go! Go!

あのAPPLE IIが

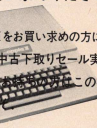
たったの



コンピュータ・ラブでは去る5月1日より5月25日まで開店一周を記念して、Kick-Off Saleを断行し、マイコン・ファンの圧倒的ご支持を頂きました。誌面を借りてお礼申しあげます。ファンの皆様の「セール期間を延長して!」という熱いご希望にお応えして、大幅値下げを続行することに致しました。「華麗なるマイコン」APPLE IIをこのチャンスにぜひお買い求めください。

**APPLE II** 4 KRAM/8KROMシステム  
店頭渡し ¥420,000  
マニュアル  
パドル 付 20KRAM/8KROMシステム  
デモテープ ¥540,000  
(日本語取扱説明書付)

★APPLE IIをお買い求めの方に朗報!  
★マイコン中古下取りセール実施中!  
★TK-80をお持ちの方はこの機会にぜひどうぞ



別途付属品

1. キャリングケース	12,000
2. RFモジュレータキット	5,000
3. PR40Zプリンタキット 40字/行	99,800
完成品	130,000
アップル用インターフェイス	15,000
4. プロ用RO-101Pドラムインパクト	15,000
プリンタ完成品ケース付	250,000
インターフェイス	25,000
5. デジタルカセットMT-2(電源ケースナシ)	95,000
インターフェイス	25,000
6. ミニフロッピー (6月下旬)	予価 298,000
7. プリンタ用パラレルインターフェイス(APPLE製)	72,000
8. シリアルインターフェイス	25,000
9. I/Oボード 入力8bit,出力24bit	32,000
10. ユニバーサルボード (APPLE製)	10,100

ソフトウェア

1. 10K BASIC 日本語マニュアル付	15,000
2. ゲームカセット (5種入り)	4,800
3. 高分解能グラフィックスバイオリズム	3,000
4. チェックブック	10,000
5. 16Kスタートレック (強烈!)	9,000
6. 高分解能グラフィックスデモ	3,000
7. 音階発生	3,000

マニュアル等

日本語 6KBASICとモニタコマンド解説	1,500
5502ハードウェアマニュアル	3,500
5502ソフトウェアマニュアル	3,500
ハイリゾリューショングラフィックス (日本語)	600
シリアルインターフェイス (日本語)	300

■ 求む、技術者!

ESDで楽しく働きませんか?

[資格] 物理、化学、電子、電気の知識のある方 (新卒可)

[お問い合せ先] ☎(03)816-3911 仁部(にへ)宛にどうぞ

LAB LETTERS ¥220(〒150)

●コンピュータ・ラブの新しい情報など  
楽しい記事が満載!

セミナー会員募集

KiB BASICコース	1ヶ月 350	¥ 6,000	EPROM
中級 BASICコース	1ヶ月 450	¥ 8,000	書込みサービス
5502 アセンブラコース	3ヶ月 1250	¥24,000	2704/2708/2716 1ヶ月2,000
APPLE 特級コース	2ヶ月 1800	¥30,000	減価 15 1ヶ月300

※16BINARYテープを提出して下さい

※APPLE IIについての詳細は本誌P49~P52をごらん下さい。

# 大巾値下げ続行中!

# Sale

## 実施中!

## ¥ 420,000で!

### PET200 I

¥ 298,000



8KRAM/14KROMシステム  
CRTディスプレイ カセットレコーダ付

ESD LABはPETの各種テストを完了した結果、皆様におすすめすることにしました!  
モニタTV、オーディオカセットも組みこまれたシステムはあなたのPETです。

1. MICRO PROCESSOR  
コンピュータで定評の6502

2. VIDEO DISPLAY  
TEXT 8×8ドット 40字×25行(白黒反転可)  
GRAPHICS 特殊なグラフィック専用文字(64字)使用で  
図形を作り出せます。

#### 3. MEMORY

RAM 内部最大8Kバイト、外部最大28Kバイト  
ROM 8K BASIC+4Kモニタ+1K診断プログラム+1K  
マシン語モニタ予定

#### 4. BASIC

一般のBASICよりかなり高級です。10けた浮動小数点型  
各種関数機能、PEEK、POKE、文字列

#### 5. I/O部

IEEE-488入出力ポート  
パラレルユーザボード 8bit  
2台目のカセットインターフェイス

**KIM-1** ~~¥69,800(完成品)~~  
**¥49,800(完成品)**

- 2KモニタROM
- 1K RAM
- 24KEY/5デジタ表示
- オーディオカセットインターフェイス/TTYインターフェイス
- 15プログラマブルI/Oポート
- プログラマブルクロック、割込み
- マニュアル、図説同付

6502の学習用、評価用  
および制御用に最適!

★話題のVIM-1は6月テストを開始します!

- プロ用 PROM ライター SHEPARDSON社 ¥367,000  
● 2704/2708/2716書込可能。● 6505マイコン制御で命令は豊富です。  
● TTY/RS232C I/Oポート付。● ASCII/BNP/BINARYテープOK

LAB CRT ターミナル用ボード	
2枚1組回路図、説明書付	¥25,000
LAB 8KローバワーRAMボードキット (S-100)	¥60,000
LAB 32KローバワーRAMボードキットのみ(S-100)	¥12,000 (近日発売)

TECHNICO社T19900 スーパースタートキット (16ビットチップ)	
同上用 32KB メモリキット	6月発売予定
同上用 192 キット	現在テスト中

CPU 6502	¥7,500
モニタ 6530-004 (TIM)	¥12,000
P1A 6532	¥7,500
P1A 6522	¥4,500
メモリ 21L02 ローバワー	400

## コンピュータ・ラブ チェーン



株イーエスディラボラトリ  
〒113 東京都文京区本郷6-16-3  
幸伸ビル ☎ (03)816-3911

### ラブ1

☎ (03)812-4911



### ラブ2



堂々10,000部  
圧倒的人気で発売中!

I/O別冊①

—マイコンづくりからBASICまで—

# マイコン徹底研究

B5判 256頁 1,900円(〒200)

## ◆内容

- M6800マイコンのつくり方
- キャラクタ・ディスプレイのつくり方
- プリンタ、キーボード、A/D、D/A  
とのインターフェイス
- フロッピーディスク・コントローラの製作
- 4K BASIC
- 宇宙船ゲームRACE
- MEK6800D II, H68/TR, LKIT-8
- SWTPC CT-64
- SWTPC MP-68



- 『マイコン徹底研究』のお買求めは、お近くの  
屋さんか、I/Oが置いてある電気店へどうぞ。
- 『マイコン徹底研究』は大好評で売り切れ店が続  
出しています。お近くに、本屋さんがない場合や  
早急に本書を入手したい方は、直接工学社へお申  
し込み下さい。

## ▶現金書留

〒151 東京都渋谷区代々木2-5-1 羽田ビル507  
工学社営業部

## ▶郵便振替 〈東京5-22510〉



工 学 社



**I/O別冊②**

TTLからBASICゲームまで  
あなたをゲームのエキスパートにする

# TVゲーム

## 徹底研究

**8080**

**マイコン・ゲーム**

- ハノイの塔 ●絵かき ●迷路
- クリンゴン・キャプチャー
- コンピュータ学習機

**TK-80BS**

**BASICゲーム**

- カレンダー ●サイノメくずし

**TTL**

**魚雷船ゲーム**

**TVゲーム用  
LSI**

**GI, MOS, NS, TI, 沖etc.**

- 宇宙船 ●カーレース ●タンク戦争
- 各種ボールゲーム



■マイコンでTVゲームをつくろうというホビースト

■TTLでTVゲームをつくろうという元気な人

■LSIで簡単にTVゲームを楽しもうという入門者

—— TVゲーム・ファン待望の手引書出来!! ——

総ページ224頁 定価1900円(送料200円)

**既刊**

I/O別冊①

■マイコン徹底研究

マイクロコンピュータの組み立てから、機械語、BASICまで  
M6800を中心に、わかりやすく解説

定価1,900円(送料200円)

■I/O合本① [創刊号〜'77.2月号まで結集]

定価1,900円(送料160円)

■I/O合本② ['77.3月号〜5月号まで結集]

定価1,900円(送料160円)

お申込は、I/Oが置いてある

お店か、直接工学社へ

**工学社**

東京都渋谷区代々木2-5-1

羽田ビル507 ☎151

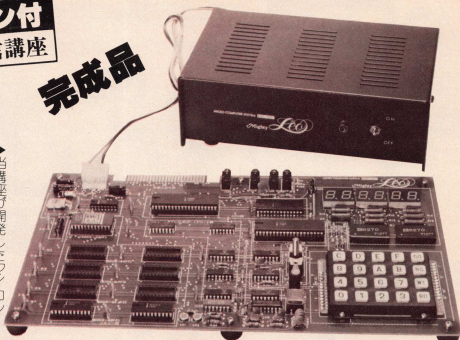
郵便振替東京5-22510

## マイコン付 実習通信講座

完成品

最新鋭のマイコンが教材  
に完全セット あなた専  
用のマイコンが持てる!!

▶当講座が開発したマイコン  
RMC-1007 (電源付き)



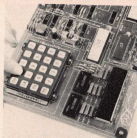
初めてでも  
すぐ使える

# マイコン

マイコンのすべてが学べるマイコン  
付実習通信講座が誕生しました。

あなたの知識をもう一度整理して、  
再確認するチャンスです。

初心者はもちろん、学生の方、プロ  
の方にも、自信を持っておすすめでき  
る通信講座です。



## 自宅学習で 完全マスター

専門家にも「わかりやすい」と好評  
のテキストと、使いやすいマイコン本  
体で、一流の先生方が、原理から応用  
プログラミングまでマイコンのすべて  
を指導します。

あなたが短期の自宅学習で、マイコ  
ンのすべてが身につけられ、思いのま  
まに使いこなせます。

## RMC-1007は本格派マイコン

このマイコンRMC-1007は、

- 基板サイズ 31cm×18cm
- CPU 8080A ●メモリ: ROM  
1Kバイト、RAM256バイト ●入力:  
操作しやすいキーボード ●出力: 6  
桁セブensegment ●オーディオ:  
カセット入出力回路内蔵 ●I/O:  
8225使用 ●電源装置つき

### 〈ソフトウェア〉

ROMにはキーボード、表示用コン  
トロール用モニタプログラム、デー  
ジタルクロック、電子オルガン 等内  
蔵 キーを数回操作するだけで、プロ  
グラムの知識のまったくない人でも、  
デジタルロック、電子オルガン等を  
楽しむことができます。

## 詳しい案内書 無料急送

●ハガキに「マイコン」と明記して、  
下記までご請求ください。詳しい案内  
書を無料急送します。

〒167 東京都杉並区南荻窪4-29-10  
TEL.03(334)0007

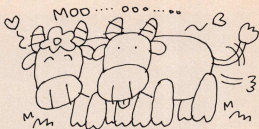
# 電子技術教育協会

10  
5係

## TK-80BS による

# ムーゲーム

## +CMTインターフェイス



なにもマイコンクラブ

あるときは○○電子専門学校 電子工学科 2-Aの学生  
またあるときは……なにもマイコンクラブの始末と偏見によるボス  
またまたあるときは……TK-80とTK-80BSをあたつる宇宙人?  
しかしてその実態は……I/Oを愛する一読者ののだ

村田 洋

### はじめに

マイコンキット (TK-80) は買ったけれどもなにがなんだかさっぱりわからず、結局付属のプログラム+I/O連載のプログラムなどを、マイコンにやらせて、はや半年、「俺みたいな凡人にはマシン語は難しすぎる／もっとやさしい(とI/Oに書いてあった) BASICでできやだめだ」と、毎夜夢にまで見たBASICを、3月上旬友人がTK-BSを買うということに刺激されて、金もないのにBSを買った(○○ローンというやつで)

5日間程マニュアルにとらめつこして、「これなら俺にもプログラムができそうだ」と思い、何かプログラムを作ろうと考えたのは6日目の夜。I/Oを創刊号から目を通してヒントになる記事は?とさがしたら……ありました! 1978, 1月号に「数あてゲーム」というのが、「よし、これにしよう」と思って記事を読んだら、な、な、なんと! このゲーム、マシン語であるがTK-80を使っているではないか。「こんなおっさん(まだ若かつたらゴメンナサイ、北原さん)に負けてたまるか」と、またヒントをもとめて……すると「マイコンゲーム21」という本に同じゲームが載っているではないか。さっそく2つの本を参考にしながらプログラムを作って……完動したのは8日目の夕方。初めてにしてはすばらしいと自分で感心し、あのおっさんを見返してやろうとI/Oに投稿した次第なのであります。

### MOOゲームとは?

MOO (モーじゃないよ、あちら(英国)の牛はム〜と

写真! CMTインターフェイス基板

(下にLM565, 真中にMC14049, 565の右に741, 741の上はスチロールコンデンサ, 14049の右は発光ダイオード) 基板上部のICソケットやC.Rは関係ない。

鳴くのです。ハイ) ゲームは英国で作られた数あてゲームで、コンピュータが気まぐれ? に選んだ4桁の数 (MOO数) を、プレイヤーが当てるゲームです。(ただし4桁の数は同じ数字を2つ以上含まない)。入力した推測数に対してコンピュータは、あるヒントを出します。そのヒントというのは、推測数の中にMOO数と同じ数があればメウシ、桁まで同じならオウシを表示します。たとえば、MOO=1234、推測数=1428のときには、オウシ1頭、メウシ2頭というぐあいです。数回この推理をくり返して表示をオウシ4頭(この時MOO=推測数)にするというゲームです。

### プログラム説明



行10~110は、ゲーム説明ですので省略しても結構です。(人に見せるときは、入れておいた方がよいと思いますが)  
行120~230は、乱数によるMOO数の作成です。B, C, Dに0が少々出やすいのですがゲームをする分には影響ないと思います。  
行240~330は、推測数の代入とその数を1桁ずつ分解します。最後の行330はウシをディスプレイするためのカーソルの初期値です。  
行340~510は、MOO数と推測数の比較とその結果の表示、正解かどうか調べます。  
行520~870は、省略します。  
行2000~は、タイマーのサブルーチン  
行3000~は、オウシのディスプレイ用のサブルーチン  
行5000~は、メウシのディスプレイ用のサブルーチン

図1 オウシの例

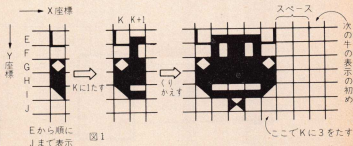


図1



写真2 1回目の推測数を入力したところ

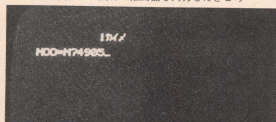


写真4 2回目の推測数を入力

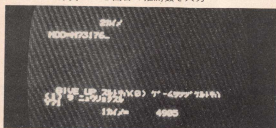


写真3 残念ながら牛は0頭(4905はハズレ)

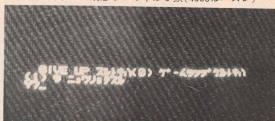
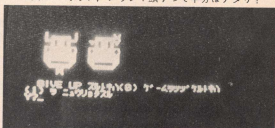


写真5 オウシ、メウシ1頭ずつで半分はアタリ?



## サブルーチン

このプログラムで、もっとも苦勞したのが、ウシのサブルーチンです。どうしたらウシを最高4頭まで表示させられるか、悪い頭からひねりにひねり出したところでした。

このゲームでは、ウシは左から右へ縦に1行ずつ表示させていきます。いまX座標をKとすると、座標Kの縦の列を表示し終えると次にKに1を足せば右どなりの列に移ることができます。そしてK+1の縦の列を表示すると、また1を足す。これをくり返して1頭分表示して最後に次の牛とのスペースのためにKに3を足します。(図1参照)

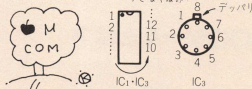
図2 PLL・ICを用いたCMT・インターフェイス

R1	5.6K	C1	0.01 $\mu$ (セラミック)
R2	1K	C2	0.047 $\mu$ (マイラ)
R3	1K	C3	1000p(スチコン)
R4	1K	C4	0.047 $\mu$ (セラミック)
R5	5K	C5	0.047 $\mu$ ( " )
(トリマーポテンショ)		C6	0.01 $\mu$ ( " )
R6	5.6K	D1, D2	1S1588(SW用ならどれても可)
R7	1K	D3	LED
R8	1M	IC1	LM565(565ならどれても)
R9	10K	IC2	$\mu$ A741(741ならどれても)
R10	220 $\Omega$	IC3	MC14049( $\mu$ PD4049可)
C7	0.01 $\mu$ (セラミック)		
C	22 $\mu$ 16V		

## カセット・インターフェイス

T K-80BSをお持ちの方でカセット・インターフェイスで困っておられる方が少なくないと思います。(俺も友人もその1人でした…過去形!) 短いときはなんとか入ってくるのだが、ちょっと長くなるともうダメ。MOOゲームのときなんか30分かかってやっとロードできた仕末。(次の日は1時間かかっても入らずじまい。タタリじゃー) テレコを変えたり、デッキでやってみたりしたがこれもダメ。「これは回路がダメなんだ。」と、勝手に決め込んで、さっそくPLL・IC使用の回路を自作して、それでやってみたら、今までエラーばかりしていたテープが一発でスコン!と入ってしまった。それに再生レベルをある一定以上ならロード中に手で回したってまったくエラーしない。(6〜7年前のテレコ+6巻1,000円の特価テープを使用してもいまだエラーなし!) さすがPLL・ICの威力!と友人と2人で感心しています。(このイン

小さなくぼみ



上面図

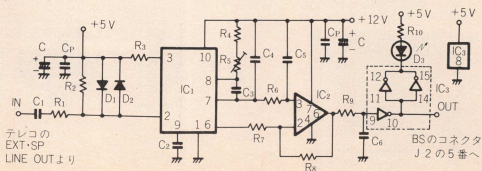




写真6 オウシ4頭となりアタリ!

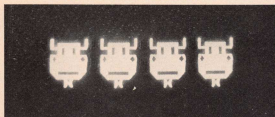


写真7 結果の表示

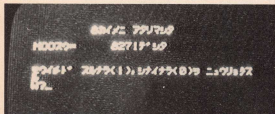


写真8 ゲーム終了の表示

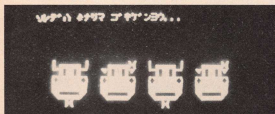
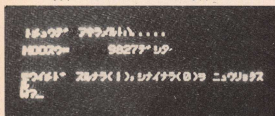


写真9 GIVE UPしたときの表示



ターフェイスにしてから、ロード途中でも安心してトイレに行っております。)

回路は図2を見ておわりのとおり非常に簡単で、かつ調整箇所も1箇所(ボリューム)だけです。(この調整も通当でよく、ただ信号を入力中に発光ダイオードを光るにすればよいだけです。)

TK-80BSとの接続は、図3(a)と図3(b)がありますがどちらでも結構です。(俺はa、友人はbだが2人ともエラーなし!)

## 最後に

なにしろ簡単とはいえ、慣れない言語(俺は語学に弱いので)BASICなるものを使って、それも十分に練習もしないうちにこのゲームを作ったので、ダラダラと長いものになってしまいました。後で考えてみると、もう少し短くできるんじゃないかなと思うところが数箇所でてきました。(修正するが面倒なので作り変えていない)MOOゲームをやってみた感想は、思ったより当てるのが難しいということです。

## I/Oプラザ

▶5月号のアメリカ・マイコン情報をみてびっくり、なんと6800用のBASICコンパイラなるものが出まわっているではないか? それにひきかえ日本ではBASICインタープリタがやっと普及しはじめたところ、しかも、どうも動くベシッ、あーなんたる格差! そこでI/Oの使命だが、BASICコンパイラのリストを一挙全公開せよ。(西表島のカンピラ君より)

図3(a) BSとのインターフェイス例

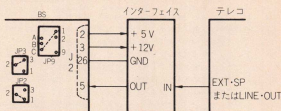


図3(a)

図3(b) BSとのインターフェイス例

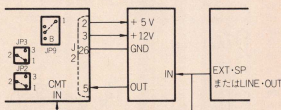


図3(b)

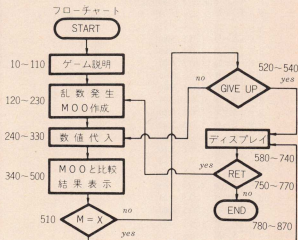


推測数が1回前のしか表示されないところに原因?があるようです。(今までの最高記録は2回、最低は25回)読者の方々も1回で当てることを夢見て、MOOゲームを楽しんで下さい。

また、我『なにおマイコンクラブ』では、BSによるゲームをいろいろ開発中ですので、順次発表していくつもり(連載のうわさも内部に流れております)です。

END

フローチャート



## MOO(ムー)ゲーム・プログラム

10	P. "コレハ MOOゲーム デス"; GOS.2000	600	IF L=1 G.640
20	P. "カクケタガ スペテ コトナル 4ケタノ カズ(MOOスウ)ヲ アテルゲーム デス"; GOS.2000	610	IF L=2 G.650
30	P. "ニュウリョクスウノ アルケタガ MOOスウノ ソノケタノ カズト オナジナラ オウシヲ"; GOS.2000	620	IF L>9 G.660
40	P. "アルケタノカズガ MOOスウノ ナカニ アレバ メウシヲ ティスブレイ シマス"; GOS.2000	630	P.L. "カイメニ アタリ マシタ"; G.710
50	P. "アタタハ ウシノヒントヲ タヨリニ カズヲ アチル/デス"; GOS.2000	640	P. "1カイメデ アテルトハ、アナタハ テンサイデス!"; G.710
60	P. "ニュウリョクシタカズト MOOスウガ オナジトナツトキ スペテ オウシト ナリマス"; GOS.2000	650	P. "2カイメデ アテルトハ、アナタハ シュウサイデス!"; G.710
70	P. "イッカイ ニュウリョクシタカズハ モウイチド ニュウリョク シテハ イケマセン PLAYER ノ マナーデス"; GOS.2000	660	P.L. "カイモ カカルトハ……"
80	P. "OK?"; GOS.2000	670	P.;
90	P. "1ヲニュウリョクスレバ ゲームカイシデス"	680	P. "カオヲ アラツテ デナオシテキテ クダサイ"; G.710
100	IN. Z	690	CL.
110	IF Z#1 G.90	700	P. "トチュウデ アキラメルトハ……"
120	CL.	710	P.;
130	A=R.(9)	720	P. "MOO=", X, "デシタ"
140	B=R.(9)-1	730	P.;
150	C=R.(9)-1	740	P.;
160	D=R.(9)-1	750	P. "モウイチド スルナラ(1) シナイナラ(0)ヲ ニュウリョク"
170	IF A=B G.140	760	IN.W
180	IF A=C G.150	770	IF W=1 G.120
190	IF B=C G.150	780	CL.
200	IF A=D G.160	790	P. "ソレデハ ミナサマ ゴキゲンヨウ"
210	IF B=D G.160	800	K=4
220	IF C=D G.160	810	GOS.3000
230	X=A*1000+B*100+C*10+D	820	GOS.5000
240	L=1	830	GOS.3000
250	CU.3,1;P.L. "カイメ"	840	GOS.5000
260	P.;	850	GOS.2000
270	IN. "MOO=", M	860	CL.
280	IF M<1000 G.270	870	S.
290	O=M/1000	2000	FOR T=1 TO 3000
300	P= (M-O*1000)/100	2100	NE.T
310	Q= (M-O*1000-P*100)/10	2200	R.
320	R=M-O*1000-P*100-Q*10	3000	CU.K,E;P.H84;CU.K,F;P.H92;CU.K,G;P.HCB; CU.K,H;P.H80;CU.K,I;P.HB5
330	E=7, F=8, G=9, H=10, I=11, J=12, K=4	3100	K=K+1
340	CL.	3200	CU.K,E;P.H91;CU.K,F;P.H82;CU.K,G;P.H80; CU.K,H;P.H80;CU.K,I;P.H91
350	IF A=O GOS.3000	3300	K=K+1
360	IF B=P GOS.3000	3400	CU.K,E;P.H91;CU.K,F;P.H80;CU.K,G;P.H80; CU.K,H;P.H80;CU.K,I;P.H91
370	IF C=Q GOS.3000	3450	CU.K,J;P.HB7
380	IF D=R GOS.3000	3500	K=K+1
390	IF A=P GOS.5000	3600	CU.K,E;P.H91;CU.K,F;P.H83;CU.K,G;P.H80; CU.K,H;P.H80;CU.K,I;P.H91
400	IF A=Q GOS.5000	3700	K=K+1
410	IF A=R GOS.5000	3800	CU.K,E;P.H87;CU.K,F;P.H92;CU.K,G;P.HCB; CU.K,H;P.H80;CU.K,I;P.HB1
420	IF B=O GOS.5000	3900	K=K+3
430	IF B=Q GOS.5000	4000	R.
440	IF B=R GOS.5000	5000	CU.K,F;P.HBB;CU.K,G;P.HCB;CU.K,H;P.H80; CU.K,I;P.HB5
450	IF C=O GOS.5000	5100	K=K+1
460	IF C=P GOS.5000	5200	CU.K,E;P.H91;CU.K,F;P.H82;CU.K,G;P.H80; CU.K,H;P.H80;CU.K,I;P.H91
470	IF C=R GOS.5000	5300	K=K+1
480	IF D=O GOS.5000	5400	CU.K,E;P.H91;CU.K,F;P.H80;CU.K,G;P.H80; CU.K,H;P.H80;CU.K,I;P.H91
490	IF D=P GOS.5000	5500	K=K+1
500	IF D=Q GOS.5000	5600	CU.K,E;P.H91;CU.K,F;P.H83;CU.K,G;P.H80; CU.K,H;P.H80;CU.K,I;P.H91
510	IF X=M G.580	5700	K=K+1
520	CU.1,14;P. "GIVE UP スルトキハ(0) ゲームヲツグケル トキハ(1)ヲ ニュウリョクスル"	5800	CU.K,E;P.HB7;CU.K,F;P.HBB;CU.K,G;P.HCB; CU.K,H;P.H80;CU.K,I;P.HB1
530	IN.Y	5900	K=K+3
540	IF Y=0 G.690	6000	R.
550	CU.3,16;P.L. "カイメ=", M		
560	L=L+1		
570	G.250		
580	GOS.2000		
590	CL.		

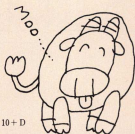




図2 鍵盤のブロック図

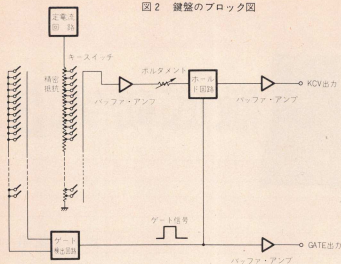
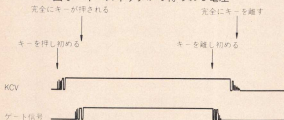


図3 キースイッチから得られる電圧



鍵盤が押されているかどうかを知らせる、ゲート信号 (Gate) で、これは単なる ON-OFF 信号です。

KCV は単音シンセサイザでは、1 つしか出ないわけで、もし鍵盤を 2 鍵以上押した場合は、押されているキーの中で最も低い音か、最も高い音に対応した KCV が得られます。前者を低音優先、後者を高音優先と呼び、どちらの方式を採用しているかは、シンセサイザによって異なりますが、シンセサイザを単音楽器として見た場合には、どちらの方式であっても演奏上支障はないと思います。

アープ・オデッセイ、ローランド・SH-7、システム 700 などの 2 ノートタイプのシンセサイザでは、高音優先と低音優先の 2 つの KCV が出ているので、1 キーだけしか押さなかった場合は、どちらの KCV も同じ電圧が出ているのですが、2 キー以上押した場合、押されたキーの中で最も低い音と、最も高い音に対応した KCV がそれぞれ得られます。

この 2 つの KCV をそれぞれ別の VCO に入れてやれば複音の出せるシンセサイザが作れるのですが、ゲート信号は 1 つしか得られないので、エンベロープの作り方などには制約があります。

図 2 に基本的な鍵盤回路のブロック図を示します。オームの法則により、キースイッチに接続された精密抵抗と定電流回路で  $1V/OUT$  の KCV が得られます。この電圧をバッファ・アンプを通してそのまま VCO

図5 ボルトメント効果

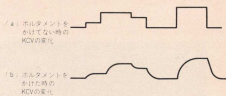
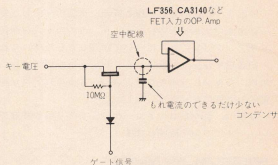


図4 ホールド回路の例



のコントロール電圧として使えば、一応音階ができるのですが、キーを離すとすぐに電圧が下がってしまいます。そのため、キーを押している間だけしか音を出ない場合は良いのですが、キーを離してからでも鳴り続けるようなエンベロープにしたとき、都合の悪いことになります。そこでキーを離しても、いちばん最後に押されたキーに対応する電圧を保持し続けるように、アナログのホールド回路が入っています。

つまり、ゲート信号が ON の状態 (キーが押されている) のとき、ホールド回路には KCV が読み込まれ、ゲート信号が OFF の状態になれば、ホールド回路を閉じて前の KCV を保持し続けます。実際にキースイッチから得られる電圧は、図 3 に示すように、チャタリングを含んでいるので、KCV の方のキースイッチを、ゲート用のキースイッチより先に ON させ、KCV が充分安定した所でゲート信号を ON させて、ホールド回路に読み込ませます。また、キーを離すときも逆に、ゲート信号を先に OFF させています。

図 4 にホールド回路の例を示します。図からも分かるように、コンデンサの漏れ電流、オペアンプのオフセット電流などがあると、ホールドされた電圧は次第に変化して行きます。この変化の少ないものほど、優秀な鍵盤といえるのですが、やはりキーを押した状態

▶ 評価 はじめてお手紙を出します。ただ今、SC/MP-II によるマイコンが作製中ですが、大変なことを発見いたしましたので質問させてください。SC/MP-II の NRST、CONT 端子がアクティブの時データおよびアドレス・バスは Hi-Z なのでしょうか、もしそうでない……、大変なのです。不勉強を恥じます。(NRST が



写真2 ローランドシステム700のエンベロープ・ジェネレータ(ADSR)

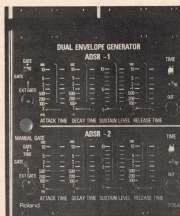
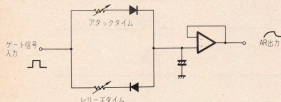


図7 ARの回路例



で最も安定したKCVが得られますから、チューニングをとるときは、必ずキーを押しながら行なうようにします。

鍵盤でもう1つ重要なものに**ポルタメント**があります。図5(a)に示すように、異なった鍵盤に押しかけたとき、KCVは瞬時に変化しますが、バイオリン、トロンボーン、口笛などのような音程がゆるやかに変化して行く、ポルタメントの効果を出すには、図5(b)のようにKCVをゆるやかに変化させる必要があります。そこで、ホールド回路の前に直列に可変の抵抗を入れて、ホールド回路のコンデンサとで積分回路を作っています。

この他に、鍵盤にはチューニングをとるためのピッチ・コントロール、鍵盤の音域を上下にオクターブ関係ですらすトランスポーズ(KCVの絶対値を1Vずらす)、レバーでKCVを変化させるベンダーなどが付いています。

## エンベロープ・ジェネレータ

先月号で、エンベロープ(音の出方、消え方)を制御するために、VCAを使うと説明しましたが、実際には、VCAの増幅度を時々刻々変化させるための、コントロール電圧が必要となります。これを作るのがエンベロープ・ジェネレータで、一般にAR、ADSRと呼ばれるものが使われます。

図6 ARの動作

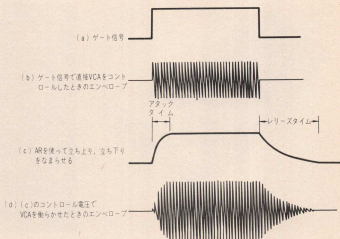
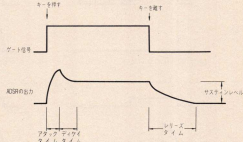


図8 ADSRの動作



### ●AR

ARのAは立ち上り時間(Attack Time)、Rは立ち下り時間(Release Time)のことで、立ち上り時間、立ち下り時間だけが変えられるエンベロープ・ジェネレータです。

鍵盤から出てくるゲート信号は、図6(a)のように単なるON-OFF信号ですから、これをそのまま、VCAのコントロール電圧として使ったのでは、図6(b)のように楽音信号を直接スイッチで断続したのと同じで面白くありません。そこでARによって図6(c)のような立ち上り、立ち下りのなまった電圧で、VCAをコントロールしてやれば、図6(d)に示すように自然な感じのエンベロープになります。図7に示すようにARは、回路が簡単なために、簡易形のエンベロープ・ジェネレータとして使われます。

### ●ADSR

ADSRは、ARよりさらに変化に富んだエンベロープを作るために、アタック・タイム、リリース・タイムのほかに、ディケイ・タイム(Decay Time) サステイン・レベル(Sustain Level)が設定できるようになっています。

図8に示すように、ゲート信号がONになると、アタック・タイムで設定された時間かかって、最大電圧

「L」の時、CONTが「L」の時) どうかご返事ください。(東京都 下山智明) (SC/MP-IIでは、RE SETをかけた状態、つまりNRSTが「L」のときはHi-Zになりますが、CONT端子ではありません。一編)

写真3 ローランドシステム700のLFOとその内部

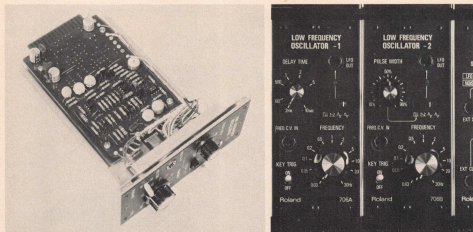
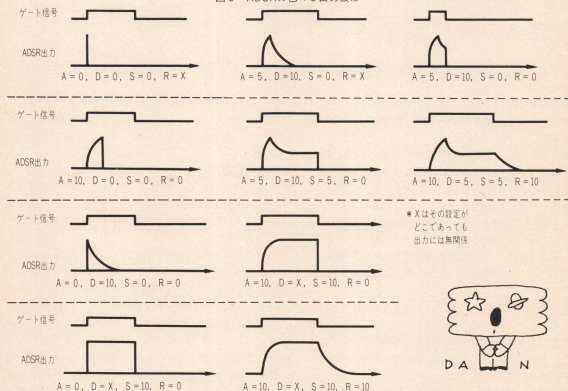


図9 ADSRの色々な出力波形



(普通10—15Vぐらい)に達し、次にディケイ・タイムで設定された時間かかって、サステイン・レベルで決められた電圧までさがってきます。

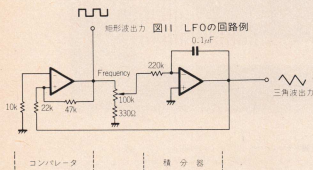
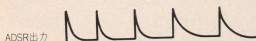
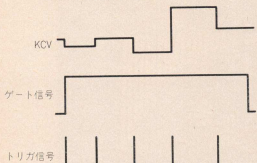
サステイン・レベルが0に設定してあると、0Vまで電圧が下がるので、キーを押し続けても音は減衰して行きます。また、サステイン・レベルが最大にしていると、ディケイ・タイムは無関係になります。キーを離すと、リリース・タイムで設定した時間かかって0Vまで下がります。サステイン・レベルが0で、キーを離す前に0Vまで下がっていた場合はリリース・タ

イムは無関係になります。

図9にADSRを色々な設定した場合の、出力電圧の変化を示しましたが、同じ設定であっても、キーを押している時間(ゲート信号がONの時間)によって出力電圧の変化カーブがちがってくる場合があるのでADSRの設定と演奏方法とは、合わせて考える必要があります。

また、シンセサイザを演奏する場合、レガート(次のキーに移るとき、前のキーを離す前に、次のキーを押す奏法)に弾くと、ゲート信号は出っぱなしになり、

図10 トリガ信号のはたらき



新しくキーが押されたかどうか、判断できなくなります。ですから、音程は変化しても、エンベロープに変化はつきません。キーを押し変えるごとにエンベロープ・ジェネレータを初めの部分から動かさせるには、ノン・レガート奏法か、スタッカート奏法（キーを短かく叩くように弾く）にする必要があります。逆に、この3つの演奏方法によって、演奏に変化を付けることができます。

ローランド SH-7、システム700などでは、鍵盤からゲート信号のほかに、トリガ信号（Trigger）が出ています。これは、新しくキーが押されて KCV が変化することにより、短かいパルス信号が得られるもので、このトリガ信号により、エンベロープ・ジェネレータを再トリガすれば、レガートに弾いても、音程が変化することにより、エンベロープの初めの部分から動作することになります（図10）。

エンベロープ・ジェネレータの出力電圧を VCA のコントロール電圧として使えば、音のエンベロープをコントロールできますが、このほかに、VCF や VCO のコントロール電圧として使えば、時々刻々、音色や音程が変化して行き、面白い効果が得られます。

【カラーテレビは、赤、青、緑の加色混合（3つの色を混ぜると白くなる）を用いています。上井谷君は絵の具などで用いられる、減色混合（3つの色を混ぜると黒くなる）と勘違いをしているのかな？・・・Lut-16 でもいろいろプログラムができれば、I/O に違ってホ、一編一】

ローランドの新しいシンセサイザ SH-1



図12 LFOの鍵盤によるトリガ

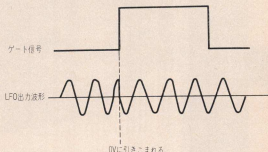
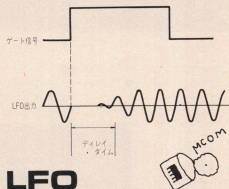


図13 LFOのディレイ効果



## LFO

Low Frequency Oscillatorの略で、変調用の低い周波数（0.01～20Hzぐらい）の発振器です。周波数の可変範囲を大きくするため、図11に示すような、コンパレータと、積分器を組み合わせた物がよく使われるようです。

LFOを常に発振しているのですが、場合によってキーに連動して0Vの点から波形を出したいことがあるので、ゲート信号や、トリガ信号によって強制的に波形を0Vに引き込むことができます（図12）。また、バイオリンなどの演奏で聞かれる、ディレイやビブラートの感じを出すために、鍵盤からのゲート信号に同期して、LFOの出力を少しの間、止める回路も入っています。（図13）また高級なLFOでは発振周波数を、電圧でコントロールできるVCOタイプのものもあります。



日立のテレビインタフェースモジュールなら  
絵を滑らかに動かすこともできます。

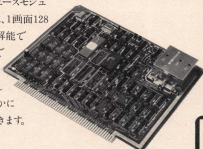
家庭用テレビやモニタテレビが高分解能のグラフィックディスプレイになります。新しく発売されたテレビインタフェースモジュールH68/TVは、トレーニングモジュールH68/TRと接続してテレビ画面を制御するモジュールです。家庭用テレビやモニタテレビを簡単にキャラクターディスプレイあるいはグラフィックディスプレイに変えてしまいます。このテレビインタフェースモジュールの最大の特長は、1画面128×96ドットという分解能でグラフィック表示ができるという点にあります。そのため表示した図形をかなり滑らかに移動させることができます。

#### ＜H68/TVの特長＞

■文字表示モードでは、512字(32字×16行)または、1,024字(64字×16行)を1画面に表示できます。



※1,024字は、モニタテレビ使用の場合に可能



■グラフィックモードでは、1画面128×96ドットで、動画を表示することができます。



- 漢字、片仮名、ゲーム用図形など234種類のパターンをサブルーチンとして用意しています。(グラフィックモード)
- カーソル表示、スクロール表示、ブリンキング、ページングの画面制御機能があります。
- ソフトウェアによって白黒反転が可能です。
- 会話形言語BASICも使えます。
- モニタ、サブルーチンを提供します。

#### ＜仕 様＞

表示モード ● 文字表示モード、グラフィックモード

文字種類 ● 標準64種

文字、図形サイズ ● 文字:5×7ドット

図形:8×12ドット

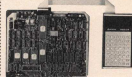
図形種類 ● グラフィックモード…234種

(サブルーチンによって提供)

● 文字表示モード…32種

(オプション)

アセンブラでプログラミングできる  
トレーニングモジュールH68/TR



テレビゲームから、オンラインコントロールの実験まで、フルキーボードの専用コンソール、オーディオカセットテープレコーダ、タイマ割込み機能などを生かして、さまざまな使い方ができます。



日立テレビインタフェースモジュール

H68/TV…¥69,500



# P-ROMライター & チェッカー

## Model SPW-4010

新製品

Model SPW-4010は、次のような数々の機能を備えているP-ROMライター & チェッカーです。価格も驚く程低価格におさえてありますから、どなたにもご使用いただけます。

■ P-ROMの品種 2704/2708および2758/2716の2組…どちらかの1組用ボードはオプション販売です。

■ 書き込み、ベリファイ、チェック機能 P-ROMの書き込み器として十分な機能を発揮する他、さらに書き後のベリファイおよび出力電圧をチェックすることができます。

■ 外部コントロール機能 本器はマニュアル操作型で、次の理由からCPUを内蔵することを避けております。CPU, PTR, TTY等からの外部信号でデバックされた命令コードをP-ROMに書き込むことができ、

これも本器の特長となっています。…CPU, PTR, TTY等のインターフェース・ボードはオプション販売。

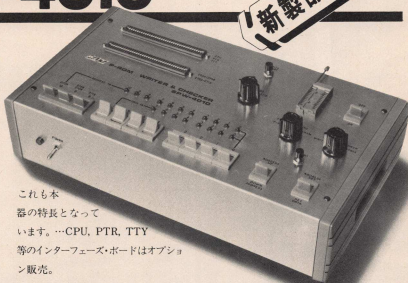
■ コピー機能 すでに書き込みの済んだP-ROMからのプログラムコードを、新しいP-ROMにコピーできます。

■ リスト機能 パネル上のLEDに、アド

レスとデータの表示ができます。

■ 消去チェック機能 消去のチェックができます。

μPD-454D, 1702その他のP-ROM用のものもご希望により製作いたします。



# P-ROM イレーサー

## Model SPE-4020

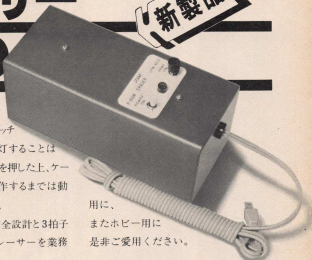
新製品

Model SPE-4020 P-ROM イレーサーは、どなたにも簡単にP-ROMの消去が行え、価格も画期的な低価格ですから手軽にご使用願えます。

消去を行うには台の上にP-ROMを置き、その上に本器をかぶせて電源スイッチ、スタートボタンをONにするだけで動作を開始します。誤って紫外線を直射する事を防ぐ

ために、手に持ったままでランプを見ながら電源スイッチを“ON”にしても、直ちに点灯することはなく、更にスタートボタンを押した上、ケース内部の自動スイッチを操作するまでは動作しないようになっています。操作容易、低価格そして安全設計と3拍子揃ったサンワP-ROM イレーサーを業務

用に、またホビー用には是非ご愛用ください。



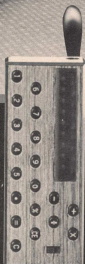
**SANWA**

SANWA RADIO MEASUREMENT WORKS

**三和無線測器研究所**

(本社・工場) 東京都国分寺市東恋ヶ窪4-29-4 TEL.0423(25)3030(代)

# 可能性への挑戦。



計算するライター

**ICカキコト**

- ゴールド(金) ¥15,000
- ブラック(黒) ¥12,000
- シルバー(銀) ¥10,000  
(標準価格)

代理店募集

OEMの方は、価格をご相談  
ください。

オフィスコンピュータ・マイクロコンピュータ・電子パーツ・  
業務無線・システム情報機器・関係書籍

## NASAマイコン

NASAコンピュータ事業部

事業部 ● 甲府市堀部一丁目 9-10 ☎(0552)53-7373代

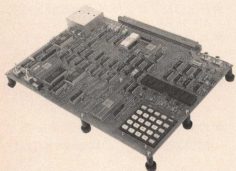
本社 ● 甲府市丸の内一丁目 9-19 県信ビル ☎(0552)37-7373代  
工場 ● 山梨県中巨摩郡竜王町名取370-4 ☎(05527)6-7373代

山梨マイコンクラブ 会員募集中

会長 藤信利貞



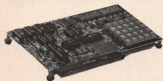
# 厳選された精鋭たち



●東芝 TLCS-80A・EX-80  
¥85,000 テーサービス



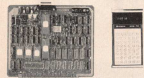
●NEC TK80BS  
¥128,000  
デサービス  
TK80.80E用  
BASIC KIT



●NEC TK80E  
¥67,000 テーサービス



●TSP7706A  
放電プリンター  
(インターフェース  
内蔵)  
¥37,000  
デサービス



●日立 H68/TR  
¥99,500 テーサービス

●NASAプログラム用  
カセット (ROBIN C-60) ¥200  
テープ (NASA C-60) ¥300

●松久キーボード ¥70,000



エンコードなし ¥18,000



●パナファコム L-KIT16  
¥98,000 テーサービス



●ナショナルパナキット KX-33  
¥39,800 テーサービス

## TDK

TRM020シリーズ  
¥35,000 ¥1,000



TRM001  
+5V(5A), +12V(0.3A)  
-12V(0.3A)  
TRM002  
+5V(5A), +15V(0.3A)  
-15V(0.3A)  
TRM003  
+5V(5A), +12V(0.3A)  
-5V(0.3A)  
TRM004  
+5V(5A), +15V(0.3A)  
-5V(0.3A)  
TRM005  
+5V(5A), +12V(0.3A)  
-9V(0.3A)

TRM000シリーズ  
¥49,000 ¥1,000

## TDK



TRM-001  
+5V(10A), +12V(1A)  
-12V(1A)  
TRM-002  
+5V(10A), +15V(1A)  
-15V(1A)  
TRM-003  
+5V(10A), +12V(1A)  
-5V(1A)  
TRM-004  
+5V(10A), +15V(1A)  
-5V(1A)  
TRM-005  
+5V(10A), +12V(1A)  
-9V(1A)



## TDK

RMシリーズ  
¥25,000 ¥1,000



RM05-05S  
+5V(6.0A), 4.5-5.5V可変  
RM05-08S  
+5V(8A), 8.0-10.0V可変  
RM12-05S  
+12V(2.5A), 10.0-13.5V可変  
RM15-02S  
+15V(2.0A), 13.5-16.5V可変  
RM24-01S  
+24V(1.3A), 21.5-26.5V可変

## TDK

RMシリーズ  
¥31,400 ¥1,000



RM05-18S  
+5V(10A), 4.5-5.5V可変  
RM05-06S  
+5V(6A), 8.0-10.0V可変  
RM12-05S  
+12V(5A), 10.0-13.5V可変  
RM15-04S  
+15V(4A), 13.5-16.5V可変  
RM24-02S  
+24V(2A), 21.5-26.5V可変

## TDK



## TDK

RMシリーズ  
¥50,000 ¥1,500



RM05-20S  
+5V(20A), 4.5-5.5V可変  
RM09-18S  
+9V(18A), 8.0-10.0V可変  
RM12-08S  
+12V(8A), 10.0-13.5V可変  
RM15-07S  
+15V(7A), 13.5-16.5V可変  
RM24-04S  
+24V(4A), 21.5-26.5V可変

オフィスコンピュータ・マイクロコンピュータ・電子パーツ  
業務無線・システム情報機器・関係書籍



# NASAマイコン

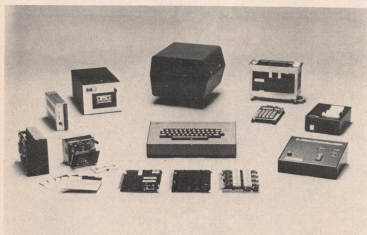
NASAコンピュータ事業部 ☎(0552) 53-7373(代)

甲府市塩部一丁目9-10

# Byte Shop

## LKIT-8 オリジナル ファミリー

エルキット-8



### \*Byte Shopオリジナル セット\*

#### Aセット ¥95,000

■ Lkit-8 ■ 電源 5V2A

#### Dセット ¥226,700

■ Lkit-8 ■ 電源 5V10A

■ プリンター TSP-7706B

■ VRAM MB2504

■ 4Kスタティックメモリーボード

KEMB-001K

■ ラック KERO-008K

#### Bセット ¥130,000

■ Lkit-8

■ 電源 5V2A

■ プリンター TSP-7706B

■ プリンター TSP-7706B

■ オーディオ

カセット TC1100

他にも

各種ありますので御利用下さい。

#### Cセット ¥160,000

■ Lkit-8

■ 電源 5V2A

■ プリンター

TSP-7706B

■ オーディオ

カセット TC1100

#### ★フルキーボード Logites K-12

5V単一電源、エンコーダ内蔵

#### ★P-ROMプログラマ Logites K-13

Lkit-8に接続、P-ROM書き込

#### ★ビデオ・コントロール・ユニット Logites K-15

キーボードにビデオインターフェース、電源内蔵

#### ★CRTディスプレイ装置 Logites K-101

9" CRT 高解像度、インターフェース、電源内蔵

#### ★カセット式デジタル磁気テープ記憶装置 Logites K-201

ティアックMT-2使用、電源、インターフェース内蔵

#### ★ビデオ・ターミナル Logites 1000

キーボード(K-15)+9" CRTディスプレイ(K-101)

### ◆限定販売◆

#### ★ミニドットプリンター

Logites K-11 ¥39,500

#### ★4K Static RAMボードキット

KEMB-001K ¥18,000

ボード・周辺パーツ・IC付、RAM(MB8102 32個) 別売  
ボードはガラスエポキシ製、スルーフェイス、レジ  
スト処理を行なった高信頼性です。

#### ★16K EPROMボード KEPB-001

メモリーMB8518 16個、4Kバイト単位アドレス設定

★Lkit-8用小型フラッシュキット KERC-008K ¥19,500

★ミニフロッピー、ディスクドライブ SA-400

(ディスク1枚 ¥2,900) ¥160,000

★ユニバーサル基板 KEUB-001 ¥7,000

(H68用 100Pもあり)

## パーソナルな利用ができる マイ・コンピュータ

## 16 Bit Microcomputer Kit LKIT-16

●16ビットCPU ●RAM0.5K語(最大1K語)

●ROM1K語(最大2K語)/完全キット・詳細マニュアル付

### LKIT-16に

高度なインタフェース・モジュールが登場。

さらに自由なシステム構成が展開。

拡張メモリーボード (RAM1K語・最大3.25K語/ROM・最大2K語) をはじめ、プリンター、テレビ、カセット、テレタイプ、インタフェースが新登場。テレビンタフェースはカラーグラフィックとキャラクタを同時に表示できますので従来に見られなかった高度なテレビゲームや図形処理ができます。さらに、複数台の周辺機器が同時に使用できるようシステム構成されています。

■ Lkit-16 本体	¥98,000
■ 拡張メモリーボード	¥42,000
■ マザーボード	¥11,800
■ プリンターインターフェース(完成品)	¥24,800
■ テレビンタフェース	¥39,000
■ テレビンタフェース オプション	¥29,000
■ カセット・テレタイプ・インタフェース	¥17,500
■ 電源(本体用)	¥17,000
■ 放電プリンター EUY-10E	¥16,000
■ 電源 5V10A、+12V1A、-5V1A	¥45,000



### マイコンは

使いこなす時代。

豊富な周辺機器を使い、本格的なテレビゲームをはじめ、あなたの自身の知的アイデアに挑戦。

福岡 Byteショップ

〒810 福岡市東区中洲4-2-6-1  
福岡国産ビル5F ☎(092)7131250

岡谷 Byteショップ

〒334 長野県岡谷市市町5-11  
五十川ビル ☎(0262)3131075

関東 Byteショップ

〒161 東京都千代田区水戸1-15-16  
秋葉原ラジオ会館内 ☎(03)2535264

大阪 Byteショップ

〒556 大阪市東淀川区日本橋2-4-5  
☎(06)5641548

名古屋 Byteショップ

〒460 愛知県名古屋市中区大宮1-15-3  
サンポートビル5F ☎(052)7629130

伊勢崎 Byteショップ

〒372 群馬県伊勢崎市中央町1-5-5  
☎(0276)253666



## MICROCOMPUTER KIT

当社では、各社マイクログコンピュータ

MS80DA-4X85	¥ 85,000
MT80-2111	¥ 85,000
LK1T14+2111	¥ 85,000
LK1T16+2111	¥ 98,000
MC30+S101	¥ 88,500
TK30C+2161	¥ 67,000
TK30B5+2116	¥ 128,000
JMC-A1080	¥ 238,000

他にバックスウェルコントロールおよびサージ抑制、サーゲルエンジニアリング等の製品も取り扱っております。

### ELCO スイッチングレギュレータ

HMC-1 + 5V 10A ± 12V 1A	¥ 35,000
HMC-2 + 5V 10A ± 15 1A V	¥ 35,000
HMC-3 + 5V 10A ± 12V 1A - 5V 1A	¥ 39,000
TK30C + 5V 10A ± 12V 1A - 5V 1A	¥ 39,000
GS20 + 5V 10A	¥ 25,000

紙 I/W P 型 E-24 系列 1種類 100本 ¥ 300 IMQ 以上 ¥ 400	セラミック コンデンサ 各容量 各1路 ¥ 100  IPF ↓ 0.03
---	---

15 本

0.04   0.05 $\mu F$ ...	12 本
0.1 $\mu F$ ...	7 本
0.2 $\mu F$ ...	4 本

10

マイラー  
コンデンサ  
各容量  
各1袋  
¥100  
0.001  
0.0015  
0.002  
0.0033  
 $\mu F$   
…  
12 本  
0.068  
0.047  
0.01  
 $\mu F$   
…

10 本  
0.015

0.019  
0.022  
 $\mu F$   
...  
9 本

0.033  
0.047  
 $\mu F$   
...  
7 本

0.068  
0.1  
 $\mu F$   
...  
5 本

0.15
0.22

0.33  
0.33  
 $\mu F$   
...  
3 本  
0.4  
0.55  
 $\mu F$   
...  
2 本

1

1

## 1. 100

# ロビン電子産業 TVゲームから無限の応用を求める。

## COMKIT 8061



BASIC COMPUTER KIT

近日発売

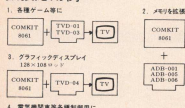
### 特徴

COMKIT8061は4K BASICを使用し低コストでかつ拡張性のあるシステム構成で高級言語BASICをプログラミングできます。オプションの追加によりグラフィックディスプレイ、24チャンネルのリレーのオンオフ制御等、教育用としてだけでなく自動制御、計測制御等の工学分野への応用として最適です。

### 仕様

1. CPU: SC/MP-II 4MHzクロック
2. BASICROM: 4K BASIC (1K PROM×4)
3. RAM: 214最大16KB(8Kバイト)実装は1Kバイト
4. 入力: 61キートンボード ASCII 配列, 英数字・特殊文字・カナ文字使用可
5. 出力: 家庭用TV, VHF 2ch出力
6. 外部記憶: オードイオカセット標準装備
7. 拡張性: バッファ付の拡張端子あり, DMAコントロール
8. 電源: AC 100V 15W 5V3A ±12V 0.2A
9. 外寸寸法: 340 × 320 × 105

### 拡張応用例



### 拡張用製品

マザーボード  
\*ADB-003 TVD-02スロット付 全4スロット \*ADB-004 拡張用マザーボード 4スロット 4スロット単位で拡張可各種ディスプレイユニット  
\*TVD-01 64×32ドット白黒ドットディスプレイDMA方式ゲーム用(マザーボード使用不可) \*TVD-03 64×32ドット(32×32ドット)カラーディスプレイDMA方式ゲーム用(マザーボード使用不可) \*TVD-04 128×108ドット白黒(3枚でカラー可能)グラフィックディスプレイ \*TVD-05 64ドット×16行キャラクタディスプレイ簡易グラフィック可メモリーボード  
\*ADB-001 12K ROM/RAMボード ROM2708 4個 RAM2114 16個 \*ADB-005 4KバイトRAMボード2102 32個 \*ADB-006 16KバイトRAMボード 2114 32個 \*ADB-008 2708, 2758, 2716用PROMボード 1/0ボード  
\*ADB-011 24チャンネル入力 24チャンネルフォトカプラー出力 \*ADB-009 フロッピーディスクコントローラ(開発中)  
(注) TVD-01, 03以外はすべてマザーボード使用可

### EXP-344(拡張セット)

- ADB-004マザーボード 1枚  
44Pコネクタ(マザーボード用) 4本  
44Pコネクタ(ハンダ付タイプ) 2本  
34Pコネクタ 1組  
ビニール平行コード

5月中旬発売予定

### デモマシン作中中!

6月18-20日マイコンコンピュータショーにてデモンストレーションを行います。乞期待!

(予約発売致します)

## COMKIT 8060

世界一安い BASIC COMPUTER!!



超低価格 BASIC COMPUTER KIT

超低価格 ￥99,800

### 特徴

COMKIT8060は4K BASICを使用し低コストかつ最も簡単なシステム構成で高級言語BASICをプログラミングできます。学校・会社等の教育用として又アマチュアの水戸一用として最適なコンピュータです。

### 仕様

1. CPU: SC/MP-II 4MHzクロック
2. BASICROM: 4K BASIC (2K PROM×2)
3. RAM: 最大12Kバイト拡張可(実装1Kバイト)
4. 入力: 61キートンボード ASCII 配列, 英数字・特殊文字使用可
5. 出力: VHF 2ch出力(家庭用TVのアンテナ端子に接続するだけ)画面サイズ 32桁×16行
6. 外部記憶: オードイオカセット(インターフェースは別売り)
7. 電源: AC 100V 15W 5V3A ±12V 0.2A
8. 外寸寸法: 340 × 320 × 105

## ホビーショップ(マイコンコーナー)オープン

新 潟: 新潟県新潟市万代1-5-1 スーパーダイエーパーツコーナー 0252-41-5111(内)367 担当: 目黒  
神 奈 川: 神奈川県横浜市鶴田2030 東急ハンズホビーコーナー 0466-26-8735 担当: 梅津  
東 京: 東京都千代田区神田佐久間町1-14 第二東ビル306号室 03-255-6027代 担当: 中島  
技術相談受付中: アデック, 日立, 東芝, パナファコム, 松下, 他 平日・休日は各ホビーショップへお聞き下さい。

◎ご注文は現金書留・急便にて、住所・氏名・品名・数量・郵便番号をはっきり書いてお願い致します。

●送料: 5,000円以下→〒200/5,000円以上→〒300

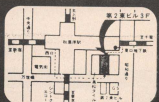
◎多数お買い上げの方には、別途見積り致します。地方業者、ユーザー、メーカー大歓迎!

CR, TTL, CMOS, マイコン, 総合商社の

ロビン電子産業(株) I/O係

〒101 東京都千代田区神田佐久間町1-14 第二東ビル306号室  
☎03-255-6027代 営業時間: 9:30~19:00 休日: 日曜日・祭日

●当店はビル3階のため来店の際は第2おさずビル(10階建)と聞いて下さい。(東口及び地下鉄の駅、駅より50mです。)





# エンタープライズからの 贈り物?

**BASIC COMPUTER KIT/  
¥99,800(千円払)**

## COMKIT8060!

### 学習用、教材用キット

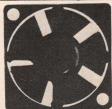
家庭用 TV を用意するのみで、すぐ高級言語 BASIC が使用出来ます。豊富なマニュアル類で理解も早く、学校教材用、アマチュア用、会社社員教育用としても最適です。工業用 BASIC を使用しているため各種制御のシミュレーション等にも利用できます。



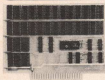
- ①NIBL BASIC 4KROM内蔵
- ②RAM 1K内蔵 12Kバイト拡張可
- ③61フルキーボード付
- ④TVインターフェース付
- ⑤電源、ケース付  
(CPUボード、キーボード、電源はキットです)
- ⑥マニュアル  
NIBL BASIC 文法説明書、組立説明書  
BASIC入門書、アプリケーションプロ  
グラム25例。

### オプション

- ・カセットインターフェース ¥7,000
- ・専用ファン ¥8,000



### ADB-006 / 16K RAMボード



#### 16K RAMボードADB-006 (8080 / 6800両用)

ADB-001、003-5共通仕様で拡張が容易、MB-01、02マザーボード使用可。

- ADB-006A (4K RAM付) ¥39,500 (〒500)
- ADB-006B (8K RAM付) ¥66,500 ( )
- ADB-006C (16K RAM付) ¥92,500 ( )

### TVD-04 ¥34,500(〒500)

- 128×100ドット カラーグラフィックディスプレイ。
- TVD-04 3ユニットで8色のカラーグラフィック。又は白黒の場合は各種の濃淡をだすことが可能。
- TVD-04 1ユニットなら白黒のグラフィック。

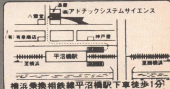


- ドットサイズ 128(コ)×108(タテ)
- RAM方式
- グラフィック出力あり
- ビデオ出力 1カチの場合にはダイナミックドリフトコントロール方式)
- 64ピコセクタ 内装マザーボード・バスコンパブル12K ROM/RAMボード、4Kメモリボードと同一マザーボードで使用可)
- 基板サイズ 170×120(TVD-02と同サイズ)
- 電源 5V 単一
- 内蔵メモリ 2K×1ビット

御注文は現金書留、振替(横浜1431)、為替、又は銀行送金(第一勧業横浜西口支店・当座0109194)でお願いします。尚少額(2,000円以下)は切手にて可(但し100円以下の切手)、休日・日曜、祭日、但し月の第一日曜日は営業致します。

**株式会社 アドテック システム サイエンス**  
〒220 横浜市区西平沼2-3-17 TEL 045(324)1290

★サウスウェスト社全製品取扱中・カタログを御請求下さい









新時代のホームコンピュータM200シリーズの下位機種

# M100シリーズ新たに登場

白黒TV+オーディオカセット装置付 フルオプション¥299,000  
本体¥199,000

OPTION  
モニター



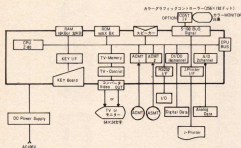
M100本体

## M100の概要

M100は簡易な8KBASIC言語を使用し、S100バスを装備した拡張性に富むシステムです。他のホームコンピュータとの通信、電話による通信はもとより、ちょっとした身のまわりの電器製品、機械の制御、日常的なメモの記憶、その印字出力、高級ゲームにご使用可能です。又、64桁、24行の表示面をもつモニター・テレビと対話しながら16個のオン・オフ接点を制御し、まわりの温度、湿度、圧力の検出装置からのデータを取り込み、計算します。メモリは標準で16Kバイトを内装し、将来48Kバイトまで拡張でき、ROMも8Kバイトまで御使用頂けます。システムはBASICプログラムにより操作され、BASIC命令キーが約20個用意されております。

## M100の機能

- ◎標準構成 ●CPUにZ-80使用 ●メモリ16KバイトからMAX32Kバイト(内蔵可) ●64×24文字(白黒)モニター・テレビ・コントローラ内蔵 ●オーディオカセット 2台接続可能 ●アナログ信号変換器2台内蔵(8bit ADC)
- デジタル入出力各8本内蔵(リレードライバ、ホットカプラ付)
- ジョイスティックレバー1本内蔵 ●2オクターブ音域のスピーカ内蔵 ●フルキーボード及びベシックスキーボード
- ジャーナルプリンタインターフェース内蔵 ●S100バス使用可能
- ◎オプション ●5V4A電源 ●白黒モニターTV、カラーモニターTV ●カラーグラフィックコントローラ(M100、M200共用可)
- オーディオカセット装置 ●S100バス用拡張筐体
- AC100V電源コンセントコントローラ



# M200シリーズ 好評発売中!! ソフトも豊富になりました。

- ガソリンスタンド
- タクシー会社用
- 会計事務所
- 歯科医
- 在庫管理

¥1,390,000

デモンストレーション中!!



●**サンシン**ショッピングローンが使えます。

お支払い方法(ローン、リース、買取とご自由にお選び下さい。)

## 《MODEL CT-1 只今実演中》

CT-1 コンピュータカ(スピーチシンセサイザー)	¥ 230,000
TK-80	¥ 88,500
TK-80E	¥ 67,000
TK-80BS	¥ 128,000
PROMライターモジュール (2708、2716、8518用)	¥ 32,000

PROMイレーサー(タイマー付)	¥ 20,000
シリアルインタフェースモジュール	¥ 44,700
東芝8ビットマイクロコンピュータキット(TVインタフェース、CMTインタフェース付)	¥ 85,000
NECフルキーボードKBR015-002	¥ 52,000
" KBR014-002	¥ 49,800
	各¥1,000

●マイコンのカatalog請求は社名と機種名を指定して〒200を添えてお申し込み下さい。

サンシンショップ

**(株)三真電機**

## SHOP

〒101 東京都千代田区外神田1-10-11  
東京ラジオデパート地下 ☎03(253)6666代  
本社  
〒101 東京都千代田区外神田3-2-16  
加藤ビル3階 ☎03(253)2621代

# 思いのままに使いこなそう!!

貴方も自分専用のマイコンをもって自由自在に使ってみませんか?

(ローン取扱い致します。  
御相談下さい。(3~36回))

33TVCRT 完成品 ¥43,000 5V、0.5A、

MT-2

デモ中 /

H+68 ¥99,700

メモリー

4Kホー

のみ ¥12,000

¥9,000

フロッピー



¥480,000

6800



¥179,500

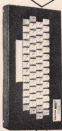
CT64 ¥185,000



CMTソフト箱 (6800, 8080)



NEC TK-80



BS



ソフトベシック



SI100BUS

大阪 IGM

〒556 大阪市東淀川区5丁目5番地B1C1号内  
☎06(644)1281 営業時間AM10:00~PM7:00 定休日木曜



¥49,000

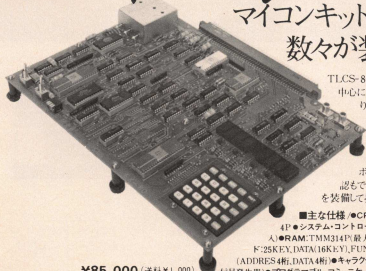


ディスクコントローラ ¥250,000



バグトシエーバー ¥121,800

# Do it yourself!! 手作りマイコンEX-80には、 マイコンキットとして望まれた機能の 数々が装備されています。



TLCS-80A EX-80(組立キット)は、8ビットのCPU(TMP9080AC)を中心にMOS LSIと各種部品で構成された完全部品キットの手作りマイコンです。マイコンそのものとしての回路はもちろん、テレビ・インタフェース回路やオーディオセット・インタフェース回路がワンボード上に実装されています。また、これらの機能が組立後、即稼動できるようROM(TMM331AP)にモニタープログラムが書き込まれています。さらに、16進キーボード使用の際、テレビの音声回路を利用してキー入力の確認もできます。EX-80は、マイコンキットとして望まれた機能の数々を装備して操作性と応用能力を高めた“システム・マイコン”です。

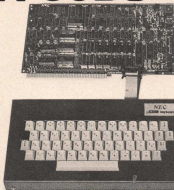
■主な仕様 ●CPU: TMP9080AC(8ビット並列処理) ●クロック・ジェネレータ: TDP822 4P ●システム・コントローラ: TDP8228P ●ROM: TMM331AP(2Kバイト)のモニタープログラム入 ●RAM: TMM314P(最大2Kバイトまで増設可能) ●PROM(オプション): TMM322C ●キーボード: 25KEY, DATA(16KEY), FUNCTION(9KEY) ●LED-DISPLAY: セグメントLEDによる16進表示 (ADDRESS 4桁, DATA 4桁) ●キャラクタ・ジェネレータ: T3477A ●テレビシンク・ジェネレータ: TC5003P(同期信号発生器) ●プログラマブル・コミュニケーション・インタフェース: TMP955IC ●その他: EX-80基板, 各種IC etc.

¥85,000 (送料¥1,000)

## NEC μCOM Basic Station TK-80BS

価格 ¥128,000  
(送料¥1,300)

電源別売



■TK-80BSの性能 ●構成: キーボード、ベーシックステーションボード、マザーボード、100ピンコネクタ、ユーザースタンド(電源別売) ●VX: TK-80/VS、マザーボードで拡張性があります ●メモリ: RAM7K(バイト)、RAM12K(バイト)(ソケット付き)、標準実装RAM5K(バイト)、ROM8K(バイト)モニター4K、BASIC4K実装 ●ビデオディスプレイ: 32文字×16行、文字とグラフィック記号が同時に使えます ●文字の種別: JIS標準英数字、数字、記号、カナ、特殊記号、128種(ASCII標準英数字、数字、記号、64種/小文字の英数字、小文字の半角シフト英数字、64種/グラフィック記号、128種/漢字、26種) ●画面コントロール: 画面反転はプログラムで、ファームウェアによる自動スクローリング ●キーボード: JIS標準配列の55キー、特殊キー、メーカ英数字モード、英記号、カナ記号モードにはソフトキー機能で切り替えるので操作がやり易くなります ●カセットテープインターフェイス: 記録方式、標準シタスタダ(300ボート)テープスピードの変動に強く、信頼性のある回路を採用しています ●シリアルインターフェイス: 75/110/150/300/600/1200/2400bpsを切り換えて使用できます。但し、シリアルインターフェイスはカセットインターフェイスと併用します ●モニタプログラム: メモリ内容の表示/変更、レジスタ内容の表示/変更、メモリブロック転送、1命令毎の実行と実行番地のワープ、ブレークポイントの設定、カセットテープの書き込み(チェックサム付「ヘキサフォーマット」)、カセットテープの書き込みデータとの比較チェック機能 ●BASIC: 配列と機械語プログラムとの組み合わせに便利なかALL、PEEK、POKE機能 ●ソフトウェア(開発中のもを含む): 5Kベーシック、8Kベーシック・セルフチェック/エディター、その他各種応用プログラム ●必要電源: +5V3.5A以上(RAM付実装)、+12V0.3A以上(TK-80を含む値です)。

μCOM Training Kit TK-80E ¥67,000  
(送料¥1,000)

(営業品目) 各社マイコン・半導体金製品・放熱器・プリント基板・電子部品一式

# 田中無線

〒110 東京都千代田区外神田3-13-7本館 ☎255-5151(代)  
マイコン半導体部 ☎253-3201

### 各社マイクロコンピュータ

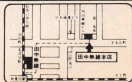
日立H68/TR ¥99,500(¥1000)	モトローラMEK68000DIB
オプションM472114.....	(SPEED MASTER電源/8
専用電源HTP503 ¥11,500(¥1000)	(完成品) ¥93,000(¥1000)
H68/TRメーカ ¥2,000(¥350)	東芝TLCS12AE ¥57,000(¥1000)
ファミLKIT-B ¥85,000(¥1000)	NEC TK-80 ¥85,000(¥1000)
パワファミLKIT-16 ..... ¥98,000	オプションPDS101IC ¥2,800
(¥1000) オプションMBH11 ..... ¥710	専用電源R-15 ..... ¥9,800(¥1000)
専用電源 ..... ¥17,000(¥1000)	インテルSDK-85 ¥81,000(¥1000)

### TK-80関連周辺機器

- カセット・インターフェイス ..... ¥6,500
- カセット式デジタル磁気テープ記憶装置
- MT-2 (2タイプ) ..... TK-80接続付付、電源5V、11V ¥95,000 (タイプ2, 700)
- 紙テープリーダーHR-100 (リコー電子)
- マイコン入出力、TTLレベル並列出力、電源5V (TK-80接続付付) ¥19,800
- JIS配列標準キーボード
- KBRO14-001 ..... テンキーなし、エンコーダ付 ..... ¥55,000
- KBRO15-001 ..... テンキー付、エンコーダ付 ..... ¥61,500
- 白黒ディスプレイ・チューブルTV-32A ..... 32×32ドット、電源5V ¥29,500
- カラーディスプレイ・モジュールTV-64C
- 64×64ドット、4色×2ビデオRAM方式、1024バイト電源5V ..... ¥44,000
- キャラクタディスプレイ・モジュール
- TV-CD ..... 32文字×16行、ライトペン機能付、電源5V、12V ..... ¥48,000
- 4KRAM拡張ボード ..... μPD2102A、32個別装、電源5V ..... ¥18,000
- 4KROM拡張ボード ..... μPD4501、16個別装、電源5V 12V ..... ¥18,000
- 増設用リザーボード3 ..... ¥5,500
- バックアップボード ..... ¥4,300
- 電源 (TK-80専用) R-15 ..... ¥9,800 IC-0004 (-5V付) ..... ¥10,500
- TK-80BS専用電源IC0005 (5V/3A、12V/0.5A、5V/0.1A) ¥23,500 (¥1,000)

### その他の周辺機器

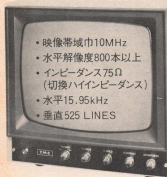
- H68/TR用TVインターフェイス・モジュールH68TV01 ..... ¥69,500
- 放電ブリックチップ-7706B ..... キャラゼン内蔵、直接マイコンのPIAL接続可、電源付 (TK-80、MEK-6800、H68/TR、LK1T16等に) ..... ¥37,000
- TDKマイコン用電源
- TRM023 ..... +5V (5A) +12V (0.3A) ..... 5V (0.3A) / 80BSに最適 ¥36,000
- RM05-ohs ..... 4.5V (6.0A), 4.5V ~ 5.5V ..... ¥25,000
- サンケイIC用電源ICAS-3500 ..... +5V (3A) ..... ¥13,000
- LK1T16用ビデオ・キャラクタ・ディスプレイ
- LA05K-A ..... 640文字 (16行×40列) ..... ¥39,000
- LK1T16用カラービデオ・キャラクタ・ディスプレイ
- LA05K-A1 ..... カラー機能 (8色640エリア) ..... ¥29,000
- LK1T-16用拡張メモリボードLA02K-A ..... ¥42,000
- LK1T-16用プリンターインターフェイスLA05K-B ..... ¥24,800
- LK1T-16用マザーボードLA05K-A ..... ¥17,400
- LK1T-16用カセット・テレビタイプ・インターフェイスLA05K-D ..... ¥17,500





# 各社マイクロコンピュータキットの 秋葉原ショップ東映

## マイコン用モニターテレビ



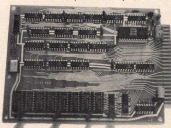
- ・映像帯域10MHz
- ・水平解像度800本以上
- ・インピーダンス75Ω  
(切換ハインピーダンス)
- ・水平15.95kHz
- ・垂直525 LINES

- AC100V 50/60Hz
- AC117V/220V/  
240Vも可能
- RFモジュレーター不要
- TMC9型 26VA 5.5kg  
特価 ¥42,500
- TMC12型 46VA 10kg  
特価 ¥54,700
- 特別仕様にて御注文  
も可能
- TMC製造直売

## マイコンキット

- |                                     |          |       |
|-------------------------------------|----------|-------|
| ●NEC TK80                           | ¥ 88,500 | 〒サービス |
| ●富士通 LKIT8                          | ¥ 85,000 | 〒サービス |
| ●パナファコム LKIT16                      | ¥ 98,000 | 〒サービス |
| ●東芝 EX5                             | ¥ 77,000 | 〒サービス |
| ●ナショナル KX33                         | ¥ 39,800 | 〒サービス |
| ●INPEC 80A (RAM 256W<br>シール共) 教育訓練用 | ¥170,000 | 〒サービス |
| ●TK80用カセットインターフェースKIT (基板付)         | ¥ 1,400  | 〒サービス |

- VIDEO RAM  
5×7DOT,  
32×16/PAGE,  
単一5V、2PAGE  
ライトペン使用OK  
(別売)。  
LKIT8との接続図、  
接続用TTL2ケ付  
¥37,000(完成品)



## マイコン用パワーサプライ

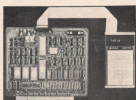
- TK-80・H68/TR・  
LKIT8用 5V・3A ¥11,000
- TK-80・H68/TR・  
LKIT8用 5V・2A  
12V・0.5A ¥10,000
- LKIT16用 12V・0.5A  
+5V・2.5A-5V・0.15A  
5V・0.15A ¥17,000 (LA14A-A) ¥17,000
- 万能型 10V・0.5A+5V・2A-5V・0.5A  
-9V・2mA KP12型 ¥14,000



## 日立マイクロコンピュータ H68/TR

### ■仕様 ¥99,500

- MPU HD46800
- ROM 4KBマスキングROM  
(モニタ/アセンブラ)
- RAM 128Bシステムワー  
クエリア 3KBユーザエリア  
(2KBはオプション)
- 入 力 0~9、A~Z、特殊記号用キー
- 出 力 14桁7セグメントけい光表示管
- パラレルI/O 8ビット2チャンネル(オプション)
- シリアルI/O オーディオテープレコーダ300ボ-FM(カンサス  
シディスタンダード)自動スタート/ストップ付
- クロック 921.6kHz
- ハードタイマ 0.8msec固定割込み
- 電 源 5V±5%、2Amax



## NEC μCOM Basic Station TK-80BS



- 構成その一例、キーボード、ベーシックス  
テーション、ボード、マザーボード、ユー  
ザースマニアル付
- バスTK80バス、マザーボードで拡張性がある
- メモリRAM7Kバイト、ROM12Kバイト  
標準実装RAM5Kバイト、ROM8Kバイト  
(モニター4K BASIC4K実装)

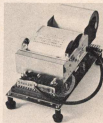
¥128,000  
電源別売

## ミニドット・プリンターユニット

### MODEL TSP-7706A

### ■仕様

項目	定 価・仕 様
印 字 構 成	5×7ドットマトリクス方式
印 字 有 数	1行 16H、20H、32H、40Hが印字可能
印 字 字 体	64×7ドット (H/L、スペースも含む)
印 字 速 度	500~2000 字/分
印 字 間 隔	0.2~0.6mm
文 字 寸 法	2.4±0.2mm
用 電 源	-24V 0.2A typ. (+5V 0.2A typ.)
プリンタ部	MODA 1×10" 有効寿命 3×10 <sup>6</sup> 印 約 5000 字
使用コネクタ	基 礎 型 110V-018-004 (KEL 18p) プリンタ側 225J-21521-487 (DCK 15p) EUV-10ED11、又は12、(絶縁電子部品)
記 録 紙	プリンタ側 800-215 24V (本邦製紙)



- 接続可能なマイコン、Lkit-8、Lkit-16、TK80、MEK 6800D  
II、H68/TR、その他。
- 手軽にマイコンのハードコピーがとれる。
- キャラクタゼネレーター内蔵。
- 直接マイコンPIAに接続できハード及びコントロールコ  
マンドの設計が容易。
- コストパフォーマンスがすぐれている。
- メンテナンスが不要。
- 概要：本装置は、市販のマイクロコンピュータキットと接続し、文  
字、数字、記号等、64種のキャラクターを印字する為の、放電記録  
式プリンターです。

地方の方は便利な通・販を御利用下さい。関東地方の方はクレジットもご利用いただけます。

カタログ請求は誌名ご記入の上(切手300円同封)ご請求下さい。

**TOEI**

**東映無線株式会社**

本 社 特販・通販課 東京都千代田区外神田1-5-8 末初ビル  
第1事業部 第1営業所 東京都千代田区外神田1-14-2 ラジオセンター  
第2営業所 東京都千代田区外神田1-10-11 ラジオデパート  
第3営業所 東京都千代田区外神田1-15-6 東京電波会館

☎ (253) 9 8 9 6 (代表) ㊞101  
☎ (253) 0 9 8 7 (251) 2 7 6 3 ㊞101  
☎ (251) 1 0 1 4 ~ 5 ㊞101  
☎ (253) 5 7 4 1 (代表) ㊞101



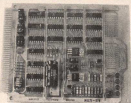




MEM→COPY, MASTER→COPY他  
多機能モード!

2708, 2704  
8080系P-ROMライター・モジュール

**MULTI-87A** ¥32,000



<仕様>

- 動作モード——MEM→COPY, MASTER→COPY, MASTER→MEM、ベリファイ、消去チェック
- 制御——N-88バス、8080にてプログラム制御
- P-ROM接続——オンボードまたはフラットケーブルにて接続
- ソフトウェア——リストにて提供、256バイト
- サイズ——130×165mm

P-ROMイレーサー

**NPE-41** ¥20,000



<仕様>

- 消去時間——連続または0～30分タイマー
- 紫外線波長——2537オングストローム
- 消去個数——最大6個
- 点灯方式——グロースタート式
- 電源周波数——50Hz用と60Hz用あり
- サイズ——80H×140W×170Dmm

製造元

ノーゼル・エンジニアリング(株)

〒168 東京都杉並区宮前4-24-21

TEL03(331)1571

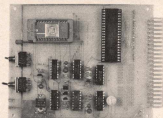
NOZEL

- 米国のシンセサイザー専門誌"SYNAPSE"好評入荷中(バックナンバー有り) 各¥600 (¥120)
- カタログ請求は聖番明記の上、切手100円分を同封してボックス・エレクトロニカ営業部1/0係までお申し込み下さい。
- ノーゼル・ブランドの製品についての技術的なお問い合わせは、ノーゼル・エンジニアリング技術部 野崎までお願いします。
- 大学研究室には指定の様式で納入いたします。

PIAによるクイック・インターフェイス!

2708, 2716  
6800系P-ROMライター・モジュール

**PPW-01** ¥32,000

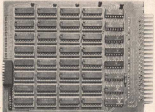


<仕様>

- 動作モード——MEM→COPY
- 制御——45ビット44P(ユーザー・プログラマブル)6800にてプログラム制御
- P-ROM接続——ゼロプレッシャー・ソケット
- ソフトウェア——MEK-DII用カセット及びリスト付、160バイト
- サイズ——115×155mm(KELサイズ)

4Kスタックメモリボードキット

(4K実装)  
**PM-02** ¥36,000



<仕様>

- 16ビット・フルアドレスデコード
- 1Kバイト単位メモリ・プロテクト
- 単一5V電源(電流1A Max.)
- アドレス、データ・バッファ付(8126相当)
- アクセスタイム500ns Max.
- コネクタ 44P KEL22×2Pサイズ

**PM-02N** (メモリなし基板)  
¥18,000

ノーゼル・エンジニアリング販売代理店

**ボックス・エレクトロニカ株式会社**

営業部/〒150 東京都渋谷区宇田川町 2-1  
渋谷ホームズ810 TEL03(496)2946

☆半導体に限り送料無料但合計3千円以下140円要 ☆技術資料は有料です IO-6-P1

# 代引取扱 ★ 各社半導体全品種取扱 ★ 一級新品

## ◎特別奉仕価格品◎

M51845L 三基50時 ¥800  
(説明書付500部)

2SA872A・2SC1775A各¥70 2SB555/2SD425 コプリ ¥1,350  
2SA798・2SC1583各¥110 WO3C 200V1A立 新品品ミコン 100ヶ ¥1,600  
2SK68A ±3%内ペア ¥450 2SK30A GR(IDSS ±3%内)ペア ¥280  
2SC876 (50V, 200mA, 1.2W, 2SD425) ¥70 2SD420 グランドリサケン 120V 1A 40W T-66 ¥920  
TPS6033 ¥3710 ¥1,350 VO B100V.11A 4W 4ヶ ¥100  
TLR313 ¥3710 ¥1,680 TLR312 三基50時 6ヶ ¥1,380  
3S006D (100V-A) ¥3,400 MPSA92 三基50時 ¥320 30D-1 (100V3A100ヶ) ¥4,800  
★カバー付半固定10φ(B)(アルプス) ¥500 ◎特価 10D-1 (100V 1A 100ヶ) ¥1,000ケ ¥13,000

2SC1306 NEC (100ヶ ¥13,500) ¥180 2SA445 Gy (4.5W) ¥100  
2SC1307 NEC (100ヶ ¥38,000) ¥480 2SC1002 (100ヶ ¥5.5) ¥100  
2SC1678 東芝 (100ヶ ¥12,000) ¥180 2SC1000 (100ヶ ¥5.5) ¥100  
2SC1816 三基 (100ヶ ¥18,000) ¥230 2SC435 S NEC 8ヶ ¥60  
2SC1964 三基 (100ヶ ¥10,000) ¥130 2CD847 (CDC: SWY) ¥60  
2SC1969 三基 (100ヶ ¥42,000) ¥520 特価サービス品 ¥70  
2SC1975 松下 (100ヶ ¥12,000) ¥180 2SA748 (6W) ¥60  
2SC2092 日立 (100ヶ ¥11,800) ¥180 2SA748 (6W) ¥60  
2SC481 東芝 (100ヶ ¥24,000) ¥300 2SC481 (6W) ¥60  
2SC1252 NEC (100ヶ ¥48,000) ¥4,800 2SC481 (6W) ¥60  
30D-1 (100V3A100ヶ) ¥4,800 2SC481 (6W) ¥60  
100V 1A 100ヶ ¥1,000ケ ¥13,000 2SC1514 (100ヶ) ¥100  
2SC1728 (100ヶ) ¥100

12	641	¥60	175	¥50	154 H	¥250	605 (10ヶ ¥300)	400	995	¥240	1398	¥150	189	¥480
15	642	¥60	176	¥50	156 H 日立	¥340	615	¥300	996	¥240	1400	¥150	189A	¥480
18	643	¥60	177	¥50	157 (70V) 日立	¥340	616	¥300	997	¥240	1401	¥150	189A	¥480
30	644	¥60	178	¥50	158	¥20	617	¥300	998	¥240	1402	¥150	189A	¥480
30	645	¥60	179	¥50	159	¥20	618	¥300	999	¥240	1403	¥150	189A	¥480
38	646	¥60	180	¥50	160	¥20	619	¥300	1000	¥240	1404	¥150	189A	¥480
48	647	¥60	181	¥50	161	¥20	620	¥300	1001	¥240	1405	¥150	189A	¥480
48	648	¥60	182	¥50	162	¥20	621	¥300	1002	¥240	1406	¥150	189A	¥480
48	649	¥60	183	¥50	163	¥20	622	¥300	1003	¥240	1407	¥150	189A	¥480
48	650	¥60	184	¥50	164	¥20	623	¥300	1004	¥240	1408	¥150	189A	¥480
48	651	¥60	185	¥50	165	¥20	624	¥300	1005	¥240	1409	¥150	189A	¥480
48	652	¥60	186	¥50	166	¥20	625	¥300	1006	¥240	1410	¥150	189A	¥480
48	653	¥60	187	¥50	167	¥20	626	¥300	1007	¥240	1411	¥150	189A	¥480
48	654	¥60	188	¥50	168	¥20	627	¥300	1008	¥240	1412	¥150	189A	¥480
48	655	¥60	189	¥50	169	¥20	628	¥300	1009	¥240	1413	¥150	189A	¥480
48	656	¥60	190	¥50	170	¥20	629	¥300	1010	¥240	1414	¥150	189A	¥480
48	657	¥60	191	¥50	171	¥20	630	¥300	1011	¥240	1415	¥150	189A	¥480
48	658	¥60	192	¥50	172	¥20	631	¥300	1012	¥240	1416	¥150	189A	¥480
48	659	¥60	193	¥50	173	¥20	632	¥300	1013	¥240	1417	¥150	189A	¥480
48	660	¥60	194	¥50	174	¥20	633	¥300	1014	¥240	1418	¥150	189A	¥480
48	661	¥60	195	¥50	175	¥20	634	¥300	1015	¥240	1419	¥150	189A	¥480
48	662	¥60	196	¥50	176	¥20	635	¥300	1016	¥240	1420	¥150	189A	¥480
48	663	¥60	197	¥50	177	¥20	636	¥300	1017	¥240	1421	¥150	189A	¥480
48	664	¥60	198	¥50	178	¥20	637	¥300	1018	¥240	1422	¥150	189A	¥480
48	665	¥60	199	¥50	179	¥20	638	¥300	1019	¥240	1423	¥150	189A	¥480
48	666	¥60	200	¥50	180	¥20	639	¥300	1020	¥240	1424	¥150	189A	¥480
48	667	¥60	201	¥50	181	¥20	640	¥300	1021	¥240	1425	¥150	189A	¥480
48	668	¥60	202	¥50	182	¥20	641	¥300	1022	¥240	1426	¥150	189A	¥480
48	669	¥60	203	¥50	183	¥20	642	¥300	1023	¥240	1427	¥150	189A	¥480
48	670	¥60	204	¥50	184	¥20	643	¥300	1024	¥240	1428	¥150	189A	¥480
48	671	¥60	205	¥50	185	¥20	644	¥300	1025	¥240	1429	¥150	189A	¥480
48	672	¥60	206	¥50	186	¥20	645	¥300	1026	¥240	1430	¥150	189A	¥480
48	673	¥60	207	¥50	187	¥20	646	¥300	1027	¥240	1431	¥150	189A	¥480
48	674	¥60	208	¥50	188	¥20	647	¥300	1028	¥240	1432	¥150	189A	¥480
48	675	¥60	209	¥50	189	¥20	648	¥300	1029	¥240	1433	¥150	189A	¥480
48	676	¥60	210	¥50	190	¥20	649	¥300	1030	¥240	1434	¥150	189A	¥480
48	677	¥60	211	¥50	191	¥20	650	¥300	1031	¥240	1435	¥150	189A	¥480
48	678	¥60	212	¥50	192	¥20	651	¥300	1032	¥240	1436	¥150	189A	¥480
48	679	¥60	213	¥50	193	¥20	652	¥300	1033	¥240	1437	¥150	189A	¥480
48	680	¥60	214	¥50	194	¥20	653	¥300	1034	¥240	1438	¥150	189A	¥480
48	681	¥60	215	¥50	195	¥20	654	¥300	1035	¥240	1439	¥150	189A	¥480
48	682	¥60	216	¥50	196	¥20	655	¥300	1036	¥240	1440	¥150	189A	¥480
48	683	¥60	217	¥50	197	¥20	656	¥300	1037	¥240	1441	¥150	189A	¥480
48	684	¥60	218	¥50	198	¥20	657	¥300	1038	¥240	1442	¥150	189A	¥480
48	685	¥60	219	¥50	199	¥20	658	¥300	1039	¥240	1443	¥150	189A	¥480
48	686	¥60	220	¥50	200	¥20	659	¥300	1040	¥240	1444	¥150	189A	¥480
48	687	¥60	221	¥50	201	¥20	660	¥300	1041	¥240	1445	¥150	189A	¥480
48	688	¥60	222	¥50	202	¥20	661	¥300	1042	¥240	1446	¥150	189A	¥480
48	689	¥60	223	¥50	203	¥20	662	¥300	1043	¥240	1447	¥150	189A	¥480
48	690	¥60	224	¥50	204	¥20	663	¥300	1044	¥240	1448	¥150	189A	¥480
48	691	¥60	225	¥50	205	¥20	664	¥300	1045	¥240	1449	¥150	189A	¥480
48	692	¥60	226	¥50	206	¥20	665	¥300	1046	¥240	1450	¥150	189A	¥480
48	693	¥60	227	¥50	207	¥20	666	¥300	1047	¥240	1451	¥150	189A	¥480
48	694	¥60	228	¥50	208	¥20	667	¥300	1048	¥240	1452	¥150	189A	¥480
48	695	¥60	229	¥50	209	¥20	668	¥300	1049	¥240	1453	¥150	189A	¥480
48	696	¥60	230	¥50	210	¥20	669	¥300	1050	¥240	1454	¥150	189A	¥480
48	697	¥60	231	¥50	211	¥20	670	¥300	1051	¥240	1455	¥150	189A	¥480
48	698	¥60	232	¥50	212	¥20	671	¥300	1052	¥240	1456	¥150	189A	¥480
48	699	¥60	233	¥50	213	¥20	672	¥300	1053	¥240	1457	¥150	189A	¥480
48	700	¥60	234	¥50	214	¥20	673	¥300	1054	¥240	1458	¥150	189A	¥480
48	701	¥60	235	¥50	215	¥20	674	¥300	1055	¥240	1459	¥150	189A	¥480
48	702	¥60	236	¥50	216	¥20	675	¥300	1056	¥240	1460	¥150	189A	¥480
48	703	¥60	237	¥50	217	¥20	676	¥300	1057	¥240	1461	¥150	189A	¥480
48	704	¥60	238	¥50	218	¥20	677	¥300	1058	¥240	1462	¥150	189A	¥480
48	705	¥60	239	¥50	219	¥20	678	¥300	1059	¥240	1463	¥150	189A	¥480
48	706	¥60	240	¥50	220	¥20	679	¥300	1060	¥240	1464	¥150	189A	¥480
48	707	¥60	241	¥50	221	¥20	680	¥300	1061	¥240	1465	¥150	189A	¥480
48	708	¥60	242	¥50	222	¥20	681	¥300	1062	¥240	1466	¥150	189A	¥480
48	709	¥60	243	¥50	223	¥20	682	¥300	1063	¥240	1467	¥150	189A	¥480
48	710	¥60	244	¥50	224	¥20	683	¥300	1064	¥240	1468	¥150	189A	¥480
48	711	¥60	245	¥50	225	¥20	684	¥300	1065	¥240	1469	¥150	189A	¥480
48	712	¥60	246	¥50	226	¥20	685	¥300	1066	¥240	1470	¥150	189A	¥480
48	713	¥60	247	¥50	227	¥20	686	¥300	1067	¥240	1471	¥150	189A	¥480
48	714	¥60	248	¥50	228	¥20	687	¥300	1068	¥240	1472	¥150	189A	¥480
48	715	¥60	249	¥50	229	¥20	688	¥300	1069	¥240	1473	¥150	189A	¥480
48	716	¥60	250	¥50	230	¥20	689	¥300	1070	¥240	1474	¥150	189A	¥480
48	717	¥60	251	¥50	231	¥20	690	¥300	1071	¥240	1475	¥150	189A	¥480
48	718	¥60	252	¥50	232	¥20	691	¥300	1072	¥240	1476	¥150	189A	¥480
48	719	¥60	253	¥50	233	¥20	692	¥300	1073	¥240	1477	¥150	189A	¥480
48	720	¥60	254	¥50	234	¥20	693	¥300	1074	¥240	1478	¥150	189A	¥480
48	721	¥60	255	¥50	235	¥20	694	¥300	1075	¥240	1479	¥150	189A	¥480
48	722	¥60	256	¥50	236	¥20	695	¥300	1076	¥240	1480	¥150	189A	¥480
48	723	¥60	257	¥50	237	¥20	696	¥300	1077	¥240	1481	¥150	189A	¥480
48	724	¥60	258	¥50	238	¥20	697	¥300	1078	¥240	1482	¥150	189A	¥480
48	725	¥60	259	¥50	239	¥20	698	¥300	1079	¥240	1483	¥150	189A	¥480
48	726	¥60	260	¥50	240	¥20	699	¥300	1080	¥240	1484	¥150	189A	¥480
48	727	¥60	261	¥50	241	¥20	700	¥300	1081	¥240	1485	¥150	189A	¥480
48	728	¥60	262	¥50	242	¥20	701	¥300	1082	¥240	1486	¥150	189A	¥480
48	729	¥60	263	¥50	243	¥20	702	¥300	1083	¥240	1487	¥150	189A	¥480
48	730	¥60	264	¥50	244	¥20	703	¥300	1084	¥240	1488	¥150	189A	¥480
48	731	¥60	265	¥50	245	¥20	704	¥300	1085	¥240	1489	¥150	189A	¥480
48	732	¥60	266	¥50	246	¥20	705	¥300	1086	¥240	1490	¥150	189A	¥480
48	733	¥60	267	¥50	247	¥20	706	¥300	1087	¥240	1491	¥150	189A	¥480
48	734	¥60	268	¥50	248	¥20	707	¥300	1088	¥240	1492	¥150	189A	¥480
48	735	¥60	269	¥50	249	¥20	708	¥300	1089	¥240	1493	¥150	189A	¥480
48	736													

★官公庁・学校関係は所定の様式及支払手続で全品種の注文をお受けします。

# 代引取扱 ★各社半導体全品種取扱★ 一級新品

## モトローラ電源レギュレーター

MC7805	5V最大1.5A	¥300
MC7812	12V最大1.5A	¥300
MC7815	15V最大1.5A	¥300
MC14308(8V1ANE)		¥180
PD78M05・15各50ヶ以上	@ ¥210	
専用フイルム抵抗(25×25mm)黒メッキ		¥100

## 2SB554/2SD424

無至実効出力 160W  
コンプリ大特売 ¥1,980  
V<sub>ceo</sub> 180V V<sub>ceo</sub> 180V Ic 15A PC150W  
To-3 東芝 電力増幅・HiFi  
●hFEバランス±5%以内特選品

## 2SC2092 高周波電力増幅管

高周波電力増幅管 100ヶ ¥11,800  
V<sub>ceo</sub> 75V V<sub>ceo</sub> 15V  
F<sub>max</sub> 250MHz V<sub>ce</sub> 220Vdc 日立 (NEC 2SC1306) 同型  
エス・エス・エス (特許商)

## 2SB555 2SD425 } ¥1,480

大特別売選別  
V<sub>ceo</sub> 140V V<sub>ceo</sub> 140V  
Ic 12A P<sub>o</sub> 100W 東芝 To-3型  
hFE (h<sub>FE</sub>) バランス±5% 山内特選品

## 2SA627/2SD188

特選コンプリ hFE バランス±5% 内 1組 ¥980

35K40	¥180
35K41	¥240
35K42	¥300
35K43	¥360
35K44	¥420
35K45	¥480
35K46	¥540
35K47	¥600
35K48	¥660
35K49	¥720
35K50	¥780
35K51	¥840
35K52	¥900
35K53	¥960
35K54	¥1,020
35K55	¥1,080
35K56	¥1,140
35K57	¥1,200
35K58	¥1,260
35K59	¥1,320
35K60	¥1,380
35K61	¥1,440
35K62	¥1,500
35K63	¥1,560
35K64	¥1,620
35K65	¥1,680
35K66	¥1,740
35K67	¥1,800
35K68	¥1,860
35K69	¥1,920
35K70	¥1,980
35K71	¥2,040
35K72	¥2,100
35K73	¥2,160
35K74	¥2,220
35K75	¥2,280
35K76	¥2,340
35K77	¥2,400
35K78	¥2,460
35K79	¥2,520
35K80	¥2,580
35K81	¥2,640
35K82	¥2,700
35K83	¥2,760
35K84	¥2,820
35K85	¥2,880
35K86	¥2,940
35K87	¥3,000
35K88	¥3,060
35K89	¥3,120
35K90	¥3,180
35K91	¥3,240
35K92	¥3,300
35K93	¥3,360
35K94	¥3,420
35K95	¥3,480
35K96	¥3,540
35K97	¥3,600
35K98	¥3,660
35K99	¥3,720
35K100	¥3,780

## 温度補償ツェナダイオード

SG611	¥1,150
SG612	¥1,180
SG613	¥1,210
SG614	¥1,240
SG615	¥1,270
SG616	¥1,300
SG617	¥1,330
SG618	¥1,360
SG619	¥1,390
SG620	¥1,420
SG621	¥1,450
SG622	¥1,480
SG623	¥1,510
SG624	¥1,540
SG625	¥1,570
SG626	¥1,600
SG627	¥1,630
SG628	¥1,660
SG629	¥1,690
SG630	¥1,720
SG631	¥1,750
SG632	¥1,780
SG633	¥1,810
SG634	¥1,840
SG635	¥1,870
SG636	¥1,900
SG637	¥1,930
SG638	¥1,960
SG639	¥1,990
SG640	¥2,020
SG641	¥2,050
SG642	¥2,080
SG643	¥2,110
SG644	¥2,140
SG645	¥2,170
SG646	¥2,200
SG647	¥2,230
SG648	¥2,260
SG649	¥2,290
SG650	¥2,320
SG651	¥2,350
SG652	¥2,380
SG653	¥2,410
SG654	¥2,440
SG655	¥2,470
SG656	¥2,500
SG657	¥2,530
SG658	¥2,560
SG659	¥2,590
SG660	¥2,620
SG661	¥2,650
SG662	¥2,680
SG663	¥2,710
SG664	¥2,740
SG665	¥2,770
SG666	¥2,800
SG667	¥2,830
SG668	¥2,860
SG669	¥2,890
SG670	¥2,920
SG671	¥2,950
SG672	¥2,980
SG673	¥3,010
SG674	¥3,040
SG675	¥3,070
SG676	¥3,100
SG677	¥3,130
SG678	¥3,160
SG679	¥3,190
SG680	¥3,220
SG681	¥3,250
SG682	¥3,280
SG683	¥3,310
SG684	¥3,340
SG685	¥3,370
SG686	¥3,400
SG687	¥3,430
SG688	¥3,460
SG689	¥3,490
SG690	¥3,520
SG691	¥3,550
SG692	¥3,580
SG693	¥3,610
SG694	¥3,640
SG695	¥3,670
SG696	¥3,700
SG697	¥3,730
SG698	¥3,760
SG699	¥3,790
SG700	¥3,820

## モトローラトランジスタ

MC7805	¥1,150
MC7812	¥1,180
MC7815	¥1,210
MC7818	¥1,240
MC7820	¥1,270
MC7822	¥1,300
MC7824	¥1,330
MC7826	¥1,360
MC7828	¥1,390
MC7830	¥1,420
MC7832	¥1,450
MC7834	¥1,480
MC7836	¥1,510
MC7838	¥1,540
MC7840	¥1,570
MC7842	¥1,600
MC7844	¥1,630
MC7846	¥1,660
MC7848	¥1,690
MC7850	¥1,720
MC7852	¥1,750
MC7854	¥1,780
MC7856	¥1,810
MC7858	¥1,840
MC7860	¥1,870
MC7862	¥1,900
MC7864	¥1,930
MC7866	¥1,960
MC7868	¥1,990
MC7870	¥2,020
MC7872	¥2,050
MC7874	¥2,080
MC7876	¥2,110
MC7878	¥2,140
MC7880	¥2,170
MC7882	¥2,200
MC7884	¥2,230
MC7886	¥2,260
MC7888	¥2,290
MC7890	¥2,320
MC7892	¥2,350
MC7894	¥2,380
MC7896	¥2,410
MC7898	¥2,440
MC7900	¥2,470
MC7902	¥2,500
MC7904	¥2,530
MC7906	¥2,560
MC7908	¥2,590
MC7910	¥2,620
MC7912	¥2,650
MC7914	¥2,680
MC7916	¥2,710
MC7918	¥2,740
MC7920	¥2,770
MC7922	¥2,800
MC7924	¥2,830
MC7926	¥2,860
MC7928	¥2,890
MC7930	¥2,920
MC7932	¥2,950
MC7934	¥2,980
MC7936	¥3,010
MC7938	¥3,040
MC7940	¥3,070
MC7942	¥3,100
MC7944	¥3,130
MC7946	¥3,160
MC7948	¥3,190
MC7950	¥3,220
MC7952	¥3,250
MC7954	¥3,280
MC7956	¥3,310
MC7958	¥3,340
MC7960	¥3,370
MC7962	¥3,400
MC7964	¥3,430
MC7966	¥3,460
MC7968	¥3,490
MC7970	¥3,520
MC7972	¥3,550
MC7974	¥3,580
MC7976	¥3,610
MC7978	¥3,640
MC7980	¥3,670
MC7982	¥3,700
MC7984	¥3,730
MC7986	¥3,760
MC7988	¥3,790
MC7990	¥3,820
MC7992	¥3,850
MC7994	¥3,880
MC7996	¥3,910
MC7998	¥3,940
MC8000	¥3,970

## ダイオード

1N34A	¥40
1N34B	¥40
1N34C	¥40
1N34D	¥40
1N34E	¥40
1N34F	¥40
1N34G	¥40
1N34H	¥40
1N34I	¥40
1N34J	¥40
1N34K	¥40
1N34L	¥40
1N34M	¥40
1N34N	¥40
1N34O	¥40
1N34P	¥40
1N34Q	¥40
1N34R	¥40
1N34S	¥40
1N34T	¥40
1N34U	¥40
1N34V	¥40
1N34W	¥40
1N34X	¥40
1N34Y	¥40
1N34Z	¥40
1N35A	¥40
1N35B	¥40
1N35C	¥40
1N35D	¥40
1N35E	¥40
1N35F	¥40
1N35G	¥40
1N35H	¥40
1N35I	¥40
1N35J	¥40
1N35K	¥40
1N35L	¥40
1N35M	¥40
1N35N	¥40
1N35O	¥40
1N35P	¥40
1N35Q	¥40
1N35R	¥40
1N35S	¥40
1N35T	¥40
1N35U	¥40
1N35V	¥40
1N35W	¥40
1N35X	¥40
1N35Y	¥40
1N35Z	¥40
1N36A	¥40
1N36B	¥40
1N36C	¥40
1N36D	¥40
1N36E	¥40
1N36F	¥40
1N36G	¥40
1N36H	¥40
1N36I	¥40
1N36J	¥40
1N36K	¥40
1N36L	¥40
1N36M	¥40
1N36N	¥40
1N36O	¥40
1N36P	¥40
1N36Q	¥40
1N36R	¥40
1N36S	¥40
1N36T	¥40
1N36U	¥40
1N36V	¥40
1N36W	¥40
1N36X	¥40
1N36Y	¥40
1N36Z	¥40
1N37A	¥40
1N37B	¥40
1N37C	¥40
1N37D	¥40
1N37E	¥40
1N37F	¥40
1N37G	¥40
1N37H	¥40
1N37I	¥40
1N37J	¥40
1N37K	¥40
1N37L	¥40
1N37M	¥40
1N37N	¥40
1N37O	¥40
1N37P	¥40
1N37Q	¥40
1N37R	¥40
1N37S	¥40
1N37T	¥40
1N37U	¥40
1N37V	¥40
1N37W	¥40
1N37X	¥40
1N37Y	¥40
1N37Z	¥40
1N38A	¥40
1N38B	¥40
1N38C	¥40
1N38D	¥40
1N38E	¥40
1N38F	¥40
1N38G	¥40
1N38H	¥40
1N38I	¥40
1N38J	¥40
1N38K	¥40
1N38L	¥40
1N38M	¥40
1N38N	¥40
1N38O	¥40
1N38P	¥40
1N38Q	¥40
1N38R	¥40
1N38S	¥40
1N38T	¥40
1N38U	¥40
1N38V	¥40
1N38W	¥40
1N38X	¥40
1N38Y	¥40
1N38Z	¥40
1N39A	¥40
1N39B	¥40
1N39C	¥40
1N39D	¥40
1N39E	¥40
1N39F	¥40
1N39G	¥40
1N39H	¥40
1N39I	¥40
1N39J	¥40
1N39K	¥40
1N39L	¥40
1N39M	¥40
1N39N	¥40
1N39O	¥40
1N39P	¥40
1N39Q	¥40
1N39R	¥40
1N39S	¥40
1N39T	¥40
1N39U	¥40
1N39V	¥40
1N39W	¥40
1N39X	¥40
1N39Y	¥40
1N39Z	¥40
1N40A	¥40
1N40B	¥40
1N40C	¥40
1N40D	¥40
1N40E	¥40
1N40F	¥40
1N40G	¥40
1N40H	¥40
1N40I	¥40
1N40J	¥40
1N40K	¥40
1N40L	¥40
1N40M	¥40
1N40N	¥40
1N40O	¥40
1N40P	¥40
1N40Q	¥40
1N40R	¥40
1N40S	¥40
1N40T	¥40
1N40U	¥40
1N40V	¥40
1N40W	¥40
1N40X	¥40
1N40Y	¥40
1N40Z	¥40

## ダイオード

1N41A	¥40
1N41B	¥40







特売 / IN23WE(マイコンダイオード) ¥1,200

MC8T26 ¥700	<b>モトローラ</b> MC8T28 ¥700
MC6800L (MPU) (6800Pは ¥6,000)...	¥6,800
MC6802P (6800 + 6810 + 6871内蔵) .....	¥8,800
MCM6810AP (128×8RAMプラスチック) .....	¥1,380
MC6820L (PIA) (MC6820Pは ¥3,300)...	¥4,200
MCM6830P-8 (ミグバグ付) .....	¥4,800
MC6840P (PTM) .....	¥7,100
MC6850L (ACIA) (6850Pは ¥3,300)...	¥4,200
MC6871A (Bは ¥6,700) クロックゼネレータ .....	¥6,500
MC6573AP (キャラクタジェネレータ) .....	¥4,800
MCM68708L / 2708L (P.ROM) .....	¥8,000

●技術資料● 以上各店 5%引

M-6800 MPUアプリケーション・マニュアル ¥6,000 ¥500

M-6800 MPUプログラミング・リファレンスマニュアル ¥1,500 ¥300

M-6800 MPUと文マニアル改訂版 ¥2,500 ¥300

M-6800 マイコンコンピュータ システムデザインデータブック ¥800 ¥100

モトローラ C.MOSデータブック ¥1,000 ¥300

モトローラ リニヤICデータブック ¥1,500 ¥300

シャープ大型LED 9Rはアノード 8Rはカソード

GL-9R04-8R04 21mm×18mm各 ¥300

9R06-8R06 25mm×19mm各 ¥380

9R10-8R10 33mm×22mm各 ¥550

8P04 (カソード) 21mm×18mm ¥200

YHP製小型LED 7セグメント (カソード)

2桁半 7%×15% ¥100

3桁 7%×15% ¥180

9R06 100ヶ ¥26,000

TLR312 MAN72 シャープ2桁LED ¥480

GL-6R201 カソード中文字

GL-7R2017 ノード中文字

高18mm×24mm

(文字の寸法 9R04と同)

50ヶ ¥19,000

アノード高19×100 100ヶ ¥34,000

10ヶ ¥250

10ヶ ¥2,300

100ヶ ¥20,000

東芝赤色中文字 LED カソード

10ヶ ¥1,650

100ヶ ¥12,000

モンサント中文字赤

アノード高19×100 100ヶ ¥34,000

アンテックス半田コテ(コテ先別売)

★半田コテ本体 (9線アース線付)	
C型 (15W) TR-IC用	¥2,230 千200
G型 (18W) 一般電子機器	¥2,800 千200
C X型 (17W) CMOSIC用	¥2,430 千200
X25型 (25W) 一般電子機器	¥2,300 千200

★コテ先価格表	
☆C型用	
No.2 (2.3mm) No.6 (1mm)	¥430
No.3 (4mm) No.4 (4.7mm) No.5 (4.7mm)	¥480
No.10 (0.5mm)	¥830
No.102 (2.3mm) No.106 (1mm)	¥520
No.103 (4mm) No.104 (4.7mm)	¥560
No.302 (2.5mm)	¥600
注 No.2-No.10はニッケルメッキ	
No.102-No.302は鉄メッキ	
☆G型用 (全部鉄メッキ)	
No.820 (2.3mm) No.821 (3mm) No.822 (4.7mm)	¥530
☆C X型用	
N-1mm-N-3mm (ニッケルメッキ)	¥740
T-2.3mm-3mm-4.7mm-6mm (各鉄メッキ)	¥480
☆X25型用	
2.4mm-3.2mm-4.7mm (各鉄メッキ)	¥640
★交換用ヒーター	
C型用 ¥1,600 C X型用 ¥1,640	
G型用 ¥1,700 X25型用 ¥1,600	
コテスタンド (各型共用)	¥1,580 千300

## 紙エポ万能プリント基板

### 特別価格発売中

◎中仕切のない使いやすい基板◎ 100枚以上 特別価格

★ICピッチ (2.54mm) 紙エポ1.6t

ICP-28 85mm×85mm ¥180 10枚以上 ¥150

ICP-62 85mm×170mm ¥350 10枚以上 ¥300

★ピン無し LUK基板 (ベーク) 1.6t

TPB-1S (1ヶ目) 85mm×85mm ¥100 10枚以上 ¥90

TPB-1W (1ヶ目) 85mm×170mm ¥200 10枚以上 ¥180

TPB-4S (4ヶ目) 85mm×85mm ¥100 10枚以上 ¥90

TPB-4W (4ヶ目) 85mm×170mm ¥200 10枚以上 ¥180

基板だけ 1枚 100円 2枚 140円 4枚 200円 5枚 240円 10枚 300円

送料 お買上げの場合 2枚 4枚 140円 200円 5枚 11枚 200円 300円

ICソケット (ハンダイ)

DILB-8P ¥50 22P 110

14P ¥60 24P 140

16P ¥70 28P 160

18P ¥90 40P 200

★1種類100ヶ以上単価の15%引

三端子レギュレータ

及モールドT用フィン

立・横取付自由 ¥100

ACリレー ¥250

プラスチックソケット

マイコン

品名別価格

寸法 25×25×巾15mm

ご注文は現金書留又は為替で住所氏名・品名をはっきり書いて下さい。

送料 300円以上無料。半導体以外の部品は送料別。送料は送料表を参照。送料は送料表を参照。

藤商電子株式会社 通販部 直販部

東京都渋谷区渋谷2-12-8

アートビル内

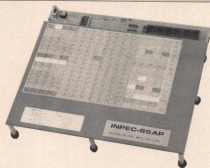
☎ (東京03) 499-0981(代)

## マルゼンクレジット

- インテル8085CPU採用
- 5V単一電源で動作
- アセンブリ言語入力ボード付(タッチ・キー方式)ワード単位(8ビット)でダイレクト入力
- ビデオ・インターフェース(オプション)をつければ、すぐ画像が出せます。

頭金 ￥34,800  
初回 ￥8,150  
2～6回目 ￥8,000

INPEC-85AP ￥79,800



## 月々8000円でマイコンを…

TK-80	頭金 ￥13,000	初回 ￥8,300	2～10回目 ￥8,000
TK-80E	" ￥22,000	" ￥8,150	2～6回目 ￥8,000
TK-80BS	" ￥43,000	" ￥7,200	2～12回目 ￥8,000
LKIT8	" ￥12,000	" ￥8,300	2～10回目 ￥8,000
LKIT16	" ￥13,000	" ￥7,200	2～12回目 ￥8,000
H68/TR	" ￥14,500	" ￥7,200	2～12回目 ￥8,000
MK-80A	" ￥23,000	" ￥8,150	2～6回目 ￥8,000

支払回数・頭金・ボーナス利用等詳しい事は下記へお問合わせ下さい。

マイコン：上記の他ナショナルバナキットKX-33他

三菱・ナショナルセミコンダクター等各社製品。

電源：TOKTRM003(+5V10A +12V1A、-5V1A)、RM05-06S(+5V10A) 日章NPR-3M10(+5V3A、+12V0.5A、-5V0.5A) NPR3M50(+5V5A、+12V0.5A、-5V0.5A)他。

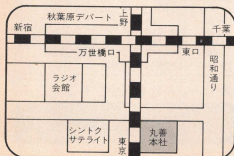
測定器：LEADERシクロスコープLB0-508(130%、20MHz、10mV/cm2現象)他。

トリオ、菊水等各社製品。

ハンダゴテ：Ungar #127(3線式24W)他。

その他：TTL・DTL ICのテストに最適なLED使用スタンレーロジックチェッカー  
ソルダーヘルパー・精密ラジオペンチ・ニッパー等エンジニアの工具。

本：マイコン関係月刊紙(新刊・バックナンバー)他 各種。



**システム・フロア** 本社ビル2F

電子のキャンパス

**丸善無線電機株式会社**

東京都千代田区神田佐久間町1丁目8番地

☎ 255-4911(代表)

# 「ミスプリントではありません」

## 新発売 タイプリンター

# ¥99,800

### TP-038A



特許出願中・実用新案出願中

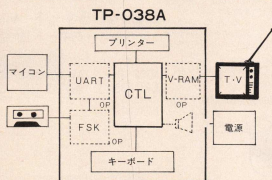
### 現品先渡し＝後払い！

お支払い方法	アンツ タイプリンター	
	TP-038A	TP-035A
分割払金	6,000円	10,500円
支払回数/支払期間	20回/20ヶ月	20回/20ヶ月
分割払価格(合計)	108,000円	192,000円
現金価格(一括払)	99,800円	178,000円

## Ants<sup>®</sup> TIEPRINTER

業務仕様製品をあなたのマイコンのI/Oとして

アマチュア価格で特別提供 ASR-33モデルベース



### TP-038A

仕様

- ・キーボード ASCⅡフルキーボード
- ・プリンター 放電式5×7ドットプリンター
- ・印字 64キャラクター  
1行32、21、桁印字可能
- ・送受信 全二重
- ・入出力 パラレル
- ・ローカル機能有り(マイコン無接続でも1字づつタイプライターとして印字出来ます)
- ・寸法 470W×210D×90Hmm
- ・形状 卓上型

■TP-035A 仕様 ¥178,000

- ・ASR-33モデルベース
- ・入出力 シリアル
- ・FSK カセットインターフェース内蔵
- ・リビート機能内蔵
- ・印字音、出力機能内蔵

■TP-036A(J) 仕様 (受託生産品)(別途価格)

- ・マイコンシステムメンテナンスツール
- ・形状 アダプシユケース型
- ・ASR-33 モデルベース
- ・カセットメカ内蔵
- ・AC100V用電源内蔵

TP-038A型タイプリンターは、TP-035A・TP-036A(J)型をモデルとし特にお求めやすい価格に改良を加え破格の超低価格でお求め頂けるはこびとなりました。あなたのマイコンライフにより強力な生命をTP-038Aは、お約束出来ます。

お問い合わせは下記へ

販売店募集中

電子技術社員募集30才まで経験者優遇  
営業社員募集20才～30才まで経験者優遇  
お気軽に電話ください。応募の秘密は厳守します。

**Ants<sup>®</sup>**  
ELECTRONICS INSTRUMENTS

発売元

**アンツ** 電子機器販売株

〒461 名古屋市東区東桜2-3-7(東カンビル)  
TEL (052) 932-1720代

製造元

株式会社 **アンツ**

〒501-04 岐阜県本巣郡真正町軽海313の1  
TEL (0583) 24-3167代



# 技術の発展多様な応用

MM80-4K/1K ¥27,500 千300

MM-16K/4K4K ¥69,500 千300

AD-08KIT ¥15,500 マニュアル付

MS9026K ¥4,800 マニュアル付

Dlog-08KIT ¥24,500 千300

AD-203KIT ¥13,500 千300

MS-202KIT ¥7,500 千300

タイムプロセッサ TP-2

マイコン内蔵のプログラムマルチタ

TP-2C (ケース入り、完成品) ¥48,500

TP-2B (CPUボード完成、キボード、L

TP-2K (CPUボードTP-2Bキット) ¥29,800

特徴

●AC200V/60Hz同期方式

●4個の出力を独立してコン

●ON, OFF, SLPの3出力キ

●キボードにより20のプ

デジタルアプリケーション可能

●分割型1画面の時間設定

●録音、AM/PM、時刻を同

●テキスト4bit 1チャッ

コンTMS 1121を使用

POWERLIT-503S ¥5,500 千200

2519シングネキス ¥4,500

CM2170 (L) ¥4,400

CM4800 (カ) ¥4,400

CM4720 (カ) ¥6,300

CM2302 ¥5,000

TM54011 (UART) ¥2,300

TM547109 (演算器) ¥6,000

AY3-2376 (エンコーダ) ¥4,500

X'tal ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

1.200 MHz (200MHz) ¥1,200

NEC  $\mu$ COM Basic Station

TK-80BS ¥128,000

専用電源 IC-0005 ¥23,500 千1,000

構成 キーボード、ベシックスターティングボード、

マザーボード、ユーザーマニュアル付。

メモリ TK8016、ユーザーボードで構成される。

メモリ RAM7Kバイト、ROM12Kバイト、構成要素

RAM5Kバイト、ROM8Kバイト (モジュール、BASIC、

文字 32文字×16行のビデオディスプレイ、JIS、

ASCII標準漢字の他、ギリシヤ文字、漢字、グラフィ

ック記号等。

インターフェイス カンサシステムスランダー (500バ

ー) のセットインターフェース、シリアルインター

フェースを内蔵。

モニタプログラム メモリレジスタ内容の表示/変更

一画面毎のモニタチェック

電源 3V3, 3A (RAMファクトリー) 2V/3, 3A (TK80含む)

TK80E コモニティ ¥67,000

千1,000 (電源別)

μPB8080AF、μPD454Cを使用したミニコンピュータ

Z80 CPUロジック

パイロ ¥1,000

マニュアル ¥2,000

PI/O ¥4,380

マニュアル ¥1,500

CTC ¥4,380

Z80A CPU ¥1,500

ナシメット ¥15,900

ISPB/A600 (CPU)

DM81139S ¥650

MD27080 ¥4,500

新製品 キーボード

KBD5Z (エンコーダ付

完成品) ¥19,800 千500

KBD5J (JIS 現貨完成品)

¥26,000 千500

KBD5Z (エンコーダ付

完成品) ¥19,800 千500

KBD5J (JIS 現貨完成品)

¥26,000 千500

KBD5Z (エンコーダ付

完成品) ¥19,800 千500

KBD5J (JIS 現貨完成品)

¥26,000 千500

KBD5Z (エンコーダ付

完成品) ¥19,800 千500

KBD5J (JIS 現貨完成品)

¥26,000 千500

KBD5Z (エンコーダ付

完成品) ¥19,800 千500

KBD5J (JIS 現貨完成品)

¥26,000 千500

KBD5Z (エンコーダ付

完成品) ¥19,800 千500

KBD5J (JIS 現貨完成品)

¥26,000 千500

KBD5Z (エンコーダ付

完成品) ¥19,800 千500

KBD5J (JIS 現貨完成品)

¥26,000 千500

KBD5Z (エンコーダ付

完成品) ¥19,800 千500

KBD5J (JIS 現貨完成品)

¥26,000 千500

KBD5Z (エンコーダ付

完成品) ¥19,800 千500

KBD5J (JIS 現貨完成品)

¥26,000 千500

KBD5Z (エンコーダ付

完成品) ¥19,800 千500

KBD5J (JIS 現貨完成品)

¥26,000 千500

KBD5Z (エンコーダ付

完成品) ¥19,800 千500

KBD5J (JIS 現貨完成品)

NEC TK-80 ¥88,000

電源 IC0004 ¥9,800 千500

LKIT-16 ¥98,000

NN1630 ¥6,000 HB811 ¥900 μB8515 ¥9,000

LA02KA (拡張メモリボード) ¥42,000

LA05KA (テレビンタフェース) ¥39,000

LA05KB (カダグラフィックオプション) ¥29,000

LA05KD (カセットMTテレタイプインタフェース)

¥17,500

H68TR ¥99,000

HM472114-4 ¥3,300

H68T V01 (TVインタフェースモジュール)

¥69,500

EX80 ¥85,000

E-PACS II (E-PACS II)

ユニバーサル基板

●特徴

1) ラッピング作業、

2) DIP 8-42P の全ての I/O を実装

可能。

3) 試作用・研究用にとても最適。

4) 安価です。

4 × 4 (H/D) 無表示: ガラスエポ

シールズ

●最大実装数 (16P以内)

420 AHC20E ¥6,800 440 AHC125 ¥22,172

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

440 AHC20E ¥7,200 440 AHC175 ¥20,100

※送料5,000未満千200,5,000円以上千350と定め、多い場合は返金致します。

株式会社 **エー・ピー・商事**

本社直轄部 通商部 AMIO: 00-106-6: 0088 東京都 東区 3-7084

千145 東京都大田区田原町南第37-1 駄馬路 3 号



# HAMERS

2-7-21, MATSUKAGE-CHO, NAKA-KU, YOKOHAMA  
231 JAPAN TELPHONE: 045(662)0688

# ハマーズ

## ☆全国クレジット取扱中

○沖縄から北海道まで全国分割OK!  
○当社の取扱全製品(3万円以上)  
○申し込みは電話でOK!

○1~24回払(ボーナス併用可)  
○頭金ナシでもOK!  
○おまけに格安

**HEATH KIT 完成品**  
H8 cpu・H9 video  
¥487,000



(H8, H9)  
(例) 頭金 0円  
1回目 26,698円  
2~24回 25,000円×23

**コモドール**  
PET 2001  
¥298,000千2,000



(例) 頭金 0円  
1回目 23,184円  
2~24回 15,000円×23

**アドテック**  
ADB002 実装TVTY-1  
完成品 ¥168,000千着払



(例) 頭金 0円  
1回目 12,067円  
2~24回 8,500円×23

**Sunpec**  
8000TK+TK80E  
¥185,600 +8000power



(8000TK)  
(例) 頭金 0円  
1回目 10,812円  
2~24回 9,500円×23

**NEC**  
TK80E  
¥67,000千サービス



(例) 頭金 0円  
1回目 7,215円  
2~12回 6,200円×11

**日立**  
H68/TR  
¥99,500千サービス



(例) 頭金 0円  
1回目 9,697円  
2~12回 9,300円×11

**パナファコム**  
LKIT-16  
¥98,000千サービス



(例) 頭金 0円  
1回目 9,108円  
2~12回 9,200円×11

**パナファコム**  
LKIT16+CRT  
¥166,300 +マザーボード  
+3M50



(拡張ボード)  
(例) 頭金 0円  
1回目 9,966円  
2~24回 8,500円×23

**NEC**  
TK80E+TK80BS+3M50  
¥212,500



(TK80BS)  
(例) 頭金 0円  
1回目 9,548円  
2~24回 11,000円×23

**日立**  
H68/TR+H68/TV  
+5V10A  
¥197,000 (SWL0510)



(H68/TV)  
(例) 頭金 0円  
1回目 13,397円  
2~24回 10,000円×23

**インターフェース**  
NEC TK80BS ¥128,000千サービス  
日立 H68/TV ¥69,500

パナファコム  
メモリーボード ¥42,000  
CRT 39,000  
プリンターI/O ¥24,800  
カセット ¥17,500  
マザーボード ¥11,800  
カラークラ ¥29,000  
RFモジュール ¥2,000  
放電プリンター ¥16,000

**周辺装置**  
ディックデジタルカセットMT-2  
¥95,000



TSP7706A 放電プリンター  
¥37,000千サービス

### Power Supply

日立 HTP-503(5V, 3A) H68/TR専用PS ¥11,500 千サービス  
日立 HTP-503(5V, 3A) H68/TR専用PS ¥12,500 千サービス  
日立 HTP-503(5V, 3A) H68/TR専用PS ¥12,500 千サービス  
日立 HTP-503(5V, 3A) H68/TR専用PS ¥17,500 千サービス  
日立 HTP-503(5V, 3A) H68/TR専用PS ¥17,500 千サービス  
日立 HTP-503(5V, 3A) H68/TR専用PS ¥28,000 千サービス

★売場拡張し電子パーツ(CR, Tr, IC又拡張用RAM, ROM等)の販売を行なっております。又売場内にplay room (マイコン)を増設、自由に御使用下さい。

★通信販売の場合は現金書留又はお振込口座三菱銀行上田大同支店当座No9005488へお振込み下さい。

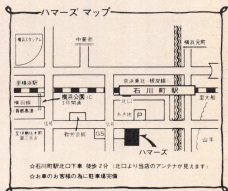
★クレジット申し込みの注意  
申し込み者が20才未満又学生の方の場合は保護者の方を申し込み者にして下さい。



工人舎

横浜市中区松影町2-7-21  
〒231 ☎045-662-0688(代)  
営業時間AM10:00~PM7:30

定休日 毎週水曜日(祭日の場合は翌日)



HAMERS クレジット 申込書		商品名	お支払回数		6・10・12・16・18・20・24回
名前	生年月日	年 月 日	才	電話	-
住所	居住年数		年	配偶者	有・無
お勤め先	電話	-	-	お勤め年数	年 月 収 万円
その住所	ご住居 自己所有・家族所有・借家・寮・社宅・アパート				

# I/O 6502-01 ONE BOARD COMPUTER

## 特徴

- 1Kテラタイプモニター (TIM) エコーバック
- テラタイプ用自動同期 (100 ~ 300ボート) シリアルポート
- 8BITインターバルタイマー
- 8BITパラレルI/Oポート (PIA)
- HIGH SPEEDプログラム処理
- 補正なし10進演算
- ミニコンに近いアドレッシングモード
- 完全スタック動作
- 内装4K RAM (1K実装) BUFFER ICをさすだけで、USER48K
- DC8Vの整流電源のみで動作 (レギュレータ内蔵)
- 4K RAM実装時 TINY BASIC等 SOFT SUPPORT 各種用意

完成品 ¥39,000 キット ¥34,800

〒1,000

## 仕様

- CPU 6502 (アップルと同じ)
- MONITOR TIM6530-004
- クロック Xtal (1MHz) 付
- RAM 2114 TYPE × 2, 74LS42 × 2, 74LS04 × 2, 74LS10, 74LS00 付
- BUFFER IC 74LS245 @ 515 74LS365 @ 165
- CRTターミナル (近日発売)
- TTY形式 48 × 16 入出力 TL 又は カレントループ (20mA)

### ● 56PINBUS 各種CPU基板 (寸法 130 × 150mm)

- 6800 使用IC 74365 × 3, 74LS245, 7401, 7405 其の他  
6802 使用IC 74365 × 3, 40P, 18P
- ICフリーエリア付  
以上スルホール、金メッキコネクタ、ガラス、エポキシ基板のみ ¥9,800  
ICソケット付動作試験済 ¥12,800
- 6502 使用IC 74365 × 3, 74LS245, 6530-004, 2114 × 8  
其の他 基板のみ ¥12,000  
ICソケット付、動作試験済 ¥14,800

### ● 紙テープリーダ駆動用ハイブリッド回路

パルスモータ直接駆動速度可変、反転、停止、機構内蔵 ¥3,800

### ● 日本航空電子製カードリーダMR-148型

8 × 6 ビット 動作回数 1,000,000 インターポーザ構造 ¥110,000

### ● 日立フロッピーディスクFDD I/O A型

モータ駆動回路ケース付 ¥238,000  
デスクセット ¥3,000

### BASFミニフロッピー-6106型

### ● 日本サーボ、サーボモータ、パルスモータ各種

### ● 日本碍子ミラセラムハニカムヒーター

温風機、乾燥機等のマイコン制御に最も安全な発熱体  
TC 190°C 100V、200V用 最大出力 350W 電極付 ¥2,000

### ● I/O万能基板

56P 寸法 130 × 150 半田メッキ ピン金メッキ  
ベーク ¥3,200  
ガラエポ ¥4,000

お願い製品により納期のかかるものもありますので御注文の際には御一報下さい。

# I/Oラボラトリー

〒101 東京都千代田区神田佐久間町1-14

☎ 03-251-5102

第2東ビル

〒185 東京都国分寺市本町4丁目21の8

☎ 0423-21-6650

# 新装開店

マイコン部門強化!!  
ニュー秋葉原センター店

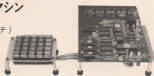
『フレッシュショップ』  
ツクモ5号店 秋葉原にオープン!

## パートI TB-80 μCOMキット

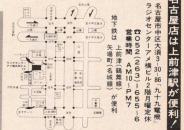
マイコンマニアにおくる超コストパフォーマンスマシン

好評! 定価¥68,000 (ソフトTK-80コンパチ)

- 100A使用電圧は+5Vですが、DC-DCコンバータを使用しておりますので、TK-80用の+5V、+12V、+20Vの電源が使えます。
- キーボードSWは、リモートボードで、40本の15芯カラー平行ケーブルで外付になっています。



台数限定 ラストチャンス! 特価¥53,000 千サービス



好評発売中! 2度とないチャンス!

## MK-80A μCOMキット

(TK-80相当機)

台数限定特価¥63,000

千サービス

MK-80E ¥54,000

(TK-80相当機) 千1,000

TK-80BS・BS用ケースと合わせて  
お買求めください。

TK-80/MK-80A/TB-80用

高性能電源 TF-80

+5V・1.5A、+12V・0.2A連続使用可

特価¥12,000 千500

- ロゴス8Kメモリボード 5-100バス ¥16,000
- 4Kメモリボード ¥12,000
- 大版1CMキャラジェネボード ¥15,000
- 完全キット ¥37,000
- 完成品 ¥40,000
- 松久 MK型キーボードエンコーダなし ¥23,000
- エンコーダあり ¥35,000

各千サービス

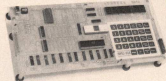
8085時代のとびらを開く!

## INPEC-85シリーズ

インテル8085 基本システムINPEC-85A

¥55,000

千サービス



専用電源 5V:2A PS-1 ¥8,000 千サービス

★各社μCOMキット特価販売中!

- お問合せ下さい
- イムサイ 8080基本システム ¥318,000
  - アップルIIスタンダード ¥945,160
  - TK-80BS ¥128,000
  - TK-80 ¥89,500
  - TK-80E ¥67,000
  - H8B TR ¥39,800
  - Lkit-8 ¥85,000
  - Lkit-16 ¥39,000
  - EX-80 ¥85,000

店頭販売のみ

- 2102AL-4(NEC) 特価 ¥380
- 2101AL-4( ) 特価 ¥700
- 8080A ( ) 特価 ¥4,900
- M58751P(2102) 特価 ¥370
- M58721P(2101) 特価 ¥690
- HM472114 特価 ¥2,700

★マイコン関係のお問合せは①ニュー秋葉原センター店 ☎03(251)0986-8  
②ラジオセンター店 ☎03(251)2657 ③名古屋店 ☎052(263)1655-6へどうぞ



九十九電機 株式会社

- 万生店 ④10: 東京都千代田区外神田1-3-8 ☎03(251)2441-3
- ニュー秋葉原センター店 ⑤10: 東京都千代田区外神田1-16-10 ☎03(251)0986-8
- ラジオセンター店 ⑥10: 東京都千代田区外神田1-14-2 ☎03(251)2657
- 定休日 毎週水曜日・第3水曜日 通販は万生店1/6係へ

パートII 好評発売中!

オリジナルケース 大好評です。注文殺到!  
システムアップを考えて余裕の電源設計です。

## TF-80BSCデラックス

高性能10A電源 産業用マイクロファンを搭載! なんと¥49,800  
スペックアップしました。電源の価格とくらべてみて下さい。 千1,000



発売開始!

松久 MK型のアダプターも有ります(別売)

- TF-80BSC(3.5A) 特価¥39,800
- TF-80BSCケース(ファン、SW付) 特価¥26,800
- TF-80BSCケース(松久)MK型タイプ ¥27,800
- 10Aユニット電源 ¥24,800

好評発売中!

## TF-80C

側面は天然木材使用の  
グッドデザインケース  
TK-80/TK-80E  
MK-80A用  
オリジナル高級金属ケース



特価¥7,800 千700

組合わせ特別価格の一例

- TK-80E } システムでどうぞ
- TK-80BS } ¥232,000 千着払
- TF-80BSC } ★TK-80BSお買い上げの方に
- MK-80A } Sプロگرامテープを
- TK-80BS } プレゼントいたします。
- TF-80BSC } ¥222,000 千着払







# サンペックBASICシステムのインタープリタが 実に強力になりました!!



## 第二版サンペックの

## ベーシックインタープリタの新機能

(今後はカナ文字のプリント文中の空白は、機能向上のため省略させていただきます)

	コマンド	省略形	機能
キャラクターモード	●キャラクターモード $0 \leq a \leq 15 \cdot 0 \leq b \leq 31$		
	PEEK (a·b)	PE. (a·b)	(a·b) の値を関数としてもちかえる
	POKE (a·b)	PO. (a·b)	
	POKE (a·b) X		Xの値を代入する
	POKE (a·b) * X		Xの値を5桁うちだす
	POKE (a·b) "..."		引用 "... "内をそのままうちだす
	POKE (a·b) \$ h1h2		h1h2に対応する ASCII をうちだす(カナ文字可能)
	さらにコンマでくぎって PRINT と同様につけることができる		
	CURS (a·b)	CU. (a·b)	カーソル移動
	ERASE (a)	E. (a)	$0 \leq a \leq 16$ $a \neq 16$ なら a行を消去 $a=16$ なら E. と同じ
グラフィックモード	●グラフィック $0 \leq a \leq 46 \cdot 0 \leq b \leq 63$		
	PICK (a·b)	PI. (a·b)	グラフィックモードの PEEK に相当
	PLOT (a·b)	PL. (a·b)	
	PLOT (a·b)		(a·b) にプロット (白ドット)
	PLOTB (a·b)		(a·b) にプロット (黒ドット)
	PLOTI (a·b)		(a·b) を反転する
	EG.		グラフィックモードの画面消去
	BELL ( )	B. ( )	) 引数なしなら中央イ音を、そうでなければ引数に応じた高さの音を出す (100m sec)
	BELL	B.	
サウンド	SON		キー入力に対し確認用の音を出すか、出さないかを指定する、
	SOFF		スイッチコマンド
	FNCn ( )		n は 0~9、特定番地への数をリンク、関数として値をもちかえる
	CALL ( )	CA. ( )	機械語ルーチンへのリンク
	PAUSE X	PA. X	プログラムの実行を中止する、多機能コマンド
	KEY	K.	キー入力チェック
	RMZ ( )	RM. ( )	乱数の初期化
機械語			

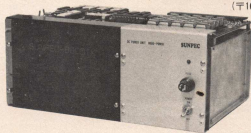
この Ver 2 の作成にあたって、東山マイクロクラブの協力をいただきました。(本山康 Ver 6.2/b)

好評発売中!!

SUNPEC BASIC SYSTEM  
MODEL SUNPEC 8000-TK

新インタープリタ付属

**¥99,800** 円  
(¥1000)



写真はフルシステム

システムラックキット

新インタープリタ付属

**¥226,000** 円  
(¥800)

SUNPEC 8000シリーズ好評発売中

8000-TK BASICシステムキット ¥99,800 (¥1000)

8000-04TK BASICラックキット ¥26,000 (¥700)

8000-01 CRTディスプレイボード ¥37,000 (¥500)

8000-02 4Kバイトメモリーボード ¥39,800 (¥500)

8000-03 FSKカセット /o ¥6,800 (¥350)

8000-02B メモリーボード基板 ¥9,000 (¥350)

8000-FAN 強制空冷キット ¥6,000 (¥500)

2376BK 松久MK用エンコーダーP板 ¥800 (¥200)

お問い合わせ、お買い求めは

旭川 御幸電子、山形 エルタウン七番街、東京 垂土電子、横浜

工人会、浜松 ヘルツ電子工業、名古屋 カトー無線パーツ、京

都 ヒエン堂、大阪 共立電子産業、二宮無線、上新電機、神戸

星電パーツ、姫路 星電パーツ、岡山 エノモト電子、広島 オー

産業、北九州 北九無線、大分 トキハデパート(オーディオ)、熊本

藤岡電気商会、長崎 浜電気商会、福岡 カホー無線、鹿児島

明昭堂、愛媛 小川ラジオ

SUNPEC 総発売元

サン・エレクトロニクス・デザインセンター

〒483 愛知県江南市安良715 ☎05875-4-7111

SUNPEC 製造元/通信販売部

株式会社 マイクロシーエー技研

〒470-11 愛知県豊明市新田町持11-8 ☎0562-93-3118



# 大宮マイコンクラブ

— 順調にスタート —

宮永好道先生(会長)指導による

企画の面白さ  
指導の徹底

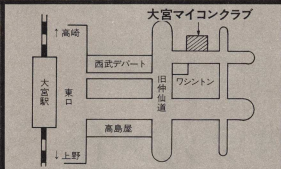
— 会員募集中 —

## 大宮マイコンクラブ 同マイコンショップ

埼玉県大宮市宮町2-7 (川崎屋ビル4F)  
TEL 0486 (44) 0904

後援 立之システムリサーチ株式会社

本社 埼玉県大宮市吉敷町4-33  
TEL 0486(44)6125 (東芝ビル1F)



## 気軽に買える信頼のデバイス専門店

### 主な取扱い品種

- マイコンコンピュータKIT
  - ・ MEK6800D-II-A (モトローラ)
  - ・ TK-80 (NEC)
  - ・ L-KIT-8 (富士通)
  - ・ L-KIT-16 (パナファコム)
- ナショナル收音プリンター
  - (21桁、32桁、40桁)
- インターフェース基板
  - (コントロールライン回路)
- マイコン用チップ
  - ・ μPD8080A 8Bit 並列処理CPU
  - ・ μPD8255C-E プログラマブル周辺インターフェース
  - ・ μPD5101E フルコード256×4Bit スタックRAM
  - ・ μPD454D 256W×8Bit EEP-ROM
  - ・ μPD472D 5120Bit キャラクタージェネレータ
- ・ μPD2101 フルコード256×4Bit スタックRAM
- ・ μPD2102 フルコード1024Bit スタックRAM
- ・ μPB8212D 8Bit 10ポート
- ・ B8216D 4Bit 双方向バス・ドライバー
- ・ B8224D クロックジェネレータ
- ・ μPB8228D システムコントローラ
- ・ 2513 キャラクタージェネレータ (和、英文字)
- 中、CMOS、500シリーズ全種
  - 4桁BCD DECADE COUNTER
  - TC5001C (4DIGIT DECADE COUNTER) ……東芝
  - TC5010P (ラッチ付、UP/DOWN COUNTER) ……東芝
  - MSM5502 (4DIGIT DECADE COUNTER) ……沖
- ラジオ周波数カウンタ
  - ・ M54821 (5DIGIT FREQUENCY COUNTER) ……三菱
- 水品
  - ・ 1MHz (HC 6/u) ・ 100KHz (HC 13/u)
- セルメモータ用
  - ・ LB1405 (5個のLEDによって入力レベルを棒状に表示) ……三洋
- 簡易形A-D変換器
  - ・ M51901P (12点LEDドライバー) ……三菱
- 各種 Operational Amplifiers
  - (例) 741CP ⑤ ¥120 (10ヶ ¥1,000)
- ボルテージレギュレータ
- その他いろいろ特価販売中



各社IC半導体専門店

## テクノカルサニョー

〒556 大阪市浪速区日本橋4-1-17 豊岡ビル2F ☎(06)644-0785・(06)643-5209

※地方お送り即日発送。ご注文の際は、「現金書留」又は「郵便為替」でお願いします。※代引もします。



# 記憶の天才児

テックメイト社のメモリーボード 5 種類を御紹介します。

なが〜いプログラムも完全に憶える64Kバイトの大容量ボードMD-64。

一度憶えたら絶対忘れないPROMライタ付ROM・RAMボードMR-15。

など使いやすさ・抜群の特長を備えた記憶の天才児ぞろいです。



## MS-4 4KRAMボード

2302RAM使用の低価格 4 K ボード。アクセス450nsで5V単一電源と小容量システムに最適です。完全説明書つきでマイコンとの接続容易。  
周辺部品つきボードキット ¥14,100 ボードのみ ¥9,100  
2302RAM 1Kバイト(8コ) ¥4,240

## MS-16・MC-16 16KRAMボード

4KスタティックRAM2114(1024×4)または4801(4096×1)使用の大容量ボードです。  
アクセス450ns 8080-6800ともダイレクト接続可。  
周辺部品つきボードキット どちらも¥16,500 ボードのみ ¥10,500  
MS-16用RAM 1K(2コ) ¥9,000 MC-16用4K(8コ) ¥20,000

## MR-15 RAM・ROMボード PROMライタ付

画期的

8308型 8 KRAM (1024×8) と 2708型 1 K EPROM を合計 1598 まで実装できます。  
しかも PROM ライター付。  
同一アドレスで RAM と PROM と自由に読み書き使えます。RAM 上に作成したプログラムを ROM に固定して使用するには、これに上便利ボードはありません。  
アドレス 16 ビットデコード済み。  
周辺部品つきボードキット ¥24,600  
8308RAM 1コ ¥8,000 2708PROM ¥6,700

## MD-64 大容量RAMボード

画期的

驚異の大容量 64 K バイトボード。チップにはダイナミック RAM を使用しましたが完全ボード内リフレッシュによりスタティック同様に使えます。余分なリフレッシュサイクルを使用しないので CPU タイムのロスやメモリーサイクルタイムの増加はありません。4027型 4 KRAM 使用のとき最大 16 K、4116 型 16 KRAM 使用のときは最大 64 K になります。もちろん、8080 も 6800 もダイレクトで接続できます。バイト当たりコストを他のボードと比較してみてください。  
周辺部品つきボードキット ¥31,200  
4027RAM 8K(16コ) ¥24,000 4116RAM 32K(16コ) ¥92,800

各ボードとも詳しい資料をお送りしています。切り手 100円分同封でお申し込みください。通販は現金書留・為替・振替で受け付けています。送料は前金の場合一律 200円。代引の場合は実費になります。

テックメイト社ボードは全品種ガラスエポキシ樹脂ルーホールの高級品です。安心してお使いください。各品種とも完成品もあります。その他ミニコン用アダプタメモリも各種取扱っております。16ビット 8 KW 55万円より。お問い合わせください。

南東社駅前  
東横線松天寺駅下車 5分



(株) テックメイト

〒152 東京都目黒区中町2-39-12  
TEL 03-792-1750

全国書店、バイトショップ、ビットインにて発売中  
発売元 株式会社 **ワグナー出版**  
東京都渋谷区神宮前四の七の六 成和ビル

実務と教育の雄日本マイクロコンピュータ社による 8080、8085、Z80 など主流 80 系解説書の決定版。  
公正で分り易い内容は、マニュアルとしての利用のほか、社員教育、管理者知識、高級ホビスト向けとして最適です。



定価 4,500円

マイクロコンピュータ教科書

JC 日本マイクロコンピュータ社編

好評再版!!



# 華麗なるマイコン

## APPLE II

——Color & High Resolutionの世界への招待——



### Apple IIの特徴

- 15色のカラーグラフィック命令を持つ高速6KBAS I CがROMで装備されています。
- 10K、9桁の浮動小数点BAS I Cがテープで用意されていますから高度の演算にも応じられます。
- 強力なシステムモニタはAPPLE IIの機能をフルに発揮させますので、ソフトウェア作成が楽になります。
- ミニアセンブラ、ディスアセンブラ、16ビットマシン・シミュレーション、浮動小数点パッケージがROMで標準装備されたプロ級システムです。
- オーディオカセットインターフェイスは1500bpsと高速で、ローディングの時間は非常に短かくなっています。
- 軽量、小型の中にすべてが入っていますから、キャリングケースに入れてオフィスから自宅へ、友人宅へと持ち運びが簡単です。
- シリアルプリンタ、パラレルプリンタ、デジタルカセット、フロッピーディスクなどの周辺機器へ容易に接続可能です。
- 多点のゲーム用I/Oやスピーカーが装備され、容易にプログラム上で使用できますので応用がぐっと広がります。
- 280×192点4色で構成される高分解能グラフィックス・ルーチンは夢の世界を映像化してくれます。
- 輸入元の懶イーエスティ・ラボラトリーは完全にAPPLE IIをサポートする技術力を持っています。

# APPLE II 仕様

■ 寸法 387mmW×457mmD×133mmH

■ マイクロプロセッサ 6502 1MHzクロック

■ ビデオ・ディスプレイ

テキスト、カラーグラフィックスおよび高分解能カラーグラフィックスで、グラフィックスの場合下の4行がテキストとして使える。モードはソフトウェアで選択でき、またディスプレイに使うメモリを2つにわけ、ソフトウェアでどちらかをえらべます。

■ テキスト・モード

- 40字24行
- 5×7 アパーケース
- ノーマル、逆転、フラッシング可
- ディスプレイ コントロールはROM化されている。
- カーソル機能はすべてOK
- 1000CPSの高速表示

■ カラー・グラフィックス

- 40H×48Vの分解能または40×40+4行のテキスト
- 15色
- BASICに独特な命令あり。

■ 高分解能グラフィックス

- 280H×192Vまたは280H×160V+4行のテキスト
- 黒、白、紫、緑の4色表示
- 8Kバイトを表示

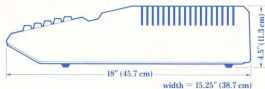
■ メモリ

4~48Kバイトまで同一ボードにRAMは増設可能。8KバイトのBASICおよびモニターROMは組込まれている。その他2つのROMソケットが付属。

■ I/O

- ASCII キーボード
- オーディオ カセット 1500bps
- スピーカ
- ゲームI/O スティック入力×4、TTL入力×3  
TTL出力×4
- ジョイスティック 2つ
- コネクタ 8つ バスラインバッファ、タイミング付、デジャージェインのインタラプトおよびDMA優先度方式

寸法



■ BASIC

- 6KバイトのROM化した高速整数BASIC
- 変数名の長さは適当、例えばALPHA, EBTA\$
- 各種エラーが入力と同時に表示
- 複数の命令を同行内に書ける
- 整数は16ビット精度
- 文字列は255まで、DIMはシングル可
- グラフィックス用命令 COLOR=exp, PLOT, HLIN (水平軸をかく)、VLIN, SCR(x, y) (スクリーン上の色を読む)
- ジョイスティック用 PDL(0-3)
- BASICでテキストかグラフィックスかを指定
- メモリ境界アジャスト可能(プログラム駐在のまま)
- BREAK, CONTINUEあり
- DEBUG命令
- I/O選択可能
- DMA命令: PEEK, POKE, CALL
- カセット命令: SAVE, LOAD
- 自動行番号モードあり

■ モニタ

- スクリーン、カーソルコントロール
- スクロール・ウィンドウ可変
- シングル・ステップ、トレース
- 16ビット・プロセッサ・シミュレーション
- ディスアセンブラ/ミニアセンブラ
- I/O選択
- 浮動小数点パッケージ
- カセット・ルーチン
- ビデオ 正、反転セレクション
- 16進加減算 (相対番地計算)

## 周辺装置

● ハードコピー

TTY、各社放電プリンタ、パラレル入力プリンタ  
SWTPC PR-40 ドット・マトリックス・インパクト  
共同印刷R0-101P ドラム・インパクト(プロ用)  
以上はすべてゲームI/Oスロットよりソフトウェアでドライブ可能です。

● マグネチックテープ

一般のオーディオカセット用インターフェイス  
ティアック MT-2用インターフェイスカード

● フロッピーディスク

ミニフロッピー・ディスクドライブ及びソフトウェア76/151Kバイト  
フルサイズ フロッピーはシュガート社または同等品を予定中

● 各種インターフェイス・ボード

● シリアルI/O RS232C/20mAカレントループ ● パラレルI/O  
入力8ビット、出力24ビット ● パラレル・プリンタ用I/O ● ユニバーサル・ボード

● インターバル・タイマ

6522使用 16ビットタイマ、インタラプト、16ビット入、出力ポート

# APPLE IIには2種のカラー-BASICが用意されています

電源ONで、すぐBASICを楽しみたい方は—6K

- 電源ONですぐにBASICを楽しみたい方はROMに入っている標準装備の6Kカラー-BASICをお使い下さい。RESET、コントロールCと2回のキー操作でOK。整数高速型で豊富な命令を持っていますから、15色のカラーグラフィックスやハイリゾリューショングラフィックスを含むプログラムを高度なものとする事ができますでしょう。

## 6K BASICの命令

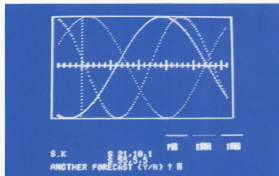
AUTO CALL CLR COLOR CON DEL DIM DSP END FOR--TO--STEP GOSUB GOTO GR HMEM HLIN IF--THEN INPUT IN LET LIST LOAD LOMEM MAN NEXT NEW NO DSP NO TRACE PEEK PLOT POKE POP PRINT PR REM RETURN RUN SAVE TAB TEXT TRACE VLIN VTAB	
AUTO : 行番号自動発生	TRACE : 実行番号表示(デバッグ用)
CON : 実行継続	VTAB : カソールの垂直位置指定
DEL : 消去	GR : グラフィックス指定
DSP : 変数変化の表示(デバッグ用)	COLOR : 色の決定
IN : 入力ポート番号指定	HLIN : 横線の発生
LOAD : カセットテープよりのロード	PLOT : 点の発生
MAN : AUTO命令クリア	VLIN : 縦線の発生
PR : 出力ポート番号指定	SCRN : 色の値の読み出し
POP : スタックをもどす	PDL : ゲームパドル値読み出し
SAVE : カセットテープへの書き込み	LEN : ストリング変数の長さ
TAB : カソールの水平位置指定	SGN : 符号発生
TEXT : 画面テキストモード指定	
<b>OPERATOR ( ), +, -, *, /, =, &lt;, &gt;, !, # (NOT EQUAL),</b> MOD (除算の余り), AND, OR, NOT	
<b>FUNCTION ABS, ASC, LEN, RND, SGN</b>	

プロフェッショナルの方には——10K

- 高精度の浮動小数点演算や各種の関数を必要となる方には10KフローティングBASICがあります。9ケタの精度を持っているこのBASICは更に命令が強化されていますし、関数も種類が多いので、科学技術計算や商業上の利用にもよいものです。

## 10K BASICの命令

6K BASIC 以外にDATA, DEF FN, ON GOTO, ON GOSUB, READ  
 RESTORE, STOP, ?, CHAS, LEFT\$, MID\$, GET  
 RIGHT\$, STR\$, VAL,  
**FUNCTION** ATN, COS, EXP, FRE, INT, LOG, POS, SGN,  
 SIN, SQR, TAN.



## 強力なモニタ

- メモリ内容のチェック
- メモリ内容の変更
- メモリ内容のブロック移動
- メモリ群の照合
- オーディオカセット入出力ルーチン
- 表示の正、反転
- 命令の実行
- 命令のトレース
- シングルステップモード
- レジスタ群の表示と変更
- サブルーチンのみの実行
- 16進の加減算
- 入出力ポートの設定
- 効果的複合命令
- フルカラー機能  
ホーム、上下、左、右移動可能、カソール以下1行消去  
カソール以下全行消去
- ウィンドスクローリング機能  
スクローリング部の左端、横幅、上端、縦幅の設定
- スピーカ駆動
- バドルセンサ 4
- スイッチセンサ 3
- アナウンシエタ出力 4
- カラーグラフィックスセット
- テキストモードセット
- ミクスドモードセット
- 第2ページ表示
- 高分解能グラフィックスモードセット

## ディisasエンブラ

番地設定後Lをキーインすることによって、20ステップごとののディisasエンブラをし、番地、機械語、アセンブリ言語をディスプレイする。

## ミニアセンブラ

番地設定後アセンブリ言語で入力したプログラムを機械語に翻訳し、番地、機械語、アセンブリ言語を表示する。但しラベルはつけられません。

## 高分解能グラフィックスサブルーチン

INT	イニシャライズ
CLEAR	画面のクリア
PLOT	点の発生
POSN	点の位置指定
LINE	線の発生
SHAPE	あらかじめ定められた形の発生

## 16ビットマシンシミュレーション

Return to 6502 MODE, Branch, BCC, BCS, BPL, BMI,  
 BEQ, BNE, BRK, NOP,  
 IMMEDIATE, MOVE Registers, COMPARE, ADD  
 SUBTRACT, INCREMENT, DECREMENT.

## 各種応用

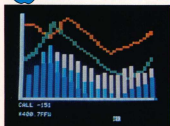
各種ソフトウェア開発用、制御用、計測機器及び理化学測定機器データ処理用  
 売上計算処理、在庫管理、経理、工場管理、得意先管理等



## 豊富なアプリケーション・ソフト



## ビジネスマンに



売上げ、利益の管理  
経営の管理はディスク  
を用いたファイルシス  
テムにより、キーひと  
つで表示されます。



小切手帳の集計  
番号、宛先、項目等が  
テーブルベースできわ  
めて容易になります。



## エンジニア・研究者に



分布の色別表示  
豊富な色を使ってのデ  
ータの整理はパターン  
認識の上できわめて効  
果的です。



高分解能グラフィクス  
高速データ取り込みと  
演算、表示はCRTデ  
ィスプレイによるカラ  
ーならではの応用です。



## お子様の教育に



ダズラ  
15色のカラーチョーク  
で自由自在に絵を描く  
ことができます。お子  
様はジョイスティックで  
プロはフットウェアで  
チャレンジしましょう。



カラーマス  
楽しい計算、間違うと  
こわい顔がにらめます。  
さあもう一度やりナオ  
シ。



## ホビーに



スタートレック  
あなたのエンタプライ  
ズ号は超近代的宇宙船。  
ワープして空間をのり  
こえクリンゴンを撃破  
する壮大なアドベンチ  
ュア。



ハンガマン  
言葉あてゲームは二人  
の心を相手に伝えるの  
に最適。遊びの中にユ  
ーモアを持たせては。

## APPLE II 取扱代理店 \*印はローン及びクレジット可能

- 東京 コンピュータ・ラブ 1, 2 ☎ (03)812-4911
- アスター・インターナショナル ☎ (03)354-2661
- \*西武百貨店サウンドハウス部 ☎ (03)981-0111
- ロジックハウス ☎ (03)363-2651
- \*関ヶイワ ☎ (03)903-5551
- 大阪 コスモス新大阪 ☎ (06)305-5321
- 札幌 C Q ハドソン ☎ (011)821-1189

## ■代理店

## コンピュータラブ1

〒113 東京都文京区本郷 6-16-3  
幸伸ビル2F ☎ (03)812-4911

## コンピュータラブ2

〒101 東京都千代田区神田佐久間町 1-14  
第2東ビル2F

使って 便利!

TK-80用

mini  
アセンブラ

中島 頼義

TK-80を使ってプログラムを作ろうとすると、アセンブラがないので(LKIT-16, H68/TRなどではある。)命令表を見ながら自分でアセンブルをしなければなりません。この作業は口で言うのはやさしいけれど、実際やると案外めんどうで大変なものです。特にMOV命令をマシンコードに変換するのは、いかに表をみればよいとはいえ……やっているうちに、目がチカチカしてきます。

そこで「命令コードをタイプインするとマシンコードを答えてくれるプログラムはできないものか」と考えて作ってみたところ、意外にも(?)TK-80上のメモリ(RAM1Kバイト)だけで、作れたので紹介します。「ハンドアセンブル」で苦勞している方は一度使ってみてください。

## プログラム

Mini-Assemblerの概略フローチャートを図6に示します。KEY-INルーチンとSEGCG+6ルーチンの2つは、ROMエリアにあるモニタ・ルーチンを利用しています。命令コードを翻訳するためのテーブルとしてニモニク・テーブル(NMTBL)をもっています。このテーブルには図7に示すように各命令のタイプが登録されています。命令タイプとしては10種類あって、それを表3に示します。したがってマシンコードはこの10種類のタイプ別に求められることになります。

## おわりに



このプログラムの一番の難点はLEDに表示する文字パターン(特にXとZ)でしょう。英文字を8セグメントのLEDで表示する事は最初からかなり無理があるのを承知で作ったとはいえ見にくいです。まだ、改良の余地があると思われる方はアドレス8066~8076に表示用セグメント・データがあるので、そこを変えてもらえばよいと思います。メモリの都合ですべての命令がNMTBLに入りませんがメモリに余裕のある方はNMTBLを大きくして、アドレス8145の3Cを命令の個数に変えてください。たとえば64個ならば、40に変更します。

キーインする時に、いちいち図2を見てキーインするのでは大変なので、私は図2のA~Zの文字を小さな紙に書いてキーボードに貼って使っています。このあたりはもっとよい工夫もできそうなので各自工夫してください。できましたら発表してください。

なお、プログラム中でACNTを1ずつ上げているのは次の機会にそれを表示するようにするためです。

## 必要な装置

TK-80 (RAM1Kバイト)(8000~83FF番地)

## 使い方

とっても簡単です。変換したい命令(ニモニク)コードをキーインするだけでLED上に16進数2桁でマシンコード<Operation Code>が表われてきます。もし、キーインした命令が誤っていたら、エラーとして「10」が表示されるので再び、キーインします。

(図1、図2、図3参照)

アセンブルできる命令は表1に、またレジスタの指定は表2に示します。なお、キーインしたニモニク・コードはLED表示部の左6桁に表示されます。その時の各文字の表示パターンを図4に示します。

命令コードのキーイン方法は、図5の例に示すように、命令コードをLED上で先頭4桁に、レジスタ番号は第5、第6桁目にセットします。(図3参照)



図1 使い方

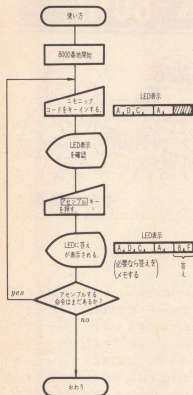


図5 操作例

- 桁位置 1 2 3 4 5 6 7 8
- ⑦ADD A命令は? A D D A 1 8 7
- ⑧MOV A, M命令は? M O V A M 1 7 E
- ⑨PUSH BC命令は? P U S H B C 1 C 5
- ⑩RLC命令は? R L C 0 7
- ⑪レジスタを必要とする命令は先頭3バイトのみキーインするだけでもよい。
- ⑫HLT命令は? H L T 1 7 6
- ⑬RST 3の命令は? R S T 3 1 d F
- ⑭STAX BC命令は? S T A X B C 0 2
- X  
(エックス)
- ⑮STA命令は? S T A 1 3 2
- あるいは S T A 1 3 2

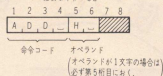
図2 キー配置と答の表示

LED表示部				レジスタ				こたえ			
命令コード				(16進2桁)							
X	Z	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
S	T	U	v								
M	n	O	P	r							
E	h	i	J	L							
A	B	C	D	空							

⑪RST命令のオペランドである数字はA~Jを押す。  
(16進キーの0~Fに対応している。)

図3 命令のキーイン方法

- オペランドの必要な命令の場合



- オペランドの不要な命令の場合

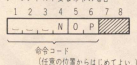


表1 アセンブル可能な命令の一覧表

1 ACI	21 JM	41 PUSH
2 ADC	22 JMP	42 RAL
3 ADD	23 JNC	43 RAR
4 ADI	24 JNZ	44 RET
5 ANA	25 JP	45 RLC
6 ANI	26 JPE	46 RRC
7 CALL	27 JPO	47 RST
8 CMA	28 JZ	48 SBB
9 CMC	29 LDA	49 SBI
10 CMP	30 LDAX	50 SHLD
11 CPI	31 LHLD	51 SPHL
12 DAA	32 LXI	52 STA
13 DAD	33 MOV	53 STAX
14 DCR	34 MVI	54 STC
15 DCX	35 NOP	55 SUB
16 HLT	36 ORA	56 SUI
17 IN	37 ORI	57 XCH ... XCHGのこと
18 INR	38 OUT	58 XRA
19 INX	39 PCHL	59 XRI
20 JC	40 POP	60 XTHL

図4 文字の表示パターン

パターン	0 1 2 3	4 5 6 7
意味	(00) (01) (02) (03)	(04) (05) (06) (07)
	8 9 A B	C D E H
	(08) (09) (0A) (0B)	(0C) (0D) (0E) (0F)
	I J L M	N O P T
	(10) (11) (12) (13)	(14) (15) (16)

表2 レジスタの指定方法

レジスタは次の8種の内から選びキーインする。

- ① A  
② B  
③ C  
④ D  
⑤ E  
⑥ H  
⑦ L  
⑧ M
- ⑧ MOV, A  
INR, L

ペアレジスタは次の5種の内から選びキーインする。

- ① BC  
② DE  
③ HL  
④ AP ... TK80マニュアル上では、PSWと記されているが、ここではAPと表現する。  
⑤ SP
- ⑥ PUSH AP  
LXI HL





図6 ミニ・アセンブラ・フローチャート

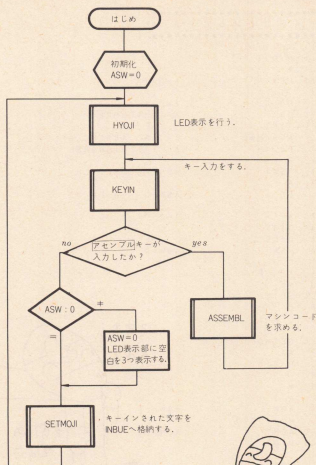


表3 命令タイプ

命令タイプ	オペランドの内容から決まる マシンコードのビット番号	その値(3bit)	該当する命令
0	なし	—	NOP, ADI等
1	bs-bs, bs-bs	0-7	MOV
2	bs-bs	0-7	MVI, INR, DCR,
3	bs-bs	0-7	ADD, SUB等
4	bs-bs	0, 2, 4, 6	LXI, INX, PUSH, POP
5	bs-bs	1, 3, 5, 7	DAD, DCX
6	bs-bs	0 or 2	STAX
7	bs-bs	1 or 3	LDAX
8	bs-bs	0-7	RST
10	ニモニックを4桁で処理 する必要のある命令	—	{ LDA LDAX STAX STA

注) ビット番号とは 

bs	bs	bs	bs	bs	bs	bs	bs
----	----	----	----	----	----	----	----

 とする。

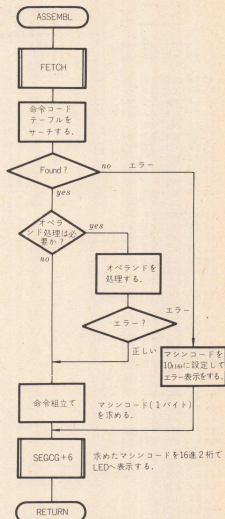
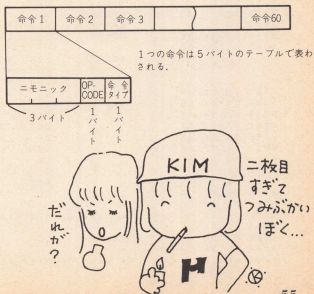


図7 ニモニック・テーブルの構成



## 《ミニ・アセンブラ・プログラム・リスト》

```

*****
*  M I N I - A S S E M B L E R *
*****

8000 CD 41 80  MINIASS CALL INITIAL
8003 CD 90 80  AA      CALL HYOJI
BB      EQU      *
        CALL KEYIN      A=DATA
        CPI    "12"
        JM     DD      A=0, 1, ...11
        JZ     BB      A=12 (IGNORE)
        CPI    "16"
        JZ     ASSEMBL  A="16" ASSEMBLE
        JP     BB      A="17" (IGNORE)
8009 FE 12
800B FA 19 80
800E CA 06 80
8011 FE 16
8013 CA E7 80
8016 F2 06 80
8019 47 DD      MOV B, A
801A 3A 5A 80  LDA ASW      ASSEMBL SWITCH
801D A7        ANA A
801E CA 37 80  JZ FF      ASW=0---> FF

* OFF ASW
8021 AF        XRA A      A=0
8022 32 FE 83  STA DIG7
8025 32 FF 83  STA DIG8
8028 32 5A 80  STA ASW      ASW=0
802B 0E 03     MVI C, 3
802D 3E 1F     MVI A, "1F"

OFFA1 EQU *
        CALL SETL6
        DCR C
        JNZ OFFA1
        NOP

FF      CALL SETMOJI
        JMP AA
        DC 0, 0, 0
        NOP

INITIAL EQU *
        MVI A, 1
        STA ASW      ASW=1
        LXI HL, "0000"
        SHLD ACNT     ACNT=0
        SHLD DIG7
        RET

L1      DC "0A"
L2      DC "16"
L3      DC "0E"
L4      DC "12"
L5      DC "0B"
L6      DC "1D"
L7      DC "1F"
L8      DC "1F"
ACNT     DC 0, 0
ASW      DC 0
OPCODE   DC 0
OPTYP    DC 0
NCOD1    DC 0, 0, 0, 0, 0, 0

NCOD4    EQU NCOD1+3
NCOD5    EQU NCOD1+4
NCOD6    EQU NCOD1+5
DC 0, 0, 0
SEGTBL   DC "74", "04", "0D" H I J
        DC "37", "54", "3F" M N O
        DC "73", "6D", "07" P S T
        DC "3E", "1C", "D3" U V Z
        DC "E4", "00", "38" X - L
        DC "70", "00", "FF" R SP -
        DC "FF"

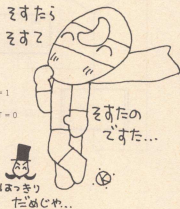
RGTBL    DC "0B", "0C", "0D", "0E", "0F", "1D", "12", "0A"
* B C D E H L M A

* NAME OF REGISTER

PRTBL    DC "0B0C", "0D0E", "0F1D", "1615", "0A15"
* BC DE HL SP AP

* NAME OF PAIR-REGISTER

```







```

80FB 21 5B 80      LXI  HL, <OPCODE>
80FE B6            ORA  M
80FF 77            MOV  M, A          SET OPERATION-CODE
8100 21 F7 83      LXI  HL, <DISP4>    DISP4=OPCODE
8103 77            MOV  M, A
8104 11 FE 83      LXI  DE, <DIG7>    DISPLAY
8107 CD C6 01      CALL SEGCG+6
810A 3E 01         MVI  A, "01"
810C 32 5A 80      STA  ASW          ASW=1
810F 2A 58 80      LHLD ACNT
8112 23           INX  HL
8113 22 58 80      SHLD ACNT
8116 C3 06 80      JMP  BB          ACNT=ACNT+1
                                   // END OF ASSEMBLE //

8119 21 5D 80      *
811C 0E 06         FE141L  MOV  M, A          CLEAR WITH SPACE
811E 3E 1F         INX  HL
                                   DCR  C
8120 77           JNZ  FE141L
                                   *
8121 23           LXI  HL, <L1>
8122 0D           MVI  C, 6
8123 C2 20 81      FE09L  CMP  M          SPACE?
                                   NOT
8126 21 50 80      JNZ  FE10A
8129 0E 06         INX  HL
812B BE           DCR  C
812C C2 35 81      JNZ  FE09L          ERROR (ALL SPACES)
812F 23           RET
8130 0D           EQU  *
8131 C2 2B 81      FE10A  LXI  DE <NCOD1>
8134 C9           *
8135 11 5D 80      FE12L  MOV  A, M
8138 7E           STAX DE
8139 12           INX  HL
813A 23           INX  DE
813B 13           DCR  C
813C 0D           JNZ  FE12L
813D C2 38 81      RET
8140 C9           *
                                   * CALL LOOKUP
                                   * A : OP-TYP
8141 21 70 82      LOOKUP EQU  *
8144 06 3C         LXI  HL, <NMTBL>
8146 11 5D 80      MVI  B, 60          60 OPERATION
                                   LXI  DE <NCOD1>
                                   *
8149 0E 03         LOOK11L MVI  C, 3          COMPARE 3 BYTES
814B CD 83 81      CALL COMPBYT
814E CA 60 81      JZ   LOOK12A        FOUND EXIT
8151 23           INX  HL              +1
8152 23           INX  HL              +2
8153 23           INX  HL              +3
8154 23           INX  HL              +4
8155 23           INX  HL              +5
8156 05           DCR  B
8157 C2 49 81      JNZ  LOOK11L
                                   ** ERROR (NOT FOUND)
815A 3E FF         MVI  A, "FF"
815C 32 5C 80      STA  OPTYP          SET ERROR FLAG
815F C9           RET
                                   *
                                   *//FOUND//
8160 23           LOOK12A INX  HL              +1
8161 23           INX  HL              +2
8162 23           INX  HL              +3
8163 23           INX  HL              +4
8164 7E           MOV  A, M
8165 FE 0A         CPI  10            OP-TYP=10?
8167 C2 77 81      JNZ  LOOK12B
816A 3A 60 80      LDA  NCOD4

```



るのはI/Oしかありません。☆あ、それからM6800ファンの方に面白いおはなしを…M6800は8Dis (9Disかもしれない) ガサゴソ (I/Oがさがしてる音) あ、やっぱり9Dだわ8DはBSRじゃ、とにかく9Dを実行するとコンピュータは暴走するのです。IRQはもちろんNMIもききません、ついでにRESもきかなくてPOWERを切らなきゃとまらないようにすればいいのに…) RESをかけるしか他に手はないのです、という話をきいた覚えがあります。日立のほうはどうかかわかりません。実験をするアホがいっしょならぜひレポートをI/O元氣

```

816D FE 18          CPI    "18"          TX"?
816F C2 77 81       JNZ    LOOK128       NOT
8172 23             INX    HL             +5
8173 23             INX    HL             +1
8174 23             INX    HL             +2
8175 23             INX    HL             +3
8176 23             INX    HL             +4

*
8177 7E             LOOK128 MOV    A, M      GET OPTYP
8178 32 5C 80       STA    OPTYP
817B 57             MOV    D, A

*
817C 2B             DCX    HL             +3
817D 7E             MOV    A, M      GET OPCODE
817E 32 5B 80       STA    OPCODE

*
8181 7A             MOV    A, D      A=OPTYP
8182 C9             RET

COMBYT             EQU    *             COMPARE N BYTE
8183 E5             PUSH    HL
8184 D5             PUSH    DE
8185 1A             LDAX    DE
8186 BE             CMP     M           (DE) > (HL) : ....
8187 C2 90 81       JNZ    COMP90       (DE) = (HL) : ZERO : ON
818A 23             INX     HL           (DE) < (HL) : CARRY : ON
818B 13             INX     DE
818C 0D             DCR     C
818D C2 85 81       JNZ    COMP10L
818E 00             EQU     *
818F 00             POP     DE
8190 D1             POP     HL
8191 E1             RET

*
* CALL MAKEOP
* OUT: A = OP-TYPE (A="FF" IF ERROR)
*
MAKEOP             EQU     *
8193 3A 5C 80       LDA     OPTYP
8196 FE FF          CPI     "FF"         LOOK UP ERROR?
8198 C8             RZ                     YES
8199 FE 01          CPI     01
819B FA C1 81       JM      ASB0         TYP 0
819E CA C3 81       JZ      TYP1        TYP 1
81A1 FE 03          CPI     03
81A3 FA CF 81       JM      TYP2        TYP 2
81A6 CA D6 81       JZ      TYP3        TYP 3
81A9 FE 05          CPI     05
81AB FA F5 81       JM      TYP4        TYP 4
81AE CA 2A 82       JZ      TYP5        TYP 5
81B1 FE 08          CPI     08
81B3 FA 35 82       JM      TYP67       TYP6 & TYP7
81B6 CA 47 82       JZ      TYP8        TYP8
81B9 FE 0A          CPI     10
81BB CA C1 81       JZ      ASB0        TYP10

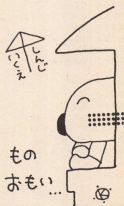
* ERROR
81BE 3E FF          MVI     A, "FF"
81C0 C9             RET

*
* TYP 0 (TYP 10)
*
ASB0               EQU     *
81C1 AF             XRA     A             A=0
81C2 C9             RET

*
* TYP 1
*
TYP1               EQU     *
81C3 CD CF 81       CALL    TYP2
81C6 47             MOV     B, A

*
81C7 3A 62 80       LDA     NCOD6
81CA CD DA 81       CALL    LOOKR
81CD B0             ORA     B

```



女子のための実験までおよそください。☆これにて小生のいいたいことは終りと思つたら大丈夫がい。それでは最後に2言3言。1E16の意味おしえてくれ〜〜/M6800エライノ1/0エライノこまでよんでくださってどうもありがとうございます。これで心おきなく死ぬことがいやじゃいやじゃ死ぬのはいやじゃ〜ノそれではサヨウナラ。

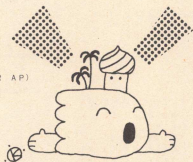
(東京都 乙女の秋山秀樹)

```

81CE C9          RET
                  EQU  *
81CF CD 06 81    TYP2      CALL  TYP3
81D2 07          TYP2RLC3  RLC
81D3 07          RLC
81D4 07          RLC
81D5 C9          RET
                  *
                  *
                  *
81D6 3A 61 80    TYP3      EQU  *
81D9 00          LDA  NCOD5
                  NOP
                  *
                  *
81DA E5          LOOKR     EQU  *
81DB C5          PUSH  HL
81DC 21 7A 80    LXI  BC
81DD 0E 08      MVI  C, 8
81DE BE          LOOKR16L  CMP  M
81DF CA EF 81    JZ   LOOKR16A
81E5 23          INX  HL
81E6 0D          DCR  C
81E7 C2 E1 81    JNZ  LOOKR16L
                  * ERROR
81EA 3E FF      MVI  A, "FF"
81EC C3 F2 81    JMP  LOOKR16B
81EF 3E 08      MVI  A, 8
81F1 91          SUB  C
81F2 C1          LOOKR16B  EQU  *
81F3 E1          POP  BC
81F4 C9          POP  HL
                  RET
                  *
                  * TYP4      (BC, DE, HL, SP OR AP)
                  *
81F5 0E 05      TYP4      EQU  *
81F7 00          MVI  C, 5
                  NOP
                  * LOOK UP PAIR-REGISTER
                  *
81F8 E5          LOOKPR    EQU  *
81F9 D5          PUSH  HL
81FA 06 00      PUSH  DE
81FC 21 82 80    MVI  B, 0
81FF 11 61 80    LXI  HL, <PRTBL>
                  LXI  DE, <NCOD5>
                  *
8202 1A          LOOKP18L  LDAX  DE
8203 BE          CMP  M
8204 23          INX  HL
8205 C2 0F 82    JNZ  LOOKP18B
8208 13          INX  DE
8209 1A          LDAX  DE
820A 1B          DCX  DE
820B BE          CMP  M
820C CA 1A 82    JZ   LOOKP18C
                  *
820F 23          LOOKP18B  INX  HL
8210 04          INR  B
8211 0D          DCR  C
8212 C2 02 82    JNZ  LOOKP18L
                  * ERROR (NOT FOUND)
8215 3E FF      MVI  A, "FF"
8217 C3 27 82    JMP  LOOKP19E
                  *
                  * FOUND
                  *
821A 78          LOOKP18C  EQU  *
821B FE 04      MOV  A, B
821D C2 21 82    CPI  04
                  JNZ  LOOKP18D

```

74+~



A=NCOD5  
NOT=(1ST BYTE)  
A=NCOD6  
FOUND (OK)

B=B+1  
C=C-1

A=4?  
NOT

[1E16はコマンド・テーブルのエンドコードとして使われています。たとえば、\$0122番地から52、55、4E、1E、08、76、4C、49……と入っていますね。これはR、U、N、1E、0876、L I……つまりRUNというASCIIコードと、インプットされたコマンドとを比較するテーブル・データの最後を意味します。1E16の後の2バイト・データがそのコマンドを処理する番地を示しています。この場合、RUNというコマンドは\$0876番地から処理ルーチンがはじまります。一編一]



```

8220 3D          DCR  A          A=3
*
8221 07          * LOOKP18D  RLC          0000 0110
8222 07          RLC          0000 1100
8223 07          RLC          0001 1000
8224 07          RLC          0011 0000
8225 E6 38      ANI  "38"      00XX X000
*
8227 D1          * LOOKP19E  EQU  *
8228 E1          POP  DE
8229 C9          POP  HL
          RET
*
* TYP 5          (BC, DE, HL OR SP)
*              1 3 5 7
TYP5            EQU  *
          MVI  C, 4
          CALL LOOKPR
          CPI  "FF"
          RZ
          ADI  8
          RET
*
* TYP6 & TYP7   (BC OR DE)
*
TYP67           EQU  *
          MOV  D, A          D=60R7 (OPTYP)
          MVI  C, 2
          CALL LOOKPR
          CPI  "FF"
          RZ
*
          MOV  C, A
          MOV  A, D          GET OPTYP
          CPI  07          OPTYP=7?
          MOV  A, C
          RNZ          // TYP6 //
          ADI  08          // TYP7 //
          RET
*
* TYP8 (RST0 - RST7)
*
TYP8            EQU  *
          LDA  NCOD5
          RLC          0000 XXX0
          RLC          000X XX00
          RLC          00XX X000
          RET

```

```

*
* MNEMONIC CODE TABLE
* 1 ELM SIZE = 5 BYTES
*

```

```

NMTBL           EQU  *
DC  "0A0C10", "CE", 0 1 ACI
                2 ADC
                3 ADD
                4 ADI
                5 ANA
                6 ANI
                7 CAL
                8 CMA
                9 CMC
               10 CMP
               11 CPI
               12 DAA
               13 DAD
               14 DCR
               15 DCX
               16 HLT
               17 INR
               18 IN
               19 INX

```



もてない  
君にごめいふくを...

```

82CF 11 0C 1F DA 00
82D4 11 12 1F FA 00
82D9 11 12 15 C3 00
82DE 11 13 0C D2 00
82E3 11 13 1A C2 00
82E8 11 15 1F F2 00
82EQ 11 15 0E EA 00
82F2 11 15 1A E2 00
82F7 11 1A 1F CA 00
82FC 1D 0D 0A 3A 0A
8301 1D 0A 1B 02 07
8306 1D 0F 1D 2A 00
830B 1D 1B 10 01 04
8310 12 14 19 40 01
8315 12 19 10 06 02
831A 13 14 15 00 00
831F 14 1E 0A B0 03
8324 14 1E 10 F6 00
8329 14 1B 17 D3 00
832E 15 0C 0F E9 00
8333 15 14 15 C1 04
8338 15 18 16 C5 04
833D 1E 0A 1D 17 00
8342 1E 0A 1E 1F 00
8347 1E 0E 17 C9 00
834C 1E 1D 0C 07 00
8351 1E 1E 0C 0F 00
8356 1E 16 17 C7 08
835B 16 0B 08 98 03
8360 16 0B 10 DE 00
8365 16 0F 1D 22 00
836A 16 15 0F F9 00
836F 16 17 0A 32 0A
8374 16 0A 1B 02 06
8379 16 17 0C 37 00
837E 16 18 0B 90 00
8383 16 18 10 D6 00
8388 1B 0C 0F EB 00
838D 1B 1E 0A A8 03
8392 1B 1E 10 EE 00
8397 1B 17 0F E3 00
839C 00 00 00 00 00
83A1 00 00 00 00 00
83A6 00 00 00 00 00
83AB 00 00 00 00 00

```



```

20 JC
21 JM
22 JMP
23 JNC
24 JNZ
25 JP
26 JPE
27 JPO
28 JZ
29 LDA
30 LDAX
31 LHLD
32 LXI
33 MOV
34 MVI
35 NOP
36 ORA
37 ORI
38 OUT
39 PCHL
40 POP
41 PUSH
42 RAL
43 RAR
44 RET
45 RLC
46 RRC
47 RST
48 SBB
49 SBI
50 SHLD
51 SPHL
52 STA
53 STAX
54 STC
55 SUB
56 SUI
57 XCHG
58 XRA
59 XRI
60 XTHL
61 予 備
62 予 備
63 予 備
64 予 備

```

## New Products

### § マイコン・ラボラトリーの開設 §

■ ASR (オートメーション システム リサーチ) では、システムハウスとユーザーが一緒になってマイコンの応用システムを開発するため、新橋マイコン・ラボラトリーを開設した。

同社では幅広い応用分野が見込まれているマイコンも、ユーザーが応用システムを開発するには、まだ専門的知識や経験、設備が不足している現状を打開するため、ユーザーの立場にたった共同開発、コンサルティング、教育などの援助を行なうといっている。

このラボには、米・DEC社のPDP-11/34をはじめ、NOVA、HP-21MXなどのミニコンを設置しており、近くインテル社のMDSなども設置される予定。

ASR社では、DEC社の16ビット・マイコンを、主力製品として、今後、マイコンの新規ユーザーの開拓に期待を寄せ、その一環として、マイコンの応用システムの開発、コンサルティング業務だけでなく、開

発ツールの貸出し、定期的なセミナーの開催なども積極的に進めようとしている。

項 目	単 位	料 金	備 考
ASR-33タイプライタ使用料	30分	500円	オンライン/オフライン
L702A 書込料	1冊	4,500円	リストより
	1冊	1,500円	標準テープより
プログラム相談料	1時間	5,000円	マイクロコンピュータ ミニコンピュータ (NOVA, PDP, 21MX)
計算機オペレーション料	1時間	5,000円	エディティング、アセンブル
各種クロス使用料	30分	1,500円	8080, M6800, 280, その他
FORT #80	30分	1,500円	M6800, 20KB, TTY
フロッピー紙テープ使用	1巻	3,000円	NOVAのみ使用可能
九テープ	1巻	計算機時間内 に含められている	30分1巻以上は別料金
LIP用紙	1巻	+	30分250円以上は別料金
M6800 (8000) 使用料	30分	1,500円	20KB, TTY

サービス時間 9:00 ~ 17:30

〈問い合わせ先〉オートメーション システム リサーチ㈱  
 〒105東京都港区西新橋3-5-8 西新橋中央ビル  
 ☎ (03) 437-5471

RANDOM  
BOX

## TK-80の割り込み

## 前略 TK-80 マン様

I/O 3月号であなたの投書を見ましたので、ひとつの解決法を考えてみたいと思います。私は現在、Z-80 CPUで自作中ですが、TK-80については、前に一度マニュアルなどをとりよせて検討したことがあります。

しかし実際に、TK-80をもっているわけではないし、実験結果でもないの、一応参考にして下さい、完全に動作する自信はあるのですが……。

## TK-80の改造

TK-80は、8228を特殊モードで使っているの、このままではRST 0~RST 6は使えません。

8228のINTA端子を+12Vにプルアップすると、8228はINT信号への対応として、つねにRST 7を出力するような特殊モードになる

のです。

割り込みには、必ずINTA信号 (interrupt acknowledge) が必要で、すなわち、INTA端子をスイッチでプルアップ抵抗と、INTA出力とに切り換えられるようにしなくてはなりません。回路図は図1のとおりです。

ご存知でしょうか、TK-80ではRST 7を使ってSTEP動作をさせていますから、特殊モードを完全に切りはなすのは、いさかしんどいわけですが、ですからSWで切り替えました。それからSTEP動作にスイッチを倒しておくと、INT信号がでますから、必ずAUTOモードに倒しておくことも必要です。

## 割り込み回路 (図2)

これは、割り込み信号を発生する部分と、INTA信号に対応してBUSに信号をのせる部分に分れます。ここでは最も簡単にということで8212 1個だけで構成してみました。8212は、データラッチ (8bit) 3state buffer (8bit) それに割り込み処理用の回路まで1つのICになっているうえに、安いという強みがありますから、(共立電子では、富士通の8212コンパチの1C MB471 が¥540で入手で

きます。)

8212は、INPUT PORTのモードで使います(Mをアース)。データ入力は、RST 1~RST 6の命令コードとしてスイッチで設定するようにしていますが、ほかの命令、たとえばPCHLのようなジャンプ命令などゲームには便利ではないでしょうか。うまく使おうと、レジスタ・マシン8080のことですから、Relative Jumpでも、何でもこなせるでしょう。割り込みは、RST命令だけなんてかいたこと考えなくてもいいのではないのでしょうか。まあ、データ入力はジャンプか何かにして、別の命令のせてみるのもおもしろいと思います。

データ出力はもちろんデータバスへです。INTA信号はSTBの立ち下がりです。STBには1Hzのパルスを入れます。当然INT信号も1秒ごとに出力するね。OUTPUT enableは、 $S_1$ と $S_2$ とのANDですが、ここでは $S_1$ をINTAにつないで $S_2$ はOpenのままです。これでINTAが入ると、OUTPUT enableとなって、データバスに命令がります。また同時に、INTのFFのクリップになっているわけですが、(うまくできているでしょう)。ただし、この8212の使い方は少々実験的で、ふつうの使い方とはちがいます。

最後にクリアのSWですが、これはゲームを始める前や、不要のときINT信号がでないようにするためのものです。INTは、TK-80のEXT INTに入ります。(この端子は負論入力ですからINTをそのまま入れていいの。)

## 1秒ごとのパルス

ゲーム用のいいかげんなものでもいいのなら、555で発振器を作るのがいいでしょう。(うまく調整すればかなり精度は上がります。)

う少し正確な……というときは、商用周波数を分周するのがいいでしょう。しかし電源が自作でないときには、ちょっと商用周波数を取り出すのがめんどうになりますね。

正確さでゆくなら、クロック・パルスを分周するのがいいでしょう。なにせ、 $2048 \times 10^3$ 分周、つまり1F 4000分周するのですから、TTLではちょっとばかり、しんどいですが、そこでC-MOSを使ってみました。(図3) クロック・パルスは8224の6ピンの角(TTL)があそんでいるので、ここから取ります。初段のMSM5562はOKIの時計用クロックのためのICです。これはC-MOSでありながら3MHz以上でも分周できるのでこれにしました。

ふつうのC-MOSでは最大2MHz (type) というところですから、2,048MHzで完動するかどうかかわからないからです。(ICのばらつきによって1MHzそこそこでは動かぬものもありますから。) もしもふつうのC-MOSが使えるなら、4020のほうが安価です。次段の4040は、4068で検出して強制リセット式の125分周にしています。出力で4069を並列にしているのは、Bufferです。

以上、最も簡単と思われる1秒ごとの割り込み回路を書きましたが、何か疑問があったら、力のおよぶ範囲で答えたいと思います。こちらもまだ勉強中の身ですので、期待はしないでください。乱文にて失礼。今後ともよろしく。

(兵庫県 浪崎陽一)

図1

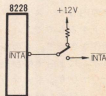
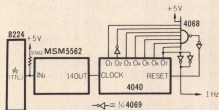


図3





## 盲点におちこんだプログラムを

## 泥沼から救う



TK-80用

トレーサ

## TRACER (Version 3.1)

玉村卓也

『プログラムは思った通りに動かない、命令語のとおり動く』とは、プログラマーの金言集のトップに書いてある銘言です。複雑なフローを折って畳んで極力圧縮し、テクニックを講じて、これでよい筈だと思っただけ走らせてみると、どうもうまく働かない。人間は一度誤った確信をもつと、虫を発見する力が落ちてしまうとみえて、ドロ沼に入るとアガくほど深みに入ってわけがわからなくなり、ついには「CPUをこわしてしまったのか?」と疑いだす始末とあいなります。私自身の恥をお話すると、SUIと書くべきところをSBIと書いてしまい、この虫が長いこと発見できませんでした。

## トレーサとは

トレーサは、プログラムの1ステップごとにレジスタの内容や、スタック・ポインタ、フラグなどをプリントするもので、いうなれば、HardwareでOne Step動作をさせて、その際、1つ1つレジスタの内容をキーインによって呼び出し、それを記録する仕事を自動化してプリント・アウトさせるものです。

この目的と似たものにモニターROMを変更して、TVにDisplayさせるCRT Debuggerが、商品として発売されていますが、このトレーサはハードコピーでこれを得ようとするもので、割り込みを使っていないので、DI命令があってもこれに関係なく<sup>※1</sup>内容が表示され、得た結果を机上でじっくりとたどってみると、ハタと手を打って『嘘吾惡者哉』と目がさめるわけです。

トレーサというDebug手段は、ふた昔前のコンピュータにも存在し、CRT Debuggerなどという結構な手段はまったく考えられなかった昔では、Memory Dumpで

は見当がつかず、One Step動作でもつかめない虫には、トレーサが特効薬だったわけです。副作用としてプリント用紙を湯水のように使うことと、貴重なコンピュータを長時間占有するという2大欠点があったわけで、今日のマイコンでは、有効稼働率が問題にならなくなったとはいえ、高価な放電プリンタのロールをバスカ消費するのは少なからず気がひけるのは事実です。放電プリンタのロールは裏紙を使うわけにもいかず、水資源の乏しい日本では、トレーサはやはり奥の奥の手であるわけです。しかし、トレーサによって、命令語の解説書の片隅にふれてあっても念頭に達していなかったような、Hardwareの性質が白日のもとにさらされるわけで、トレーサの家庭教師としての役割は捨てがたいものがあります。

## トレーサの機能

このトレーサには、逆アセンブラの機能が組み込まれています。何しろ8080の命令語は244種にもおよび、機械語だけの表現では私ごと粗製脳筋には実用になえないので、しよせんレジスタの表現が32桁でおさまらず、2行のプリントになるため、TK-80様にMnemonic Decodeの手数もあわせてお願いしています。Print Out Formatは図1のとおりです。

このうちMの部分は、

ADD R,M	ADC R,M	SUB R,M
SBB R,M	ANA R,M	XRA R,M
ORA R,M	CMP R,M	INR M
DCR M		

の10種の命令の場合に限り表示されます。また、フラグの部分はサイン（+または-）パリティの奇偶（O

注1. DIがあると割り込みを使ったOne Step動作はきかなくなります。

注2. SPHLが一方通行でなく、XTHLのように交換命令だったらフラグの処理に苦労しなくすむのですが。

## 1/0プラザ

▶ 3月号、4月号と私のプログラムを掲載していただき、ありがとうございます。私が真摯に掲載していただくきっかけとなったLRT-16のユーザーとのプログラム交換などを行ないたいので、「うまく動かない」、「このように改良した」などの読者の声があればその方の名前、住所を是非紹介してください。一人でやっているよりも、何人かで集まってワイワイとやった方が楽しいと思いますし、「3人よれば文殊の知恵」といいますので、協同して大

## 図1 TRACER PRINT FORMAT

## 第1行目

アドレス				マシコード				OP				ニモニク・オペランド								フラグ			
X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X

## 第2行目

SP				TOP OF STACK				M				A				BC				DE				HL			
X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X

○フラグ以降はすべて、この命令を実行したあとの各々の内容をあらわす。

○Mについては、本文参照。

またはE)は必ず表示され、ゼロ(Z)、減算(S)、C Y 4(Y)、キャリー(C)は、それらのビットが立ったときに表示されます。

トレーサもアセンブラ同様、I Qの高いトレーサであれば鈍才もあります。I Qの高いトレーサであるためには、命令語をどのような変わった使い方をしてあっても、完全にこれが追跡できなければ困るわけです。むしろそういった常識的でない使い方をした命令語が、トレースできなければ、トレーサの意味は激減してしまいます。一例をあげると、POPは必ずしもスタックからの拾い出しに使うとは限らないわけで、SPに必要な値を与えて表を読み出すのにも使えます。したがって、POPしたあと下側のスタックの内容は決して不要のものとはいえません。ところがここで割り込みがかかると、リターン・アドレスが書き込まれ、続いてTK-80モニタのブレーク・エントリでユーザー側のSPの値のままでPUSH PSWがでる(0151~0155)ので、メモリ内容が4バイト分書き替えられてしまいます。(これを防ぐためにはSPにテーブル・アドレスを与えているあいだDIをだしておくことが必要です)

このトレーサでは、DIに関係なく下側のスタックをSave Restoreしています。というのはSPを知ろうとすればDAD SPしか方法がなく、DAD SPをだすとフラグが変わるシケンマがあり<sup>注2</sup>、やむを得ず\$9E8Cから\$9E9Eにかけて、その処理をしています。ただし、SPにROMエリアとかメモリ実装のないアドレスをあたえると、r AとFLAGは正しい結果が得られませんかので気をつけてください。

以上の注意だけでトレーサは万能かというと決してそうではなく、タイミングに関係するものには無力で、トレースしてみても全く意味をなしません。<sup>注3</sup>したがって、I/Oサブルーチンなどは一括してトレースを除外する必要があります。また完全に動作することが確かな部分には、トレースする必要はありません。このトレーサは上記の目的のため、トレース・スキップ・



サブルーチン・テーブル(TSST)の登録と、部分トレースの2つの方法を用意しています。

TSSTの登録はさらに2種にわかれます。まず、Lower Boundary (LB通常\$1000)未満、Upper Boundary (UB通常\$E0000)以上のエントリ・アドレスをもつサブルーチン(条件付Callを含む)をCallした場合トレースされません。次に、LB以上でUB未満のアドレスをエントリとするサブルーチンは、TSSTにエントリを個々に登録することによって、このサブルーチンをトレースさせないことができます。<sup>注4</sup>またこの登録は、Runningの途中で追加することができるので、一応トレースしたサブルーチンは2回目からノー・トレースにすることができます。これらノー・トレース・モードは、あくまでCALL命令のエントリとして、上のいずれかの条件に入ったときのみ有効であり、それ以外の命令で、たとえばRST 7やJMP 0038などで領域内に入った場合はもちろんトレースされます。ノー・トレース・モードではCALL命令は1つのマクロ命令となり、プリントにはそのCallを完了した後のレジスタやフラグの状態が表示されます。

重要な注意として、トレース・スキップできるサブルーチンは、標準的な戻り方をするものに限られるのを忘れないでください。標準的な戻り方とは、そのサブルーチンをCallした次のアドレスに戻ることをいい、サブルーチン内でReturn Addressを加工して別のところへ戻るようなサブルーチンは、トレース・スキップさせることはできません。<sup>注5</sup>もしこのようなものをTSSTに登録しますと、正しい動作が得られず暴走するか、またはトレーサ側からはいつまでもそのサブルーチンの実行中の状態となってトレーサに戻ってこないかのいずれかになります。登録されていなければ、そのアドレス加工を含めて、内容がトレースされることはもちろんです。

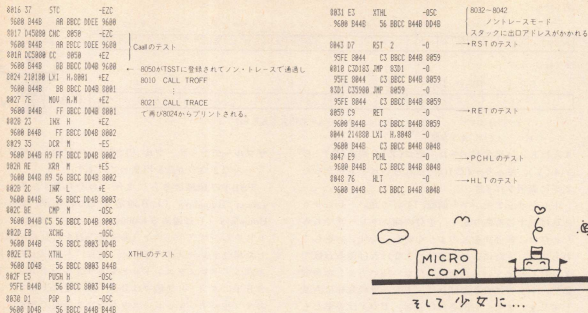
この性質を逆に利用して、部分トレースの場合のトレース終了の操作を行なっています。部分トレースを

注3. 正しい動作をトレースできなくとも、ステップを追う目的ならば充分意味があります。

注4. ただし、いったん登録したら、トレーサを再ロードしない限り、解除はできません。

注5. NESTされている下位のサブルーチンが、標準のもどり方をしないものであっても最終的に最上位のCallの次に戻ってくれば、全体をNon Trace Modeとして、なんらさしつかえありません。

図2 8000からRunして8016からトレースモードになった場合



行なうには、ユーザー・プログラムを若干変更する必要がありま。トレースを開始したいアドレスの直前にCALL TRACE (CD069A)をおきます。このとき全レジスタ類は、そのままトレースに引継がれます。またトレースを終了させたいステップの直後にCALL TROFF (CD109A)をおきます。このときHLを除いた全レジスタ類はトレースからユーザー・プログラムに引継がれます。HLが必要なときは、PUSH H, CALL TROFF, POP Hとしてください。注6 この2つのCALLにはさまれた部分がプリント・アウトされます。1つのユーザー・プログラムで何ヵ所にトレース・モードのON, OFFを行なっても自由ですが、フローが分岐しているときは、PUSH, POPと同様の考え方で、Pairに留意してください。注7

メモリ・ダンブ・プログラムや逆アセンブラは、自分自身をダンブさせたり、逆アセンブルさせても一応まともに完了しますが、トレースが自分をトレースしだすとLOOPに入ってしまう、正しくトレースされなくなります。これはトレースがユーザー・プログラムとは別個のスタック・ポインタとレジスタ・セーブ・エリアを持っているものがゴツチャになってしまったためです。さらに、トレースと競合するI/Oについても一般にうまくいきません。例えばユーザー・プログラムでLED DISPLAYを使っている場合、トレースの方が優先してしまい正しい表示はできません。プリンタについては、プリンタのポート・インシャライズ

を含むサブルーチンをTSSTに登録してノー・トレースで実行させた場合のみ、正しく働きます。

## 使い方

以下にオペレーション・マニュアルを解説書スタイルで掲げます。ストップとしてあるのは、いずれもキーイン待ちのディスプレイ・ストップです。

- ①トレース開始アドレスを指定して、トレースを行なう場合、レジスタ類に初期値を与える必要があれば、モニターのレジスタ・セーブ・エリア(\$83E 4など)に入れておき\$9 A00からRUNすれば③に行く。
- ②ユーザー・プログラムの途中からトレースするときには前述の方法でCALL TRACE命令を挿入し、ユーザー・プログラムのスタート手順どおりにRUNすれば挿入箇所まで実行して③に行く。
- ③LEDの左4桁(LDと略す)にLBの値(\$1000)、LEDの右4桁(RDと略す)にUBの値(\$E000)を示して止まる。LBキーを押したければ、数値をキーインし正しく入ったらWRITEキーを押すとLBの値が登録され、次にUBの値を変更したければ同様に操作する。いずれもWRITEキーを押した時点で、LEDに表示されている値が登録される。注8 2回のWRITEキー操作で④に移る。
- ④LDにたとえば8000, RDに0000を示して止まる。LDにトレース開始アドレスを与えてWRITEキーを

注6. TROFFエントリ (\$9 A10)は、TSSTに登録済みなのでユーザーが登録する必要はありません。

注7. もし誤ってトレース・モードの状態からCALL TRACEを行なっても、4ステップで脱出するようにしてありますから被害は軽微です。ただし、HLは保証されません。

注8. LB ≥ UBとなる値を与えても別にエラーとはならず、すべてのサブルーチンがノー・トレース・モードになる。

## I/Oプラザ

みなさん、プログラム電卓をご存知でしょう。たしかに今はやりのBASICなんかよりあはくさいのですが、よくにっことは、あのマシンコードなら「おぞましい」よりは好まれます。ここでPC-1200 (シャープの)は好んでいて気づいたことについて書きます。PC-1200では、ラベルもヘジャンプするときに、1回だけ「ビップ」と音がしますのでこれを使って「ゆで卵タイマー」ができました。まず、ステップの最初の方に、時間のかかる



図3 FLAG ALL SETのTest

```

0000 01FF89 LXI B,89FF -D
0000 0440 C3 89FF B440 0040
0003 C5 PUSH B -D
0005 89FF C3 89FF B440 0040
000A F1 POP PSW -E25YC
000B 0440 A9 89FF B440 0040
0005 01C2B8 LXI B,80CC -E25YC
000B 0440 A9 80CC B440 0040
000B 11EE3D LXI D,10EE -E25YC
000B 0440 A9 80CC D0EE 0040
000B 213412 LXI H,1234 -E25YC
000B 0440 A9 80CC D0EE 1234
000E 31C083 LXI SP,83CC -E25YC
000C 83CC 1902 A9 80CC D0EE 1234
0011 39 DAD SP -EZ
0012 1902 A9 80CC D0EE 9600
0012 F9 SPHL -EZ
0012 0440 A9 80CC D0EE 9600
0013 C06590 CALL 9006 -EZ
0013 0916 A9 80CC D0EE 9600
0016 22FE3F SHLD 9FFE -EZ
0016 0916 A9 80CC D0EE 9600
0019 E1 POP H -EZ
0019 0440 A9 80CC D0EE 0016
0019 2230A9 SHLD 9030 -EZ
0019 0440 A9 80CC D0EE 0016
0015 37 STC -EZC
0019 0440 A9 80CC D0EE 0016
0017 045008 CMC 8050 -EZC
0019 0440 A9 80CC D0EE 0016
001A DC5080 CC 8050 -EZC
001A 0916 A9 80CC D0EE 0016
001B CE90 ACI 00 -E
001C 0916 A9 80CC D0EE 0016
001C SE MOV E,M -E
001C 0916 A9 80CC D037 0016
001C 90 SBB E +05
001C 0916 73 80CC D037 0016
001A 1F RAR +05C
001C 0916 39 80CC D037 0016
001C 27 DAA -05C
001C 0916 09 80CC D037 0016
001C 3B DCX SP -05C
001D 10B0 09 80CC D037 0016
001C 3B DCX SP -05C
001C 0044 09 80CC D037 0016

```

→DADによりキャリー、CY4、SUBフラグ  
が消えているのがたしかめられる。  
→SPが83CCから9600にかかる。

→TRACE MODEからCALL  
TRACEに入った場合に限り  
HLは保護されない。

4 STEPめで検出してくれる。

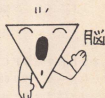
以降は図2と同じ。  
(Aの相違は前回のRUNの結果で  
ありエラーではない)  
→8050のサブ・ルーチンをトレース  
させてある。

```

0050 F1 POP PSW +EZ
0050 001D 09 80CC D037 0016
0050 C9 RET +EZ
0050 0440 09 80CC D037 0016
0024 218108 LXI H,8001 +EZ
0050 0440 09 80CC D037 0001
0027 7E MOV A,H +EZ
0050 0440 FF 80CC D037 0001
0026 25 INX H +EZ
0050 0440 FF 80CC D037 0002
0029 35 DCR H -05
0050 0440 06 FF 80CC D037 0002
0028 0E XRR M +05
0050 0440 06 57 80CC D037 0002
0028 2C INR L +E
0050 0440 57 80CC D037 0003
002C 0E CMP M -05C
0050 0440 C5 57 80CC D037 0003
002D 7E XCHG -05C
0050 0440 57 80CC 0003 D037
002C E3 -XTHL -05C
0050 D037 57 80CC 0003 0440
002F E5 PUSH H -05C
0050 0440 57 80CC 0003 0440
0028 D1 POP D -05C
0050 D037 57 80CC 0440 0440
0031 E7 XTHL -05C
0050 0440 57 80CC 0440 D037

```

このペーパー・フィードは  
手動による



このペーパー・フィードは  
手動による

```

0043 D7 RST 2 -D
0050 0044 C3 80CC 0440 0059
0010 C20183 JMP 03D1 -D
0050 0044 C3 80CC 0440 0059
03D1 C35900 JMP 0059 -D
0050 0044 C3 80CC 0440 0059
0050 C9 RET -D
0050 0440 C3 80CC 0440 0059
0044 214008 LXI H,8040 -D
0050 0440 C3 80CC 0440 0040
0047 C9 PCRL -D
0050 0440 C3 80CC 0440 0040
0040 76 HLT -D
0050 0440 C3 80CC 0440 0040

```

これら3者はその命令をプリントしたのち①の状態  
でストップする。<sup>注10</sup> TSSTはこれら途中ストップの  
場合に追加することができる。

②次の訂正を行なうことによって、単なる逆アセン  
ブラとして使うことができる。<sup>注11</sup> \$ 9 B 90 E 5 → 00,  
\$ 9 B A 7 C 3 E 7 → 21 A 7, \$ 9 B C 5 4 8 → 00  
逆アセンブラの開始アドレスの指定は①のLDに準  
じて行なえばよいが、終了アドレスの指定はできない。  
したがって、オペレータが②(I)の方法でストップ  
させる必要がある。またLB、UBとTSSTの登録はま  
ったく必要はないし、行なっても無関係である。

③メモリ占有量は\$ 9 A 00 ~ 9 F F F の60016(153610)  
バイトで、TK-80BSの拡張RAMのエリアにあたる。  
\$ 9 A 00 ~ 9 D E 6 が逆アセンブラおよび共通エリア

押す。②の方法でトレースに入ったときは、LDには  
トレース開始アドレスが表示されているから、そのま  
ま「WRITE」を押せばよい。RDにはTSSTに登録す  
るエントリを入れて「WRITE」キーをおす。<sup>注9</sup> 1回  
登録するごとにRDは0000に変わる。RDが0000のま  
ま「WRITE」すると、登録は終了し、トレースの実行に  
入る。CALL TROFFについては前述のとおり。

④トレース中のカレント・アドレスはLDに表示され  
る。トレースの途中で

- (I) オペレータがいったん停止させたいときに、  
「RESET」以外の任意のキーを押した場合
- (II) ユーザー・プログラムでHLTに出合った場合
- (III) ユーザー・プログラムで無効命令に出合った場  
合

注9. 登録できる個数は16までで、これを超えると、その分の登録は無視され、トレースの実行に入る。

注10. 無効命令は1バイト命令とみなして一応実行されるが、すべてトレース可能ではなく異常動作してしまうものがある。

注11. 逆アセンブラをカセットに保存するときは、メモリは\$ 9 A 00 ~ 9 D C 8 がレコーディングされていれば充分であ  
る。ただし、この場合もスタックは\$ 9 F F F からとられる。逆アセンブラとして使ったあとメモリのキーインを  
復旧すればトレースとして使うことが可能。

演算 (sin, cos, tan など) を無造作に入れて、次にF(シフト)、L B L(ラベル) t G T O t(tにジャンプ)と  
入れます。これで任意の時間 (sin etcの数) にブザー音を鳴らすことができます。 (でもかわいそうなのは電卓く  
んでね。 (東大阪市 小井俊明))



図4 EI, DIのテスト

```

E000 FB EI +EZ
83C7 82C8 05 D565 9565 5565
E001 2181E1 LXI H, E181 +EZ
83C7 82C8 05 D565 9565 E101
E004 227804 SHLD 8478 +EZ
83C7 82C8 05 D565 9565 E101
E007 3E16 MVI A, 16 +EZ
83C7 82C8 16 D565 9565 E101
E009 327804 STA 8478 +EZ
83C7 82C8 16 D565 9565 E101
E00C F3 DI +EZ
83C7 82C8 16 D565 9565 E101
E00D C052FA CALL F946 +EZ
83C7 82C8 16 D565 9565 E101
E018 FB EI +EZ
83C7 82C8 16 D565 9565 E101
E011 C046F9 CALL F946 +EZ
83C5 E014 05 D565 9565 5565

```

図5 IN, OUTのテスト

```

980E 3E99 MVI A, 99 +EZ
85FE 9EF0 99 2865 9565 90B0
980B 03FB OUT FB +EZ
85FE 9EF0 99 2865 9565 90B0
98E2 7E MOV A, H +EZ
85FE 9EF0 39 2865 9565 90B0
98E3 03F9 OUT F9 +EZ
85FE 9EF0 39 2865 9565 90B0
98E5 08FA IN FA +EZ
85FE 9EF0 0F 2865 9565 90B0
98E7 0F RRC +EZC
85FE 9EF0 0F 2865 9565 90B0
98E8 0A550B JC 90E5 +EZC
85FE 9EF0 0F 2865 9565 90B0
98E5 08FA IN FA +EZC
85FE 9EF0 0F 2865 9565 90B0

```



に、\$9DE7~9FC1がトレース・アナライザにあてられている。残り62<sub>10</sub>バイトには\$9FFFからトレース・スタック・エリアがとられるが、トレースのレジスタ・セーブ・エリアとして14<sub>10</sub>バイト、その下にトレース・ルーチンのスタックがとられる。これは最も深いPush, Downで8レベル16バイトである。ゆえにTSSTには62-30=32バイト分すなわち16エンティティ設定できる。TSSTは\$9FC2以上に追加される。

⑧このトレース・プログラムのプリント・エリアには、イニシャル・セット・ルーチンを含んでいるので、トレースをカセット・テープなどに保存しようとする方は、必ずRUNする以前のプログラムを記録することが必要で、RUNしたあとのものを記録すると解説

書どおりの機能は保証されない。

## あわりに

以上でオペレーションの説明をおわり、次にいくつかのトレースの実例を掲げておきます。(図2~図5)でレザサでリカーシブ・プログラム(CALL命令のなかで自分自身を再びCallする使い方)をトレースさせると、その動きがよくわかって面白いと思います。

いろいろな命令の使われ方のすべてをトレースして試験することは、とても力がおよばず、虫が潜んでいることと思います。改訂を心がけておりますから不都合なところを発見された方は編集部を通じておしらせください。

TK-80トレース・プログラム V3.1 (ORG 9A00)

```

9800 22FE9F SHLD 9FFE
9803 C3879D JMP 90A7
9806 22FE9F SHLD 9FFE
9809 E1 POP H
980B 22399A SHLD 9839
980D C3879D JMP 90A7
9810 E1 POP H
9811 28399A SHLD 9839
9814 E9 PCHL
9815 210000 LXI H, 0000
9818 39 DAD SP
9819 22399F SHLD 98FC
981C 31FC9F LXI SP, 98FC
981F 05 PUSH B
9820 C3 PUSH B
9821 F5 PUSH PSW
9822 30 JCK SP
9823 30 JCK SP
9824 E1 POP H
9825 22E083 SHLD 83EE
9828 E5 PUSH H
9829 30 DCK SP
982A 38 DCK SP
982B E1 POP H

```

```

982C 22E083 SHLD 83EC
982F E1 POP H
9830 C0F09D CALL 98F0
9833 E5 PUSH H
9834 C0809C CALL 9C80
9837 E5 PUSH H
9838 210000 LXI H, 0000
983B 22E083 SHLD 83EE
983E 210000 LXI H, 0000
9841 22E083 SHLD 83EC
9844 C0F09D CALL 98F0
9847 22399F SHLD 9839
9848 210000 LXI H, 0000
984D 22E083 SHLD 83EC
9850 C0809C CALL 9C80
9853 22C23F SHLD 9FC2
9856 7C MOV A, H
9857 85 MVA L
9858 C8669A JZ 9A66
985B 21549A LXI H, 9A54
985E 34 INR H
985F 34 INR H
9860 3EE8 MVI A, E8
9862 BE CMP H

```

```

9863 F2489A JP 90A0
* AFTER EXECUTE ONE INSTRUCTION RETURN HERE
9866 21E69D LXI H, 90E6
9869 812840 LXI B, 4020
986C 71 MOV H, C
986D 28 DCK H
986E 85 DCR B
986F C26C9A JNZ 986C
9872 23 INX H
9873 22E99A SHLD 98E9
9876 28399A SHLD 9839
9879 C0E19A CALL 98E1
987C 46 MOV B, H
987D E5 PUSH H
987E 21409C LXI H, 9C40
9881 8E39 MVI C, 39
9883 7E MOV A, H
9884 80 RAR B
9885 23 INX H
9886 86 CMP M
9887 23 INR H
9888 7C MOV A, H
9889 23 INX H

```

### \* TEST INSTRUCTION

```

987E 21409C LXI H, 9C40
9881 8E39 MVI C, 39
9883 7E MOV A, H
9884 80 RAR B
9885 23 INX H
9886 86 CMP M
9887 23 INR H
9888 7C MOV A, H
9889 23 INX H

```

```

988B C8509A JZ 9A9B
988D 27 INX H
988E 0640 SUI 40
9890 02809A JNC 9A00
9893 80 DCR C
9894 C2839A JNZ 9A83
9897 0F CMP A
9898 C3809A JMP 9A88

```

### \* FIND MATCHED CODE

\* B: OPCODE A: CONTROL BYTE  
\* HL: TOP OF MNEMONIC DATA ADDRESS

### \* CODE: INVALID

```

9898 22869A SHLD 9886
989E E1 POP H
989F E5 PUSH H
98A0 57 MOV D, A
98A1 67 RLC
98A2 87 RLC

```

### \* COMMAND EDIT

```

98A3 F5 PUSH PSW
98A4 7E MOV A, H
98A5 C0F39A CALL 98F3

```

9A00 F1	POP PSW	9B0C FA190	JM 9011	9808 0F	RRC	9C10 3E92	MVI A,92
9A00 D640	SUI 40	9B0F EC07	ROI 87	980C 0F	RRC	9C1A D3FB	OUT FB
9A00 23	INX H	9B11 4F	MOV C,A	980D 0F	RRC	9C1C D0101	CALL 0101
9A0C D2039A	JNC 9A03	9B12 55	PUSH H	980E 4F	MOV C,A	9C1F D01602	CALL 0216
9A0F 3E03	MVI A,B3	9B13 2AE9A	LHLD 9AEB	980F 01	POP H	9C22 47	MOV B,A
9A01 32E9A	STB 9AEB	9B16 71	MOV H,C	9809 E5	PUSH H	9C23 E610	RNI 10
9A04 7A	MOV A,D	9B17 32E9A	JMP 9AED	9811 23	INX H	9C25 C9	RET
<b>* MNEMONIC EDIT</b>		<b>* JUMP RETURN &amp; CALL</b>		9812 3D	DCR B	9C26 29	DAD H
9A05 210A00	LXI H,0000	9B18 21309C	LXI H,9C3D	9813 23	DCR B	9C27 29	DAD H
9A08 4E	MOV C,M	9B1D 87	RLC	9816 5E	MOV E,M	9C28 29	DAD H
9A09 CD1290	CALL 9B12	9B1E CD5390	CALL 9053	9817 23	INX H	9C29 29	DAD H
9A0C D640	SUI 40	9B21 23	INX H	9819 CHA09B	JZ 9080	9C2A 7D	MOV A,L
9A0E 23	INX H	9B22 CD5590	CALL 9055	9819 7E	MOV A,H	9C2B 00	DAD B
9A0F D2039A	JNC 9A00	9B25 CD0190	CALL 90D1	981C C0F39A	CALL 9AF3	9C2C 6F	MOV L,A
9AC2 7A	MOV A,D	9B28 C3879B	JMP 9087	981F 23	INX H	9C2D C9	RET
9AC3 4A	MOV C,D	<b>* BDN SP &amp; BDN PSW</b>		9819 7B	MOV A,E	<b>* CONSTANT TABLE</b>	
9AC4 EC07	RNI 07	9B28 1F	RHR	981A C0F39A	CALL 9AF3	9C2E 42 43 44 45 40 40 41	
9AC6 FC01	CPI 01	9B2C 21369C	LXI H,9C36	981A 223990	SHLD 9039	9C36 42 44 40 53 50 53 57 4E	
9ACD CA0190	CALL 90D1	9B2F 1E81	MVI E,01	9817 32E790	JMP 90E7	9C3E 50 58 20 42 43 20 50	
9ACD 21099A	LXI H,9A09	9B31 57	MOV D,A	9819 CD0990	CALL 90D9	9C46 4F 50 45 50 20 40 20 FF	
9ACE 85	ADD L	9B32 85	ADD L	<b>* TEST BRK STOP</b>		9C4E 76 00 40 45 54 C0 40 05	
9ACF 6F	MOV L,A	9B33 6F	MOV L,A	9819 2A399A	LHLD 9A39	9C56 40 46 56 C7 06 90 40 56	
9A00 3E30	MVI A,30	9B34 3E03	MVI A,B3	9810 22EE03	SHLD 03EE	9C5E 49 CF C5 C7 50 55 53 48	
9A02 0A	RNA B	9B36 0A	CMP D	9813 C0A101	CALL 01A1	9C66 FF C0 E0 43 41 4C 0C FF	
9A03 0F	RRC	9B37 C24290	JNZ 9042	9816 3E92	MVI A,92	9C6E C1 07 50 4F 50 FF C3 00	
9A04 0F	RRC	<b>* SP OR PSW</b>		9819 D3FB	OUT FB	9C76 40 40 50 C7 C4 21 43 C7	
9A05 0F	RRC	9B3A 1C	INR A	9819 CD2302	CALL 0223	9C7E C2 21 4F FF C9 00 52 45	
<b>* BIT P<sub>1</sub>, P<sub>2</sub> OF DP SHIFT DOWN</b>		9B3B 3C	INR A	9819 3C	INR A	9C86 54 C7 C0 01 52 CF 01 00	
<b>* B: OP CODE C: CONTROL BYTE DE FREE</b>		9B3C 01	RNA C	9819 3C	INR A	9C8E 4C 50 49 F8 00 06 41 44	
9A06 6E	MOV L,M	9B3D C04290	JZ 9042	981C 3A0390	LDA 90B3	9C96 44 51 06 46 53 55 52 F8	
9A07 24	INR H	9B40 1C	INR E	981C FE40	CPI 40	9C9E 00 06 41 4E 41 F8 00 06	
9A09 C9	PCHL	9B41 2C	INR L	981C CA309A	JZ 9030	9C9E 50 52 41 F8 00 06 4F 52	
<b>* BRANCH BY CONTROL CODE</b>		9B42 CD5590	CALL 9055	9819 FE3F	CPI 3F	9C9E 41 F8 00 06 43 40 50 FF	
9A09 87	ADD A	9B46 23	INX H	981C CA309A	JZ 9030	9C9E 04 04 49 4E 52 C7 05 04	
9A0A 1A	LDAH D	9B47 C24290	JNZ 9042	981C C3669A	JMP 9066	9C9E 44 43 52 F8 00 06 41 44	
9A0B 7F	MOV A,B	9B49 79	MOV A,C	<b>* CUSOL SET17</b>		9C9E 43 F8 00 06 53 42 41 FF	
9A0C 20	DCX H	9B4B E600	RNI 00	9811 F5	PUSH PSW	9C9E 20 E0 4C 40 4C 41 FF 3A	
9A0D 62	MOV H,D	9B4D C45C90	CNZ 90C0	9810 32E0B0	MVI A,B0 1710	9C9E 00 4C 41 FF 22 50 53	
9A0E 62	MOV H,D	9B50 C30790	JMP 9087	9814 32E09A	STAR 9AEB	9C9E 40 4C 44 FF 32 00 53 54	
9A0F 73	MOV H,E	9B53 05	ADD L	9817 F1	POP PSW	9C9E 41 FF C6 90 41 44 49 FF	
9A08 20	DCX H	9B54 6F	MOV L,A	9810 C9	RET	9C9E E6 90 41 4E 49 FF E0 90	
9A01 7C	MOV A,H	9B55 C5	PUSH B	9819 0620	MVI B,20	9C9E 50 52 49 FF F6 90 4F 52	
9A02 C0F39A	CALL 9AF3	9B56 4E	MOV C,M	9810 3E99	MVI A,99	9C9E 49 FF FE 90 43 50 49 FF	
9A05 7D	MOV A,L	9B57 CD1290	CALL 9012	9810 D3FB	OUT FB	9C9E 06 90 53 55 49 CF 02 C3	
9A06 C0F39A	CALL 9AF3	9B5A C1	POP B	9810 70E	MOV A,M	9C9E 53 54 41 50 CF 0A C3 4C	
9A09 E5	PUSH H	9B5B C9	RET	9810 D3F9	OUT F9	9C9E 44 41 50 FF E0 C0 50 43	
9A0A 210A00	LXI H,0000	9B5C C5	PUSH B	9812 D0FA	IN FA	9C9E 40 47 CF 03 03 49 4E 50	
9A0D 23	INX H	9B5D 0E2C	MVI C,2C	9814 0F	RRC	9C9E CF 00 03 41 44 4F 07 0F	
9A0E 22E9A	SHLD 9AEB	9B5F C35790	JMP 9057	9B5E DAE290	JC 90E2	9C9E 03 44 41 44 4F 50 00 52	
9A01 E1	POP H	9B62 212E9C	LXI H,9C2E	9B5B D0FA	IN FA	9C9E 43 43 FF 0F 00 52 52 43	
9A02 C9	RET	9B65 CD5390	CALL 9053	9B5B 0F	RRC	9C9E FF 17 00 52 41 4C FF 1F	
<b>* NMOUT 1A--2BTE ASCII--PAREA BCD0EHL</b>		9B68 3E07	MVI A,B7	9B5B D2E090	JNC 90E8	9C9E 4F 50 44 C3 00 4F 35 54	
9A03 05	PUSH H	9B6A 01	RNA C	9B5E 23	INX H	9C9E 57 20 44 41 41 FF 2F	
9A05 05	PUSH D	9B6B FE05	CPI 05	9B5F 05	DCR B	9C9E 00 43 40 41 FF 37 00 53	
9A05 05	PUSH B	9B6D C24090	JNZ 9040	9B5F C2D090	JNZ 90D0	9C9E 50 43 43 FF 37 00 43 43	
9A06 47	MOV B,A	9B70 CD5C90	CALL 905C	9B5F 3E00	MVI A,00	9C9E FF C0 90 41 43 49 FF DE	
9A07 0F	RRC	9B73 3E07	MVI A,B7	9B5F D3F9	OUT F9	9C9E 50 53 42 49 C7 C7 02 52	
9A08 0F	RRC	9B75 00	RNA B	9B5F D0FA	IN FA	9C9E 53 54 4F D0 50 49 4E FF	
9A09 0F	RRC	9B76 212E9C	LXI H,9C2E	<b>* COMMAND KEYING IN</b>		9C9E C3 C0 50 54 40 CF FF F9	
9A0A 0F	RRC	9B79 CD5390	CALL 9053	9B5B D2E090	JNC 90E8	9C9E C0 53 50 40 CF FF 90 C0	
9A0F CD0690	CALL 9006	9B7C C30790	JMP 9087	9B5C 08	RNZ	9C9E 50 43 40 CF FF F3 40 44	
9A0E 70	MOV A,B	<b>* RESTART</b>		9B5F CD269C	CALL 9C26	9C9E 49 FF FB 40 45 49 40 3F	
9A0F CD0690	CALL 9006	9B7F F630	ORI 30	9C02 22E0B3	SHLD 03EE	9C9E 3F	
9B02 C1	POP B	9B81 C5	PUSH B	9C05 C3F090	JMP 90F0	<b>* STACK TABLE INITIALIZE</b>	
9B03 D1	POP D	9B82 4F	MOV C,A	9C08 CD109C	CALL 9C18	9087 210E00	LXI H,E000
9B04 E1	POP H	9B83 CD1290	CALL 9012	9C08 D2E0B3	LHLD 03EE	9080 22F290	SHLD 9F20
9B05 C9	RET	9B86 C1	POP B	9C0E C0	RNZ	9080 210010	LXI H,1000
9B06 E60F	RNI 0F	9B87 3E30	MVI A,30	9C0F CD269C	CALL 9C26	9080 22F490	SHLD 9F40
9B08 F630	ORI 30	9B89 01	RNA C	9C12 22E0B3	SHLD 03EE	9083 21C351	LXI H,51C3
9B0A FE3A	CPI 3A	9B8A 0F	RRC	9C15 C3009C	JMP 90B0	9086 220003	SHLD 83D0

90B9 215101 LXI H.0151  
90BC 2209E3 SHLD 030E  
90DF 21159A LXI H.9A15  
90D2 22049A SHLD 9004  
90D5 220E9A SHLD 908E  
90D8 E9 PCHL  
90DE 210000 LXI H.0000  
90E0 22709E SHLD 9E70  
90ED E1 POP H  
90EE 11709E LXI D.9E70  
90F1 7E MOV A,H  
90F2 12 STRX D  
90F3 80 DCR C  
90F4 23 INX H  
90F5 13 INX D  
90F6 F2F19D JP 90F1  
90F9 3E3C MOV A,C3  
90FB 32009E STA 9E80  
90FE 3E37 MOV A,C7  
9000 00 RMB B  
9001 32039F STA 9F03  
9004 4F MOV C,B  
9005 3E0D MOV A,C0  
9007 80 CMP B  
9008 C0119E JZ 9E11  
9009 79 MOV A,C  
900C F0C4 CPI C4  
900E C2479E JNZ 9E47  
9011 20789E LHL D.9E70  
9014 44 MOV D,H  
9015 40 MOV C,L  
9016 C5 PUSH B  
9017 20F49F LHL 9FF4  
901A C0049F CALL 9F04  
901D C1 POP B  
901E C06F9E JC 9E6F  
9021 C5 PUSH B  
9022 20F29F LHL 9FF2  
9025 C0049F LHL 9F04  
9028 C1 POP B  
9029 206F9E JNC 9E6F

#### \*TRACE SKIP TABLE SEARCH

902C 21089F LXI H.9F0D  
902F 30549A LDR 9054  
9032 80 CMP L  
9033 C00E9F JZ 9F0E  
9036 5E MOV E,M  
9037 23 INX H  
9038 7E MOV A,M  
9039 23 INX H  
903C 70 MOV A,B  
903D 80 CMP B  
903E C22F9E JNZ 9E2F  
903F 70 MOV A,E  
9040 09 CMP C  
9041 C06F9E JZ 9E6F  
9044 C32F9E JNP 9E2F  
9047 F0C2 CPI C2  
9049 C0319F JZ 9F31  
904C F0C0 CPI C0  
904E C04C9F JZ 9F4C

9E51 F0C7 JZ 9F00  
9E53 C0009F MOV A,B  
9E56 70 MOV A,B  
9E57 F0C3 CPI C3  
9E59 C0319F JZ 9F31  
9E5C F0C9 CPI C9  
9E5E C0AC9F JZ 9F4C  
9E61 F0E9 CPI E9  
9E63 C0749F JZ 9F74  
9E66 F07E CPI 7E  
9E68 C26F9E JNZ 9E6F  
9E6B 40 XRA A  
9E6C 32709E STA 9E70

#### \*EXECUTE VIRTUAL CONTROL REGISTER

9E6F 31F69F LXI SP,9FF6  
9E72 F1 POP PSW  
9E73 C1 POP B  
9E74 D1 POP D  
9E75 E1 POP H  
9E76 F9 SPHL  
9E77 20F09F LHL 9FFE  
9E78 00 NOP  
9E79 00 NOP  
9E7C 00 NOP  
9E7D 22F09F SHLD 9FFE  
9E80 C3079E JMP 9E87  
9E83 20F09F LHL 9FFC  
9E86 F9 SPHL  
9E87 E3 XTHL  
9E88 22F39E SHLD 9EF3  
9E8B E3 XTHL  
9E8C 3B DCR SP  
9E8D 3B DCR SP  
9E8E E1 POP H  
9E8F 229C9E SHLD 9E9C  
9E92 F5 PUSH PSW  
9E93 210200 LXI H.0002  
9E96 39 DAD SP  
9E97 22F09F SHLD 9FFC  
9E98 F1 POP PSW  
9E9B 210000 LXI H.0000  
9E9E E5 PUSH H  
9E9F 31F09F LXI SP,9FFC  
9E9D 05 PUSH D  
9E9F C5 PUSH B  
9E9A F5 PUSH PSW  
9E95 E1 POP H  
9E96 31F29F LXI SP,9FF2  
9E98 E5 PUSH H  
9E9A 3E0C MOV A,C1  
9E9C 320E9A STA 90E0  
9E9E 0E20 MOV C,20  
9E9F 3E00 MOV A,00  
9E9B 05 RMB L  
9E94 C0099E JZ 9E89  
9E97 0E20 MOV C,20  
9E99 C01290 CALL 9B12  
9E9C 0E45 MOV C,45  
9E9E 3E04 MOV A,04  
9E98 05 RMB L  
9E9C C20C9E JNZ 9EC6

9EC4 0E4F MOV C,4F  
9EC6 C01290 CALL 9B12  
9EC9 015040 LXI B,0050  
9ECB C0009F CALL 9F00  
9ECF 015320 LXI B,0053  
9ED2 C0009F CALL 9F00  
9ED5 015310 LXI B,0059  
9ED8 C0009F CALL 9F00  
9EDB 014301 LXI B,0143  
9EDE C0009F CALL 9F00  
9EE1 21A79D LXI H,90A7  
9EE4 C00990 CALL 9009  
9EE7 3E00 MOV A,C0  
9EE9 320E9A STA 90E0  
9EEC 20F09F LHL 9FFC  
9EEF C0E19A CALL 90E1  
9EF2 210000 LXI H.0000  
9EF5 C0E19A CALL 90E1  
9EF8 30709E LDR 9E70  
9EFB 0E6E RMI FE  
9F00 F034 CPI 34  
9F03 C0009F JZ 9F09  
9F06 3E00 MOV A,00  
9F0A F03E CPI 3E  
9F0B C2109F JNZ 9F10

#### \*EXPRESSING DATA OF M

9F09 20F09F LHL 9FFE  
9F0C 7E MOV A,H  
9F0D C0F39A CALL 90F3  
9F10 3E05 MOV A,05  
9F12 320E9A STA 90E0  
9F15 F1 POP PSW  
9F16 C0E69A CALL 90E6  
9F19 20F09F LHL 9FF0  
9F1C C0E19A CALL 90E1  
9F1F 20F09F LHL 9FFA  
9F22 C0E19A CALL 90E1  
9F25 20F09F LHL 9FFE  
9F28 C0E19A CALL 90E1  
9F2D 21C79D LXI H,90C7  
9F30 C30090 JMP 90A0

#### \*JMP

9F31 20789E LHL 9E70  
9F34 22449F SHLD 9F44  
9F37 21409F LXI H,9F40  
9F3A 22709E SHLD 9E70  
9F3D C36F9E JMP 9E6F

#### \*CONDITIONAL JUMP RETURN

9F40 22F09F SHLD 9FFE  
9F43 210000 LXI H.0000  
9F46 22399A SHLD 9039  
9F49 C3079E JMP 9E87

#### \*RET

9F4C 3E21 MOV A,21  
9F4E 32009E STA 9000  
9F51 20F09F LHL 9FFC  
9F54 F9 SPHL  
9F55 E3 XTHL  
9F56 22449F SHLD 9F44  
9F59 E3 XTHL  
9F5B 31F69F LXI SP,9FF6  
9F5D F1 POP PSW

9F5E C1 POP B  
9F5F D1 POP D  
9F60 E1 POP H  
9F61 E1 POP H  
9F62 310E9F LXI SP,9F6E  
9F65 C3709E JMP 9E70

#### \*CONDITIONAL RET RETURN

9F68 22F09F SHLD 9FFE  
9F6B 20F09F LHL 9FFC  
9F6E F9 SPHL  
9F6F 33 INX SP  
9F70 33 INX SP  
9F71 C3439F JMP 9F43

#### \*PCHL

9F74 20F09F LHL 9FFE  
9F77 22399A SHLD 9039  
9F7A 20F09F LHL 9FF6  
9F7D C3099E JMP 9E89

#### \*RST

9F80 3E30 MOV A,30  
9F82 80 RMB B  
9F83 0F MOV A,L  
9F84 97 SUB A  
9F85 67 MOV A,H  
9F86 3E0D MOV A,C0  
9F88 32709E STA 9E70  
9F8B C3919F JMP 9F91

#### \*CALL

9F8E 20789E LHL 9E70  
9F91 22449F SHLD 9F44  
9F94 21009F LXI H,9F00  
9F97 C3309F JMP 9F3A

#### \*CALL TRACE EXIT

9F9A 22F09F SHLD 9FFE  
9F9D 20399A SHLD 9039  
9FA0 E3 XTHL  
9FA1 C3439F JMP 9F43  
9FA4 70 MOV A,B  
9FA5 0C CMP H  
9FA6 C20E9F JNZ 9F0E  
9FA9 41 MOV B,C  
9FAB 65 MOV A,B  
9FAD 70 MOV A,B  
9FAE 0C CMP H  
9FAD 08 RZ  
9FAE 0C XRA H  
9FAF 70 MOV A,B  
9FB0 F0059F JMP 9F05  
9FB3 0C CMP H  
9FB4 09 RET  
9FB5 07 RLC  
9FB6 3F CMC  
9FB7 09 RET  
9FB8 78 MOV A,B  
9FB9 05 RMB L  
9FBA C41290 CALL 9B12  
9FBD C9 RET

並アセンブラのときは  
9000 E5-00  
90A7 C3E79D-21A79D  
90C5 4B-00  
に変更する

## 山梨県のみなさん！

我が山梨マイコンクラブは、本年3月末に活動を開始しました。現在会員数は女性を含め25名ですが、ビギナーからマニアの方まで広くソフト、ハードの情報交換の場として活動することを目標としています。同好の方、参加してみませんか。

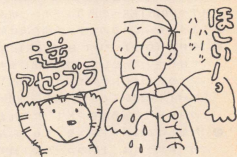
NASAコンピュータ事業部内 山梨マイコンクラブ  
甲府市丸の内1-9-19 県信ビル ☎ (0552) 37-7373

NASA通信機が、山梨放送で  
行なっているディスク・ジョッキーの模様。



キミのプログラム・ライブラリにぜひとも欲しい!

# LKIT-16 用 逆アセンブラ



稲岡泰宏

最近になってようやく、パナファコム社からLKIT-16の周辺装置やソフトウェアが供給されるようになりましたが、しびれを切らせてとうの昔に自作された方も多いと思います。

ところでデバッグのとき案外やっかいなのが、アセンブル・ミスの発見です。これが簡単に行なえるようにと考えたのが、この逆アセンブラです。

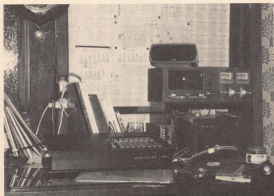
## 1 フォーマット

LKIT-16は元来、PFL16Aシステムのソフト・トレーニング用のようです。したがって、アセンブラのコーディングもPFL16Aに都合のいいようになっています。ところが実際のキーインにおいては、コーディングされたプログラムを頭の中で、少々変更しながら入力しなければなりません。

例. コーディング・フォーム L R0, X ▽5A▼

実 際 の キー イ ン L R0 hh 5 A

PFL16Aのソフトウェア・トレーニングという元来の目的で使っているならいざしらず、LKIT-16そのものシステム全景



ので楽しもうというアマチュアにとって、これは2重手間です。それならいっそのこと最初から、

L R0 hh 5 0

とコーディングしたらどうでしょうか。そういうわけで、この逆アセンブラではキーインどおり、出力することにしました。ところがASCIIには小文字がないので、

L R0 HH 5 0

となってしまいます。しかし、これだけでは不便なのでアドレスと16進の機械語をつけます。

0040-0C50-L-R0-HH-50

アドレス 機械語

すべてキーインどおりではありませんが、例外があります。それはCLEARです。

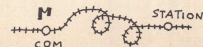
CLEAR R1

などとキーインしますが、

C L E R \_ R 1

とAが省略されて出力されます。あってもなくても同じようなものですから、かんべんしてください。

LKIT-16のアセンブラにはないけれど、逆アセンブルされる命令があります。無効命令です。(NOPではありません) 命令語の上位5bitが“0”である命令は、無効命令でCPUは停止します。(PFL16A LSI 説明書 p. 28参照) この場合は“HALT”と出力します。LKIT-16の“H”命令とは別なものです。無効命令はCPU MN1610にとって、本来のHALT命令に相当するからです。ちなみにLKIT-16の“H”命令はモニタに分岐します。プログラム実行中に全セグメントが消灯し、RESET以外きかなくなるのは、この無効命令でCPUが停止した場合がいかに多いようです。





## ② 使用法

このプログラム自体、サブルーチンになっています。CRTやPRINTERへの出力ルーチンと組み合わせて使うようになっているのです。手順を次に示します。

① OPB (OUT PUT BUFFER)。結果をしまっておくバッファとして、32語確保します。このバッファの下位バイトがASCIIコードで出力されます。上位バイトに何が入るかは、当方一切関知しません。このOPBの先頭番地を“X1”に入れます。

② 対象となる語のアドレスを“X0”に入れます。このプログラムは、1回のコールで1語ずつ逆アセンブルしますので、続けて行なう場合には、“X0”に1加えて再びコールします。ただし、OPBには前回のコールで得た結果は保存されず、新しい結果が入るので注意してください。

この2つのパラメータを与えれば動作しますが、スタックの問題があります。

作業領域はスタック上に展開していますから、スタックは17レベル使用します。これもちゃんと確保してください。

このプログラムは相対番地、あるいはそれに準じる方法でプログラムしてあります。ですからメモリのどこにでも移せます。ROM化も可能なのはです。

### ◆デバッグ

SKIP 命令を逆アセンブルすると、レジスタとスキップ条件の間にスペースが入りません。これを訂正するには、91番地と92番地の間に、

AI X1 1

を挿入すればよいのですが、これをやるには、以下のX0によりインデックス修飾された命令を、ほとんど訂正しなければなりません。どうしても気になる方は挑戦してください。

### 出力フォーマット例

アドレス	機械語
1100	CF1A B * + 1A
11BC	6101 CLER R1
005F	0900 MVI R1 00
024A	6201 EOR R2 R1
101B	A734 BAL HH (X0) 34
1001	2841 TBIT R0 1 Z

## プログラムを書いた人



我が愛機



### ◆お知らせ

全国のマイコンクラブの皆さん情報交換をしましょう。当サークルはLKIT-16をはじめ、Z80、8085、4004、6800、SC/MPなど、もろもろのプロセッサを扱っています。

〒602 京都市上京区烏丸通今出川東入る

同志社大学工学部内H-513

電気研究会 マイコンコンピュータ班

### ◆1つ忘れもの

DC命令は、逆アセンブルできません。プログラムと定数の区別がないからです。むりにすればプログラムとして扱われます。DC命令の逆アセンブルはメモリ・ダンプにまかせます。

### □参考文献

LKIT-16ユーザーズマニュアル

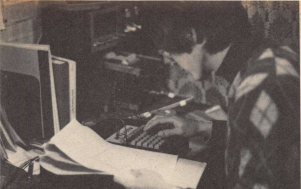
LKIT-16プログラミングマニュアル

PFL16A LSI説明書

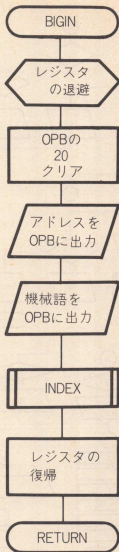


## I/Oプラザ

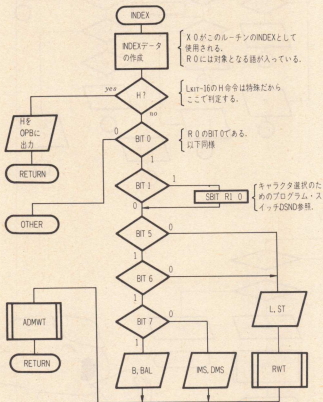
▶先日、池袋の西武デパートにAPPLE IIが置いてあるという話をきいて見にいきました。カラーTVを使って模様みたいなのを書いていました。ところがちょうどPETの展示をしていて、ここで、はじめてBAS I Cをスタートレックをやらせてもらいました。BIT INNなんかでBAS I Cが使えそうになっているんだけどいつでも人でもっていったいなんだね。あれどうなってんのかな？スタートレックもどこか無料でやらせてく



主サブルーチンの  
フローチャート

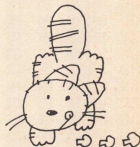
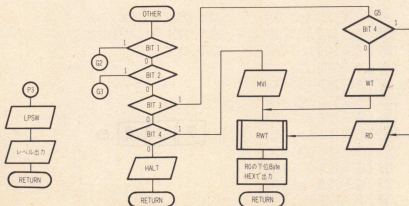


フローチャート(2)



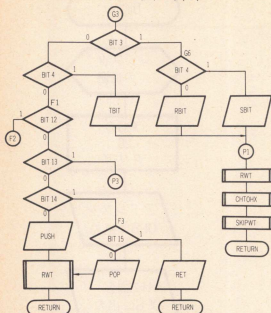
フローチャート(3)

注 △△△ ここでは  
△△△を  
OPBに出力する  
ことを表す。

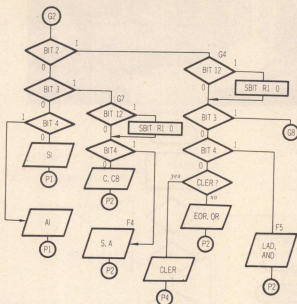


れるところないの？ あったら教えて。 教えて。(ところでスタートレックに負けました。 くやしい。 ぜひもう一度や  
 りたい。) ☆ どうもスタートレックっていうのは単調ですね。 なんかもっとおもしろいのないかな。(APPLE  
 IIのスタートレックってどんなんですか？ 誰かやらせて。) とにかくあの単調さから抜け出さなくてはならない。  
 同じ量のメモリを使う場合、機械語とBASICどちらが複雑にできるのかな？ 単純に機械語って考えていいの

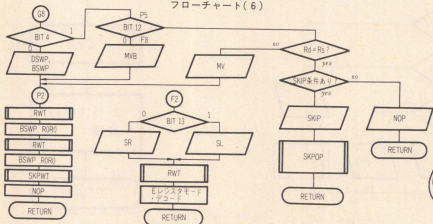
フローチャート(4)



フローチャート(5)



フローチャート(6)



キャラクタ・テーブル・リスト

11C3 4054 5642 4949 2054  
 11C7 5752 5444 5050 4F55  
 11CB 5053 2040 5353 524C  
 11CF 524C 4550 5453 2057  
 11D3 5253 4242 4949 5454  
 11D7 5341 4949 4343 4220  
 11DB 5341 2020 454F 4F52  
 11DF 5220 4041 414E 4444  
 11E3 4442 5353 5757 5050  
 11E7 4040 5656 4220 534C  
 11EB 5420 4242 4120 4C20  
 11EF 4449 4040 5353 484E  
 11F3 204F 2050 4353 4C4B

11F7 4549 5250 5252 3031  
 11F8 5250 3230 5053 3150  
 11FF 5320 5420 5220 2053  
 1203 2040 2050 4050 2050  
 1207 504E 2050 4050 5020  
 1208 4545 504E 2050 4F4F  
 120F 504E 2050 4C4C 4050  
 1213 5020 404C 5040 5020  
 1217 2052 2045 5343 4545  
 121B 4020 4020 2020 4020  
 121F 4029 2920 4040 4040  
 1223 2020 5050 3031 2929  
 1227 2020 4040 4040 2929

122B 2020 5050 3031 2929  
 122F 2020 4044 4143 4C20  
 1233 5420

タコ焼

かな。16K ビッシリ機械語でスタートレック作ったらもっとおもしろくなるのかしらん。それにしてもPETはハンサムですね。TRS-80や、APPLE IIもいいけど。もしかしたら僕のLKIT-16よりも……やっぱりハンサムな方がいいな。だからエンタープライズ号よりも宇宙戦艦ヤマトの方がいいのだノみんなで宇宙戦艦ヤマトゲームを作ろうではないかノ(僕は何をいいたったのかな?) (松戸市 中谷由紀夫)





1097 2053 RET  
1098 0F0B \*CHTOHX BRL \* - 35  
1099 20A3 RET  
109A 0F0B \*SUB4 BRL \* - 20  
109B 20B7 RET  
109C 0F0A \*SUB5 BRL \* - 16  
109D 20A7 RET  
109E 6101 CLEW R1  
109F 40B1 RT R1 0  
10A0 20B3 RET  
10A1 972D H  
10A2 04FF L R1 \* - R1  
10A3 514B D R1 R0 2  
10A4 0F05 B \* + 05  
10A5 6101 CLEW R1  
10A6 0541 B01 P1 41  
10A7 4709 BRL HX(XB) 09  
10A8 20B7 RET  
10A9 6103 61 CLEW R1  
10AA 205B TBIT R0 0 HZ  
10AB 0722 B HX(XB) 32  
10AC 2041 TBIT R0 1 2  
10AD 3000 SBIT R1 0  
10AE 2053 TBIT R0 5 HZ  
10AF 072B B HX(XB) 20  
10B0 2056 TBIT P0 6 HZ  
10B1 072B B HX(XB) 20  
10B2 20B7 TBIT R0 7 HZ  
10B3 0F03 B \* + 03  
10B4 092B MVI R1 20  
10B5 781B SWIP BSWIP  
10B6 053E IMS MVI R1 3E  
10B7 0750 BRL HX(XB) 10  
10B8 40B1 D R1 1  
10B9 0730 B HX(XB) 70  
10BA 092F MVI R1 39  
10BB 0750 BRL HX(XB) 08  
10BC 70B2 NOP  
10BD 0705 BRL HX(XB) 05  
10BE 40B1 R1 R1 1  
10BF 07E1 BRL HX(XB) E1  
10C0 20B7 RET  
10C1 2041 TBIT R0 1 2  
10C2 0706 B HX(XB) 80  
10C3 2042 TBIT R0 2 2  
10C4 0743 B HX(XB) 40  
10C5 2047 TBIT R0 3 2  
10C6 070F B HX(XB) CF  
10C7 2044 TBIT R0 4 2  
10C8 0730 B HX(XB) 30  
10C9 097F MVI R1 7F  
10CA 070F BRL HX(XB) 0F  
10CB 20B7 RET  
10CC 0912 MVI R1 12  
10CD 70B8 NOP  
10CE 0700 BRL HX(XB) 00  
10CF 0705 BRL HX(XB) 05  
10D0 40B1 R1 R1 1  
10D1 70B8 BSWP R0 R0  
10D2 70B0 BSWP R0 R0  
10D3 0709 BRL HX(XB) 09  
10D4 0900 ST R1 HX(X1) 00  
10D5 70B8 BSWP R0 R0  
10D6 0709 BRL HX(XB) 09  
10D7 0901 ST R1 HX(X1) 01  
10D8 20B7 RET  
10D9 2042 TBIT R0 3 2  
10DA 0775 D HX(XB) 75  
10DB 2054 TBIT R0 4 HZ  
10DC 0F05 B \* + 05  
10DD 0912 MVI R1 12  
10DE 3000 SBIT R1 0  
10DF 070F BRL HX(XB) 0F  
10E0 0779 B HX(XB) 79  
10E1 204C FI TBIT R0 C 2  
10E2 0760 B HX(XB) 60

サブルーチンの  
中核H?  
NO GOTO'G1'  
YES

DSND1

1 00 ?  
NO GOTO'OTHER'  
YES

GOTO'L.ST'

GOTO'L.ST'

GOTO'IMS'  
CHC15(B,BAL)DSND3  
SPACE 0PB  
GOTO'ADM'

DSND2

RWT

SPACE 0PB  
ADMWT

L,ST

ADM

OTHER

HALT

MVI

60

70B8

70B0

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

70B8

112F 87B1	B HAK(XB) B1	GOTO 'G7'		117F 2044	TOIT PB 4 2		
113F 87B2	BAL HAK(XB) B8	SUBA		117F 2045	B * + 03	GOTO A03	
113F 87B3	C R1 R2 2			117F 2050	BAL HAK(XB) B5	SUB5	
113F 87B8	B HAK(XB) B0	GOTO 'F6'		117F 2087	RET		
113F 87B8	TOIT R1 0			117F 2098	AD3		
113F 8944	MUT R1 44	CHC10 CLER		117F 2098	BAL HAK(XB) B8	SUB4	
113F 87D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4		117F 2098	RET		
113F 87D4	B HAK(XB) D4	GOTO 'P4'		118F 4902	A02		
113F 61B1	CLER R1			118F 490F	BAL HAK(XB) D6	DSND4 CHC34	
113F 60B7	MUT R2 B7			118F 4C01	R1 X1 1		
113F 69B7	MUT R2 B7			118F 3844	TOIT PB 4 2		
113F 72B8	BSWP R2 R2			118F 4C63	B * + 03	GOTO A04	
113F 69B8	RND R1 R8			118F 47D5	BAL HAK(XB) B0	SUB5	
113F 68B8	RND R2 R8			118F 20B3	RET		
113F 72B8	BSWP R2 R2			118F 47D8	AD4		
113F 20B3	RET			118F 20B3	BAL HAK(XB) B0	SUB4	
113F 61B1	CLER R1			118F 20B3	RET		
113F 60B7	MUT R1 2C	CHC10		118F 2044	AD1		
114F 87D0	BAL HAK(XB) D0	DSND3		118F 4C07	B * + 07	GOTO A05	
114F 87D6	B HAK(XB) B6	GOTO 'P2'		118F 4906	R1 R1 6		
114F 2044	TOIT PB 4 2			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4 CHC35	
114F 4C64	B * + 04	GOTO 'P5'		118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4	
114F 4902	MUT R1 32	CHC12 BSWP		118F 4C01	R1 X1 1		
114F 87D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4		118F 47D0	BAL HAK(XB) B0	SUB5	
114F 87D6	B HAK(XB) B6	GOTO 'P2'		118F 20B3	RET		
114F 2040	TOIT R1 B 2			118F 4906	AD5		
114F 4C64	B * + 04	GOTO 'P9'		118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4 CHC36	
114F 4906	MUT R1 3C	CHC13		118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4	
114F 87D0	BAL HAK(XB) D0	DSND3		118F 4C01	R1 X1 1		
114F 87D6	B HAK(XB) B6	GOTO 'P2'		118F 47D0	BAL HAK(XB) D0	SUB5	
114F 87B8	BAL HAK(XB) B8	SUBA		118F 20B3	RET		
114F 87B8	C R1 R2 2			118F 4906	AD5		
114F 87D0	B HAK(XB) D0	GOTO 'P6'		118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4 CHC36	
115F 79B8	TOIT R1 0			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4	
115F 8041	MUT R1 41	CHC17		118F 4C01	R1 X1 1		
115F 8040	MUT R2 F8	NO		118F 47D0	BAL HAK(XB) D0	SUB5	
115F 6A48	RND R2 R8 2	スキップ条件有?		118F 20B3	RET		
115F 4C03	B * + 03			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4 CHC36	
115F 47D0	BAL HAK(XB) D0	DSND3		118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4	
115F 20B7	RET			118F 4C01	R1 X1 1		
115F 49B3	R1 R1 3			118F 47D0	BAL HAK(XB) D0	SUB5	
115F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4		118F 20B3	RET		
115F 4C01	R1 X1 1	SPACE 0B		118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4 CHC36	
115F 87B2	BAL HAK(XB) B2	SNPOP		118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4	
115F 2040	RET			118F 4C01	R1 X1 1		
115F 30B8	TOIT R1 0			118F 47D0	BAL HAK(XB) D0	SUB5	
115F 87B8	B HAK(XB) B8	GOTO 'F8'		118F 20B3	RET		
115F 2044	TOIT PB 4 2			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4 CHC36	
115F 49B3	TOIT R1 0			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4	
115F 8516	MUT R1 16	CHC2		118F 4C01	R1 X1 1		
115F 87D6	BAL HAK(XB) D6	DSND2		118F 47D0	BAL HAK(XB) D0	SUB5	
115F 8749	B HAK(XB) B9	GOTO 'G8'		118F 20B3	RET		
115F 87B5	BAL HAK(XB) B5	RWT		118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4 CHC36	
115F 2043	RET			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4	
115F 852F	MUT R1 2F	CHC11		118F 4C01	R1 X1 1		
115F 87D0	BAL HAK(XB) D0	DSND3		118F 47D0	BAL HAK(XB) D0	SUB5	
115F 87B8	B HAK(XB) B8	GOTO 'P2'		118F 20B3	RET		
115F 87D0	BAL HAK(XB) D0			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4 CHC36	
115F 20B3	RET			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4	
115F 87D0	BAL HAK(XB) D0			118F 4C01	R1 X1 1		
115F 87B8	B HAK(XB) B8			118F 47D0	BAL HAK(XB) D0	SUB5	
115F 20B3	RET			118F 20B3	RET		
115F 87D0	BAL HAK(XB) D0			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4 CHC36	
115F 87B8	B HAK(XB) B8			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4	
115F 20B3	RET			118F 4C01	R1 X1 1		
115F 87D0	BAL HAK(XB) D0			118F 47D0	BAL HAK(XB) D0	SUB5	
115F 87B8	B HAK(XB) B8			118F 20B3	RET		
115F 20B3	RET			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4 CHC36	
115F 87D0	BAL HAK(XB) D0			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4	
115F 87B8	B HAK(XB) B8			118F 4C01	R1 X1 1		
115F 20B3	RET			118F 47D0	BAL HAK(XB) D0	SUB5	
115F 87D0	BAL HAK(XB) D0			118F 20B3	RET		
115F 87B8	B HAK(XB) B8			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4 CHC36	
115F 20B3	RET			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4	
115F 87D0	BAL HAK(XB) D0			118F 4C01	R1 X1 1		
115F 87B8	B HAK(XB) B8			118F 47D0	BAL HAK(XB) D0	SUB5	
115F 20B3	RET			118F 20B3	RET		
115F 87D0	BAL HAK(XB) D0			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4 CHC36	
115F 87B8	B HAK(XB) B8			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4	
115F 20B3	RET			118F 4C01	R1 X1 1		
115F 87D0	BAL HAK(XB) D0			118F 47D0	BAL HAK(XB) D0	SUB5	
115F 87B8	B HAK(XB) B8			118F 20B3	RET		
115F 20B3	RET			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4 CHC36	
115F 87D0	BAL HAK(XB) D0			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4	
115F 87B8	B HAK(XB) B8			118F 4C01	R1 X1 1		
115F 20B3	RET			118F 47D0	BAL HAK(XB) D0	SUB5	
115F 87D0	BAL HAK(XB) D0			118F 20B3	RET		
115F 87B8	B HAK(XB) B8			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4 CHC36	
115F 20B3	RET			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4	
115F 87D0	BAL HAK(XB) D0			118F 4C01	R1 X1 1		
115F 87B8	B HAK(XB) B8			118F 47D0	BAL HAK(XB) D0	SUB5	
115F 20B3	RET			118F 20B3	RET		
115F 87D0	BAL HAK(XB) D0			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4 CHC36	
115F 87B8	B HAK(XB) B8			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4	
115F 20B3	RET			118F 4C01	R1 X1 1		
115F 87D0	BAL HAK(XB) D0			118F 47D0	BAL HAK(XB) D0	SUB5	
115F 87B8	B HAK(XB) B8			118F 20B3	RET		
115F 20B3	RET			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4 CHC36	
115F 87D0	BAL HAK(XB) D0			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4	
115F 87B8	B HAK(XB) B8			118F 4C01	R1 X1 1		
115F 20B3	RET			118F 47D0	BAL HAK(XB) D0	SUB5	
115F 87D0	BAL HAK(XB) D0			118F 20B3	RET		
115F 87B8	B HAK(XB) B8			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4 CHC36	
115F 20B3	RET			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4	
115F 87D0	BAL HAK(XB) D0			118F 4C01	R1 X1 1		
115F 87B8	B HAK(XB) B8			118F 47D0	BAL HAK(XB) D0	SUB5	
115F 20B3	RET			118F 20B3	RET		
115F 87D0	BAL HAK(XB) D0			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4 CHC36	
115F 87B8	B HAK(XB) B8			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4	
115F 20B3	RET			118F 4C01	R1 X1 1		
115F 87D0	BAL HAK(XB) D0			118F 47D0	BAL HAK(XB) D0	SUB5	
115F 87B8	B HAK(XB) B8			118F 20B3	RET		
115F 20B3	RET			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4 CHC36	
115F 87D0	BAL HAK(XB) D0			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4	
115F 87B8	B HAK(XB) B8			118F 4C01	R1 X1 1		
115F 20B3	RET			118F 47D0	BAL HAK(XB) D0	SUB5	
115F 87D0	BAL HAK(XB) D0			118F 20B3	RET		
115F 87B8	B HAK(XB) B8			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4 CHC36	
115F 20B3	RET			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4	
115F 87D0	BAL HAK(XB) D0			118F 4C01	R1 X1 1		
115F 87B8	B HAK(XB) B8			118F 47D0	BAL HAK(XB) D0	SUB5	
115F 20B3	RET			118F 20B3	RET		
115F 87D0	BAL HAK(XB) D0			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4 CHC36	
115F 87B8	B HAK(XB) B8			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4	
115F 20B3	RET			118F 4C01	R1 X1 1		
115F 87D0	BAL HAK(XB) D0			118F 47D0	BAL HAK(XB) D0	SUB5	
115F 87B8	B HAK(XB) B8			118F 20B3	RET		
115F 20B3	RET			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4 CHC36	
115F 87D0	BAL HAK(XB) D0			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4	
115F 87B8	B HAK(XB) B8			118F 4C01	R1 X1 1		
115F 20B3	RET			118F 47D0	BAL HAK(XB) D0	SUB5	
115F 87D0	BAL HAK(XB) D0			118F 20B3	RET		
115F 87B8	B HAK(XB) B8			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4 CHC36	
115F 20B3	RET			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4	
115F 87D0	BAL HAK(XB) D0			118F 4C01	R1 X1 1		
115F 87B8	B HAK(XB) B8			118F 47D0	BAL HAK(XB) D0	SUB5	
115F 20B3	RET			118F 20B3	RET		
115F 87D0	BAL HAK(XB) D0			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4 CHC36	
115F 87B8	B HAK(XB) B8			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4	
115F 20B3	RET			118F 4C01	R1 X1 1		
115F 87D0	BAL HAK(XB) D0			118F 47D0	BAL HAK(XB) D0	SUB5	
115F 87B8	B HAK(XB) B8			118F 20B3	RET		
115F 20B3	RET			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4 CHC36	
115F 87D0	BAL HAK(XB) D0			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4	
115F 87B8	B HAK(XB) B8			118F 4C01	R1 X1 1		
115F 20B3	RET			118F 47D0	BAL HAK(XB) D0	SUB5	
115F 87D0	BAL HAK(XB) D0			118F 20B3	RET		
115F 87B8	B HAK(XB) B8			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4 CHC36	
115F 20B3	RET			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4	
115F 87D0	BAL HAK(XB) D0			118F 4C01	R1 X1 1		
115F 87B8	B HAK(XB) B8			118F 47D0	BAL HAK(XB) D0	SUB5	
115F 20B3	RET			118F 20B3	RET		
115F 87D0	BAL HAK(XB) D0			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4 CHC36	
115F 87B8	B HAK(XB) B8			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4	
115F 20B3	RET			118F 4C01	R1 X1 1		
115F 87D0	BAL HAK(XB) D0			118F 47D0	BAL HAK(XB) D0	SUB5	
115F 87B8	B HAK(XB) B8			118F 20B3	RET		
115F 20B3	RET			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4 CHC36	
115F 87D0	BAL HAK(XB) D0			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4	
115F 87B8	B HAK(XB) B8			118F 4C01	R1 X1 1		
115F 20B3	RET			118F 47D0	BAL HAK(XB) D0	SUB5	
115F 87D0	BAL HAK(XB) D0			118F 20B3	RET		
115F 87B8	B HAK(XB) B8			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4 CHC36	
115F 20B3	RET			118F 47D6	BAL HAK(XB) D6	DSND4	

**RWT (1034番地)**

R 0 内にある命令のレジスタを評価して、OPBにASCIIコードに変換し、出力します。

R 0のBit5,6,7が対象ですからRsを評価する場合にはBSWPして用います。

X 1には適当なOPBの位置が与えられていなければなりません。

例. Rd X 1の初期値+16<sub>10</sub>→X 1

Rs X 1の初期値+20<sub>10</sub>→X 1

R 0は保存、R 1は破壊、その他は保存されます。

**使用サブルーチン**

DSND1, DSND 2

**スタック**

RWT自身 1 レベル

DSND 1, 2 6 レベル

計 7 レベル

**SKPWT (1044番地)**

スキップ条件を評価します。

X 1に適当なOPBの位置が与えられていることが必要です。

R 0, R 1, R 2, Eレジスタが破壊されます。X 1はキャラクター数だけ増加。

**使用SUBルーチン** DSND2 (116A番地)

DSND 3 (116C番地)

**スタック**... 7レベル使用。

**SUB 4 (1072番地)**

相対番地指定において、アドレス部を、符号付き16進数にします。

その結果をOPBに入れます。

**使用SUBルーチン**

-CHTOHX (1098番地), DSND 1 (1168番地)

R 0の下位Byte対象

X 0のみ保存

**SUB 5 (1085番地)**

アドレス部の16進内部コードをASCII 16進数にします。

その結果はOPBに入ります。

**INDEX (108E番地)**

逆アセンブラの最もMAINなルーチンです。

ADD欄の数字はX 0によりインデックス修飾するためのアドレスです。

**ADMWT (1170番地)**

アドレッシング・モードを評価して、ASCIIコードでOPBに出力します。

X 1にはあらかじめ、OPBの適当な位置が与えられていなければなりません。

このモードキャラクターの1スペース後にアドレス部が出力されます。

例. \*...+1 F

HH...3 A

(\*)...-0 F

R 1は破壊され、X 1はキャラクター数だけ増加。

その他は保存。

**スタック**... 7レベル使用

**DSND(n) n=1, 2, 3, 4 (1197番地)**

DATA SEND (n)

n語のDATAを転送する。

**転送先** X 1の内容の示す番地から連続するn語

**転送元** SUB 1ルーチンのPOP命令から、R 1の下位バイトの内容だけ離れたところにある連続するn語。

**使用法**

キャラクター・テーブルの上位バイトを転送する場合は、R 1のBit 0を“0”，下位の場合は“1”としておく。

R 1の下位Byteには「転送元」に示されている数（POPと転送元の距離）を入れる。

X 1はOPBの先頭番地を示すものであるが、これにTAB数を加えておく。

BIT	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
R 1																

0のとき上位Byte

1のとき下位Byte

キャラクター・テーブルとSUB 1のPOP命令との相対距離

つまりBit 0=0のときは上位Byteと下位Byteが反転されて転送される。

**パラメータ**... R 1

**スタック**... 6レベル使用

DSND 1~SUB 3までは連続した番地に入れる。

X 1以外のレジスタ保存。

X 1は転送語数だけ増加

**CHARACTOR TABLE (11C3番地)**

OPB出力用のキャラクター・テーブルである。

サブルーチン“DSND(n)”によってOPBに転送される。

COMMENT欄の数字は、DSND(n)のサブルーチン1のPOP命令との相対距離である。

OP、CODEはすべて“DC”。

LABELのCHCは、“CHARACTOR CODE”の略です。

# Book Guide



JMC編集『マイコンコンピュータ教科書』

(JMC 3級)

本書はマイクロコンピュータ技術者養成を行なっている、JMCスクール3級の標準教科書で、8080、8085、およびZ80についての基本説明から、プログラムまで解説してある。内容は論理回路の基礎から応用まで述べられており、初心者から高度な技術者まで利用できる。

日本マイクロコンピュータ 刊 ¥4,500

H68/TR

## HIT &amp; BLOW

## 数あてゲーム

北原 毅

マイクロコンピュータと言っても、いろいろありますが、入出力装置のまったくないもの、もしくは極めて簡単なものは、プロのように機器に組み込んで使用するようなことのないアマチュアにとっては、もの足りない気がします。

このような実状を考慮して、各メーカーでも、いろいろ周辺装置を発売し始めています。今回はその中で、日立から発売になったテレビ・インターフェイス・モジュールH68/TV-01を使ってみました。

## 特 徴

H68/TV-01は日立のトレーニング・モジュールに接続して、家庭用テレビやモニタ・テレビをディスプレイ端末として使用するためのインターフェイスで、次のような特徴を持っています。

- ①文字表示のほか、グラフィック表示として128×96ドットが使える。
- ②文字表示は家庭用テレビで32文字×16行、モニタ・テレビで64文字×16行まで表示できる。
- ③BASICが使える。

などです。では、少し詳しく中身を説明していきましょう。

## ハードウェア

メモリ・マップを図1に示します。斜線で囲ったところが、TVモジュールの部分です。また、ブロックダイアグラムを図2に示します。

これだけで、だいたいの特徴は理解していただけたと思いますが、2つ3つ重要なところを上げておきます。

まず、4KのRAM(\$1000-\$1FFF)は、書き込み禁止が手動で(スイッチ切換え)できるようになっています。BASICなどを入れておいて、MPUが暴走しても破壊を防ぐことができます。

白黒反転ができること。これは文字単位でなく、全画面を反転させます。グラフィックなどを使うときには便利ですから。

ステータス情報フラグ(\$E0A8)。これが、一番の特徴ではないかと思います。ダイアグラム中にあるように、リフレッシュ・メモリは、CRTCとMPUの両方からアクセスされます。普通のV-RAMだとMPU優先で、MPUにアクセスされているときは、その内容を画面に表示しないようになっていきます。

このモジュールは逆に、CRTCが垂直の帰線期間、すな



わち画面表示していないとき以外はMPUからアクセスできないようになっていきます。その帰線期間中であるかどうかを示すのが、\$E0A8番地のD7で、たとえば、Aレジスタの内容をリフレッシュ・メモリの\$B000番地に書き込むためには、次のようなプログラムになります。

(注) \$○○○○は16進数を表わす。

L01	TST	\$E0A8	ステータス・フラグを調べる
	BMI	L01	帰線期間なら次へ
	STAA	\$B000	
	TST	\$E0A8	ステータス・フラグを調べる
	BMI	L01	帰線期間なら次へ
	SWI		

このように、2度ステータス・フラグを調べる必要があります。STAA実行中に帰線期間を抜け出すと、正しいデータの書き込みは保証されないからです。

CRTCの使用法については、マニュアルに詳しく書かれていますが、ライトペンは一応使えないようになっています。ただ、内部のレジスタへの書き込み方が、変わっているので少し説明します。

このモジュールでは、\$E0A0番地にCRTCの内部レジスタの番号(R10なら\$0A)を書き込み、その次に\$E0A0番地の示すレジスタに、書きたい値を書き込みます。内部レジスタをイニシャライズする場合、この操作を10回から15回ほどくり返します。

電源は5V2Aですから、H68/TRと同一電源にするには、5A以上のものが必要となります。

H68/TRの拡張には、バス・ドライバが7つ必要であることをお忘れなく。

## ソフトウェア

ハードのほうはこのくらいで、ソフトウェアの内容に移りましょう。



図2 ブロック・ダイアグラム

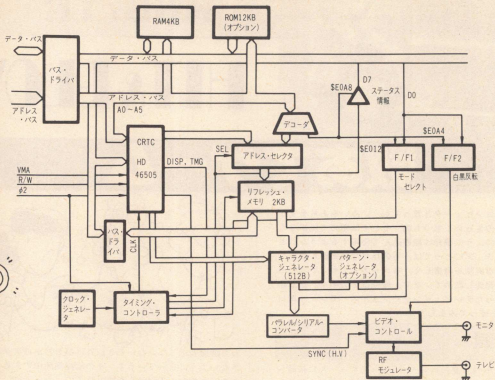


図1 メモリ・マップ

TV-01に、カセットテープで付属してくるソフトは、次の4つです。

- ①機能確認プログラム \$0000～\$00A5
- ②テレビモニタ \$1800～\$1FFF
- ③テレビサブルーチン \$1000～\$14FF
- ④BASIC-I \$1000～\$1FFF

まず、機能確認プログラムでは、64文字表示とフルグラフィック（チェッカーマークになる）で、ポジ、ネガのくり返しになります。これで、CRTCのイニシャライズによる画面の修正などの方法がわかります。

モニタに移ります。2K Byteのモニタですが、この機能には驚きます。ROMに入っているモニタの機能はフルに持っていて、そのほかに、前後ページの内容はカーソルをスクロールして、画面に表示し、逆アセンブラ（TRモジュールのマニュアルにある\$0000から始まるもの）を実行すると、タイトルが出て逆アセンブルしたものが、スクローリングして15行までは残っていて見えます。

アセンブラもアドレスを同時に示してくれるので、非常に便利です。またメモリダンプの機能も持っていて、指定した番地から指定した番地まで（\$10単位）、16進2桁で表示してくれます。ただ、中断がきかないのが残念ですが、かなり便利なものです。またBASICと共存できないのも残念な気がします。内容を改造してROMにするつもりです。

テレビ・サブルーチンは、次の11本が供給されます。

- ①キャラクタ・イニシャライズ 32文字/行
- ②キャラクタ・イニシャライズ 64文字/行

番地(16進)		
\$0000	1K RAM	TR ユーザーエリア
\$03FF	2K RAM	TR OPT
\$0400		
\$0BFF		
\$1000	4K RAM	TV-01 テレビモニタ格納エリア (\$1800～\$1FFF)
\$1FFF		ユーザー BASIC-I格納エリア (\$1000～\$1FFF)
\$A000	4K ROM	TV-01 予備
\$AFFF	2K RAM	TV-01 リフレッシュ・メモリ
\$B000		
\$B7FF		
\$C000	4K ROM	TV-01 BASIC-IIエリア OPT
\$DFFF	4K ROM	
\$E004	PIA	TR システム用 PIA
\$E007	PIA	TR ユーザー用 PIA OPT
\$E008		
\$E00B		
\$E010	ACIA	TR オーディオ・カセット用 ACIA
\$E011	リレー	TR オーディオ・カセットリモコンリレー
\$E012	リレー	
\$E013		
\$E0A0	CRTC	TV-01 テレビ表示用 CRTC
\$E0A1	モードレジスタ	TV-01 ディスプレイ・モード切替レジスタ
\$E0A2	白黒反転	TV-01 白黒反転レジスタ
\$E0A4	ステータス情報レジスタ	TV-01 垂直同期期間ステータス情報レジスタ
\$E0A8		
\$E800	128-バイト RAM	TR モニタ用ワークエリア
\$E87F		
\$F000	4K ROM	TR モニタおよびアセンブラ格納エリア
\$FFFF		

## 簡易ダズラー・プログラム

アドレス	ラベル	ニモニック	オペランド	コメ ント	アドレス	ラベル	ニモニック	オペランド	コメ ント
0100	L01	JSR	\$1006	グラフィック・イニシャライズ			LDAB	1, X	
		LDA	\$02				ADDB	\$FD	
		STAA	\$FE				LDA	\$FC	
		LDX	\$B000	リフレッシュ・メモリ先頭番地			ADCA	\$01	
		STX	\$FC				CMPA	\$B6	
		CLRB					BLT	L05	
		SEI					LDA	\$B0	
		LDX	#L04	タイマ割り込み	0148	L05	STAA	\$FC	
		STX	\$E04	スタート			STAB	\$FD	
		LDA	#5				LDAB	1, X	
		STAA	\$E007				LDA	\$AA	
		CLI					BITB	4, X	
	L02	LDX	\$B000				BEQ	L06	
	L03	TST	\$E0A8	ステータス情報チェック			COMA		
		BMI	L03		0155	L06	LDAB	\$10	
		STAA	X				LDX	\$FC	
		TST	\$E0A8		0159	L07	TST	\$E0A8	
		BMI	L03				BMI	L07	
		INX					STAA	X	
		ADDB	#80F				TST	\$E0A8	
		CPX	\$B600				BMI	L07	
		BNE	L03				INX		
		ADDA	#08				DECB		
		BRA	L02				BNE	L07	
0134	L04	LDA	\$FE	横方向に点線を書き入れる。	0169	L08	LDA	\$02	
		DECA			016B	L09	STAA	\$FE	
		BNE	L09				JMP	\$F00F	
		TSX							

このプログラムは、画面で縦に動く線と横に割り込む点線の作る、変わった模様を表示します。

- グラフィック・イニシャライズ
- キャラクタ・ディスプレイ・モード切替
- グラフィック・ディスプレイ・モード切替
- 絶対アドレス画面表示
- 絶対アドレス画面表示
- 1ドット消去
- 1ドット表示
- 直線表示
- 点線表示

おてそと



●から●までは、ほとんどCRTCのイニシャライズ・プログラムです。●は、カーソルの示す位置にパラメータで示されたASCIIコードの文字を表示するプログラム。●は、パラメータ2で指定されたアドレスに、パラメータ1のASCIIコードの文字を表示するプログラム。

●、●は、グラフィック・モードで、パラメータで指定された点を点滅させるプログラム。●、●は、かなり便利なサブルーチンで、始点と終点をパラメータで与えてやるとその2点を直線または点線で結んでくれます。

では、このサブルーチンのグラフィック・イニシャライズのプログラムを使って、簡易ダズラーをディスプレイしてみましょう。

さて、いよいよBASICの機能について紹介しましょう。コマンドの一覧表は、表1のとおりです。

表1の中で、\*印のついたものだけをとりあげて少し説明し、その後実際に組んだプログラムを追いながら、補足していきたいと思います。

**LIST** このコマンドの特徴は、長いプログラムを表示する場合、ページごとに一時停止し、**[AB]**、**[R]**、**[ES]** キー以外を入力すると、次の1ページ分を表示します。

**[RES]** は、BASIC自体から抜け出しますのて別にして、**[AB]** は、このコマンド実行中に限らず、実際プログラムの実行中でも（その名のとおり）、中断させることのできるキーです。ほかの

表1 TV-01のコマンド

命令、文、関数	省略形	意 味
RUN	R	プログラム実行
LIST	*	L プログラム表示（ページごとに一時停止してくれる）
NEW	N	プログラム消去
SIZE	*	S 現在プログラムが使用しているエリア、残りのエリアの表示
CONT	*	C STOP文でプログラムを中断した際の再開を指示
SAVE	*	メモリ上のプログラムをカセットに格納
LOAD	*	カセットテープ上のプログラムをメモリへ移動
MEM	*	使用するメモリ・エリアを指定する
EX	—	—
LET	—	代入文、変数に値を代入する。
DIM	*	変数に配列をとる。
PRINT	PR	変数の値等を出力。
INPUT	IN	変数にキーボードから値を設定
GOTO	GO	希望する文番号を持つ文に値を設定
IF	—	条件判定文
FOR, TO, STEP	—	2つで囲まれた範囲内にある文を指定された回数だけ繰り返す。
NEXT	NXT	—
RET	—	1番新しく実行されたGOSUB文の次の文に戻る。
STOP	*	プログラムの実行を中断する。
END	—	プログラムの実行を終了。
REM	—	コメント文
POKE	*	絶対番地アドレスにデータを設定
CALL	*	絶対番地アドレスに制御を移す。
PEEK	*	絶対アドレスの内容をとり出す。
ABS	—	絶対値をとる。
RND	—	乱数を生ずる。
TAB	—	指定した数だけスペースを並べる。
CHR\$	*	指定した数値の下位バイトをASCIIコードと見て出力する。

BASICのコントロール/Cにあたるものです。

**SIZE** これはプログラムを組んでいるとき、あとどれだけのメモリが残っているか、またSTOP文で中断したときに、DIM文でどれだけメモリ上限が過ぎてきているかなどがわかります。

**CONT** CONTINUEの略でしょう。STOP文で中断し、変数の値など調べたあと、いま、止めた次の文番

```

5 DIM J(2),K(2),L(2),M(2)
7 PR CHR$(50C)
10 PR TAB(6); "****HIT & BLOW****"
15 FOR I=1 TO 32: PR "*:NEXT I
20 I=RND:IF I/1000=0 GO 20
25 I=ABS(I)
30 J(1)=I/1000-I/10000*10: K(1)=I/100-I/1000*10
35 L(1)=I/10-I/100*10: M(1)=I-I/10*10
40 IF J(1)=0 LET J(1)=J(1)+1
41 IF J(1)=K(1) LET J(1)=J(1)+1
42 IF J(1)=L(1) LET J(1)=J(1)+1: GO 41
43 IF J(1)=M(1) LET J(1)=J(1)+1: GO 41
44 IF K(1)=L(1) LET K(1)=K(1)+1: GO 41
45 IF K(1)=M(1) LET K(1)=K(1)+1: GO 41
46 IF L(1)=M(1) LET L(1)=L(1)+1: GO 41
47 T=1: IF J(1)>9 LET J(1)=J(1)-5: GO 41
48 IF K(1)>9 LET K(1)=K(1)-5: GO 41
49 IF L(1)>9 LET L(1)=L(1)-5: GO 41
50 PR T: "KAIME": H=? : ?=H-24: IN A
55 IF A/10000<>0 PR CHR$(50B):TAB(20):
H=? : ?=H-32: GO 50
60 J(2)=A/1000: K(2)=A/100-A/1000*10: L(2)
=A/10-A/100*10: M(2)=A-A/10*10
65 H=0: B=0
70 IF J(2)=J(1) LET H=H+1: B=B+1
71 IF K(2)=K(1) LET H=H+1: B=B+1
72 IF L(2)=L(1) LET H=H+1: B=B+1
73 IF M(2)=M(1) LET H=H+1: B=B+1
74 IF J(2)=K(1) LET B=B+1
75 IF J(2)=L(1) LET B=B+1
76 IF J(2)=M(1) LET B=B+1
77 IF K(2)=J(1) LET B=B+1
78 IF K(2)=L(1) LET B=B+1
79 IF K(2)=M(1) LET B=B+1
80 IF L(2)=J(1) LET B=B+1
81 IF L(2)=K(1) LET B=B+1
82 IF L(2)=M(1) LET B=B+1
83 IF M(2)=J(1) LET B=B+1
84 IF M(2)=K(1) LET B=B+1
85 IF M(2)=L(1) LET B=B+1
90 P=? : ?=P-17: PR "HIT=": H: "&": "BLOW=": B
100 IF H=4 GO 170
110 IF T<9 LET T=T+1: GO 50
120 PR "GAME OVER", "ANSWER=": J(1):K(1):L(1):M(1)
130 FOR I=1 TO 32: PR "*:NEXT I
140 IN "TRY AGAIN?": A$
150 IF A="Y" RUN
160 IF A="N" PR: PR TAB(4); "**** I/O HIT &
BLOW ****": END
165 PR CHR$(50B): GO 140
170 FOR I=1 TO 8: PR TAB(8); "----HIT#----"
: FOR J=1 TO 10: NEXT J
180 PR CHR$(50B):TAB(30): FOR J=1 TO 10:
NEXT J: PR CHR$(50B): NEXT I
190 GO 130

```



## 逆アセンブラを改良しよう

アセンブラでプログラムを作るとき、ないと不便なものに、エディタと逆アセンブラがあります。今回は、H68/TRのプログラミング・マニュアルの逆アセンブラを、もっとより使い易いものに改良してみましょう。

6800系の相対アドレスについては、皆さんも御存知ですが、計算が16進数であるのとよく使う条件分岐が、すべてジャンプ命令、相対アドレスで表わされます。幸いH68の場合、アセンブラが入っているので、マシンコードにする場合は、何の苦労もありませんが、逆アセンブラでは、飛先番地を相対アドレスで示すので、いちいち計算またはステップ動作で確かめなければなりません。これでは、非合理的です。

そこで、相対アドレスなんかプログラムで計算してしまっ、絶対アドレスを表示してやろうというのがねらいです。計算ルーチンは、1つのサブルーチンの形にしていますから、今まででマニュアルの逆アセンブラをテープなどに作ってある方でも、内部は1ヶ所(2バイト)を書き替えて、このプログラムに接続するだけでよく、簡単で、しかも便利なものになっています。

フローを図1に示します。見ていただくとわかるように、非常に簡単なものです。リストを表1に示します。接続する場所は、逆アセンブラの中の\$004B番地からJSR \$F4D9を、JSR \$01B2と変更するだけで済みます。ここは偶然に見つけたのではなく、\$F4D9番地からコンソールに\$E822～\$E82F番地の14の文字を表示するサブルーチンということを知った上で、ここに接続しました。\$01B0～B1番地の2バイトは、逆アセンブラのワークエリアで、逆アセンブルした次の命令の番地が格納してあるところです。\$F310番地からのサブルーチン(表2)は、マスクROMの中の未発表の一部で、アドレスAの内容を16進数2桁として、インデックスレジスタの示す番地と、次の番地に書き込む操作をします。逆アセンブル・リストも載せておきますので、このような便利なサブルーチンはどんどん利用しましょう。

さて、表示例も示しておきましょうか。(図2) 操作方法是マニュアルどおりです。

どうですか? ROMの中をこっそり調べてみたくありませんか? 皆さんも良いプログラムを利用して、もっと使い易く改良するなど、マイコンの勉強に励んでください。(北原 毅)

表1 リスト

アドレス	ラベル	ニモニック	オペランド	コメン
01B2		ORG	\$01B2	
		LDA	\$E827	
		CMPL	\$542	ジャンプ命令かどうか
		BNE	L01	判断
		LDA	\$E82A	ニモニックの先頭文
		CMPL	\$52D	字が"B"で、3文字
		BEQ	L02	であることを調べる。
	L01	JMP	\$F4D9	←モニターサブルーチン
	L02	LDX	\$01B0	←逆アセンブラ内のワークエリア
		DEX		ジャンプ前に戻るか、
L03		LDA	X	後に飛ぶかを判断
		INX		
		TSTA		
		BMI	L05	
		INX		
		DECA		アドレス計算
		BNE	L03	
	L04	STX	L06	
		LDA	L06	
		LOX	\$E82C	
L05		JSR	\$F310	コンソール
		LDA	L07	表示用バッファに書き
		INX		込み、モニタのサブル
		INX		ーチンでジャンプする。
		JSR	\$F310	
		JMP	\$F4D9	
		DEX		
		INCA		
		BNE	L05	アドレス計算
		BRA	L04	
01EF		RMB	1	
		RMB	1	

図2 表示例

0026 BE9 0050

号から実行するのにCONTを使います。ダイレクト・モードです。

# SAVE LOAD

このコマンドで特筆すべきことは、リレーのオンラインということ。テープレコーダのリモート端子をいちいちはずす必要がありません。

# MEM

このコマンドで、プログラムの格納先頭番地と最終番地を16進で指定してやることによって、BASICで書かれるプログラムをどの番地から格納するか変更できます。ですから、メモリ(RAM)をどれだけ拡張しても、どの番地に拡張しても、このBASICは使えるようになっています。

ただ、1つ注意を要するのは、SAVEで格納したプログラムは、同じメモリ番地にLOADしてやらないと誤動作します。SIZEコマンドで確かめてから、SAVE、LOADすることが必要です。

# DIM

配列は、2次元で使用メモリの高い番地から、変数領域をとっていきます。

# STOP

プログラムのデバッグには威力を発揮します。

# POKE

POKE \$E800, \*A\*B  
を実行すると、A\*Bを計算し、その上位8ビットを\$E800番地、下位8ビットを\$E801番地に代入します。

POKE \$0300, 10では、\$300番地に10を代入。注意を1つ。BASICのインタープリタが、\$1000番地から始まっていますから、間違ってもその中に値を代入しないこと。BASIC自体を破壊することになります。ハードの方で説明したように、書き込み禁止状態にしておくのが望ましいでしょう。

CALL文 機械語(アセンブラ語)で書かれたプログラムを、サブ・プログラムと呼ぶときに使います。ただし、そのサブ・プログラムの最後は、RET(\$F39)を付けます。また、スタックポインタを同じ値で戻さなければ誤動作をおこします。

# CALL \$F58C

を実行すれば、1秒待つプログラムになります。(\$F58CはH68/TR内のROMの1つのサブルーチン)

PEEK関数 これはPOKEとは逆に、指定した絶対番地の内容を変数に代入するものです。

# A = PEEK (\$E012)

とすると、\$E012番地の内容を変数Aに代入することになりますが、実際はリレー1をOFFにするプログラムです。

(例. POKE \$E012, 00 でリレー1はONになる)

これで、一応の機能の概要がわかっていただけたと思いますが、では、1つHIT & BLOWのBASIC版を作りましたが、それを紹介しながら、補っていきましょう。

ゲームそのものは、H68/TRのアプリケーション・マニュアルにあるものと同じです。

さて、LISTを使ってBASICの補足とまいりましょう。

文番号 7 CHR\$( \$0C ) は、画面をクリアして、カーソルを画面の左端上端に持ってくるものです。

15 文と文は、[ ] で結ぶことができます。

20 ランダム関数は、ただRNDと指定し、RND(0) などと書かない。-32,768~32,767の間の1つの数値がとられる。このゲームは4桁を使うので、4桁未満の乱数ではだめ。よってIF文が入る。

25 乱数の絶対値をとる。

:

55 ここで初めて [ ? = ] という変わった変数が現われますが、これも、このBASICの大きな特徴で、カーソルの位置指定をやり易くしています。カーソルの位置を横方向x、縦方向yとすると、H = ? を実行するとHには、x+32(y-1)の値が代入されます。

また、逆に H = 168 の時、

? = H とすると、

168 = 8 + 32(6-1)

ですから、カーソルは横8目、縦6目目に移動することになります。この式を使うことで、文字を表示する際、非常に便利になります。また、このプログラム中にはありませんが@ (アットマーク) による式。たとえば、A = @ とすると、カーソルの指示した位置にある文字のASCIIコードが変数Aに代入されます。

:

図1 フロー

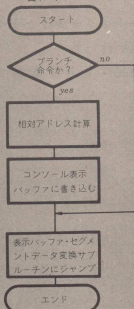


表2 \$F310からのサブルーチン

アドレス	ニモニック	オペランド
F310	JSR	\$F49C
	STAA	X
	STAB	1, X
	RTS	
	TAB	
F49C	ANDB	# \$0F
	LSRA	
	LSRA	
	LSRA	
	RTS	



文番号 42 条件判定文では、条件が満たされなければ、次の文番号まで飛びます。

#### 140 INPUT AS

ASと指示してやると、数字でなく、文字の入力を意味します。ここでは1文字ですが、1変数に2文字まで代入できます。それ以上入れようとしても、初めの2文字しか入りません。

#### 160 PR CHR\$( \$0B )。←この点が重要

これはカーソルを1行上へ上げる文

ゲームは、リストを入れてRUN [CR] で始まります。数字を入れ間違えたときは、[CE] で1文字ずつ消えます。回数は9回です。さあ、BASICの勉強も済みました。少し息抜きに遊びましょう。

## 最後に

僕のマイコンも出力装置が付いて、どうにかコンピュータらしくなってきました。ただし、あくまでも「らしい」のであって、それ以上は今後の使い方にかかっているようです。今、グラフィックを使った月面着陸ゲームを考案中ですが、マイコンはゲームのためにあるものではありません。皆さんもゲーム以外のプログラムをどんどん作ってください。

マイコンの勉強には、どんなプログラムでも、自分で作ってみて失敗したらやり直す。それが大切なのです。

#### □参考文献

日立マイクロコンピュータ・システム

テレビ・インターフェース・モジュール・マニュアル



## I/Oスタッフのみなさん こんにちは

I/Oを創刊号から愛読しております。マイコンも数年前を思うと、今流行している（今後ますますそうであると思うけど）BASICマシンは驚異的な感じがします。でも、実際BASICを動かしている人（すごい経済的余裕がある人、アタシは別）は、全体のマイコン人口から比べると、少ないのではないかしらん。

なぜ、BASICがこんなにも普及したしまったのでしょうか。理由はカンタンです。そのプログラムは楽にできるし、プログラムの訂正、削除、追加なんでもござれです。あの機械語のプログラムから思うと雲泥の差です。

それと、もう1つ理由があると思うのです。一番多く使われると思われるTK-80を例にとってもわかるように、機械語からすぐさまBASICに移ってしまいました。その中間言語的存在のアセンブラがあまり読上りでも発表されていなかったからではないでしょうか。

マイコンもハードウェアは比較的にやすく手に入るようになりました。（チップも安くなったし、キットも作る手間を考えると…）これからは、どんなソフトウェアが発表されるべきです。（すごい、一方向的論理）

そこで、マイコン関係の雑誌では一番発行部数が多いと思われるI/O様にお願いがあるのです。アセンブラ、エディタ、ローダー、トレーサ、デバッガについてにコンパイラ（ちょっとやりすぎかな）をさぞぞ、いろいろ発表してほしいのです。

何を言いたいのか、みなさんわかってくれ

たと思いますが、これらのソフトはプログラム開発ツールとしてぜひとも備えたいのです。ただ、このようなソフトを自分で組み立てるには限度があります。（プロのソフト屋さんなら別でしょうが）そこで、声を大にして言いたいのですが、これらのソフトを持っている人は発表したらどうでしょうか？ たしかにBASICは良いけれど、アセンブラや言語を見捨てることはできない（思っています）。（ムカッするとい機械）

（ムカッするとい機械）  
では、水戸黄門のしみにしています。エディタ、ローダー、必須一挙大公開、ソフトウエッジを使いこなすこととなるんじゃないかと思っております。今後良い記事を載せてください。（東京都 H.N.）

### 前略

### ちょっとしたアイデア

ミニコンという商品を存知ですか？ 白いポスターカラーのような物で、白い修正液と言って売られており、上から字が書けます。（24bit、うすめ液付で480円）

これを基板や、ICソケットの上に塗って上から素子名などを鉛筆、万年筆、サインペンで書くのです。下地が白だから鮮明です。特にT Iの黒のICソケットのくはみより塗るの、一番見栄えがいいようです。

（福岡市 兼田彦三）

ICソケット（T1製）



## 私が作った 簡易エディタを使って！

最近特に思うのですが、マイコン関係の本でマイコンの遊び方とか、チェックポイントになるものが紹介されていますが、もう一つ歯切れが悪く結局は、「何をやらんのだよいかさっぱりわからん」というところに着つてく

ます。いつの場合でも、コンピュータは、プログラムを作っても命令してやらなければ、ウンともスンとも動いてくれないという、最も大切な点の説明がオロソクにされていると思います。

くずいかにハタいてマイコンを買ったのは良いが、アプリケーションプログラムをチョコチョコとやって見て、後はダルマサンよろしく手も足も出ない、という人が家外多いのではないのでしょうか。（私の思い過ぎじゃないのかもしれませんが…）8ビットの機械では、電卓出身がどうでミニコン出身がどうというような論議もあるようですが、これらはすべてマイコンに関して相当の知識、技能を持った人達の間の話で、70種にもおよぶ命令と、ハンドアセンブラの作業は、我々初心者にとって、最大の難関だと思います。

さてこの辺で我が田に水を引きましょう。基本命令数がタツタの34種、すべて一語命令で簡易アセンブラ付のLKIT-16は初心者にとって、最も取り組みやすい機械だと思います。LKIT-16を候補に上げて検討中の方々、迷わずこれに決めましょう。そして、私の仲間になってください。（奈良市 三上祐昭）

# LKIT-16用

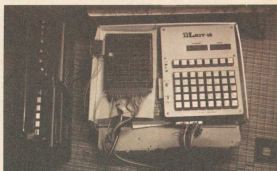
## カラー キャラクタ・ディスプレイ の製作

奥山昌男 (山形マイコンクラブ)

LKIT-16のメーカーから、待望の拡張基板が発売され、ワンボード・コンピュータからパーソナル・コンピュータ的使用ができるようになりました。その中でメーカー市販のテレビディスプレイはCRT方式(I/O出力)なので、自作する場合には、ハード的にコストアップになります。すでにV-RAM方式のディスプレイを持っている方は、接続方法を後述しますので、簡単にLKIT-16のグレードアップができます。

当方はV-RAM方式+7色カラーのキャラクタ・ディスプレイを製作し、フルキーを接続して、カラフルなディスプレイを楽しんでいます。

写真1 LKIT-16と自作カラーキャラクタ・ディスプレイ



### カラー・ディスプレイの概要

図1が私の製作したカラー・ディスプレイのブロック図です。

文字数はスタンダードな横が32文字、縦が16ラインで計512キャラクタを表示できます。

キャラクタ・ジェネレータに7×9ドットのもつローラ MCM6573Aを使用しているため、表示可能な文字は128種で図2の通りです。

CRTの表示方式には飛び越し走査法と順次走査法

の2つの方式があります。日本のTVの標準方式は飛び越し走査法で、走査線数は525本と決められています。したがって、毎秒30枚の画面を走査しているわけです。本キャラクタ・ディスプレイの場合はハード的にも簡単にするため、順次走査法を用いているので、毎秒60枚の画面を走査しています。現在市販のV-RAMやCRTターミナルはこの方式がほとんどです。

CRT画面上に文字を表示する場合、その対応するドットを白レベルにし、帰線期間中、映像信号を黒レベルにし、同期信号もその帰線期間中にそう入します。

図1 カラーキャラクタ・ディスプレイのブロック・ダイヤグラム

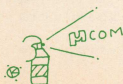
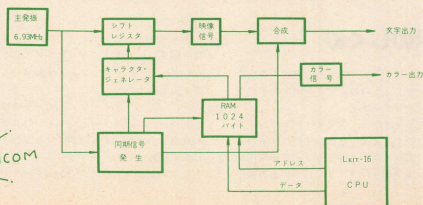
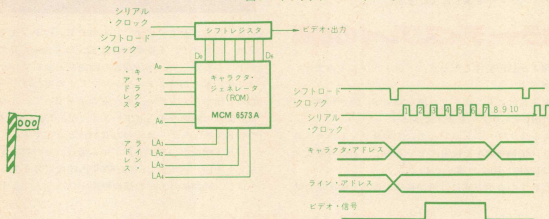


図2 MCM6573Aのキャラクタ・パターン



図3 キャラクタ・ジェネレータ



## 文字表示のしくみ

1文字をどのようなドットパターンで構成するかにより、1文字当りのドット数および1文字で使用する走査線数が決まってしまう。

今回使用した文字発生のキャラクタ・ジェネレータは7×9ドットなので、1文字を表すのに9本の走査線が必要です。実際は文字行間隔も3走査線使用するので、本機は1文字当り、9+3で12本の走査線が

必要です。

キャラクタ・ジェネレータからビデオ信号の発生回路を図3に示します。キャラクタ・アドレスは文字のセレクトに、ラインアドレスは表示したい走査線の位置を示します。

次に、キャラクタ・ジェネレータの並列出力データをクロックに同期させ、シフトレジスタで、並列→直列変換し、水平、垂直同期信号を混合させ、ビデオ信号とするわけです。

シフトレジスタのスタート・タイミングはシフトロ

ード信号を加えてスタートさせます。

## 画面の構成

キャラクタ・ディスプレイを設計する場合に、まず1画面の表示文字数を決めるのですが、TVの映像帯域や解像度に制限があるため、スタンダードな32文字×16行=512文字とし、さらに表示エリアを全エリアの3/4とし残る1/4をブランキング・エリアとして、その中心を同期信号としています。

水平同期信号は15.75kHz、垂直同期信号が60Hzです。1文字のドット数は文字間隔も合わせますと10ドット必要ですし、水平関係はblank+同期信号=12文字+32文字×10ドット×15.75kHz=6.93MHzつまり、6.93MHzが基本クロック周波数になります。(図4)

また、垂直関係は1文字当り、表示エリアを9本、スペース(行間隔)を3本とし、12本走査線を使用します。

## キャラクタ・ジェネレータ

キャラクタ・ジェネレータはモトローラのMCM

6573Aを使用しています。

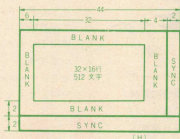
MCM6573Aは最もポピュラーに使用されているC/Gで、N-MOSプロセスによるC/Gで24ピンDIP、JISコード配列を採用、数字、英字、カナ文字、記号合わせて128種の標準文字をワンチップに収納しています。キャラクタの発生は7×9ドット・マトリクス方式、TTLおよびMOSコンパチブル、最大アクセスタイムが500nsで、まずバッファ・メモリから7ビット文字コードがC/GのA<sub>0</sub>~A<sub>6</sub>に入力されます。

C/Gは4本のライン・アドレス入力LA<sub>1</sub>, LA<sub>2</sub>のカウントにしたがった文字の各列をD<sub>0</sub>~D<sub>6</sub>に並列出力します。

この並列出力をSN74166Nの8ビット・シフト・レジスタに入力され、シリアルにクロックアウトされ、ラスタを変えます。これを繰り返して文字を形成します。

MCM6573Aの電源は、-3V、+5V、+12Vの3電源が必要ですが、LKIT-16で各電圧を使用しているので簡単に付加できます。

図4 表示画面の構成



文字構成  
A (01) 16進コード

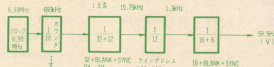


表1 文字とカラービットの関係

レジスタにAの各色をセットした場合、ビット中×の内容は1、0いづれでも良い。

上位3ビットをカラービットとして使用、カラービットと色信号

	青	緑	赤	カラー
上位	5	6	7	ビット
0	0	0	0	白
0	0	0	1	ライト・ブルー
0	0	1	0	紫
0	0	1	1	青
1	0	0	0	黄
1	0	1	0	緑
1	1	1	0	赤



V-RAMの内容

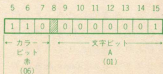




写真2 全キャラクタを表示させたところ

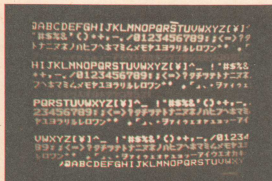


写真3 各行ごとに色を変えている

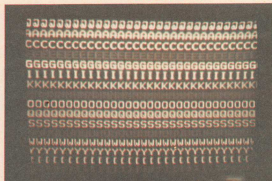
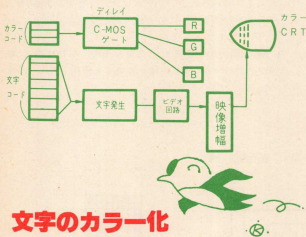


図5 RGBカラー方式キャラクタ・ディスプレイドライバ回路



## 文字のカラー化

これまではモノクロと共通ですが、文字をカラー化するにはTVのRFから入力する場合は映像中間帯域の関係で不可能なので、本機はNTSC方式でなく、白黒輝度信号とカラー信号を別々に加えるRGB直接ドライバ方式を取っています。

キャラクタ出力は同期信号も含めて、第1映像増幅のベースへ入力します。

文字コードを下位7ビット、また、カラー信号は上位3ビットを使用して、V-RAMへ書き込みすれば7色の文字カラーが表示できます。

カラー信号を正論理にしてドライブすると、カラーTVを改造する必要があるのですが、私は負論理を使用し、カラーTVの改造はまったくしていません。

V-RAMのメモリ内容、カラー信号と文字色を表1に示します。

ここで問題になるのが、輝度信号とカラー信号のタイミングです。

カラーTVにはかならず、輝度信号とバースト信号のタイミングを合わせるために、輝度信号だけを遅らせるディレイ・コイルを入れて遅延させています。また、キャラクタのアクセスタイムが500nsあるので、

そのまま輝度信号、カラー信号を送ると両者間のタイミングがずれ、カラー信号が文字より先に出力され、文字と色がずれてしまうわけです。

そのため、C-MOSの特性を生かしてカラー信号を遅らせカラー信号をディレイさせ、両者のタイミングを合わせています。(図5)

## 製作および調整

装置の全回路図を図6に示します。今回は44ピンのユニバーサル基板を使用していますが、カラー信号のメモリも必要ですので、試作する方には56ピンのユニバーサル基板をおすすめします。回路的にも簡単で、使用ICもスタンダード品を使用していますので入手が楽です。

キャラクタ・ジェネレータとRAMだけはICソケットを使用してください。

## 電源

今回はLKIT-16用に自作した5V 3A、-5V、+12V 1Aを使用していますが、本キャラクタ・ディスプレイの消費電流は5Vが0.5A、-5V、+12Vが0.05A位が必要です。

自作の場合、できるだけ電源のリップルを取らないと映像信号を扱うので、画面にフリッカー(ハム)が入り、画質を損うので、電源2次側にはケミコン500 $\mu$ F位のパスコンを追加し、また5Vラインにも適当に0.01 $\mu$ Fのパスコンを入れてください。

## 調整

ディスプレイ部の調整ですが、もし正常な画面が出ない時は、基本クロック発振の有無、シフト・レジスタの出力の有無、各カウンタの出力が正常に分周されているか、同期信号のチェック、キャラクタ出力と同

期信号、ブラック信号のミキシング回路をチェックします。調整用にシンクロスコープ、カウンタがあれば簡単に調整できます。

## カラー信号の加え方

カラー信号3ビットをバッファに入れて、この出力をカラーCRTのRGBドライブ回路へ入力し、そのコードに対応する色出力をコントロールします。

もし、文字と色がずれる時はC-MOSのディレイ回路に入っているVR1を調整して、文字とカラー信号がずれないように調整します。

このCRTディスプレイの1ドットの長さは140nsなので、色ずれの場合はずれたドット数で色信号のずれ時間がわかりますので最適になるよう調整してください。

## LKIT-16の改造

LKIT-16の場合は未実装メモリのアクセスや、デバイスのアクセス時にデータ・アクノリッジ信号をモニタ上でチェックし、ある時間経過してもCPUに信号が応答されない時はインタラプトが起こり、バス・ロック機構が働き、プログラムの実行がその時点でロックされます。

V-RAMを接続した場合、V-RAMのアドレスがセレクトされた時はデータ・アクノリッジ信号をCPUへ返す必要があるのですが、この点がLKIT-16の拡張時のネックだったわけです。

LKIT-16を図7のように改造すれば、V-RAMアドレスがセレクトされた場合、データ・アクノリッジ信号をCPUへ送り返すので正常に働きます。

TVD-02や自作のV-RAMをすでに持っている方は

この改造だけで、LKIT-16と接続できるので各自試してください。

メモリの増設もV-RAMと同様な方法で行ないます。

## フルキーボードの接続

KEY-INでディスプレイに任意の文字を表示させる時は、モニタ・キーを使用する場合、16進のJISコードでモニタ・キーからV-RAMアドレスF000をアドレスセットして、データを書き込めば、ディスプレイ表示できるし、LEDに読み出しもできます。

また拡張SCAを増設している場合は、リスト1のプログラムを実行するとフル・キーから文字を読み込みし、任意のレジスタに入力、ディスプレイできるので、応用が広がります。

私はLKIT-16+本機ディスプレイ+フルキーでカラー文字で当山形マイコン・クラブのメンバーのメモリからの住所録や電子電話簿の読み出しに使用しています。

リスト1 フルキーよりCPU R0レジスタへの読み込みプログラム

アドレス	マシンコード	オペレーション	オペランド	
1000		MVI	R0X'10'	PIモード設定
1		WT	R0X'50'	
2		RD	R0X'51'	READ DSR フルキーからのストロブ?
3		TBIT	R0X'4'	
4		B	*-2	NO
5		WT	R0X'51'	DSR
6		RD	R0X'52'	エコーリセット IBR フルキーからのデータ読み込み

図7 LKIT-16の改造法

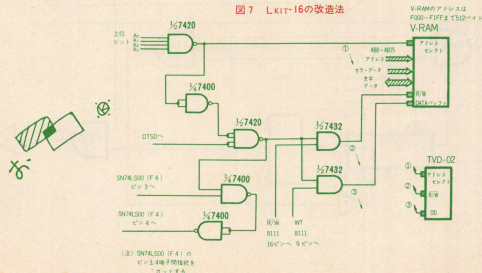
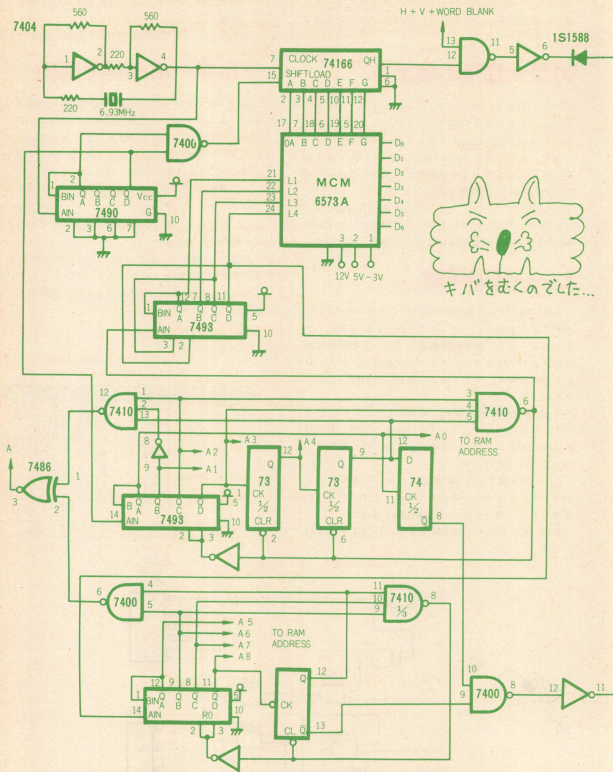
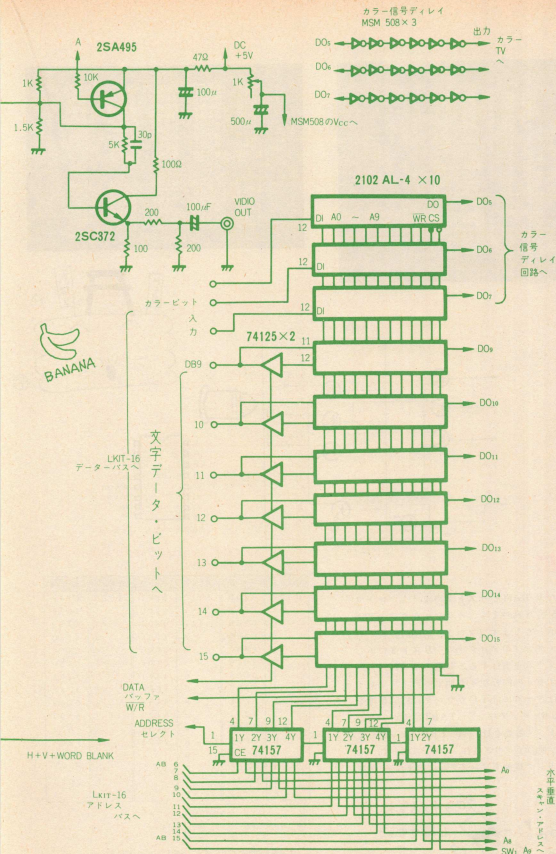


図6 カラー・キャラクタ・ディスプレイの全回路図





(注) SW<sub>1</sub> の切り換えてページ切り換えができる



写真4 LKIT-16とカラーキャラクタ・ディスプレイ  
(メモリ・ダンプしたところ)

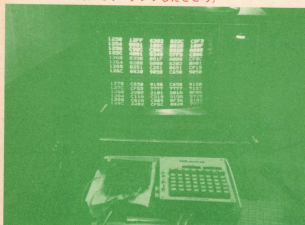
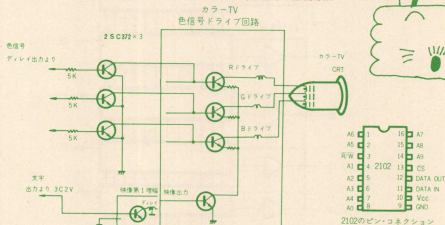


写真5 本プログラムのメモリ・ダンプ

1250	12FF	6202	822C	CDFD
1254	0001	100C	0030	100F
1258	C90C	C80C	0020	A000
125C	4001	5349	CFDD	C806
1260	0350	001F	A000	CF0C
1264	0200	0000	6202	0A01
1268	0251	C251	0651	CF15
126C	0020	9050	C650	9050
1278	C650	9150	C650	9150
127C	CFED	7777	7777	7157
1280	2202	2101	D01A	0F0D
1284	C11A	C219	515A	9720
1288	C61A	C905	0F36	2102
128C	2202	CFEC	0020	7777

図6の続き カラー信号および輝度信号の接続方法



## おわりに

今回製作したV-RAMでリスト2のようなプログラムを実行させると、写真のようにカラフルなカラー文字が連続して表示となります。(プログラムNo.1)

また、メモリ・ダンプのプログラムをリスト3に示します。本プログラムを実行すると写真のように、一行にアドレスとメモリの内容が4番地ずつディスプレイできます。実行させるにはICカウンタに1251番地を書き込み、メモリ・ダンプしたいSTART番地をアドレスLEDに、ストップ番地をDATA LEDにセットしてRUNさせると、画面がクリアされ、ダンプされます。もちろん、スクローリング機能もプログラムに含まれています。

リスト2 LKIT-16用プログラムNo.1  
プログラム START 1000H

アドレス	マシン語	アドレス	マシン語	アドレス	マシン語
1000	C50D	1010	0881	1020	5148
1	C80B	1	100C	1	2003
2	C90B	2	0801	2	C457
3	C255	3	100F	3	590C
4	A200	4	CFEC	4	C456
5	8F1B	5	C40F	5	5A0C
6	CF03	6	4441	6	720A
7	972D	7	CFFE	7	4247
8	CF08	8	6404	8	CF03
9	4B01	9	840F	9	6202
A	8F0B	A	C655	A	2003
B	CFE8	B	2003	B	720A
C	8000	C		C	8255
D	801F	D		D	C655
E	0020	E		E	2003
F	—	F			



55番地に0000)  
RUNさせる前に: 56 \* 0100 書込む  
57 \* 0020)

101A番地の内容を2003にすると写真5のようにDISPLAYなる。

----->(リスト3 LKIT-16用プログラムNo.2)<-----

メモリ・ダンプ TO V-RAM

①メモリ・ダンプしたいSTART番地を

**ADDRESS** **LED** にセット

②メモリダンプしたいEND番地を

**DATA** **LED** にセット

ICカウンタにプログラムSTART番地 **1251** を書

き込み **RUN** キーをオン。

V-RAMエリアはF000～F1FFまでの512バイト

アドレス	マシンコード	ラベル	オペレーション	オペランド
1250	12FF		DC	12FF
1	6202	START1	CLEAR	R2
2	822C		ST	R2X'2C'
3	CDFD		L	SP+3
4	0881	TIMER	MVI	ROX'81'
5	100C		WT	ROX'0C'
6	0810		MVI	ROX'10'
7	100F		WT	ROX'0F'
8	C90A	CLEAR	L	R1*+A
9	C80A		L	X0*+A
A	0820		MVI	ROX'20'
B	A000		ST	RO(X'00)
C	4B01		AI	X01
D	5349		C	X0R1Z
E	CFFD		B	*-3
F	CB06		L	X0*+6
1260	8350		ST	X0X'50'
1	CF05		B	*+5
2	F200		DC	X'F200'
3	F000		DC	X'F000'
4				
5				
6	6202		CLEAR	R2
7	0A01		MVI	R2X'01'
8	8251		ST	R2X'51'
9	C251	START2	L	R2X'51'
A	8651		DMS	X'51'
B	CF15		B	DATA
C	0820		MVI	ROX'20'
D	9050		ST	RO(X'50')
E	C650		IMS	X'50'
F	9050		ST	RO(X'50')
1270	C650		IMS	X'50'
1	C01A		L	ROX'1A'
2	8F1E		BAL	DATA SHIFT
3	6101		CLEAR	R1
4	0905		MVI	R1X'5'
5	8151		ST	R1X'51'
6	0920		MVI	R1X'20'
7	9150		ST	R1X('50')
8	C650		IMS	X'50'
9	9150		ST	R1X('50')
A	C650		IMS	X'50'
B	9150		ST	R1X('50')
C	CFED		B	START2
D				
E				
F				
1280	2201	DATA	PUSH	R2
1	2101		PUSH	R1
2	DD1A		L	ROX(1A)
3	8F0D		BAL	DATA SHIFT
4	C11A		L	R1X'1A'

アドレス	マシンコード	ラベル	オペレーション	オペランド
5	C219		L	R2X'19'
6	515A		C	R1R2NZ
7	972D		H	メモリ・ダンプ
8	C61A		IMS	X'1A'
9	C905		L	R1*+5
A	8F36		BAL	DISP
B	2102		POP	R1
C	2202		POP	R2
128D	CFEC		B	*-X'14'
E	0020		DC	0020
F				
1290	CA0F	DATA SHIFT	L	R2*+X'F'
1	C90F		L	R1*+X'F'
2	200C		SL	R0
3	200C		SL	R0
4	200C		SL	R0
5	200C		SL	R0
6	200C		SL	R0
7	6908		AND	R1R0
8	2008		SR	R0
9	2001		PUSH	R0
A	8F07		BAL	*+X'7'
B	2002		POP	R0
C	4241		SI	R21Z
D	CFE4		B	*-X'1C'
E	2003		RET	
F	0004		DC	X'0004'
12A0	000F	CODE EXG	DC	X'000F'
1	CC05		L	X1*+5
2	5C09		A	X1R1
3	E900		L	R1(X1)
4	8F1C		BAL	DISP
5	2003		RET	
6	12A7		DC	X'12A7'
7	0030		DC	0
8	0031		DC	1
9	0032		DC	2
A	0033		DC	3
B	0034		DC	4
C	0035		DC	5
D	0036		DC	6
E	0037		DC	7
F	0038		DC	8
12B0	0039		DC	9
1	0001		DC	A
2	0002		DC	B
3	0003		DC	C
4	0004		DC	D
5	0005		DC	E
6	0006		DC	F
7				
8				
9				

STOP番地を

R2にセット

END?

メモリ・ダンプ

X'1A'

R1\*+5

DISP

POP

R2

\*-X'14'

0020

スペースコード

R2\*+X'F'

R1\*+X'F'

R0

R0

R0

R0

R0

R0

AND

R1R0

SR

R0

PUSH

R0

BAL

\*+X'7'

CODE EXG

POP

R0

SI

R21Z

B

\*-X'1C'

DATA SHIFT + 1

RET

DC

X'0004'

カウンタ値

DC

X'000F'

CODE EXG

L

X1\*+5

A

X1R1

L

R1(X1)

BAL

DISP

RET

DC

X'12A7'

DC

0

DC

1

DC

2

DC

3

DC

4

DC

5

DC

6

DC

7

DC

8

DC

9

DC

A

B

C

D

E

F

コード交換

コード交換テーブル

アドレス	マシンコード	ラベル	オペレーション	オペランド	
12BA					
B					
C					
D					
E					
F					
12C0	2201	DISP	PUSH	R2	
1	2001		PUSH	R0	
2	6202		CLEAR	R2	
3	820F		ST	R2X'0F'	
4	9150		ST	R1X('50')	ディスプレイ
5	C650		IMS	X'50'	OUTルーチン
6	0A01		MVI	R2X'1'	
7	8F05		BAL	WAIT	
8	8F08		BAL	SCLO	
9	2002		POP	R0	
12CA	2202		POP	R2	ディスプレイ
B	2003		RET		OUTルーチン
C	C30F	WAIT	L	R3X'0F'	
D	5342		CB	R3R2Z	ディレイ・
E	CFFE		B	WAIT	タイマ・
F	2003		RET		ルーチン
12D0	C250		L	R2X'50'	
1	C904		L	R1*+4	ディスプレイ
2	5259		C	R2R1NZ	エリア・エン
3	CF03		B	SCLO	ド?
4	2003		RET		

アドレス	マシンコード	ラベル	オペレーション	オペランド	
5	F1FF		DC	X'F1FF'	
6	CB15	SCLO	L	X0*+X'15'F00	
7	CC15		L	X1*+X'15'F00	
8	CBFD		L	R0*-3	
9	E200		L	R2(X)0	
A	AA00		ST	R2(X)10	
B	5358		C	X0R0NZ	
C	CF04		B	*+4	
12DD	4C01		AI	X11	
E	4B01		AI	X01	
F	CFFA		B	*-6	
12E0	C90D		L	R1*+X'D'20	
1	CC0D		L	X1*+X'D'F00	
2	A900		ST	R1(X)1	
3	5458		C	X1R0NZ	
4	CF03		B	*+3	
5	4C01		AI	X11	
6	CFFC		B	*-4	
7	C907		L	R1*+7	
8	8150		ST	R1X'50'	
9	8650		DMS	X'50'	
A	2003		RET		
B	F020		DC	X'F020'	
C	F000		DC	X'F000'	
D	0020		DC	X'0020'	
12EE	F1E0		DC	X'F1E0'	

スクロリング

スクロリング

# I/Oポート

## なにわマイコンクラブ(NCC)

★我ら、なにわマイコンクラブ(NCC)は、身内(同じ高校生)ばかり5人のファミリー的集団?で、発足したのは52年7月ですが、活動(と言えるかどうか)し始めたのは53年3月からです。まだできたてのホッカホカですが、19才という若さノに物言わせて、ハード、ソフト(今はおもにソフト)に取り組んでいます。

★現在の活動は、BASICによるゲームプログラムの開発です。

(5人中3人がTK-80+TK-80BSを所有している)

現在開発中みのプログラムは

- ・MOOゲーム(数あて)
- ・UFO撃墜ゲーム
- ・迷走ゲーム?
- ・STAR WARS

開発中のプログラムは

- ・三山くずし
- ・HERゲーム
- ・スロットマシン

などがあります。以上が現在の活動状況ですが、5人ともマイコンに関しては素人(TTLはまああ知っているが)なので、これからはTK-80のハード、マシン語を少しずつやっていく予定です。

★今後の予定として、ハードは

- ・ドット・プリンタ
- ・D/A、A/Dコンバータ
- ・メモリの増設



ソフトは

- ・ゲームプログラム開発
- ・データ処理プログラム

などです。

★というわけで、学生5人のグループですが、なにせ右も左もまったく暗闇のマイコン街道、少しでも多くの知識を吸収?したいと思っていますので、年令、職業に関係なく他のグループとの交流を希望しております。また会員(と呼べるかな?)も募集しています。

★追伸

もし日本橋でトイレに行きたくなったら……

●オーディオの共電社(丸善無線を南へ、ふろ屋のとなり)の2階の階段のよこ。

●上新電機本店(丸善無線の斜前)のエスカレーターにのってオーディオ(コンポーネント)コーナーのリズニングルームよこの非常口付近にトイレがあります。

(入会希望の方はI/O編集部へ)

村田 洋



RANDOM  
BoX

## 16進加算プログラム 花房 成臣

100

まず次の計算を解いてみてください。

$$A39FH + 2C32H =$$

どうです。解けましたか？ 答はCFD1Hです。この問題を暗算でスラスラとできる方には、このプログラムは必要ありません。筆算でやっと解けるという方が多いのではないのでしょうか。以下、ハンド・アセンブル時に不可欠なアドレス計算用16進4桁加算プログラムを示しますので、TK-80をお持ちの方はたまされたと思ってまず試してください。






「16進加算プログラム」リストを見てください。機械語欄にHEXAD+〇〇、また、アドレス欄にもHEXAD+〇〇〇〇という書き方をしています。(そのかわりにラベルがありません) このHEXADとは16進4桁加算のプログラム

名なのですが、同時に、サブルーチンとして他の用途に使用する場合のサブルーチン先頭番地を示しています。このプログラムを例えば81EB番地から置くとすると、HEXAD+5E=81EB+005E=8249番地となるわけです。



使い方は：

キー操作	表示	コメント
 	 	
 	 	

## 加算結果

注意：被加数(81EB<sub>H</sub>)はそのまま残りますので、連続計算(=定数計算)が可能です。加算結果がオーバーフローした場合は、  となります。また、数値キートン、 キー以外を押すと、  となりますので、再度入力してください。

## 16進加算プログラム・リスト

ラベル	モニタック	アドレス	機 械 語	コ メ ン ト
	LXI H, 00, 00	HEXAD+0	21, 00, 00	
	SHLD BUF1	3	22, HEXAD+5E	
L1	SHLD BUF3	6	22, HEXAD+5E	
L2	LHLD BUF1	9	2A, HEXAD+5E	
	MOV C, H		C, 4C	
	MOV H, L		D, 65	
	MOV L, C		E, 63	BUF1, 3番
	SHLD DW1	F	22, F4, 83	DW1-4転送
	LHLD BUF3	12	2A, HEXAD+60	
	MOV C, H		15, 4C	
	MOV H, L		16, 65	
	MOV L, C		17, 69	
	SHLD DW3	18	22, F6, 83	
	CALL SEGGG	1B	CD, C0, 01	DW1-4の内容表示
	CALL KEYIN	1E	CD, 16, 02	キー・スキャン
	CP1 12	21	FE, 12	 キー?
	JNZ L3	23	C2, HEXAD+2F	
	LHLD BUF3	26	2A, HEXAD+60	
	SHLD BUF1	29	22, HEXAD+5E	被加数セット
	JMP L2	2C	C3, HEXAD+9	
L3	CP1 15	2F	FE, 15	 キー?
	JNZ L4	31	C2, HEXAD+45	

ラベル	モニタック	アドレス	機 械 語	コ メ ン ト
	LHLD BUF1	34	2A, HEXAD+5E	
	XCHG	37	EB	
	LHLD BUF3	38	2A, HEXAD+60	加算
	DAD D	3B	19	
	JNC L1	3C	D2, HEXAD+6	
	3F	21, 00, 00		オーバーフロー
	JMP L1	42	C3, HEXAD+6	
L4	MOV B, A	45	47	
	ANI 10	46	E6, 10	
	JZ L6	48	CA, HEXAD+51	入力ミス・FFFF表示
	LXI H, FF, FF	4B	21, FF, FF	
	JMP L1	4E	C3, HEXAD+6	
L5	LHLD BUF3	51	2A, HEXAD+60	
	DAD H	54	29	
	DAD H	55	29	
	DAD H	56	29	
	DAD H	57	29	加算数セット
	MOV A, B	58	78	
	ORA L	59	B5	
	MOV L, A	5A	6F	
	JMP L5	5B	C3, HEXAD+6	
	BUF1	5E		HEXAD+5E
	BUF3	60		-61 ワークエリア

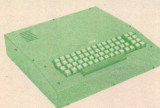
## New Products

## § BASICコンピュータ・キット §

■ COMKIT 8060は、NS社のCPU SC/MP-IIに4K NIBL BASICを装備したアップルIIライクのBASICコンピュータ。TVを接続するだけで最少構成のシステムが実現できる。

《仕様》

▶ CPU…SC/MP-II (クロック4MHz) ▶ ROM…4K NIBL BASIC(I/O '78年4月号p39参照) ▶ RAM…2114タイプ・スタティックRAM1Kバイト実装(最大12Kバイト実装可) ▶ 入力…61キーボード ASCII配列 ▶ 出力…VHF 2ch (32桁×16行) ▶ 外部記憶…オーディオ・カセット・インターフェイス ▶ 電源…AC100V, 15W



▶ 寸法…340×320×105mm

《価格》¥99,800 COMKIT 8060 (キット価格)

¥ 7,000 カセット・インターフェイス (別売)

¥ 8,000 ファン (別売)

《問い合わせ先》アドテック システム サイエンス㈱

〒220 横浜西区平沼2-3-17

☎ (045)324-1290



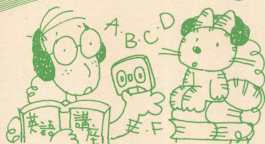




# 国際派のキミのための 工業英語講座

連載

MC6802  
新製品情報  
その2



先月号はいかがでしたが、M6802の概要が理解していたかと思いますが、さて今回も引き続き、モトローラのAdvance Informationを読み進めて行きましょう。今回はブロック・ダイアグラムと内部レジスタの説明です。

## MPU REGISTERS (MPUレジスタ)

A general block diagram of the MC6802 is shown in Figure 7. As shown, the number and configuration of the registers are the same as for the MC6800. The 128 x 8 bit RAM has been added to the basic MPU. The first 32 bytes may be operated in a low power mode via a  $V_{CC}$  standby. These 32 bytes can be retained during power-up and power-down conditions via the RE signal.

The MPU has three 16-bit registers and three 8-bit registers available for use by the programmer (Figure 8).

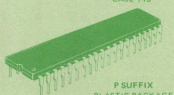
高木 敦 (ESDラボラトリ)

MC6802の全般的なブロック・ダイアグラムを図7に示します。図示したように、レジスタの数と構成はMC6800と同じです。128×8ビットのRAMが基本のMPUに加わっています。最初の32バイトは $V_{CC}$ スタンバイによってローパワーモードで動作させることができ、RE (RAMイネーブル) 信号によって電源が入っているときも、切れたときも記憶を保持できます。

MPUには、3つの16ビット・レジスタと3つの8ビット・レジスタがあり、いずれもプログラマが利用できます。(図8) (configuration: 構成, 配置 standby: 待機)

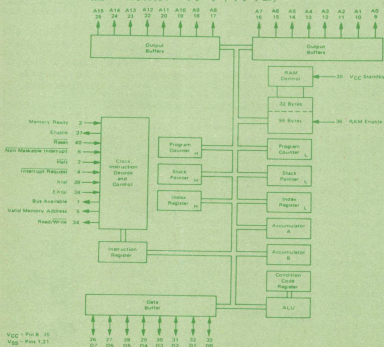


L SUFFIX  
CERAMIC PACKAGE  
CASE 715



P SUFFIX  
PLASTIC PACKAGE  
CASE 711

FIGURE 7-MC6802 EXPANDED BLOCK DIAGRAM  
(図7 MC6802ブロック・ダイアグラム)

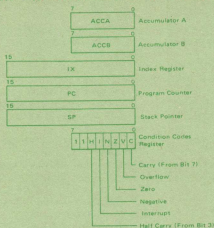


MICRO COM





FIGURE 8—PROGRAMMING MODEL OF THE MICROPROCESSING UNIT  
(図8 マイクロプロセッサ・ユニットのプログラミング・モデル)



**Program Counter** — The program counter is a two byte (16-bits) register that points to the current program address.

**プログラム・カウンタ** — プログラム・カウンタは、2 バイト (16 ビット) ・レジスタで現在のプログラム・アドレスを示します。

**Stack Pointer** — The stack pointer is a two byte register that contains the address of the next available location in an external push-down/pop-up stack. This stack is normally a random access Read/Write memory that may have any location (address) that is convenient. In those applications that require storage of information in the stack when power is lost, the stack must be non-volatile.

**スタック・ポインタ** — スタック・ポインタは2 バイト・レジスタであり、外部のプッシュダウン/ポップアップ・スタックで、次に利用する場所のアドレスをしまっておきます。このスタックは普通RAMで、これは都合によどこのアドレスにも置けます。電源が切れたときにもスタック中の情報を保存する必要があるような応用例では、そのスタックを不揮発性にしなくてはなりません。

(volatile: 揮発性、蒸発し易い)

**Index Register** — The index register is a two byte register that is used to store data or a sixteen bit memory address for the Indexed mode of memory addressing.

**インデックス・レジスタ** — インデックス・レジスタは2 バイト・レジスタで、データをストアしたり、メモリ・アドレッシングでインデックス・モードのときに16 ビットのアドレスをストアするのに使います。

**Accumulators** — The MPU contains two 8-bit accumulators that are used to hold operands and results from an arithmetic logic unit (ALU).

**アキュムレータ** — MPU は2つの8 ビット・アキュムレータを持っていて、オペランドを入れたり、演算部 (ALU) からの結果を入れるのに使います。

**Condition Code Register** — The condition code register indicates the results of an Arithmetic Logic Unit operation: Negative (N), Zero (Z), Overflow (V), Carry from bit 7 (C), and half carry from bit 3 (H). These bits of the Condition Code Register are used as testable conditions for the conditional branch instructions. Bit 4 is the interrupt mask bit (I). The used bits of the Condition Code Register (b6 and b7) are ones.

Figure 9 shows the order of saving the microprocessor status within the stack.

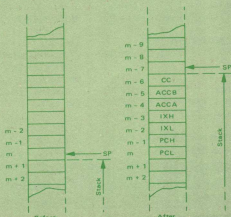
**コンディション・コード・レジスタ** — このレジスタは演算部での操作結果を示します。すなわち、負 (N)、ゼロ (Z)、オーバーフロー (V)、ビット7からのキャリー (C)、ビット3からのハーフ・キャリー (H) です。コンディション・コード・レジスタの各ビットは、条件付分岐命令の条件判定用に使います。ビット4はインタラプト・マスク・ビット (I) です。なお、使われていないビット6とビット7は1になっています。

マイクロプロセッサのステータス (状態) をスタックにセーブ (退避) する順番を図9に示します。



FIGURE 9—SAVING THE STATUS OF THE MICROPROCESSOR IN THE STACK  
(図9 スタックにマイクロ・プロセッサのステータスを退避させる)

SP = Stack Pointer  
CC = Condition Codes (Also called the Processor Status Byte)  
ACCB = Accumulator B  
ACCA = Accumulator A  
IXH = Index Register, Higher Order 8 Bits  
IXL = Index Register, Lower Order 8 Bits  
PCH = Program Counter, Higher Order 8 Bits  
PCL = Program Counter, Lower Order 8 Bits





## I/Oバザール

## 〔売 入〕

GEI 2513 (5V単一) ¥3.5K  
 569 大阪府高槻市津之江町 3-18-14  
 中潮洋行

## 〔売 出〕

IBMセレクトリックタイプライター (下蓋なし)+TK-80(16連キーボード改、ケース、ピンコネクタ、電源付)+FSKカセットインターフェイスIC-0006で ¥100K  
 車に取りに来られる方、連絡はハガキで、  
 581 府中市白糸台 6-41-22白糸台ハイッ

小島 勉 ☎(0423)67-1696

## 〔売 入〕

モニターTV、オールラジスタ式9インチ、調整箇所有り、¥5K、シンクロスコープ日立製、球式5MHz程度、¥30Kにて急売。

58173 板橋区稲荷台 20-16

## 〔売 出〕

NEC TK-80用ミニプロ内蔵PD454D×3を¥10K、

426 静岡県藤枝市岡田山 1-14-16

池田 潔 ☎(0546)41-3435

## 〔売 入〕

TK-80 (ケース、電源、トーンバースCMT、RAM1K付)、TVD-01 (自作ケース、電源付、ゲームプログラム)、サンベックTVディスプレイ、2KRAM電源およびソフト付、TK-80にドッキングOK、一式で¥120K位で (近県ならは配達します。)

58490-13 愛知県中島郡平和町  
 西光坊江向 421

植田秀男

## 〔売 入〕

6502 TINY-BASICカセット300ボート  
 KCS ¥3.0Kにて。

58274 船橋市習志野台 4-10-14

沢田昭夫

## 〔売 出〕

マイテックのMP-80+アドレスの最上桁 (MP-80には3桁しかない)+CMTインターフェイス用ROM+プログラムテープ (6種類つき)+ICアンプ+MP-80用の資料、以上一式¥40Kぐらい、くわしくは☎で

58470-02 愛知県西加茂郡三好町  
 大字富士字小根12

近藤 明

## 〔売 入〕

TK-80専用TVグラフィック・ディスプレイTV-32A (32×32ドット、白黒)+NEC、CMTインターフェイスIC-0006 (FSKカセットテープ・インターフェイス)+TK-80専用電源R-15を全部で ¥35Kぐらいで、連絡は☎で。

## ■バザール投稿要領

官製ハガキに下記のシールを貼り①売る、求む、交換の区分②品名③氏名④住所、⑤を記入してください。

58274 千葉県船橋市坪井町694(若松寮内)  
 吉田隆之

## 〔売 入〕

ステージ用シンセサイザ「ACE TO NE PS-1000」52年9月購入したもので、あまり使っていないものです。¥100K位で (相談により¥90Kも考えます、特にマイコン制御可能なシンセサイザ回路図説明などをくれる方) 保証書付、取りにこられる方。

58553 神戸市長田区重池町1-9-5-531  
 森原賢一郎 ☎(078)641-6587

## 〔売 入〕

LEST-16用電源 ¥9Kにて。

58146 大田区池上 6-42-1

石川元夫 ☎(03)752-2009

## 〔売 出〕

MK-80A (RAM1K満載) を九十九電機製ケースに入れて ¥50Kにて、自作CMTインターフェイス付(完動) ☎持付

58768 香川県観音寺市原町1215

松下芳典 ☎(0875)7-6504

## 〔売 入〕

アドテックシステムサイエンス製TVD-02 TVディスプレイとキーボード (金属製ケース、エンコーダー付) 一式を ¥30Kにて、

58478 愛知県知多市大草字西畑 48-2

間瀬晴正

## 〔売 入〕

ロビン電子8KRAMボード ¥35K、SWTPC 8K BASICソフトテープ (カセットテープ) ¥3K、

58241 横浜市旭区二俣川 2-25

東口静夫

## 〔売 入〕

H68/TRマニュアル3冊を1Kで(送別)

58674 明石市魚住町西岡 明石工業高等専門学校教室内

奥井利幸

## 〔売 出〕

SC/MP KIT+テレビタイプライター (20mAループ、TTL切換110ボート、300ボート切換カーソルコントロール付) ¥100Kなるべく手渡し希望。

58348 埼玉県羽生市小須賀926

早川孝史

## 〔売 入〕

カシオfx-201Pを¥20K前後で、ただし、手渡し希望、平持。

58678-12兵庫県赤穂郡上郡町乃井904-1

山本和明 ☎(07915)2-1033

## 〔売 入〕

パーソナルII+MEK6800D II、BASIC RUN、ユーザーメモリ8K、電源その他組み込み済み、1月下旬購入近くなるとどける、¥250K。

58156 東京都世田谷区松原 3-7-14

松下徳繁

## 〔売 入〕

マイテックのMP-80電源ナシを ¥30Kで、(完成品)送料は当方持ち。

58960 福島県波利字大豆塚17

本田 学

## 〔売 出〕

ミニマルチ社CLA333DN ¥25K新品未使用、手渡し希望でかつマイコンプログラマーをサービスします。

名古屋市長東区

58137 群馬県渋川市大崎1541-2

## 〔売 入〕

自作マイコンμCOM-4+数字プリンタ+16連キーボード+CMTインターフェイス+電源+プログラム (オセロなど) で ¥30K位、ケースはなし、RAM1.5K付、気長に待ちます。

58302-01 茨城県北相馬郡守谷町北園  
 1411-6

佐藤 勝 ☎(02974)8-3008

## 〔求 む〕

IMSAI8048使用のマイコンボードの資料を送って下さい。

58377 群馬県渋川市大崎1541-2

上村 武

## 〔求 む〕

TMS1121用のソケットを市価+送料+αで、5101RAM 2個または4K-RAM 1個と交換。

58654 兵庫県神戸市須磨区多井畑木戸谷 3-6

中野 学

## 〔求 む〕

I/O誌'77年6、7、9月号を送料別、定価の2割増しにて。

58603 京都市北区大宮東小野塚町40桑谷方

佐原 誠

## 〔求 む〕

I/O誌のバックナンバーならどれでも、I/O別冊①、H68/TRのマニュアルどれでもいってすから業者で連絡を。

58070 北海道旭川市旭町 2条2丁目

横田泰一

## 〔求 む〕

I/O誌'77年8月以前でTVゲームのでもっているもの、¥0.1Kぐらいで。

58191 東京都日野市西平山 5-16-4

河原 洋

## 〔求 む〕

キーボード (エンコーダー付) ¥10K位で、I/Oタイプ値相談。

58467 名古屋市瑞穂区浮島町 1-6 #919

前田吉見 ☎(052)692-5491

## 〔求 む〕

I/O誌別冊号-53年2月号まで14冊を/値段は平か☎で。

58156 世田谷区上北沢 1-20-10

海老沢雅行 ☎(03)304-3722

## 〔求 む〕

SC/MP II CPUとRAM1KByte付きで ¥1Kで、NIBプログラムROMを ¥1Kで両者とも完動品で送料をこちら。

58607 京都市山科区青羽草田町43-19

谷 重明 ☎(075)581-7629

# 本山版 BASIC ver 7

## Palo-Altoの拡張

### ハードウェア編

Mr. Hard

私、軟弱物(ソフト)のまったくわからぬH君こと、ミスターハードです。Palo-Altoには『フローティング何とか』というやつがないのだそうですね。しからば、つけばいいものをソフトのS氏、いっこうにやる気配がない、それだけならまだしも、『グラフィックならコマンドをつけてもいい』などと言いだす有様でした。そこで私の登場となるのです。

例のI君(ソフト編に出てくる)が、私の所におきわすれていったV-RAMをひねくりまわしていたので、S氏のV-RAMとはちがうが、『同じようなものだ』とグラフィック・ディスプレイに改造してしまったのです。(後出の実験2)

そこまでやるなら、V-RAMは当然キャラクタ、グラフィック同時表示可能にするのは、何の手間もいらぬですね、ミスターハードとしましては、その手筈を記しますので写真などを参考にしながら、自分のシステムを改造してはいかがですか。ここではI君の忘れ物のサンベック8000-01というV-RAMを改造見本にします。回路図は本誌'77年12月号に掲載されています。もちろん他社のV-RAMも改造できます。S氏はTV D-02ですが、それにも私の作ったアダプタがのっており、働いています。(ソフト編の写真参照)ただ、TV D-02の回路が発表されていないので、詳細にはふれません。

したがって、以下の記事中、ことわりのない部分はサンベック8000-01の基板で話です。

#### 実験1. 256×16のグラフィック

グラフィックを表示するためのアダプタ第1号、簡

写真1 ミスターソフトのシステム。キーボードはTK-80プラグ(即ちポート)コンパチである。来月紹介予定のものです。



単明瞭、しかし最も基本的。もちろん、だれにでもできる。

#### 改造1

キャラクタ・ジェネレータ6573を基板からはずす。ハンダ付けされたICをはずすことは至難の技のひとつ、自信のある人にやってもらおう。

取りはずした路に、KELかTIのソケットをハンダ付けしておく。このソケットに6573をのせれば、もとのまま(あたりまえ)。

#### 改造2

リフレッシュ・メモリ2101からは7ビットだけがキャラジェネに入っているの、残りの1ビットの2101(基板3A)の13ピンを6573の14ピン(本来はN.C.)に接続する。

写真2 サンベック8000-01に基本改造をほどこしたものの6573にソケットがついているのがみえる。

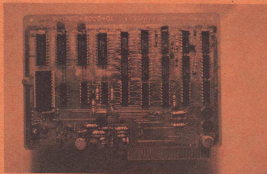
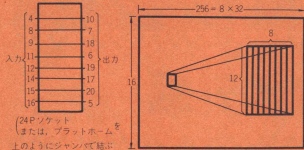


図1 256×16アダプタ

図2 256×16のTV画面



### 改造3

シフトレジスタ74LS165の11ピンがGNDされているから、このパターンをカットし、6573の10ピン（本来N.C.）と接続する。さらに165の11ピンを1kΩでGNDしておく。（これは、グラフィックのみならず不要、こうしないと、キャラジェネをさすと縦線が32本画面に出てみっともない。）

以上の基本的な改造のうえ、図1のように24ピンのコネクタもしくはディスクリット用プラットホームを配線し、6573のかわりにソケットに挿入する。もちろん改造3が終了したときに6573をソケットにいて、正常に動作することを確認し、電源を切ってこのアダプタと交換のうえ電源オン。

こんなものでもグラフィックとなるから面白い。ただ長いタテ線が単位となるので、何となく変なものです（そこがまた面白い……影の声）。

どうしてそのようになるかは、みなさん考えてみてください（メモリの1バイトをそのままシフトレジスタに入力するのだからあたりまえ……影の声）。

さてさて、あわてずに、ここでお茶を一杯どうぞ。画面は図2のようになります。実は、このアダプタこそ、256×256のグラフィックに進む道なのです。今回はそれには触れませんが、別の機会にまた発表できたらと思っています。写真がありませんので自分でやってみてください。



写真3 裏の様子。2本のジャンパがみえる。プルダウン抵抗はとりつけてない。

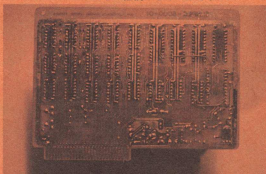


図3 なぜ64×48か？

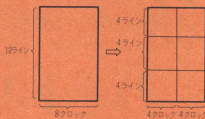
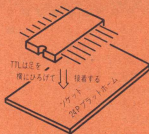


図4 64×48アダプタ実装法



## 実験2. 64×48

なぜ64×48か？ 8ビット・マシンにおいて表わすことのできる情報は256（8ビット）であり、キャラジェネ（6573）は128キャラクタを情報としてもっています。すると、残りは128となる。128=2<sup>7</sup>だから、キャラクタひとつ分のスペース（1フレーム）に7つのドットをいれるとちょうどよいのだが、うまくいかない。フレームは図3のように、8クロック×12ラインで構成されているので、4クロック×4ラインずつに分けた6ドットとするときが、ハードウェア上最も合理的となる。I/O'77. 12月号の回路をみて考えた結果がこうです。これにより必然的に表示は64×48となります。

アダプタは、これまた簡単です。私は24ピンのソケットあるいはプラットホームの上にTTLを接着剤でとりつけて配線しました。図4を参照してください。

この原理は、6573のローセレクト端子のうち、RS2、RS3は、ここだけみれば、3進カウンタでドライブされているので、これをフレーム内の縦3ドットの切り換え信号とします。これにより、自動的に4ラ



写真4 メモリの初期値の表示。  
キャラクタとグラフィックが混在している。

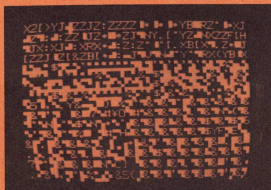
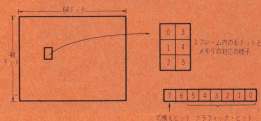


写真5 乱数によるパターン例。OM-2のシャッター幕がこの例だ。



図6 64×48



インずつとなります。横方向の切換えは、セレクトの出力をシフトレジスタの前半分の4ビット、後半分の4ビットそれぞれに同時に加えることによります。

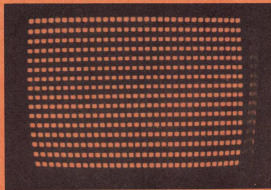
ここではセレクトに74LS153を使っていますが、私の試作機では、手元に153がなかったため157をふたつ使って作りました（もったいない…影の声）。

原理さえ理解すれば、何の造作もなくできてしまうので、手持のパーツを使ってください、といっても153を使うことが一番簡単と思われる。（図5）

フレーム内のドットとメモリのビットとの対応は、153の入力とメモリの対応で決まるので、これも自由に変更できます。

図6のビットパターンは、BASICでPLOT、PICKを処理する上で、プログラムを容易にするためにMSBでキャラクタとグラフィックの切り換えを意図して

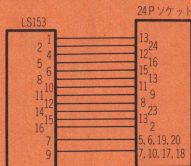
写真5 グラフィックスの例。このパターンはLKIT-16による自設プログラムでできたもの。



LKIT-16、自設プログラム

```
a L, SP *+2
a+1 BAL *+0
a+2 DC a
```

図5 64×48アダプタ配線図



決定しています。（次節参照）

もちろん、ビット・パターンを横一列にならべる方法が最上ですが、Video-RAMの大改造を必要とするので現実的ではありません。ただし、新たにディスプレイを設計するのなら話は別です。

実際に私が確めたのではないのですが、タンディラジオシャックのTRS-80のグラフィックは、私がここに書く方法と同じらしいのです。TRS-80をもっている方、ぜひ教えてください。

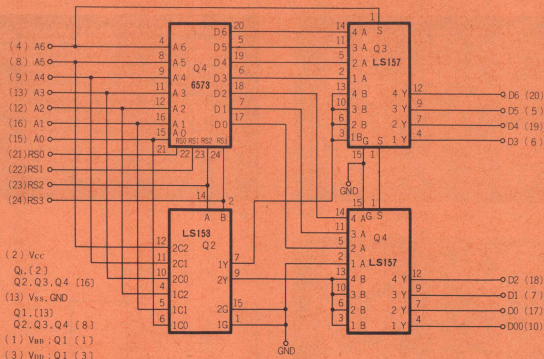
## 実験3. 64×48+キャラクタ

いよいよ本題の『キャラクタ・グラ』の登場ですが、もう、ここまで書いてしまうと先を読まなくてもできますね。残っているのは、キャラクタとグラフィックの切り換えをどうするかという点だけです。6578なるキャラジェネを100%生かして使うには、ビット・パターンの最上位の2ビットを11または、00としたときにグラフィックとなるように、切り換え信号を作るのが良いのですが、S氏と打ち合わせたところ、2ビットの操作がめんどうだといっているやがるのです。

おまけにS氏はもちろん、I君、B君、そして私もかなぞ使いませんので、それならMSBのみを切換



図7 64×48—カラーグラアダプタ。( )内は24Pのピンナンバー、( )内は各ICのピンナンバー。



信号に使うという話は、1分とたたないうちに決まりました。

他のCPUでビット操作の容易なもの（例えばパナファコンのMN-1610; LEIT-16）でドライブするときは、最上位2ビットをつかって切り換え信号をつくれれば、6573の機能は生きます。

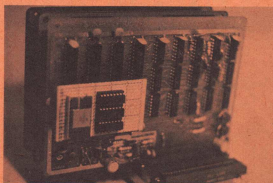
回路は図7のようになります。私は40×70ほどのユニバーサル・ボードに組みました。かなり細かい配線をしなければならぬし、アダプタとV-RAMとの接続方法もこれまでのアダプタよりシビアになります。接着剤をうまく使えば、IC4つぶんの大きさにすることが出来ます。

ハード屋のミスター・ハードとしても、このこまかいやつを手で配線するのは3つもつくと、もうイヤだなとなげ出します。お金を出すから誰か作ってください、私用のアダプタを。だってなぜか、私の手元には、ひとつもないのだから。

## 実験 終わって夜が明けて

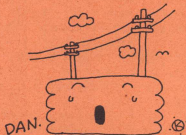
ここで作れば、もう、グラフィックTiny Basic 本山版ver. 7は、キーボードをのぞけば、すぐ走る。来月は、そのキーボードを紹介するから、それまでにV-RAMを改造しよう。もう1度呼びたい、『私に誰かアダプタを使ってくれ!!』じゃ、また、来月!

写真7 図7の回路のアダプタをとりつけた状態。



## 参考文献

- 1) I/O '77, 12, p.49-55, 工学社, 1977
- 2) 最新TTL IC規格表 '77, CQ出版社, 1977
- 3) モトローラ・データ・シート, 「MCM6573」



# ソフトウェア編

Mr. Soft

発端は、髭と長髪で東海マイクロ界で有名(?)な I 君が、豊明市の友人から借りてきたという Palo-Alto のテープを持って、私の所へ現われたことより始まります。当時、私は TK-80 にメモリを 4 K ばかりと V-RAM だけというシステムで、遊んでおりました。

『こんなものがあるんだけど、お宅のシステムで動くかな? メモリと V-RAM は、ちょうどいいんだけど。』

『何とかするから コピーさせてちょうだい!』

『キーボードもないのにどうするの?』

『キーボードぐらい自分で組立てて、ソフトウェア・スキャンで、工作は H 君にたのめるし……』といった調子で、しるる I 君から無理にテープを取りあげて、山本版 BASIC ver. 1 と名づけ、さっそくインタープリタの移植を始めた。

TK-80 の 25 個のキーを 3 段にシフトして、フルキーボードにした ver. 2、借りもののキーボードを利用した ver. 4、オセロで遊んだ ver. 5 等々、小改良も含めて改定は 20 版を越え、半年たった今、予定の“ソフトウェア・スキャンによる TK-80 のキーボードとプラグ・コンパチブルのフルキーボード”による最大の版 ver. 7 が完成しましたので I/O 誌にお願いして、発表させていただくことになりました。

詳しいことは、ハード編の H 君にまかせることとして、必要なハードを書きますと。

## ① TK-80

② V-RAM (アドテックの TVD-02 または、サンベックの 8000-01 を改造したもの)  
アドレス…\$FE00~FFFF

③ メモリ 最低 \$8000~8FFFF の 4 K。記事中で

図 1 システム構成

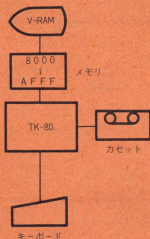
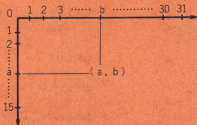


図 2 キャラクタ・モード



は \$8000~8FFFF の 8 K を想定。

④ キーボード 次号で紹介予定のソフトウェア・スキャンによる TK-80 の 16 進キーボードとコンパチブルなフルキーボード。

## ⑤ FSK カセット・インターフェイス

となっています。(図 1)

ソフト担当の私としては、今回は連載第 0 回ということで、Palo-Alto に私が追加したコマンドの一覧表に、簡単な説明をつけ加えたものを書きます。次回以降、順を追って追加コマンド用の BASIC の改造部分の機械語と説明が私の担当です。

新しいコマンドの使い方については、例を挙げて B 君が説明してくれることになっています。

## 期 I. キャラクタ・モード

16 行×32 字の画面の位置を、図 2 のように、1 組の数字であらわします。すなわち、a 行目、b 字目の位置は (a, b) というわけです。

## PEEK(a, b) [省略形 PE.]

(a, b) の値を函数の値として持ち帰る。

## POKE(a, b) [PO.]

ver. 7 の特徴あるコマンドの 1 つで次の 4 通りの使い方ができます。

### ① PO.(a, b) X

X の値を (a, b) に代入する。

### ② PO.(a, b) ' X

X の値を 10 進 5 桁になおして、(a, b) より表示。

### ③ PO.(a, b) "....."

"....." の内容をそのまま (a, b) より表示。

### ④ PO.(a, b) \$h1h2

h1h2 は 16 進 2 桁、すなわち 1 バイト分の数で、(a, b) に h1h2 を代入します。すなわち、

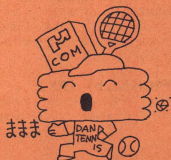
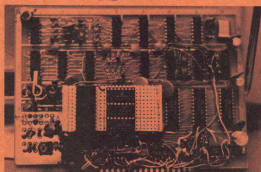


写真1 システムの全景。ハーフトーンを利用して、オセロゲームを行なっているところです。プログラムはBASICで書かれています。



写真2 TVD-02をグラフィックおよびハーフトーンが出るように改造したものの。



ASCIIコードで直接画面へ書き込むことができます。

さらに①-④までを、PRINT文と同じ要領で継続が可能です。(カット写真参照)

## CURS(a,b) [CU.]

カーソルを (a, b) へ持って行きます。このとき、前のカーソルは消され、また新しいカーソルは表示しません。

## ERASE(a) [E.(a)] またはERASE[E.]

①E. と引数をつけないか、またはE. (16) で全画面を消去します。

②E. (a)  $0 \leq a \leq 15$

第a行を消去します。

## Ⅱ. グラフィック・モード

今回のハード編の話題になっているように、V-RAMの改造によって可能になったモードで、キャラクタ・モードと同じように、画面を48×64の画素に分割(1つのキャラクタは6分割されます。)、その位置を (a, b) とあらわします。(図3)

## PICK(a,b) [PI.]

グラフィック・モードのPEEK命令と思えます。画面の (a, b) が黒(普通のディスプレイ

図3 グラフィック・モード

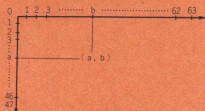


図4 キャラクタと画素との対応



キャラクタ・モード      グラフィック・モード

写真3 POKEとPAUSEに注意。

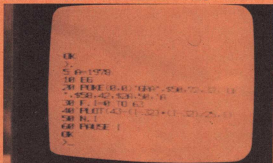
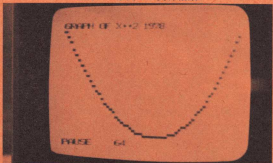


写真4 写真3の実行結果。



レイでは、明るい点)なら"1",白なら"0"を値とする函数。ただし、その画素を含むメモリが、キャラクタ・モードであれば値は255 (FF) となります。(図4)

## PLOT(a,b) [PL.]

POKEに当るコマンドで、やはり次の3つの使い方があります。

①PLOT (a, b)

画素 (a, b) を黒くします。

②PLOTB (a, b) [PL. B]

画素 (a, b) を白くします。

③PLOTI (a, b) [PL. I]



写真5 グラフィック・モードとキャラクタ・モードの  
関連に注意。

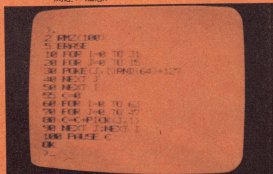


写真6 写真5の実行結果。  
オリンパスOM-2のシャッター!?



図5 メモリ・マップ

画素 (a, b) を白黒反転します。

このコマンド実行時、対応するメモリがグラフィック・モードでない場合は、そこをグラフィック・モードの全白に切り換えて文を実行します。

## EG

グラフィック・モードでの全画面消去です。

注. キャラクタ・モードのスペースは\$20ですが、グラフィック・モードでは\$80です。

## 類Ⅲ. 音に関するもの

8255のPC1に出力します

### BELL(k) [B.(k)]

またはBELL [B.]

引数なしで、中央音を、引数付きの場合は、その引数に反比例する音を100msほど発生します。

### SON, SOFF

各々、キーボードからの入力のたびに確認のために音を出すか、出さないかのスイッチです。

## 類Ⅳ. その他

### FNC0( ) [FN, 0]

### FNC9( ) [FN, 9]

ユーザーが機械語で書いたサブルーチンへのジャンプ命令です。0-9の数によって飛び先は指定されています。引数の値をサブルーチンに持って行って、さらに数値を持ち帰ることのできるよう、関数として定義されています。

### CALL(a) [CA.]

引数aの値によって決まる番地へのサブルーチン・コール命令です。

8000	PICK, PLOT BELL, PEEK FNC, POKE ERASE, CALL	8C60	KEY PAUSE
81FF		8C9C	
8200	画面出力 ルーチン	8C9D	
82AF		8D15	
82B0	CURS RMZ	8D16	プログラム 領域
82DF			
82E0	RND POKE(続き)	9FFF	
83BF		A000	FNC文 飛び先
8400		A09F A0A0	
			CALL文 飛び先
8BD7		AE5F AE60	
8BD8	命令および 関数 テーブル		キーボード サービス ルーチン
		FFFF	

### PAUSE X [PA.]

この文を実行すると、画面左下に

PAUSE X1X2X3X4X5

とXの値を10進5桁で表示し、プログラムの実行を中止します。キーボードより[R]の入力があれば、次の文の実行に移ります。

### KEY [K.]

キー入力の有無をしらべるルーチンで、キー入力があればその値を、なければ、16進FFを関数の値として持ち帰ります。



## RMZ( ) (RM.)

引数の値だけ乱数発生ルーチン呼び出すもので、乱数の初期化にもちいます。

## 番外. RND (X)

Palo-Altoでは、メモリの内容を乱数表として用いていましたが、64ビットの疑似乱数を発生させるようにしました。函数として、Xの値が正ならばPalo-Altoと同機能ですが、0または負のときは、0~32767の間の乱数を発生します。

以上のように、14ものコマンドを追加しましたので、一度にすべてを発表というわけにいきませんから、連載の形で発表して行きます。基本となったインタープリタは某社のものですが、一般的ではありませんので、東大版の解説付の代表として、「bit」増刊号インタープリタに対する、フランチ先などのアドレスを併記します。で、読者自身のインタープリタを私の記事を参考として、改造が可能だと思います。図5に現在のメモリ・マップを示します。斜線部がもとのインター

プリタです。

最後になりましたが、Palo-Alto版を開発したWang博士、それを掲載したD. D. J.、さらに日本への紹介、普及に移められた東大の方々、インタープリタのコピーを黙認してくださった某社およびI君に感謝いたします。

## □参考文献

- 1) TK-80ユーザーズ・マニュアル  
NEC IEM-560C AUG.-19-77
- 2)  $\mu$ COM-80Fユーザーズ・マニュアル  
NEC IEM-585A SEP.-24-77
- 3) Li-Chen Wang; Palo-Alto Tiny BASIC.  
dr. dobb's journal of COMPUTER Calisthenics & Orthodontia vol.1 No.5 1976
- 4) 小野芳彦「Tiny BASICインタープリター」  
bit 増刊号 1978年2月 p.277
- 5) 伊藤 誠「Palo-Alto版Tiny BASICのすべて」  
インターフェース 1978年4月号

## New Products

§ ソード電算機  
§ ホーム・コンピュータ発売 §

ホーム・コンピュータとしては、現在PET, TRS-80, APPLEIIなどに人気が集まっている競があるが、このたびソード電算機ではBASIC内蔵のホーム・コンピュータM100を発売した。

## 〈特徴〉

▶M100はCPUにZ-80を採用、BASIC内蔵で、RAMは16Kバイト、オーディオ・カセット2台接続可能。特長は8ビットのA/D変換器、デジタルI/O各8本、モデム・インターフェイス、タイマ、を持っていること、S-100バスが使えることなどで、従来の機種に比べて付加機能が多く、研究開発用ばかりでなく、家庭、工場などの現場でも充分実用可能と思われる。事実、すでにビニール・ハウスの温度制御用に受注しているという。

▶ホビーストとしては、標準装備のジョイスティックはゲーム用として活用できる。

▶本体19万9千円、モニタTV込みでも29万9千円というのは、TRS-80, PETを意識した価格と思われるが、M100はコスト・パフォーマンス上充分優れていると思われる。

▶ソードでは海外への輸出も考えており、米国からの一方的な進出を許してきたのが国のホーム・コンピュータ業界もここに来て、ようやく反撃に転じてきたといえよう。

## 〈仕様〉

## ●標準構成

- CPUにZ-80使用
- メモリ16KバイトからMAX 32Kバイト(内蔵可)
- 64×24文字(白黒)モニタ・テレビ・コントローラ内蔵

- オーディオ・カセット2台接続可能
- アナログ信号変換器2台内蔵(8bit ADC)
- デジタル入出力各8本内蔵(リレードライバ、フォトカプラ付)
- オプション
  - 5V 4A電源
  - 白黒モニタTV、カラーモニタTV
  - カラーグラフィックコントローラ(M100, M200 共用可)
  - フルキーボードおよびベリックキーボード
  - ジャーナルプリンタ・インターフェイス内蔵
  - S100バス使用可能
  - モデムカプラ・インターフェイス(RS232C)
  - 時計
  - オーディオ・カセット装置
  - S100バス用拡張筐体
  - AC100V電源コンセント・コントローラ



- ジョイスティックレバー1本内蔵
- 2オクターブ音域のスピーカ内蔵

## 〈価格〉

本体 ¥199,000  
オプション(モニタTV, カセット・レコーダ)込み ¥299,000  
(問合せ先)  
(株) ソード電算機システム  
〒124 東京都葛飾区西新小岩4-42-12  
磯間第2ビル ☎(03)696-6611

M-100 ブロック図

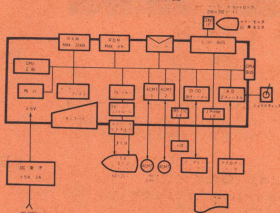
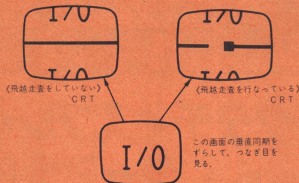




图 3



偶数フィールドの走査線が、奇数フィールドの走査線のすき間にはいるようにしているので、走査線が $262.5 \times 2 = 525$ 本となり、上記のものに比較して、垂直方向の密度が倍になり、非常に鮮明な画像になります。

〈飛越走査を行なっているかどうかの

簡単な見分け方)

まずテレビの垂直同期のつまみをわずかに回して映像が上から下へゆるやかに移動するようにしておき、次に輝度およびコントラストのつまみを調整して、画面のつなぎ目の部分がよく見えるようにします。

ためしに、一般のテレビ放送を受信して、同様に操作してみてください。図3のようになるはずですよ。

### 各信号のタイミング

1つのフィールドが終わりに近づくと、等化パルスがやってくる。等化パルスは水平同期信号の尾のパルス幅を有し、2倍の周期でやってくる。すると、バカ者のテレビ君は、今まできちんと足なみそろえて水平同期パルスを出してきたはずなのに、ここで、ガクッ！と歩調を狂わされてしまう。

そこへ垂直同期パルスが来て、その後にはまた「タメ押し」の等化パルスがやってくるので、次のフィールドへは、水平同期パルスを出した時には、いつのまにか、前のフィールドに対して180度移相がずれているというわけなのです。

これによって、このフィールドの走査線は、前のフィールドの走査線のすき間にちょうどはいるという事になるのです。

メデタシ　メデタシ

バカなのはテレビ君だけ。1回のみならず、各フィールドごとに、このようにだまされているのがから

ICT-4096では、これらの信号をいっさい妥協することなく、心臓部にX<sub>101</sub>を使用し、その誤差10<sup>-6</sup>のオーダーで周波数およびパルス幅とも、わが国のTV規格を完璧に満たしています。

图 4

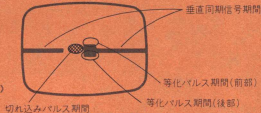
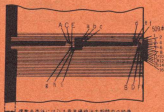
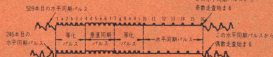
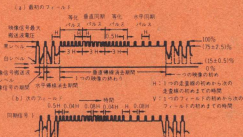


图 5



26



水垂同期信号期間  
切れ込みパルス期間  
等化パルス期間(前部)  
等化パルス期間(後部)

したがって、どんなTVでも(早朝に町内を散歩すると、白黒テレビの1台や2台必ず捨ててあります。小型のテレビを見つけたらぜひ、拾ってきましょう。たいてい、ブラウン管を交換するだけ(3000~4000円)で、新品同様になります。一発で、確実に同期がかかり、画面位置は無調整でブラウン管のまん中となります。

「同期周波数微調整」・「画面位置調整」なんて、ヤボな調整箇所はないのです。

どうです、すごいでしょ。

## 64文字×16行×4頁のスクローリング

つまり、64文字×64行分のデータが記憶できるので



写真 1

```

=====
XXXXX S T A R T F I R E XXXXX
=====
WIDE 40 50 11

```

COMMAND \_

写真 7

```

COMMAND 2
=====
XXXX SHORT RANGE SENSOR XXXX
=====

```

COMMAND \_

写真 13

```

COMMAND 3
=====
XXXX LONG RANGE SENSOR XXXX
=====

```

COMMAND \_

写真 2

```

COMMAND 3
=====
XXXX LONG RANGE SENSOR XXXX
=====

```

COMMAND \_

写真 8

```

COMMAND 3
=====
XXXX LONG RANGE SENSOR XXXX
=====

```

COMMAND 3

TARGET POSITION (4,4)

X:4

Y:4

MISSED !!

COMMAND

写真 14

```

COMMAND 3
=====
XXXX LONG RANGE SENSOR XXXX
=====

```

COMMAND 3

VECTOR (4,4)

X:4

Y:4

MISSED !!

COMMAND

写真 3

```

COMMAND 6
=====
XXXX LIBRARY COMPUTER XXXX
=====
(1)STATUS REPORT OR (2)CUMULATIVE GALACTIC NP ?

```

写真 9

```

COMMAND 4
=====
ENERGY UNITS TO FIRE :1000
=====
COMMAND 4
=====
ENERGY UNITS TO FIRE :1000
=====
4 KILLINGS DESTROYED !!
=====
COMMAND

```

写真 15

```

COMMAND 4
=====
ENERGY UNITS TO FIRE :1000
=====
COMMAND 4
=====
ENERGY UNITS TO FIRE :1000
=====
4 KILLINGS DESTROYED !!
=====
COMMAND

```

写真 4

```

XXXX LIBRARY COMPUTER XXXX
(1)STATUS REPORT OR (2)CUMULATIVE GALACTIC NP ?

```

```

----- STATUS REPORT -----
# HEADS .....
# TAIL DATE .....
# CONDITION .....
# ENERGY .....
# SHOOTING .....
# POSITION TON .....
# KILLINGS .....

```

COMMAND \_

写真 10

```

XXXX LIBRARY COMPUTER XXXX
(1)STATUS REPORT OR (2)CUMULATIVE GALACTIC NP ?

```

```

----- STATUS REPORT -----
# HEADS .....
# TAIL DATE .....
# CONDITION .....
# ENERGY .....
# SHOOTING .....
# POSITION TON .....
# KILLINGS .....

```

COMMAND \_

写真 16

```

COMMAND 3
=====
XXXX LONG RANGE SENSOR XXXX
=====

```

COMMAND \_

写真 5

```

----- STATUS REPORT -----
# HEADS .....
# TAIL DATE .....
# CONDITION .....
# ENERGY .....
# SHOOTING .....
# POSITION TON .....
# KILLINGS .....

```

COMMAND \_

XXXX LIBRARY COMPUTER XXXX

(1)STATUS REPORT OR (2)CUMULATIVE GALACTIC NP ?

写真 11

```

1. XXX XXX XXX XXX XXX XXX XXX
2. XXX XXX XXX XXX XXX XXX XXX
3. XXX XXX XXX XXX XXX XXX XXX
4. XXX XXX XXX XXX XXX XXX XXX
5. XXX XXX XXX XXX XXX XXX XXX
6. XXX XXX XXX XXX XXX XXX XXX
7. XXX XXX XXX XXX XXX XXX XXX
8. XXX XXX XXX XXX XXX XXX XXX

```

COMMAND \_

VECTOR (4,4)

X:4

Y:4

写真 17

```

COMMAND 3
=====
XXXX LONG RANGE SENSOR XXXX
=====

```

COMMAND \_

写真 6

```

----- CUMULATIVE GALACTIC NP -----
1. XXX XXX XXX XXX XXX XXX XXX
2. XXX XXX XXX XXX XXX XXX XXX
3. XXX XXX XXX XXX XXX XXX XXX
4. XXX XXX XXX XXX XXX XXX XXX
5. XXX XXX XXX XXX XXX XXX XXX
6. XXX XXX XXX XXX XXX XXX XXX
7. XXX XXX XXX XXX XXX XXX XXX
8. XXX XXX XXX XXX XXX XXX XXX

```

COMMAND \_

写真 12

```

VECTOR (4,4)
X:4
Y:4

```

COMMAND \_

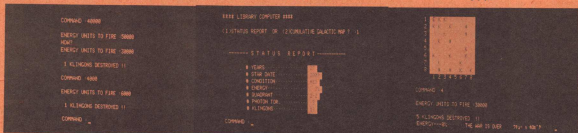
写真 18

```

COMMAND 4
=====
ENERGY UNITS TO FIRE :1000
=====
2 KILLINGS DESTROYED !!
=====
COMMAND 4
=====
ENERGY UNITS TO FIRE :1000
=====
1 KILLINGS DESTROYED !!
=====
COMMAND 44444
=====
ENERGY UNITS TO FIRE :10000
=====

```





画面のオーバなどなんのその、気にせず、どんどん打ち出してください。(画面の右下まで行くと、自動的に1行分シフトアップします。)

そして、打ち出し終わってから、おもむろに、タイプライタのプラテンを回すように、画面を巻き戻して(キーボードの⌂キーを押す)画面外にかくれていたデータをじっくり見なおします。

次に、⌂キーを押して画面を一行ずつUPしていった、最後までデバックします。

真はすべてリング状につながっていますので、行き止まりになる事はありません。上にも下にもくるとマニュアルで回す事ができます。

カーソルも、⌂、⌂、⌂、⌂、⌂、などのキーを押せば自由に移動できます。これらのキーはすべてオートディレイ・リピート機能によって、押し続けるとひと呼吸おいてから、連続動作します。

すべての動作機能はハードで構成されているので、制御用のソフトはいささい不要です。

カーソルはソフトで制御する事もできます。そのうえカーソルブリンク機能(点滅)付なので、どの位置にカーソルがあってもすぐに見つける事ができます。カーソル移動中(文字出力中)は、ちらつかないようにブリンクが停止します。

**HILITE** キーを併用すれば、任意の文字の白黒反



転ができます。(ソフト制御も可能)。全画面を白黒反転(白バックに黒文字)したい場合は、リバースモードにします。リバースモードにおいてもハイライティング機能が使えます。

### キーボード

キーボードの16進キーは、電卓と同配列の上にA～Fまでのキーが付加されているので、電卓を便にしている方は、マシン語でのプログラムを非常に早く打ち込む事ができます。(1時間に3KB程度は可能です。)

キートップも、機能別に色わけをし、使用ひん度の高いものに関しては、大きなキートップを使用しています。文字はすべて彫刻で、特にJIS仕様のキーボードでは、英語モードの文字を太く大きく彫刻して、JISキーボードの見にくさを改良しました。

マイコンだよ おっがさん!

### 中京リポート

- タケイ無線 3月のUSA訪問で小物を沢山仕入れて来た。オーケイツールなどはすぐ売ってしまった様子。Appleも買って来たが、まだ店頭には現われない。液晶クロック・キット¥4,500、¥7,800の2つはおもしろい。
- ラジオセンター工具部 1台は欲しい万力が¥5,800、シャコ万力は¥780から。
- 2丁の平石通商ではKELのエッジ・コネクタが定価の1/2で売られている。
- 地下鉄赤坂駅近くの救済電機(オギワラデンキ、コスモス名古屋のひとつであった)にはミニコンの端末、ファクシミリなどが置

いてある。ただし販売員はいません。全員技術屋さんです。

- カトー無線 新店舗にて大々的にがんばっている。4月22、23の両日の内覧会ではサンベック8000-TKにASR-33が接がれ、スタートレックが走っていた。2114 ¥2,800が目玉商品。(パーツ、マイコンは5F)
- スリーエス名古屋では、2102-AL4 ¥300!!

「まだまだ安くなるでしょう」とのこと。ちくしょう、ほかの店で¥350で買ってきたところなのだ!!

- 例によって名古屋マイコン女性情報交換情報

トヨムラのケイコちゃんは、「I/Oなどにのったらお嫁にいけなくなるワ」とトヨムラをやめ証券会社についてしまった。それに、マイコンシステムセンターのモリタさんは、ナントぐやじい、男と結婚してしまったのだ。でもかわりにひとり来たもんね。

- 屋来潮(いっつ、まてました)で生タマゴ1個¥150。このタマゴ、どれをとっても黄身が、2つ以上入っている。もしも3つはいっていたら、店長にみせよう。食事代金が増える。ホントだよ

(リポーターは村瀬 優)

## Z-80

## マイクロコンピュータの製作 4

## Z-80の命令 演算

東 光一

## □算術演算と論理演算

コンピュータもロード命令のように、ただデータをやりとりしているだけでは、ゲームを楽しむことも、機械を制御することもできません。そのため、算術演算、論理演算を使って必要とするデータだけを作り出します。算術演算とは、足し算、引き算、コンペア、インクリメント、ディクリメントなどです。論理演算では、アンド、オア、エクスクルーシブ・オアです。

## □算術演算

足し算、引き算には大きく分けて2種類あります。これは、下の桁からのくり上りを演算時にいっしょに演算するか、くり上りを無視するかです。このくり上りを記憶するものとして、キャリーフラグがあります。それでは、実際の演算を行なってこのフラグの働きを調べてみましょう。図1を見てください。この2つの演算の答が同じだと信じられますか。このままではわかりにくいので、8ビットの2進数の足し算にしてみました(図2)。

どうです。答の低位8ビットは両方とも同じ値になっています。しかし、9ビット目は違っています。ここで、演算の結果をしまっておくレジスタが8ビットだと結果は両者とも同じになっています。しかし、マイコンはえらいもので、9ビット目を専門に記憶する

図1

67H	07H
+	+
C8H	+28H
12FH	2FH



図2

01100111 B	.00000111 B
+11001000 B	+00101000 B
110010111 B	00010111 B

部分があります。これがキャリーフラグです。もう一度、図2を見てください。演算後、9ビット目がキャリーフラグに入っていれば、演算結果に256 Dを加えればよいのです。

それでは次に、減算の場合について調べてみましょう。

図3を見てください。9ビット目の答が正のときは0、答が負のときは1となっています。正の場合は答はそのままで正しい値ですが、負のときは話がちがってきます。答が負でも、その桁の上にまだ桁があれば、この9ビット目もそのとき、いっしょに引いてやればよいのです(図4)。

実際の命令ではこの9ビット目はキャリーフラグに記憶されているので、次の演算のときに、キャリーもいっしょに引く減算を行なえばよいのです。(減算の場合は、キャリーというより、ボローと呼ばれています。)上にまだ、桁があるときはよいのですが、ないとき

図3

68H	27H
-39H	-48H
2FH	-21H
01101000	00100111
-00111001	-01001000
00010111	11101111

図4

123	00100011
-47	-01000111
DC	11011100
	00000001
	-00000000
	-00000001
	00000000

図5

37H →	01101111B
-37H →	11001001B

図8

元の数A	01010101
最上位ビットを1にする場合	
A	01010101
B	10000000
ABのORを取る	
答	11010101
最上位ビットを0にする場合	
A	01010101
B	01111111
ABのANDを取る	
答	01010101
上位4ビットを反転させ	
下位4ビットをそのままにする	
A	01010101
B	11110000
ABのX-ORを取る	
答	10100101

はどうなるでしょうか。ここで2の補数と言う考え方が出てきます。

## ●2の補数

皆さん、足し算、引き算を行なうとき、負の数はどのように表わしますか、数字の前に(マイナス符号)をつけますね。では、コンピュータはどのような符号を使うのでしょうか。符号と言っても、2進数を使っているので1と0しかありません。そこで、演算に使う2進数の最上位ビットを符号として使います。0が正を表わし、1が負を表わします。

それでは、その方法によって数を書いてみます。

(図5)

2つの数は、もともと符号が違っているだけですが、2進数に直したものを比べると、まるで関係のない数のようです。これは、負の数が符号だけ変えるのではなく、2の補数になっているからです。2の補数の作り方は次のようになります。(図6)

これで、2の補数ができたわけです。この数を使うと足し算、引き算が簡単に行なえます。例を次にあげます。(図7)

2の補数を使えば、さっきの減算で答がマイナスになる場合が解決します。絶対値がほしいときは、答の2の補数を作ればよいのです。

その他にも算術演算にはインクリメント、デクリメントがあります。それぞれレジスタの内容に+1、-1することです。また、コンペアという命令もあります。これは、レジスタAとデータと比較するものです。レジスタAの内容とデータの内容が等しいとZフラグがセットされます。

図6

☆-45Hを作るとき  
○作りたい数の絶対値の数を2進数になおす。  
01000101B  
○その数のNOT(否定)を作る。  
10111010B  
○新しくできた数に1を加える。  
10111011B



図7

45H	01000101
+ (-77H)	+10001001
-32H	11001110
45H	01000101
-77H	+01110111
-32H	11001110

表1 SOURCE

	A	B	C	D	E	H	L	(HL)	(IX+d)	(IY+d)	n
ADD	87	80	81	82	83	84	85	86	00	00	C6
ADD w CARRY									00	00	
ADC	8F	88	89	8A	8B	8C	8D	8E	00	00	CE
SUBTRACT									00	00	
SUB	97	90	91	92	93	94	95	96	00	00	D6
SUB w CARRY									00	00	
SBC	9F	98	99	9A	9B	9C	9D	9E	00	00	DE
AND	A7	A0	A1	A2	A3	A4	A5	A6	00	00	E6
XOR	AF	A8	A9	AA	AB	AC	AD	AE	00	00	EE
OR	B7	B0	B1	B2	B3	B4	B5	B6	00	00	FE
COMPARE									00	00	
CP	BF	B8	B9	BA	BB	BC	BD	BE	00	00	FE
INCREMENT									00	00	
INC	3C	04	0C	14	1C	24	2C	34	00	00	
DECREMENT									00	00	
DEC	3D	05	0D	15	1D	25	2D	35	00	00	

8ビット演算および演算

## ●論理演算

この演算には、アンド、オア、エクスクルーシブオアがあります。これらの演算はデータの中から必要なビットを取り出すために使います。

たとえば、データの最上位ビットがいらなくて、1にしたいときは次のようにします。(図8)

ついでに最上位ビットを0にするとき、上位4ビットを反転させ、下位4ビットをそのままにするときをそれぞれ図7にまとめます。

## ●実際の各命令

ロード命令と同様に8080の命令と比較して説明したいと思います。まず8ビット関係の演算のOPコードの表を見てください。白地の部分が8080で使われていた命令です。灰色の部分がZ-80で増えた部分です。

新命令は、インデックス・レジスタを使った命令です。ロード命令の所でも説明したと思いますが、レジスタAの相手になるデータには、インデックス・レジスタの内容に命令コードでdと書かれている符号つき8ビット2進数を加えたアドレスを持ったメモリの1バイトが使われます。(表1)

## ●16ビット演算

表2を見てください。色分けは8ビット演算と同じ



表2

10進補正 DAA	2 F
アキュムレータ反転 CPL	2 F
アキュムレータ2の補数 NEG	ED 4 4
キャリーフラグ反転 CCF	3 F
セットキャリーフラグ SCF	3 7

汎用 A/F 操作



DESTINATION

		SOURCE						
		BC	DE	HL	SP	IX	IY	
ADD	HL	0 9	1 9	2 9	3 9			
	IX	0 9	0 9		0 9	2 9		
	IY	0 9	0 9		0 9		2 9	
ADD WITH CARRY AND SET FLAGS ADC	HL	ED	ED	ED	ED			
SUB WITH CARRY AND SET FLAGS SBC	HL	ED	ED	ED	ED			
INCREMENT INC		0 3	1 3	2 3	3 3	DD	DD	DD
DECREMENT DEC		0 B	1 B	2 B	3 B	DD	DD	DD

16ビット算術

図9

最初のレジスタAの値	CPL	演算後のレジスタAの値
01101011		10010100
	NEG	10010101

です。一般的に、68系などのマイコンでは、1つの命令で8ビットより大きいデータのやりとりはできないのですが、8080系では、8ビット・レジスタを組み合わせた16ビットのペア・レジスタを使って加算ができます。

8080では演算を行なう場合、アキュムレータとしてHLレジスタが使われていましたが、Z-80ではHLレジスタ以外にインデックス・レジスタXYが使えます。また、8080ではただHLレジスタと他の16ビットのレジスタの値を足すだけだったのが、キャリーフラグも加えられるようになったり、ボロウ・フラグ付きの減算もできるようになりました。(表2)

## ●汎用A/F操作

レジスタAやフラグを操作する命令があります。表3にその5つの命令をまとめておきます。新しくできた命令はNEG命令です。これは、前に説明した2の補数を作るものです。

また、CMAは1の補数を作ります(1の補数とは各ビットをそれぞれ反転させたものです。(図9) また、DAA(デシマル・アジャスト)も8080のように加算時しか使えないという不便がなくなりました。といっ

表3

ニモニック		命令の動作
Z-80	8080 A	
ADD A, r	ADD r	A ← A + r
ADD A, n	ADI n	A ← A + n
ADD A, (HL)	ADD M	A ← A + (HL)
ADD A, (IX+d)		A ← A + (IX+d)
ADD A, (IY+d)		A ← A + (IY+d)
ADC A, S	ADC S	A ← A + S + CY (キャリー)
SUB A, S	SUB S	A ← A - S
SBC A, S	SBB S	A ← A - S - CY (ボロウ)
AND A, S	ANA S	A ← A & S
OR A, S	ORA S	A ← A   S
XOR A, S	XRA S	A ← A ⊕ S
CP A, S	CMP S	A - S
INC r	INR r	r ← r + 1
INC (HL)	INR M	(HL) ← (HL) + 1
INC (IX+d)		(IX+d) ← (IX+d) + 1
INC (IY+d)		(IY+d) ← (IY+d) + 1
DEC k	DCR k	k ← k - 1
DAA	DAA	加減算後の10進補正
CPL	CMA	A ← A
NEG		A ← A + 1
CCF	CMC	CY ← CY
SCF	STC	CY ← 1

表4

ADD HL, SS	DAD SS	HL ← HL + SS
ADC HL, SS		HL ← HL + SS + CY
SBC HL, SS		HL ← HL - SS - CY
ADD IX, PP		IX ← IX + PP
ADD IY, rr		IY ← IY + rr
INC SS	INX SS	SS ← SS + 1
INC IX		IX ← IX + 1
INC IY		IY ← IY + 1
DEC SS	DCX SS	SS ← SS - 1

ても、8080でも減算時の10進補正ができるもの(NCの8080系のCPUの一部)がありました。

キャリーフラグ関係も2つ命令がありますが、1つは、キャリーフラグをセットするもの。キャリーフラグを元の状態から反転させるもの、以上2つです。キャリーフラグをリセットさせる命令がありません。でも、この命令は、今までの説明で出てきました。わかりますか、論理演算のXOR Aがそれです。レジスタAとレジスタAとのエクスクルーシブオアをとると、答は0になります。キャリーフラグも0となり、リセットされます。

## ●命令のニモニック

各ニモニックの説明をしようと思いますが、8080のニモニックの書き方とはほぼ同じです。8ビット演算では次の表のように変化しました。(表3)

16ビットの演算のほうも、ついでに表にしました。(表4) 16ビットの演算では、だいぶ新しいニモニックがあります。次のオペランドは、前回のロード・エクスチェンジでわかったと思いますので、例だけを示します。(表5)

それでは、ここ今までの命令を使って16ビットの加算を行なってみましょう。16ビットの数がメモリの2000H~2001H、2002H~2003Hに入っていたとし



表 6

M・CODE		M N E M O N I C ・ C O D E			
LOC	INS	LABEL	O P	OPERAND	COMMENT
0			LD	HL, 2000	
1			LD	B, (HL)	
2			INC	HL	
3			LD	C, (HL)	
4			INC	HL	
5			LD	D, (HL)	
6			INC	HL	
7			LD	E, (HL)	
8			EX	DE, HL	
9			ADD	HL, BC	
A			EX	DE, HL	
B			INC	HL	
C			LD	(HL), D	
D			INC	HL	
E			LD	(HL), E	
F			HALT		

ます。答を2004H～2005Hに入れるとします。それぞれは32768より小さい数とします。まず、16ビットレジスタを使ったプログラムを作りましょう。(表6) また、8ビットのレジスタを使うとこのようになります。(表7)

#### 参考文献

- 1) トランジスタ技術1977年。9月号。  
Z-80の徹底研究 パート2
- 2) Z-80マニュアル

表 5

ADD命令	命令実行後のレジスタAの内容
ADD A, B	BレジスタとAレジスタの和
ADD A, 13H	Aレジスタと13Hの和
ADD A, (HL)	Aレジスタと(HLレジスタの値)番地のメモリの内容との和
ADD A, (1X+32H)	Aレジスタと(1Xレジスタの値+32H)番地のメモリの内容との和

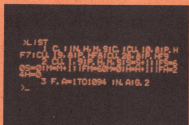
表 7

M・CODE		M N E M O N I C ・ C O D E			
LOC	INS	LABEL	O P	OPERAND	COMMENT
0			LD	HL, 2001	
1			LD	A, (HL)	
2			INC	HL	
3			INC	HL	
4			ADD	A, (HL)	
5			INC	HL	
6			INC	HL	
7			LD	(HL), A	
8			DCR	HL	
9			DCR	HL	
A			DCR	HL	
B			LD	A, (HL)	
C			DCR	HL	
D			DCR	HL	
E			ADC	A, (HL)	
F			HALT		

自作のケースに納めたTK-80BS



プログラム・リスト



プログラム実行例



## TK-80BS用 デジタル時計 プログラム



さて、御立ち合い。たった3行のBAS I Cプログラムで、TVのド真中にデジタル時計を表示してみせましょう…。

プログラムの各行について説明すると、まず全プログラムを入力したあと、RUNをかけると、第1行目でH(時)、M(分)、S(秒)を聞いてくるので、それぞれ現在の時刻をキーインしてやります。TK-80BSにはカーソル機能があるので、これをフルに活用して、漢字の時、分、秒を画面所定の位置に出させます。

第2行目は、60進と24進で、S、M、Hを1F(GOTO)文を使って加算、桁上げさせるループを作ります。第3行目のFOR-NEXT文は単純なタイマーとして機能し、1ループを正確に1秒の周期をかけて、まわるような時限をとらせます。実際には、個々のTK-80のクロック周波数の多少の違いや、または

行番号を増やしたりしてプログラムを組み替えるようなときは、このタイマーの1092を変更して、時計の進み、遅れを調整します。

本プログラムの応用として、AM、PMの12時間表示、日付曜日表示も簡単にできますが、プログラムが長くなると、実行ループの時間がかなりすぎて、時計表示が調整しきれなくなり、実用にならなくなってしまいます。

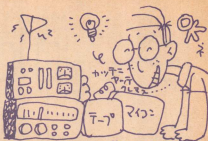
I/O 2月号のカレンダー・プログラムに、このデジタル時計プログラムを更追加して、まとめると、芸術的なTV表示になります。(静岡県 今P太)



# 送信

手持ちのマイコンを“LED点灯装置”にしないために

# 8080 モールス符号の発生



藤 英一

手持ちのマイコンを「LED点灯装置」に終わらせないためにモールス符号発生器を作ってみました。

原回路<sup>1)</sup>はタッチ・コードとして、タイプで入力した文字を、モールス符号にして送出するものですが、この装置はそれをマイコンにさせようというものです。

動作原理の詳細は上の本を見てもらうとして、その概要を簡単に述べます(図1)。

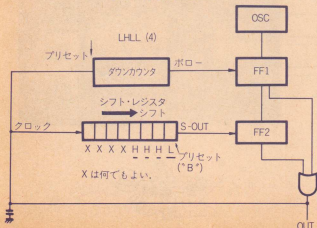
モールス符号の長点を“L”に、短点を“H”に対応させ、シフトレジスタ(SR)にプリセットします。一方、長点数と短点数の合計をカウンタにプリセットします。図1はB(----)の場合を示しています。SRの出力はFF2のリセットを制御し、長短点をそのつど切り換えます。カウンタはダウン動作をしており、長短点を、プリセットした数だけ送るとボローを出してFF1を止め、全体がストップします。なお、SRおよび、カウンタの動作クロックは符号出力から取り出しています。

このように1つの符号に対して2バイト使用しています。この対応表の1例を表1に示します。

## 回路

本回路に使用したアドレスおよびその用途を表2に示します。回路図およびタイムチャートを図2、図3に示します。

図1 符号送出の原理



## 用途

本器の出力は低周波発振器(モールス練習用)を制御していますが、バッファを付けて、送信機をコントロールすることも可能です。現在は写真のように単なる音出しのみですが、フルキーボード、CRTなどのある人は、さらに高度な使用方法が考えられると思います。

最後にプログラムの一例と、そのフローチャートを、表3、図4に示します。これは特定のエリアに書き込んだデータに符号として送出するもので、END記号(00)を検出して再度データの送出をくり返します。

## 参考文献

- <sup>1)</sup>「ROMを使ったエレキー」、CQ, 1977. 10月号、CQ出版

図2 総合回路図

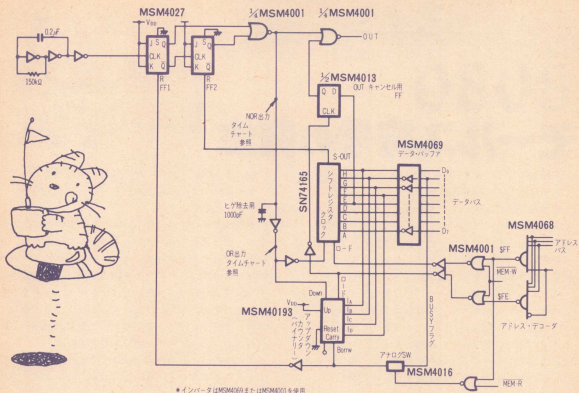


表1 文字データ表の一例(2バイトで1つの文字を示す)

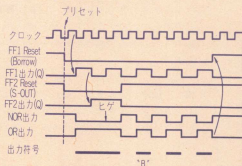
文字	表1の 左列	表1の 右列
1	FE	FA
2	EF	FA
3	F8	FA
4	F0	FA
5	F0	FA
6	E1	FA
7	E3	FA
8	E7	FA
9	EF	FA
0	FF	FA
A	FE	FD
B	F1	FB
C	F5	FB
D	F9	FC
E	FE	FE
F	F4	FE
G	F8	FD
H	FE	FD
I	FE	FB
J	FD	FC
K	F2	FB
L	FF	FB
M	FF	FD
N	FD	FD
O	FF	FC
P	F6	FB
Q	FB	FB
R	FA	FC
S	FF	FE
T	FF	FC
U	FF	FB
V	F8	FB
W	F9	FB
X	FD	FB
Y	FD	FB
Z	F3	FB

表2 使用アドレスとその用途

アドレス	Read or Write	用途	使用 bit	備考
FF	R/W	W:SRプリセット	D <sub>7</sub> ~ D <sub>0</sub>	D <sub>7</sub> より送出される 長点H、短点L D <sub>7</sub> のみ使用 D <sub>7</sub> =HでBusy
		R:Busyフラグ	D <sub>7</sub>	
FE	W only	カウンタ・プリセット	D <sub>7</sub> D <sub>6</sub> D <sub>5</sub> D <sub>4</sub> D <sub>3</sub> D <sub>2</sub> D <sub>1</sub> D <sub>0</sub>	D <sub>7</sub> ~D <sub>6</sub> はカウンタへのプリセット値 D <sub>7</sub> はOutキャンセル・ビット してキャンセルする。他は使用せず。

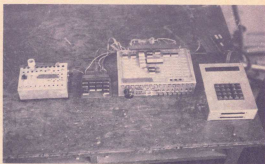
※IN及びOUT命令を使用

図3 タイムチャート



※矢印はトリガの方向を示す。  
カウンタとSRは、  
同時にLoadされたと仮定する。

左より、低周波発振器、モールス符号発生器、  
CPUボード、入力キーボード（電源は別）



TTLレベルでコントロールできる低周波発振器の例

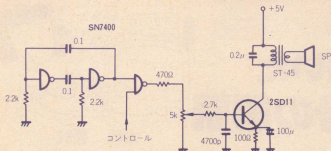
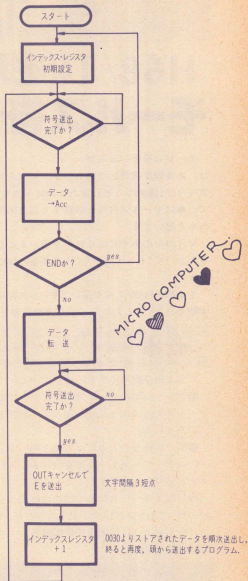


表3 プログラムの一例

アドレス	ラベル	ニモニック	オペランド	
0000	START	LXI H	0030	インデックス・レジスタ初期設定
0003	FLAG1	IN	FF	
0005		ORA A		BUSYフラグ・チェック
0006		JPE	FLAG1	
0009		MOV AM		
000A		SUI	00	END記号チェック
000C		JZ	RPT	
000F		OUT	FF	
0011		INX H		データ送出
0012		MOV AM		
0013		OUT	FE	
0015	FLAG2	IN	FF	
0017		ORA A		BUSYフラグ・チェック
0018		JPE	FLAG2	
001B		MVI A	FE	
001D		OUT	FF	文字と文字の間隔を3短点あける。
001F		MVI A	EE	
0021		OUT	FE	
0023		INX H		
0024		JMP	FLAG1	
0027	RPT	JMP	START	
0030		DC1		文字データ 出力データは0030より書き込んでいく。終りの符号は00である。
		DC1'		
		DC2		文字データ
		DC2'		
		DC3		
		DC3'		
		00	END	

図4 フローチャート



## de BUG

●I/O'78. 5月号「LKIT-16 用逆アセンブラ」の中に訂正があります。

- 1) P77 表1 EOR 50 は E 0 の誤り
- 2) P77 ① M → 三 三 は M → 三 の誤り
- 3) P77 ① 1, 1, 6, 13 は 1, 1, 9, 6, 13 の誤り
- 4) P77 ② 0 → 11978131 は 11978131 の誤り

- 5) P77 ④ A ~ DISP の A は ADD 命令の A
- 6) P80 1行目 X1はX0の誤り  
3行目 X0はX1の誤り
- 7) P81 フローチャート3は、フローチャート2のつづきである。
- 8) P83 逆アセンブラリスト 1行目 コメント欄  
「プログラム・スタート・アドレス」は削除
- 9) P83 アドレス 1214 のコメント欄に  
「RN1の引数」を追加

●TK-80BS 最新情報

P118 下から3行目「3AF0」は「1AF0」の誤り



## 受信

H68/TRを用いた  
モールス符号の解読

大西 義純

モールス符号によるマン・マシン・インターフェイスは、ある程度実用的で最もシンプル（入力には1個のスイッチ（電鍵のこと）、出力にスピーカを用いる）なので、単にモールス符号を解読する以上の用途が考えられると思います。

マイコンの出力にはCRTを用いるとしても、電鍵をたたいて「トン・ツー」で入力するのはいかがでしょうか。

手始めにH68/TRを用いてモールス符号を解読する実験を行ないましたので、ここにその全容を報告します。

## 仕様

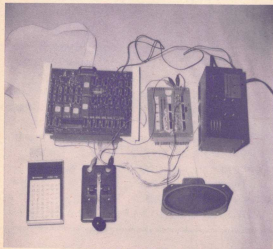
できる限り簡単にするために次のように決めました。

①コンソールのディスプレイを用いて独得のアルファベットで表示を行なう。従って、解読する符号は欧文のみとなる。

②モール符号の入力には電鍵を用いる。

（ミニチュア・リレーなどを用いることにより、オーディオ信号を入力することもできる。）

③付加するハードは基本的には単純なものとして解読のすべてをソフト行なうようにしたが、実験が容易に行なえるように低周波発振回路（モニタ）、アクセス表示回路を追加した。



## 構成

本実験に用いた装置は次のとおりです。

- ①H68/TR本体：RAMは基本容量（1Kバイト）で充分です。（プログラム、データ・テーブルなどを合わせて256バイトに納まりました。）バスドライバが必要。
- ②コンソール：表示に使用
- ③電源：付加回路の電源はH68/TRのバスから取っている。
- ④電鍵：モールの練習用のもの
- ⑤スピーカ：モニタとして使用
- ⑥付加回路：次項に詳細を示す。

## 付加回路

図1に全回路を示します。

標準のTTLで構成し、①アドレス・デコーダ ②データ回路 ③アクセス表示回路 ④低周波発振回路から構成されています。

## ①アドレス・デコーダ

アドレスは\$8000番地に割当てましたが、7400の入力に付けるインバータが少なく済むために他に理由はありません。

なお、H68/TRのハードウェア・マニュアルp.46のバス配列表では24番ピンA面はVMAとなっていますが、これは間違いで前ページの回路図通りVMAが正しいようです。

## ②データ回路

キー入力はR、Cでチャタリングを除去した後、シュミットトリガ7413で波形整形してモニタ回路のゲートとラッチ回路に与えられます。

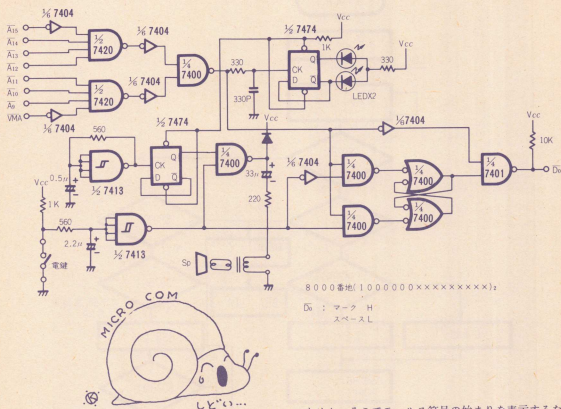
出力にはオープン・コレクタの7401を用いました。

データは1ビットだけで、D<sub>0</sub>のみを用いています。

## ③アクセス表示回路

DタイプF/F 7474を用いて\$8000番地がアクセスされるたびに2つのLEDが交互に点滅するようにしました。7474の入力の330Ωの抵抗と、330pFのコンデンサはデコード成分に含まれているヒゲを除去するた

图 1 回路图



8000番地(10000000xxxxxxx),

$\mathbb{D}_0$  : マーク H  
スペース L

めのものです。

この回路は機能に関係するものではありませんが、回路の試験などを行なう時に役立ちました。

#### ④ 低周波發振回路

モールス符号をモニタするために設けました。シュミットトリガ7413を用いて発振させ、7474でデューティ比を $\frac{1}{2}$ にしています(周波数も $\frac{1}{2}$ になります)。

7490のゲートを通してキーが押されている時にスピーカから低音波音が出ます。

## ソフトウェア

フローチャートを図2に、プログラム・リストを表1に示します。

プログラムの細かい説明は省いてポイントだけを以  
に述べます。

### ① モールス符号データの構成

1文字分のモールス符号を1バイトのデータに変換します。

- (トン) を 1, - (ツー) を 0 とすると A (ー) は 10 となり、モールス符号データは残りのビットすなわち D<sub>7</sub> ~ D<sub>2</sub> を 0 とすると \$ 02 となります。

しかし、これではK(---)も\$02となり区別が付き

ません。そこでモールス符号の始まりを表示するために符号の直前のビットを1とします。このようにすればAとKはそれぞれ\$06,\$0Aとなり区別が付きます。このようにして得られた符号データを\$02BF番地に格納しています。

## ②モールス符号の長さの判別

符号の長さを判別するための時間の基準としてWA  
I命令でタイマー割り込みを間接的に用いています。

一連の処理が終了すればWAI命令で待機させておき、タイマ割り込みが生じた回数をカウントして、所定の回数（ここでは12回すなわち10ms）になれば\$8000番地のデータD<sub>0</sub>を読み出しています。

読み出したデータが前のデータと同じであれば\$02 BD番地の内容をインクリメントします。前のデータと異なる時は所定のルーチンへジャンプします。

なお\$02BD番地のD<sub>7</sub>ビットはマークかスペースかの区別に用いています。

モールス符号の長さの基準は表2のとおりです。

### ③ 解説および表示

\$02BF番地のモールス符号データをインデックス修飾によって、直接セグメント・データに変換し、コンソールのディスプレイで表示させています。

表示の方法は電光ニュースのように文字が左から右



表1 プログラムリスト

アドレス	マシンコード	ラベル	ニモニック	コメント
0200	CE 02BD		LDX # \$02BD	プログラム開始番地
03	6F 00		CLR 0, X	
05	6F 02		CLR 2, X	イニシャライズ
07	86 05		LDAA #5	
09	B7 E007		STAA \$E007	
0C	0E		CLI	
0D	4F	L04	CLRA	
0E	3E	L09	WAI	
0F	4C		INCA	タイマールーチン
10	81 0C		CMPA # \$0C	10ms
12	26 FA		BNE L09	
14	A6 00		LDAA 0, X	
16	2A 10		BPL L01	符号長メモリの内容がスペースのときブランチ
18	F6 8000		LDAB \$8000	
1B	27 20		BEQ L20	モールス信号がマークのときブランチ
1D	81 92		CMPA # \$92	マークの長さが10ms×\$12をこえる
1F	22 04		BHI L03	とき(ツールのとき)ブランチ
21	C6 01		LDAB #1	
23	20 21		BRA L21	「トン」記号を\$02BF番地に入れる。
25	5F	L03	CLR B	
26	20 1E		BRA L21	「ツ」記号を\$02BF番地に入れる。
28	F6 8000	L01	LDAB \$8000	
2B	26 10		BNE L20	モールス信号がスペースのときブランチ
2D	81 12		CMPA # \$12	スペースの長さが10ms×\$12以下
2F	23 1D		BLS L22	のとき(符号間のスペースのとき)ブランチ
31	8D 26		BSR L08	解読表示サブルーチンへブランチ
33	A6 00		LDAA 0, X	
35	81 39		CMPA # \$39	スペースの長さ10ms×\$39以下
37	23 15		BLS L22	のとき(文字間のスペースのとき)ブランチ
39	8D 1E		BSR L08	
3B	20 11		BRA L22	語間の空白を表示
3D	48	L20	ASLA	
3E	81 FE		CMPA # \$FE	
40	27 02		BEQ L26	符号長メモリ・インクリメントルーチン
42	6C 00		INC 0, X	(\$02BD)
44	20 C7	L26	BRA L04	
46	A6 02	L21	LDAA 2, X	
48	26 04		BMI L22	
4A	48		ASLA	モールス符号押入ルーチン
024B	1B		ABA	
4C	A7 02		STAA 2, X	
4E	A6 00	L22	LDAA 0, X	
50	88 80		EORA # \$80	符号長メモリ・イニシャライズ
52	84 80		ANDA # \$80	ルーチン
54	4C		INCA	(Drビットを反転し、De=De
55	A7 00		STAA 0, X	ビットの内容を\$01とする)
57	20 B4		BRA L04	
59	A6 02	L08	LDAA 2, X	解読表示サブルーチン(～\$02A1)
5B	2B 1F		BMI L0B	Drビットが(エラー)のときブランチ
5D	85 E0		BITA # \$E0	
5F	26 1F		BNE L0C	6ビット以上のデータのときブランチ
61	FE 02BE	L0F	LDX \$02BE	(02BE)=02 (02BF)=符号データ
64	A6 C0		LDAA \$C0, X	セグメントデータをロード
66	CE E821	L0D	LDX # \$E821	
69	E6 00	L25	LDAB 0, X	
6B	A7 00		STAA 0, X	表示ルーチン
6D	17		TBA	
6E	09		DEX	
6F	8C E813		CPX # \$E813	
72	26 F5		BNE L25	
74	CE 02BD	L15	LDX # \$02BD	
77	86 01		LDAA #1	符号データ・メモリ(\$02BF番地)
79	A7 02		STAA 2, X	イニシャライズ、メインルーチンへ復帰
7B	39		RTS	



アドレス	マシンコード	ラベル	ニモニック	コメント
027C	86 84	L0B	LDA #84	e(エラー)をロードしてブランチ
7E	20 E6		BRA L0D	
80	81 6A	L0C	CMPA #56A	
82	26 0A		BNE L0E	6Aでないときブランチ
84	B6 E821		LDA #E821	
87	84 7F		ANDA #57F	ビリオドを表示してブランチ
89	B7 E821		STAA #E821	
8C	20 E6		BRA L15	
8E	CE 02DF	L0E	LDX #02DF	アドレス変換ルーチ
91	C6 1F		LDAB #1F	
93	08	L18	INX	
94	5C		INCB	概当するコードがないときブランチ
95	C1 30		CMPB #530	
97	27 E3		BEQ L0B	
99	A1 10		CMPA #10, X	一致しないときブランチ
9B	26 F6		BNE L18	
9D	F7 02BF		STAB #02BF	ブランチしてAccBの内容(変換されたアドレス)をIXレジスタの2バイト目にSET
A0	20 BF		BRA L0F	

02A2~02BC : ブランチ

ワーキングレジスタ

02BD : 符号長データ格納

02BE : 02

02BF : モールス符号データ格納

データテーブル

アドレス	マシンコード	文字/符号データ	アドレス	マシンコード	文字/符号データ	アドレス	マシンコード	アドレス	マシンコード	文字
02C0	FF	ブランチ/00	02D0	84	e / 10	02E0	C0	02F0	20	0
C1	FF	ブランチ/01	D1	84	e / 11	E1	90	F1	21	9
C2	CE	T / 02	D2	98	Q / 12	E2	80	F2	23	8
C3	86	E / 03	D3	B6	Z / 13	E3	D8	F3	27	7
C4	AA	M / 04	D4	91	Y / 14	E4	82	F4	2F	6
C5	AB	N / 05	D5	C6	C / 15	E5	F9	F5	30	1
C6	88	A / 06	D6	95	X / 16	E6	A4	F6	38	2
C7	E6	I / 07	D7	83	B / 17	E7	B0	F7	3C	3
C8	A2	O / 08	D8	E1	J / 18	E8	99	F8	3E	4
C9	C2	G / 09	D9	8C	P / 19	E9	92	F9	3F	5
CA	85	K / 0A	DA	84	e / 1A	EA	F6	FA	47	:
CB	A1	D / 0B	DB	C7	L / 1B	EB	F3	FB	4C	:
CC	E2	W / 0C	DC	84	e / 1C	EC	F0	FC	52	( )
CD	8F	R / 0D	DD	8E	F / 1D	ED	AD	FD	2D	/
CE	C1	U / 0E	DE	81	V / 1E	EE	AC	FE	73	?
CF	93	S / 0F	DF	89	H / 1F	EF	00	FF	00	予備

セグメントコード

セグメントコード  
符号データ  
対応しています。

させてモールス信号を入力させた結果、ほぼ満足に解読することができました。

本プログラムでは次の2つの問題点がありますので、それを示してこのレポートを終わります。

①WAI命令を用いているので前のプログラムの処理が長い場合割り込みが生じてもタイマ・ルーチンのインクリメントが飛ばされる可能性があります。割り込みの周期は0.8msなので、ほとんど問題にならないと思います。

②フローチャートを見ればわかるように、次のマーク信号が来て初めてそれまでのスペースの長さを判別し、前の文字を表示するようになっています。したがって最後の文字は表示されません。少し気になる点です。

表2 モールス符号の長さ

符号の種類	短点を1とした時の比
マーク	短点 長点
	1 3
スペース	符号間 文字間 単語間
	1 3 7

お

決定!

## 基礎力養成講座

## 電子回路入門

マイコンファンならぜひマスターしたい！

## 第3回

## 電源

について  
考える

江口 敏彦

前回是一般的なことについて述べましたが、範囲が広くてピンと来なかった方が多いと思います。今回は実際に装置の源である、電源を例に取って考えて見ましょう。

通常電子回路の電源は、AC100Vを直接使用することは少なく、AC100Vをある電圧に降圧または昇圧整流して使うのが普通です。そこでデジタルIC用として5Vの定電圧電源を作ります。要求する性能はICの規格から $5V \pm 0.25V$ で5Aを目標とします。

定電圧の方式には、出力を連続制御する方法とオン、オフを制御して所定の出力を得る断続（スイッチング）制御方式があります。この2つの方式にも一長一短（表1）があり、さらに連続制御方式は、負荷に定電圧回路が直列に入る直列制御方式（図1）と並列に入る並列制御方式（図2）に分けられますが、今回は一般的な直列制御方式で回路は図3に示します。

## 定電圧回路の効率

定電圧回路の動作は、常に入力電圧と出力電圧の差（入出力電位差）が要求されます。そして最低でも3Vは必要です（図4）。さらにAC100Vの変動マージンを見込むと、入出力電位差はもっと必要になります。直列制御方式の定電圧回路では、この入出力電位差と回路動作に必要な電力が損失になるのです。それでは、今回制作する電源を例にとって損失を考えて見ましょう。

表1 連続制御方式とスイッチング制御方式の比較

項目	方式	連続制御	スイッチング制御
効 率		40～50%	70～80%
安 定 度		優 良	良
雑 音		優 良	良
過 度 応 答		優 良	良
重 量		重 い	軽 い
体 積		大	小
価 格		5A以下は安い	5A以上は安い



まず、図4の斜線部分が損失になるわけで、図5(a)の場合、入力電力が約45W、出力電力が25Wですら残り約20Wが損失になります。この入力に対する出力の割合を効率といいますが、この場合約55%です。一方、(b)の場合では約88%になります。このように同じ出力電力を得る場合にも条件によって大幅に変化します。実際はトランス、整流器その他の損失がありますので、効率は低下します。

参考に今回製作した電源と市販されているスイッチング方式の定電圧電源と比較した結果を表2に示します。外観は写真1です。

## 熱対策

表2の通り、5Aの出力を得ると、トランス、ダイオードなどの損失があるため効率が50%弱になってしまい、ほぼ小型の半田ゴテと同じ、約25Wの熱が損失として発生します。熱発生の多いものから順に並べると、トランジスタ、トランス、整流用ダイオード、IC、抵抗 $R_L$ になります。この中で放熱器の必要なものは、トランジスタ、整流用ダイオード、ICです。

私の場合は、トランジスタの放熱器が小さい（1.5℃/W位で、寸法は幅100、高さ75、厚さ20mm垂直使用）ので、5A負荷で長時間使うと室温より25℃～30℃上昇します。夏でもトランジスタの規格は超えませんが、相当な温度になると思われます。整流用ダイオードは3mm厚のフレームの補強を兼ねたアルミLアングルに取り付けます。

また、ICとSCRも別のアングルに取り付けます。ただし、SCRは通常では電力消費はありませんが、過電圧が生じると瞬間的に大電流が流れますので、やはりアングルに取付けます。

図1 直列制御方式の定電圧回路 図2 並列制御方式の定電圧回路



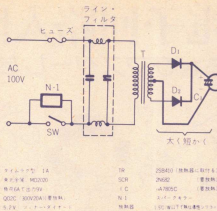
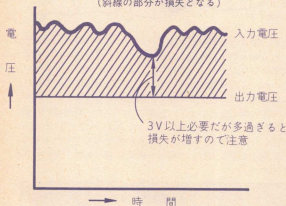


図4 定電圧回路の損失  
(斜線の部分が損失となる)



熱の出る話でアツクりましたが、電解コンデンサC1、C2など寿命の短い部品(程度の差はありますが、一般的に約10年経過すると容量の減少トラブルが発生する場合があります。私の職場では信頼度を特に要求されているので6年で交換しています。)なので、熱によってさらに短くならないように配置することです。

蛇足ですが、ジャンク品を使うときは容量が減少してないか充分に確認が必要です。時々広告や店頭で、私の会社の払い下げ品と称して売っているのを見ますので、I/Oの読者だけにソツトお知らせします。ゾーと寒くなりましたか？

## 雑音

定電圧回路では出力側にハム雑音が出て、これを電圧変動として制御するため、出力にはハム雑音が非常に少なくなります。しかし、I.Cのアース線にトランスやAC100Vの誘導を受けると、話は少々変わってきます。誘導電圧は非常に少なくても、I.Cで70~80dBの増幅器(約1万倍)によって、出力電圧が変動したと同様に出力電圧を制御するので、逆に出力電圧へ大きな変動が与えられます。(配線の項参照)

そのほか、気をつけなければいけない雑音は、ホワイト雑音によるものです。ホワイト雑音(アンプなどで入力信号を与えないでVRを上げたときに出る雑音)は実用上、完全に無視できますが、取り除くことは雑音の出ないアンプを作ることと同様に困難なことです。もし問題があれば、負荷側の回路で対策すべきと考えます。今回製作の定電圧電源の雑音は、5Hz~1MHz帯域のレベル・メーターによる測定で、雑音の

図3

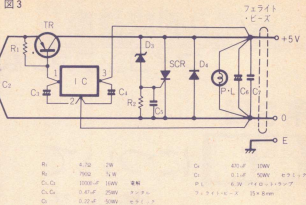


表2 スイッチング方式との効率の違い

方式	0A	1A	2A	3A	4A	5A	6A	7A
連続制御方式	12W	23%	34%	40%	44%	48%	50%	—
スイッチング方式	7W	37%	52%	60%	66%	67%	69%	69%

- スイッチング方式はUSA製(最大7A出力用)
- 連続制御方式は、今回製作の回路でパイロット・ランプは常時点灯

実効値は、無負荷で0.1mV、5A負荷で1.5mVです。

外部の雑音対策は、ACラインにライン・フィルタを、出力側にフェライト・ビーズとC7を入れます。多くの場合、不要と思いますが特殊な環境(電気溶接機や公称500W出力の短波送信機と同居)で使うことを考慮しました。

話はそれますが私のマイコンは前記の環境でも完全に動作します。「備えあれば憂い無し」と言うところですが、どこかのコンピュータのように、古い蛍光灯が点滅しただけでダウンしては大変です。本体から外部に線が出ていると、雑音受信アンテナに早変わりする恐れがあります。本体とI/Oとの接続は、アース、シールドなど充分考慮してください。場合によっては同軸ケーブルを使っても、放送電波が混入したケースがありますので…

ところで、アメリカ製の一部のマイコンにケースがプラスチックで作られたものがありますが、雑音環境の悪いところで機械制御用に使用した場合、誤動作がないのでしょうか。逆にAM・FMレシーバなどに雑音を与えないのか心配です。(両方ともアルミ箔や導電塗料で対策も簡単に行なえますが)

写真1 スイッチング方式と直流制御方式との比較  
(直流型の上にあるのはタバコ)

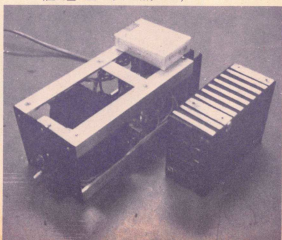


図5 出力電圧による効率の違い

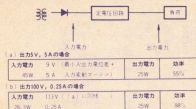


図6 過渡応答の例

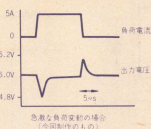
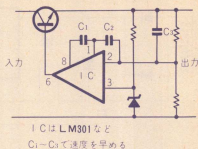


図7 応答性の良い定電圧回路例



## 過渡応答

どんな定電圧回路でも言えることですが、負荷が急に変わった場合、定電圧回路の制御は瞬時に行なわれないので負荷変動に追従できないことが起ります(図6)。応答性を良くするには、高速動作する部品、回路を使用すればある程度は向上します(図7)。

しかし、異常発振などの危険がともないますので、負荷回路が必要としているかを考えると、多くの場合は不必要と考えられます。それは定電圧回路から負荷回路までは、抵抗、容量、誘導分があるので、定電圧回路で対策するのは無意味であることが多いです。(遠い定電圧回路より近くのコンデンサー??)今回、制作した電源回路は通常、使用するには充分だと思えます。

## 精度

精度は経年変化、温度変化、入力電圧変化、負荷の変化などに左右されます。一般的に、今回使用した3端子レギュレータは、ドライブ能力の低いもの、例えば、LM305などを単体で使したものより(回路の違いや熱的結合のためか)劣ります。それでも昔、トランジスタ数個で作った定電圧回路より格段すぐれています。実測値を表3に示します。

もし、出力電圧が4.8V位るとき(定電圧ICの規格は4.8V-5.2V)は、電源配線やプリント・パターンに注意しても、TTL ICの規格(4.75V)を満足できなくなる恐れがあるので、図8のように抵抗を入れて補償します。

また、出力電流が0-5Aまで精度を良くすることは困難ですから、ダミー抵抗を兼ねてパイロット・ランプに6.3V、

表3 図3の出力電流と出力電圧  
(パイロット・ランプは常時点灯)

出力電流	出力電圧
0 A	5.059 V
1 A	5.052 V
2 A	5.046 V
3 A	5.041 V
4 A	5.037 V
5 A	5.033 V

図8 出力電圧を上げる場合の補償回路

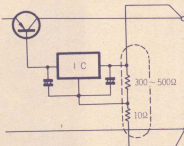
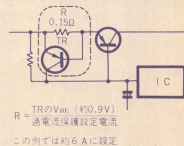


図9 電氣的な過電流保護回路



だっだめじゃ

0.1Aの豆球を点灯させます。

## 保護回路

保護回路は正常時には無用ですが、万一を考えると付けなければなりません。それでは、なにかから回路を保護するかを考える、過電流、過電圧、逆電圧がおもなところだ。

まず過電流について、過電流が流れるときには、大別すると人為的(私の場合、絶対的に多い)なもの和本当に回路の故障(?)になると思いますが、現実には過電流が小さなトランジスタやICに流れても、電源の過電流保護回路は知らん顔していることが多くて困ってしまいます。

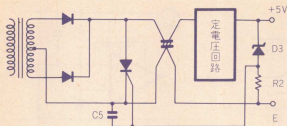
保護回路は通常、電源の最大出力電流を超えたとき動作するので、負荷電流が最大出力電流付近で使っていれば動作するかも知れませんが、少ない電流を負荷に供給しているときには負荷回路に異常が発生しても、過電流保護回路が動作する前に負荷回路のICなどの素子が破損して役に立ちません。それならヒューズで、と言う短絡的な考え(?)で、0.5Aのタイムラグ・ヒューズ(突入電流などで切れない)か1Aの速断ヒューズなどで行なうことにしました。どちらを使うか考えるところですが、今は0.5Aのタイムラグ・ヒューズを入れてあります。

もしヒューズは…と言う方は、図9のようにすれば電氣的に行なえます。ただし、定電圧回路の入力電圧は最低でも10V位必要になり、損失も増します。いずれの方法でも定電圧電源だけは保護されます(変な感じですが)。

過電圧保護回路は、デジタルICの最大規格7Vを超えない範囲で動作すれば良いので、設定電圧は可変することができますが、簡単な方法で行なえます。図3の回路の場合は、定電圧回路が故障したときや負荷回路でいずれかの原因で過



図10 定電圧回路に無理を与えない過電圧保護回路



電圧が発生しても保護されます。なお、動作電圧は、ツェナーダイオードの電圧 $+0.8V \sim +0.9V$ なので約 $6V$ です。また、SCRを入れるところを図10のようにするとトランジスタ、ICなどに無理を与えないのよいと思います。

以上の方法は、大電流制御用SCRが必要で、1つの電圧以外は保護できませんが、図11のようにすると多種電源も保護でき、SCRも小型のものを使えます。費用もリレー、ダイオード（小電流用で良い）が増えても、SCRが安くなりますのでためしてはいかがですか。

保護回路動作の簡単な確認方法は、 $220\mu F16WV$ 以上のコンデンサを図3のC1、C2の端子（約 $9V$ ）で充電し定電圧回路の出力端子へ、+、-を間違えず接続すれば瞬間にヒューズが飛んで確認（非常に原始的）できます。

## 部品

①ヒューズ セットに組み込むならば、前記のヒューズでも良いと思いますが、実験やそのほかショートの可能性の大きい場合は、バイメタル式のブレーカが良いと思います。ただ、ヒューズより動作が遅れます。

②ノイズ・フィルタ、フェライト・ビーズ（写真2）これらは絶対に必要とは言えませんが、つまらない雑音で誤動作するより最初から対策しておいた方が得策です。

③スパーク・キラー これも②と同様、SWの接点保護と雑音防止が目的でなければ、 $0.03\mu F$ のコンデンサと $100\Omega$ 位の抵抗を直列にすればでき上ります。

④トランス 最も効率に関係する部品で、2次出力が高いと効率が悪くなり、むしろ悪いところですが、私の場合は出力が $10V \times 2.6A$ で入力には $110V$ タップを使用しました。

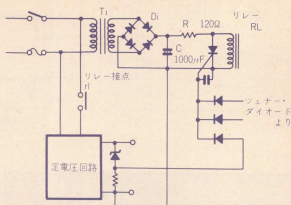
⑤整流器  $300V$ 、 $20A$ と言うのを使用しましたが、コンデンサに大容量を使うので端圧は低くてもかまいませんが、電流は充分余裕を見てください。

⑥電解コンデンサ 図3のC1、C2の容量によって同じトランスを使用しても最大出力電流が変わります。図12のように、 $5.5A$ の出力を得る場合、 $10,000\mu F$ ではリップルが発生するが、 $20,000\mu F$ ではリップルは発生しないと言うことがあります。

⑦トランジスタ PNP型で電流容量が大きく、かつ大電流まで $h_{FE}$ （直流電流増幅率）の低下がなく、 $V_{CE}$ （コレクタ・エミッタ飽和電圧）が低いと言うことに付け加えて価格も安いこと、と言う条件から三洋電気の2SB4110（ゲルマニウム・タイプ）を採用しましたが、同等の物なら何でも結構です。ただし、 $V_{CE}$ の高い物を使うと、その分だけ出力電圧の高いトランスが要求されるので、定電圧電源の効率が低下します。参考に図13に2SB4110の特性を示します。

⑧IC おなじみ3端子レギュレータです。国内外各社より売り出されていますが、ここではフェアチャイルド社の

図11 小型SCRで多種電源の過電圧保護例



Rの値はSCR導通時に $T_1$ 、 $D_1$ に無理を与えずSCR非導通時はリレーを動作する値

例 リレー $12V$ 用で巻線 $120\Omega$

Cの両端の電圧 $24V$

Rは $120\Omega$ 位または $24V$ の数のWの電球を使うと警報表示を兼ねることができる。

$\mu A7805C$ を使用しました。 $\mu A7805$ と比較して、入力電圧が $7V$ より保障されている（Cの付かないのは $8V$ から）ので、今回のようにトランスの出力電圧を低くおさえて効率向上をねらう場合、トランジスタと $V_{CE}$ とともに重要な要素になります。

⑨ツェナー・ダイオード 過電圧保護設定電圧はツェナー・ダイオードで決まります。前にも書きましたがツェナー電圧は $+0.8 \sim +0.9V$ になります。

⑩SCR 過電圧が発生した場合、回路を短絡するので瞬間に大電流が流れます。私の場合、ジャンク品を使用しましたが、新品を買うと高価なので図11のように使えば $1A$ クラスでまにあいます。

⑪ダイオードD4 D4は、なんらかの原因で逆電圧が発生写真2 ノイズ・フィルタ各種AC100Vに右上、DC $5V$ 出力に左下を使用

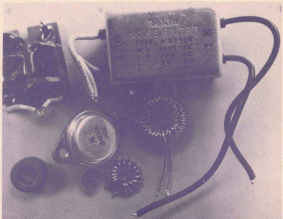


図12 コンデンサの容量変化による定電圧回路の出力変化  
(5.5A出力時)

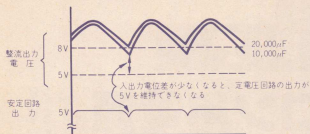


図13 2SB410の特性  
絶対最大定格  $T_a = 25^\circ\text{C}$

項	目	記号	2SB410	単位
コレクタ・ベース間電圧	$V_{CB0}$		-135	V
コレクタ・エミッタ間電圧	$V_{CE0}$		( $R_{ac} = 50\Omega$ ) -135	V
エミッタ・ベース間電圧	$V_{EB0}$		-5	V
コレクタ電流	$I_C$		-15	A
コレクタ損失	$P_C$		( $T_a = 25^\circ\text{C}$ ) 40	W
接合部温度	$T_j$		85	$^\circ\text{C}$
保存温度	$T_{stg}$		-55 ~ +85	$^\circ\text{C}$

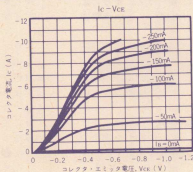
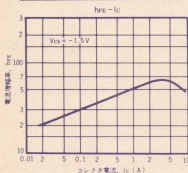
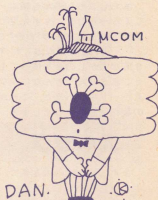
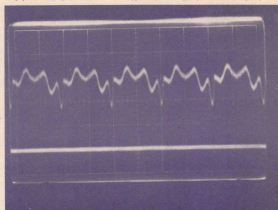


写真3 定電圧ICのアース線の悪い例(上)と良い例(下)



生した場合、定電圧回路と負荷回路を保護する目的で、電流容量は1.5Aのものを使用しましたが、1A用でも良いと思います。

## 配線

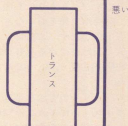
配線のやり方によって、でき上る性能に差がでできます。写真3は雑音をシンクロで拡大したところですが、トラブルまでは行きませんが同じ部品で、このような簡単な回路を作っても差がでできます。このほか、部品配置も重要なことですが、結果として安定度、過渡応答も差がでてくるので、配線もおろそかにはできません。

配線をする場合、おもな要点は次の通りです。

●トランス、整流器、ダイオード、コンデンサ  $C_1$ 、 $C_2$  は熱対策を考えながら、太い線で短かく配線します。そしてこのループは、できるだけ小さくし、ほかへの誘導を最小限に少なくします。これで、電圧降下を防ぎますし、インピーダンスの上昇を防ぐことができます。

●AC100Vライン、トランスの誘導に注意します。特に定電圧ICのアース線は、誘導を受けないよう距離を離します。やむを得ず近くを通すときは、図14のようにトランスのコアに直角になるように、またAC100Vとは直交させます。シール

図14  
トランス誘導を防ぐ配線方法



できるだけトランスから離し  
コアと直角に配線する。  
シールド線も効果がない。

ド線は使用しても、このような誘導に対してはほとんど効果がありません。

●図3の回路は実際の配線に近い形で書いてありますので要点を理解してください。

## 参考資料

- 1) 三洋半導体ハンドブック、誠文堂新光社
- 2) フェアチャイルド、パワーデータブック
- 3) トランジスタ技術、1972年7月

## スイッチング・レギュレータで

電流容量 3A 以上?

マイコン用電源 +12V  
+5V  
-5V  
の製作 一條 博

あちらこちらの本を読み、自分だけのマイコンが欲しくなったとき、まず先立つものは何でしょう。まずは天下のまわりもの“お金”でしょうが、その次はというと……それが電源なのです。TK-80でもLKIT-8でも、8万なにがしの金を使っても、これがなければ絶対にうごきません。どんなにソフトに凝ろうと、かつこよくハードを作ろうと、これがなければ……という電源の製作例を紹介しましょう。

## スペック

まず、どの位の大きさで、どのような機能のものにするかをきましましょう。

当然+5V電圧は、絶対に必要です。容量は、やはりBASICが動かせる位のシステムに電力を供給できる位のものが欲しいので、最低でも3A以上とします。これ以外の電圧としては、最近の+5V単一のPROM 2758などですべてハードを作りあげればよいのですが、あまりにも使える部品に制限が多いことや、8080用に使えなくなるため、+12V、-5Vの電圧も用意します。これによりD-RAMも、2708のように広く使われているPROM（当然、2758よりはるかに安価）も使え、トータルではコスト安になると考えられます。

+12V、-5Vの電流容量は、容易に入手できる3端子レギュレータが1A<sub>max</sub>であるため、自動的に1Aまでとしました。この程度あれば、D-RAM16K+ROM 2K程度のシステムに対して充分でしょう。スペックをまとめると次のようになりました。

+5V……3A以上  
+12V……1A  
-5V……1A

## 回路方式

+12V、-5Vの部分については、+5VからDC-DCコンバータで作ることも考えましたが、部品の入

手が間に合わなかったのと、読者の皆さんがコピーして作った場合に、部品が入手しにくい（本当は面倒なためで……近々、-5V側で0.1A位のDC-DCの例を発表しましょう。）、3端子レギュレータで済ませています。

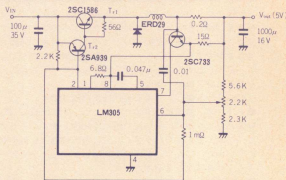
+5Vですが、少なくとも3Aということになると、3端子型ではかなり高価かつ放熱に苦しむことになります。

トランスの巻線の都合で+12Vと+5Vを同一巻線より得ることになると、ますますレギュレータに対する負担が重くなります。いずれにせよ、シリーズ型ではディスクリートで作っても大きくなり、発熱も大きく色々な意味で不経済です。

そこで、大口消費者の+5Vは、スイッチングを用いることにしました。その理由は、

- ① 効率が良い。これは入力電圧が高いほどよく、+12V用とトランスの巻線を共用するため、比較的高圧になるため、都合がよい。
- ② 効率が良いため、発熱が少なくコンパクトにできる。
- ③ SWのスパイクが漏れて、ラジオなどにノイ

図1 スwitchング・レギュレータ部



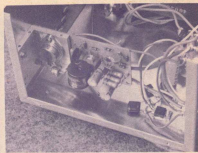
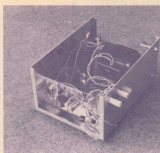
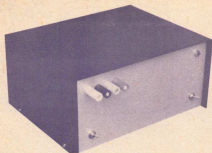
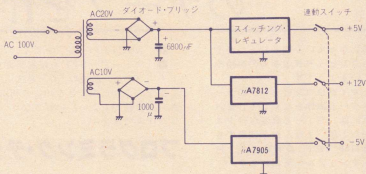


図2 全回路



ズを与えることがある。

②SWの周波数を低くすると、耳に聞こえるさい。

③多少、入手しにくい部品がある。(ダイオード)

このように欠点もあるのですが、それは無視し、とにかくでっちあげたレギュレータが図1のもです。これにより、トランスは2巻線—一方は+12.5V用、もう一つは、-5V用ということになります。市販品でこの目的にかなう巻線のトランスがなかった(2つのトランスを使えばあります。)ので、ジャンクでひろったオーディオ・アンプ用のトランスを巻き直して、ACで10V 1A、20V 4Aのトランスを作りました。筆者の場合は手動の巻線機が使えたため、もともとのトランスをバラすために手間をくったほかに、たいした苦労はなかったのですが、普通はやはりできあいを買うか、特注になるでしょう。

## スイッチング・レギュレータ

チョップパ型スイッチング・レギュレータを用い、入出力電圧、出力電流、リップル条件などから回路定数を決めました。動作原理、設計法は、他の文献を参考にしてもいい、ここでは作り方のコツを述べましょう。

まず、Lの値は計算式より得られますが、使うコアは、発振周波数が低くてもパルスを扱うわけですから、あまりロスの大きなコアは不向きです。秋葉原でSFコイルと名づけられて売られているコイル(約200μHぐらいの値。ラフに作るときは適当)が適当でしょう。筆者は、こわれたスピーカー・ネットワーク用のコアを使用しています。

次に、ダイオードですが、通常の整流用ダイオードは使用できません。また、スイッチング用では、このぐらいの大電流が扱える石は普通入手が困難で、これ

がスイッチング電源製作時の最大のウィーク・ポイントになります。筆者の場合は、富士通のダイオードのサンプルセットが手元にあったので、その中から3AクラスのERD29を使いました。(ショットキーバリア型で新電元などでも作っている。)

トランジスタは、スイッチング用のtOFF、つまりOFになるための時間の短いパワー・トランジスタが必要です。ここでは、最近、f<sub>T</sub>10MHz以上のオーディオ用トランジスタが充分使用できます。ただ、速ければよいというものでもなく、高速といわれるRET(サブブルーチンからのリターン命令でなく、リング・エミッタ・トランジスタのこと)を使ったところ、スパイク分が大きくなりすぎてしまいました。これは、ほどほどの石—スイッチング用といわれているものを使えば—ただし、電流量に注意—まず、まちがいはないようです。注意点は、このぐらいでしょう。

## まとめ

上記のレギュレータとトランスに、+12、-5V用のレギュレータを加えて作りあげた電源の回路が図2です。通常、このタイプの電源を必要とするセットは、POWER ONについて制約がありますが、ここでは、AC側のスイッチ以外にDC側にも各々スイッチをつけ電源の投入は、同時にできるようにしています。

これで全部でき上がったつもりでいたのですが、1つ今後改良したい点があります。それは保護回路が各々独立しているため、試作中のCPUセットにつないだ場合、-5Vのみどこかでショートすると、そこだけが死んで残りが印加されたままになり、デバイスをこわすことが考えられることです。(特に8080、DCAMなど)次には、これに対する処理も加え、グレード・アップしたいと考えています。



H68/TR+  
TV-01

4K BASICも一発スタート!!

# オート・スタート

北原 毅

## のテープを作ろう!



人間は、どんどん横横になっていくのでしょうか？最近では、エアコンにもコンピュータなるものを組み込んで、自動制御させているようです。

今回は横着について、マイクロコンピュータのテープの読み込み終了後のスタート操作をなくしてしまうというものです。それには、ちょっと高度なテクニックを要しますが、便利だと思いませんか？使用するマイクロコンピュータはH68/TRで、参考文献は、H68/TRプログラミング・マニュアル一冊だけです。

## レコーディング・フォーマット

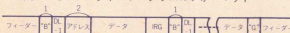
まず、テープのフォーマットがわからなければ話になりませんよね。H68/TRのテープフォーマットは御存知のように、カンサスシティ・スタンダード規格(300ボウ)となっています。この規格を下にまとめてみました。

- ① マーク(論理“1”)は、2.4kHz、8周期。
- ② スペース(論理“0”)は、1.2kHz、4周期。
- ③ スタートビットは、1個のスペース、8個のデータビット、ストップビットとして2個のマークデータ部分は、最下位ビットが最初に転送される、最上位ビットが最後に転送される。
- ④ データは、任意の指定可能なブロックにまとめられ、ブロックの前には少なくとも5秒のマークが入る。
- ⑤ 意味のあるデータは、テープの何も入っていない先頭部分から、30秒後に録音される。

この規格に基づいて、H68/TRのモニターでは、次のようなフォーマットに作られています。

- ① テープの先頭680個の\$FFに続いて、ASCIIコードの“B”
- ② データ部の長さ(最大256バイト)を示す1バイト
- ③ 次の2バイトは、オブジェクト・プログラムのRAM上のアドレス
- ④ データ部
- ⑤ データ部の後には、IRG(インター・レコード・ギャップ)として25個の\$FF
- ⑥ 次のレコードは、①の“B”から⑤まで、データが終わるまで繰り返す。

図1 オブジェクト・プログラムのフォーマット



⑦ ASCIIの“G”を書く。

⑧ フィーダー\$FFを任意個書く。

モニターでは、最後の“G”を読んでもリレーをOFFにします。これらのことを知って利用すれば、好きな番地(不連続でもよい)に好きなコードを書き込むテープが作成できます。

## プログラミング・テクニック

さて、本題のオート・スタートですが、どのようにしてオブジェクト・プログラムの先頭へ自動的に飛ばしたらよいのでしょうか？答えは、そう、割り込みを上手に使えばよいのです。

▶割り込み…IRQ割り込みでは、Iビット(コンディション・コードレジスタの割り込みビット)の状態によって割り込みがからない場合があるので、NMI割り込みを利用しています。幸いマニュアルには、プログラム上でNMIをかける方法が載っています。それによると、割り込み処理ルーチンの先頭番地を\$E800と\$E801番地に書き込んで、その後\$E005番地(PIAのコントロール・レジスタ)に\$34を書き込むと、NMIがかかるようになっていきます。今回、ハード上で動作は、省略します。

さて、これだけお話しただけで、もうフローチャートの書ける方もいらっしゃるでしょう。そうです。オブジェクト・プログラムのテープの最後に、この割り込みが生じるように、同一フォーマットで追加してやればよいのです。ただ、1つ注意しなければならないのは、割り込みで、すぐにオブジェクト・プログラムへ飛んではいけないということです。つまり、スタック・ポインタとPIAをイニシャライズし直す、割り込み処理ルーチンをどこかの空番地に作って置いて、そこを経由していく必要があります。今回は、その番地を\$80にセットしました。逆アセンブラのオブジェクト・プログラムなどをオート・スタート・テープに作成するには、その辺の変更が必要です。フローチャートとリストを図2、表1に示します。

リストの中で、\*印をつけた所を変更することによって、逆アセンブラなどのプログラムもテープに作成できます。では、実際にテープを作ってみましょう。まず、このリストをアセンブラで間違いくくり作ります。そして(僕の場合、テレビモジュール付属の4KBASICです)、\$0080と\$0081番地の2バイトにオブジェクト・プログラムの先頭番地を書き込み、\$0082と\$0083番地の2バイトにその終了番地を書き、カセット・

表1 オート・スタート・テープ作成プログラム

ラベル	ニモニック	オペランド	コメ ン ト	ラベル	ニモニック	オペランド	コメ ン ト
L01	EQU	\$80*	}オブジェクト・プログラム スタート・アドレス指定 }エンド・アドレス指定	L01	JSR	\$F68B	フィードーとして25個\$FFを出力
L02	EQU	\$81*		L10	BSR	L10	
L03	EQU	\$82*		L04	LDAA	\$E012	
L04	EQU	\$83*		L11	CLL		
	ORG	\$0B00*	リレーをON	L10	JMP	\$F107	IRG \$FFを25個出力
	STAA	\$E012		L04	LDAB		
	JSR	\$F58C		L04	LDAA	\$FFFF	
	LDX	L01		L11	JSR	\$F68B	
	STX	L13	}1秒待ち }割り込み処理の飛んで行く先を }指定		DEC B		L11
	LDX	#\$02AB			BNE		
	LDAA	#\$FF			RTS		
	JSR	\$F68B		L12	FCB	\$42	ASCII "B" DL-1 ADDRESS
L05	DEX		カセット出力 } フィードー \$FFを680個		FCB	\$0C	
	BNE	L05			FCB	\$00*	
	TAB				FCB	\$80*	
L06	LDAA	#\$42	ASCII "B"		LDS	#\$E878	スタック・ポインタ } イニシャライズ PIA JMP命令 *オブジェクト・プログラムの先頭 *先頭指定位置
	JSR	\$F68B			JSR	\$F0A8	
	LDAA	L01		L13	FCB	\$7E	
	CMPA	L03			RMB	2	
	BNE	L08	データ長計算	L14	FCB	\$42	ASCII "B" DL-1 ADDRESS
L07	LDAB	L04			FCB	\$01	
	SUBB	L02			FCB	\$E8	
	TBA				FCB	\$00	
L08	JSR	\$F68B	データ長出力		FCB	\$00	ADDRESS
	LDAA	L01			FCB	\$80	
	JSR	\$F68B			FCB	\$42	
	LDAA	L02		L15	FCB	\$01	ASCII "B" DL-1 ADDRESS
	JSR	\$F68B	アドレス出力		FCB	\$E0	
	JSR	\$F68B			FCB	\$05	
	INCB			L16	FCB	\$34	
	LDX	L01	データ出力 ←エンドアドレスか?				
	LDAA	X					
	JSR	\$F68B					
	CPX	L03					
	BEQ	L08	IRGを出力				
	INX						
	DECB						
	BNE	L09					
L0A	STX	L01	IRGを出力				
	BSR	L10					
	BRA	L06					
L0B	BSR	L10					
	LDX	#L12	割り込み処理ルーチンを\$80から に書き込む				
L0C	LDAA	X					
	JSR	\$F68B					
	INX						
	CPX	#L14	IRGを出力				
	BNE	L0C					
	BSR	L10					
	LDAA	X					
L0D	JSR	\$F68B	\$E800, \$E801に \$00\$80を書き込む				
	INX						
	CPX	#L15					
	BNE	L0D					
	BSR	L10	IRGを出力				
	LDAA	X					
L0E	JSR	\$F68B					
	CPX	#L16					
	BEQ	L0F	NM1割り込みを 発生させる				
	INX						
	BRA	L0E					
L0F	LDAA	#\$47					
			ASCII "G"				

レコーダをセットして、\$0B00よりスタートさせてください。リレーがOFFになって、テープのできあがりです。

## 最後に

この割り込みを利用して、始めにローダーを入れ、そこへ割り込みで飛んで、そのローダーのフォーマットで書かれたテープを読むようにすれば、H68/TRのフォーマットを抜け出すことができます。エラーチェックも可能ですが、それは読者の方々の今後の課題として残しておきます。このプログラムが少しでも参考になりましたら幸いです。

\*このプログラムは、\$0B00から始まっていて、\$0080-\$00804でワーキングして使います。

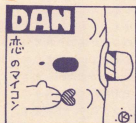
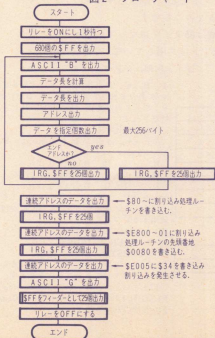


図2 フローチャート



## NEW DEVICE

## INTEL 8086

Mr.1CHIP

昨年8085が発売になった時、それに前後して8008から続いたアーキテクチャの上位にあたるものを開発中というニュースが流れていました。しかし、昨秋にはそれが基本的に16ビットのデータバスを持つものということが明らかに became だけで、くわしいことはわかりませんでした。今年に入り、かなりこまかいことが発表されてきました。そこで、new CPU 8086がどのようなものか考えてみました<sup>1)</sup>。

## 8080/85と根本的に異なる点

まず基本的に16ビットを扱うCPUで、データバスは16ビットで作られています。しかし、8080の命令と上位コンパチビリティを考え、8ビットのデータの取り扱いも容易になっています。つまり、今までの80の命令に、さらに16ビット系の命令が追加されています。

アドレッシングは1Mバイトまでに拡張されています。8080とのコンパチビリティを考えたからかも知れませんが、基本的にはCPU内部では64Kまで(つまり16ビット)のアドレッシングになっています。

割り込みは、くわしいことは不明ですが、メモリ中に256の要素をとり、割り込み処理のテーブルとして使用されるとのことです。

チップの構成は85ライクになっています。アドレスとデータの16ビットは共用していて、アドレス用にラッ

チが必要となっています。

クロックについては一歩後退でクロック・ジェネレータ8284の外付けが必要です。これにともない、専用のファミリーLSIが追加されています。

## ①クロック

クロック周波数は標準で5MHz、maxで8MHzが使用でき、メモリのサイクル・タイムは各々800ns、500nsです。そのためアクセスは各々480ns、295nsとなっており、5MHzのバージョンでは、現在安値な2102Aの450nsで充分です。これは8080から85に(タイミング的に)改良されたのを、さらに押し進め、アドレスが決まってからデータを必要とするまでの時間に余裕を持たせているようです。(5MHz=200nsを4クロックで1サイクルを終るようになっていいるとのことです。)

## ②レジスタ

8ビットの演算に加え、8ビットにおいてはビット

図2

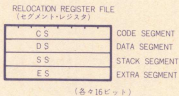


図1 内部レジスタ

レジスタ 8ビット	
AH	AL
BH	BL
CH	CL
DH	DL
SP	
BP	
SI	
DI	

A, B, C, Dの各レジスタは元来8ビットだったものが、各々8ビット×2, H, Lの2つにわかれ、16ビットとなっており8ビットの演算、16ビット演算両方に対応されています。

8080に対比すると、

Acc→Acc, さらに Accが追加され、8/16ビット両用Accになる。

H, L→Bn, BL BASEとよばれる。

B, C→Cn, CL COUNTとよばれる。

D, E→Dn, DL DATAとよばれる。

SP→SP スタック・ポインタ (注 16ビット)

以上、Accが16ビットになったのは8080と同じに

使用するレジスタ群です。

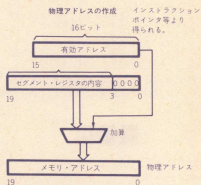
BP→BASE POINTER

SI→SOURCE INDEX

DI→DESTINATION INDEX

の3つが新しいレジスタで、今までなかったインデックス・レジスタができたことになります。

以上のほかに、IP→PC Instruction Pointer, FLAG(H, L)→PSW Flagを含めてGeneral Register Fileと呼ばれています。



命令、データを取りだすためのアドレスは、上図のようにセグメント・レジスタの内容とPCの加算より作られ、またスタックを使用したときはSPとセグメント・レジスタをあわせて使用する様です。

このアドレッシングについては、自動的に行われる特別な命令によるかは不明です。

操作命令が追加されています。今の80でビットのテストなどを行なうにはAND、ORなどでマスクし、その結果をフラグでテストする方法がよく使われます。メモリもビット単位のセット・リセット機能を持っていないため、上記の手法と類似の考えでビット操作を行なっていましたが、これも可能なようです。さらに16ビットの演算(8080ではDAD命令でのみ16ビット演算が可能でした)が可能でしかも符号付で可能とのことでした。

さらに特筆すべきは、乗除算が8、16ビットどちらのモードでも可能になっていることです。(符号付とは、データが負数のときは2の補数表示となっている。)これらのため今までのAcc、B、C、D、E、H、Lのレジスタ群は図1のように変わっています。

図中の説明のようにBP、SI、DIの3つのレジスタがふえたこと、アキュムレータが2分割して使われることが今までと異なった点でしょう。これらのレジスタ類は新しく追加された命令、アドレッシングのために用意されているようです。これらのレジスタ群をインテルでは *Execution Unit* と呼んでいるようです。

以上の外にも8086ではもう一組のレジスタ・ファイル群を持っています。(図2) これらは、まとめて *Relocation Register File* と名づけられており、その名のとおりリロケート可能なプログラムの実行、スタックが16ビットしかないための補助と、IPインストラクション・ポインタが16ビットしかないため、20ビットのアドレッシングを行なうためのメモリ・アドレスを作るために用意されています。

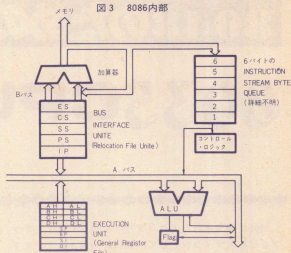
図3に上記レジスタ群以外のコンポーネントを含んだブロックを示しておきます。

### ③ 命令

詳細な情報はありますが、前に述べた加算・減算以外に乗除算のインストラクションを持っていること、さらにこれが8ビットのみでなく16ビット・データでも可能な点は、今までのマイコンどころでなくミニコンでも(ミニコン・レベルでは乗除算のソフト・パッケージを使うか、または乗除算用のハードの追加が必要)色々手間のかかったことがどのような形式のデータを扱うのかはわかりませんが、可能になっていることはやはり大革命的ともいえます。

また、命令の大きな変化としては、アドレッシングに関するものがあります。つまり、*Relocation Register File*、CS DS SS ES を利用したプログラムのリロケート可能なプログラムが容易に使えるようになったことです。6800は相対ジャンプ命令を多く持っていますが、それでも目的によっては完全にはリロケートな形のプログラムは作れませんでした。ただ、

図3 8086内部



8080/85命令体系をベースにしているため、どこまで自由にリロケートなプログラムが書けるか最終的なインストラクション・セットの発表が待たれるところです。(53年6月ころには発表になるのではと考えています。)

### ④ 雑感

80の命令をそのまま実行でき、さらに強力な演算命令群などが追加され、それが40ピンのLSIに詰められていることは、小型のコンピュータとしてはミニコンしかなかったころ、8080/6800といったワンチップCPUが発表された以上のおどろきと期待を持たざるを得ません。大きい見方をすれば、SSI→MSI→LSIと進んできたICの高集積度もいよいよLSI以上の集積度になるひとつの歴史の変革のときではないかと思えます。つまり、高密度な素子、高速化、その中への新しいアーキテクチャの追加(高密度化と同じ意味を持つ)、低消費電力など多くの面から見て興味深いものが、この8086にはまだまだあるようです。その別の面については、別の機会にできかぎり説明できるように努力したいと思います。

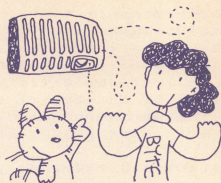
### □参考文献

- 1) *ELECTRONICS誌*





# 8048のための 8035CPU



Mr. 1 CHIP

8085が発表されたのとは時期を同じくして1チップ8ビットマイコンとして、8048が発表されています。それ以来種々のおもしろい命令群、8085のファミリーチップを利用できる便利さにもかかわらず、ワンチップ指向ということからあまり注目されずにきました。ここでは、その命令をいろいろいじりまわす目的で、8048ファミリーである8035を用いたRAM（プログラム用）ベースの一種のトレーニングセットを試作してみました。

## 8048

まず、8048がどんなCPUか、ハード面について述べましょう。

●ワンチップCPU。つまり、プログラムROMもI/Oもワンチップにすべて詰めこまれています。ただ

### 8048/35ピン説明

P10~P17	I/Oポート1で8ビット入出力面用
P20~P27	I/Oポート2で8ビット入出力面用
D0~D7	両方向性のポートで外部に対しRD、WRの信号のタイミングに合わせ、データを扱う。外部プログラム使用時は下位8ビットのアドレスがでる。プログラムはPSENによりうけとる。
T0	状態をみる命令でテストできる入力ピンであり、クロック出力にも用いる。
T1	命令によりテストできる入力ピン。イベント・カウンタの入力にも用いる。
INT	割り込みの入力ピン (Low Active)
RD	外部データメモリのリード・ストロープ用
WR	外部データメモリ用ライト・ストロープ
ALE	外部データ、プログラム・メモリのアドレス・ストロープ信号
PSEN	外部プログラム・メモリよりのプログラム・フェッチ用信号
SS	シングル・ステップ実行用
EA	外部プログラム・メモリを使用するための切り換えピン

し、試作用PROMの8748、プログラムROM外付けの8035、その他、ファミリーとして、I/Oピンを減らしたり、プログラム領域の大きさにより8021、8022などのファミリーチップがあります。

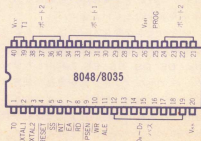
●内部のプログラムが不足のとき、外部に増設ができます。データRAMも外付けが可能です。

●I/Oピンが不足のときは外部にI/OエクステンダーICがあり、8085のファミリーを使用すると、I/OのみでなくRAM、ROMも追加できます。

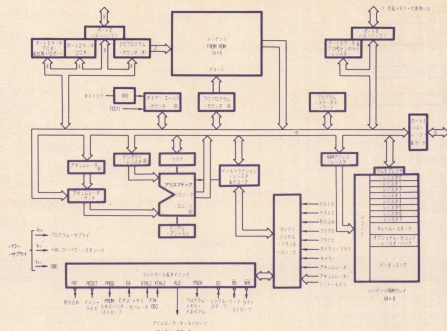
他のワンチップ型マイコンでも以上3点と同じような機能を持つものもありますが、データバスを直接外に出し、積極的に拡張を考えているワンチップCPUはありません。

I/Oポートはすべて入出力両方が可能で、8ビット2組あり、さらに1つ8ビットのバス・ポートをもっています。この他にハード面では、シングル・ステップ実行用のピン、外部プログラム・メモリを使用するためのピン（今回はこのピンを利用し、外部プログラムにRAMを利用しています。）その他に割り込み（命令によりマスク可能なものおよび内部のタイマを用いたもの）があります。この他にT0、T1という外部の状態を命令でテストする命令をハードと抱きあわせて持っています。この他にも色々普通の8ビットマイコンでは考えられない独特のものを持っています。これらソフトがらみの特色については、別にソフトの説明と合わせてしたいと思います。

### ピン配列図



8048ブロック・ダイヤグラム



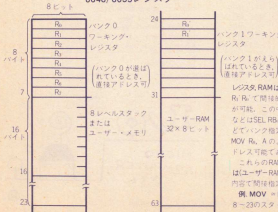
## 回路構成

モニタなどの“しゃれた”ものがすでにあるのなら、このようなCPUのくせを知り、プログラミングのこつを知るためのセットを作るわけがありません。そこで、8080、6800でよくやったDMAによってプログラムを書き込む方法を（本当はこのCPUはDMAが不可能なためDMA的な状態を作ります。）をとらねばなりません。

ところで、タイミング図のように8035というCPUはリセットされたときに、

- ①プログラム・カウンタをゼロにする。
- ②スタックポインタをゼロにする。
- ③レジスタ・バンク0を選ぶ。

8048/8035レジスタ

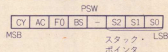


レジスタRAMはすべてR0、R1、R2で間接的にアドレスが可能。この中で特にR0、R1などはSEL RB。SEL RBは、MOV R0, Aのように直接アドレス可能である。これらのRAMのアドレスはユーザーRAM R0-R7の内定間接指定される。  
例 MOV R0, A  
8-23のスタックはスタック・ポインタによってもアドレスされる。

- ④メモリ・バンク0を選ぶ。
- ⑤バスをフローティング状態にする。

というような状態になる（タイミング図参照）ことを利用し、プログラムをRAMに書き込むにはスタティックにリセットをかけ（変な表現ですがhiノ）、バスがフローティングになったときを見計らい、アドレス・バスをフローティングにします。アドレスは8212でラッチして、アドレス・バスとしているため、このチップの出力をトリステートにしています。また、これではアドレスは8ビット分しかないためP20-21をトリステート・バッファをつけて使用します。これにより、RESET時のみ強引にアドレス・バスもフロー

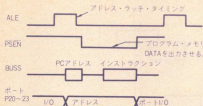
フラグ・レジスタ



CY：キャリー  
AC：補助キャリー（10進補正用）  
F0：Flag 0  
BS：レジスタ・バンクセレクト

8080でも持っているレジスタでステータスおよびスタック・ポインタからなっている。CY、ACは80と同じだがBSは0のとき、バンク0が1ならバンク1をセレクトしている。  
F0はFlag 0の状態を示している。F0はCLR F0、CPL F0などの命令で操作もできる。

## 外部プログラム・メモリ・タイミング



1つの命令のサイクルは8085とよく似て、まず、バスにアドレス下8ビットが出力される。これはALEの立ち上がりで外部でラッチする。この場合は図は省略、このアドレスと同時ポートP20-23に上8ビット分のアドレスがPSENが終るまで出力される。

このPSENの終了は図のように命令の解読の終了を意味する。つまり、ALEの立ち上がりでバス上のアドレス・データ8ビットをラッチし、PSENが外部プログラム・メモリから命令の読み出しを行なえばよい。

タイミングにしておき、このときにRAMに入れるべきプログラムを書き込むことになります。

これらをまとめると、

- ① CPUは8048がマスク化したもので入手不可能のため、8035を使用。
- ② プログラムはRAMを使用。

## リセット・シーケンス

RSET端子がローレベルになると、

- ① プログラム・カウンタがゼロになる。
- ② サブルーチン用スタック・ポインタはゼロになる。
- ③ レジスタ・バンク0がセレクトされる。
- ④ メモリ・バンク0がセレクトされる。
- ⑤ バスは高インピーダンスになる。
- ⑥ ポート1, 2は入力モードになる。
- ⑦ 割り込みは禁止される。
- ⑧ タイマを止める。
- ⑨ タイマ・フラグはクリアされる。
- ⑩ F0とF1のフラグはクリアされる。
- ⑪ T0よりのクロック・アウトが禁止される。

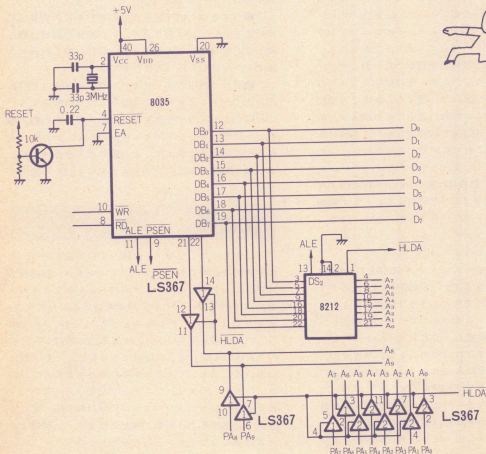
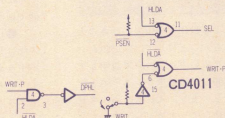
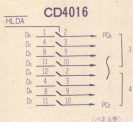
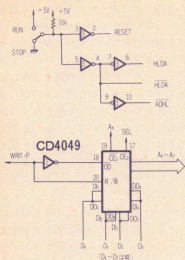
## 命令表

二モニク	オペレーション	バイト	サイクル
ア キ ュ ム レ ー タ	ADD A, R	1	1
	ADD A, @R	1	1
	ADD A, #data	2	2
	ADDC A, R	1	1
	ADDC A, @R	1	1
	ADDC A, #data	2	2
	ANL A, R	1	1
	ANL A, @R	1	1
	ANL A, #data	2	2
	ORL A, R	1	1
	ORL A, @R	1	1
	ORL A, #data	2	2
	XRL A, R	1	1
	XRL A, @R	1	1
	XRL A, #data	2	2
	INC A	1	1
	DEC A	1	1
	CLR A	1	1
	CPL A	1	1
	DA A	1	1
イ ン プ ツ と ア ウ ツ プ ー ト	IN A, P	1	2
	OUTL P, A	1	2
	ANL P, #data	2	2
	ORL P, #data	2	2
	INS A, BUS	1	2
	OUTL BUS, A	1	2
	ANL BUS, #data	2	2
	ORL BUS, #data	2	2
	MOVD A, P	1	2
	MOVD P, A	1	2
レ ジ ス タ	INC R	1	1
	INC @R	1	1
	DEC R	1	1
	JMP addr	2	2
	JMP @A	2	2
	DJNZ R, addr	2	2
	JC addr	2	2
	JNC addr	2	2
	JZ addr	2	2
	JNZ addr	2	2
プ ラ ン チ	JTO addr	2	2
	JNT0 addr	2	2
	JT1 addr	2	2
	JNT1 addr	2	2
	JF0 addr	2	2
	JF1 addr	2	2
	JTF addr	2	2
	JNI addr	2	2
	JBS addr	2	2
	JNB addr	2	2

二モニク	オペレーション	バイト	サイクル
サ ブ チ ン	CALL	2	2
	RET	1	2
	RETR	1	2
フ ラ グ	CLR C	1	1
	CPL C	1	1
	CLR F0	1	1
	CPL F0	1	1
	CLR F1	1	1
	CPL F1	1	1
デ イ タ	MOV A, R	1	1
	MOV A, @R	1	1
	MOV A, #data	2	2
	MOV R, A	1	1
	MOV @R, A	1	1
	MOV R, #data	2	2
	MOV @R, #data	2	2
	MOV A, PSW	1	1
	MOV PSW, A	1	1
	XCH A, R	1	1
送 転	XCH A, @R	1	1
	XCHD A, @R	1	1
	MOVB A, @R	1	2
	MOVX @R, A	1	2
	MOVX A, @R	1	2
	MOVX A, #data	1	2
	MOVX P, A	1	2
	MOVX A, P	1	2
	MOVX A, #data	1	2
	MOVX P, A	1	2
タ イ マ ー カ ウ ン タ	MOV A, T	1	1
	MOV T, A	1	1
	STRT T	1	1
	STRT CNT	1	1
	STOP TCNT	1	1
	EN TCNTI	1	1
	DIS TCNTI	1	1
コ ン ト ロ ル	EN I	1	1
	DIS I	1	1
	SEL RB0	1	1
	SEL RB1	1	1
	SEL MB0	1	1
	SEL MB1	1	1
	ENT0 CLK	1	1
	NOP	1	1

I/O

MICRO  
COMPUTER  
さくら





④そのためDMA的な状態を強引に作る。  
この3つのアクションをしていることになります。  
さて、実際に使用しているデバイスは、CPU8035、RAM2101×2、アドレス・ラッチ8212。

他に、アドレス用にトライステート・バッファLS 367を使用。基板に余白がまだあるため、8155をI/O拡張、データRAM用として追加していますが、まだまだボード上にはスペースがあり、今後色々な機能が追加できそうです。

## 動作法

詳しいタイミング等による動作中の信号の動きの大半は回路図を参照してもらうことにして、ここでは、いわゆるスイッチなどのとり扱いのみについて説明しましょう。今まで8080、6800などの簡単なシステムを作った方なら、プログラムをメモリに入れるためにCPUをDMAが可能な状態にして、1アドレスごとにスイッチをバチバチして入れたことがあると思います。

本機でも、“ローダ”なるプログラムも、固定したI/Oも持たないため……というより、そのようなプログラムを作るためのトレーニング・セットであるから、当然持っていません。DMAを行ないたいのですが、本来DMA機能を持たないため、先に述べたようにDMA化する回路を作りました。図でもわかるように8080などではプログラムの実行の途中でもDMAが可能でしたが、本機ではRESET状態でしかバスをあげることができません。これはCPUの設計方針がまったく異なるためで、どうしようもないのです。(といいたいのですが実は8048/35自体の使い方がある程度決まれば多少の外付けのデータメモリを利用するなどして8080のようなDMA機能を持たせることができるようで、このセットにより、プログラミングのこつをのみこんでから実験を予定しています。)

多少脱線しましたがhiノミとにかくRESET/HOLD兼用のスイッチを入れると、自動的にパネルのスイッチ・レジスタとプログラム・メモリはダイレクトに接続され、アドレス・スイッチでアドレスを指定し、データ・スイッチを設定し、DEPスイッチを押してやるだけで操作としてこれ以外のことはありません。

このとき、8080などにあったように、プログラムの入れそこない……アセンブル時のミス、プログラムのロケーションのミスなど……により、プログラムが暴走し、それ自体をこわすことは絶対ありません。

なぜなら、プログラム用メモリとデータ用のメモリは完全に分かれていて、当然のことながらプログラム領域のメモリに対してCPUは書き込む命令を持っていないためです。万が一、こわれたときはプログラム書き込み回路の不良動作しか考えられません。ですから

自殺プログラムを作ってしまうかとビクビクしながらCPUを使うといった心配の必要はありません。

さて、プログラムの自殺がないことがわかったのですが小さなプログラムを実験的に作り、そのチェックはメモリの中のデータ・エリアにその結果を命令により書き込むようなプログラムを追加しておき、実行後そのエリアを開けて見るということで小さなシステムのプログラム作製を行なうことが多いと思います。残念ながら本システム(?)ではデータ・メモリはCPUの内部にあり強引に開けて見ることはできません。そのため上記のようなプログラム・チェック法は不可能で何か別な方法が必要で。

①CPU自体がI/Oピンを持つので、このI/Oピンの先にLEDをつけておき、I/O命令により結果を表示するようにする。つまり、モニタ・プログラムでなくモニタ・サブルーチンを作る。このとき、8048はシングル・ステップ動作がハードでできる以外に割り込みおよび疑似的な割り込みを実行できるので、これを利用して“デバッグがもどき”ができる。

②バス上にLATCHを設けCPUからの $\overline{WR}$ 信号で結果をLATCHに書き込み、LATCHの内容は①と同じくLEDなどを表示させる。動作は①と同様の方法でデバックにも用いることができる。

③データ専用のメモリをプログラムメモリと同様の方法でパネルよりアクセスできる位置に配置する。これによると入力データもメモリに入れるため①、②のようにデータをイミディエートの形で、いちいち入れる手間がなくなります。また②の考えを発展させ、まったく8080と類似のシステムとすることも可能でしょう。

## まとめ

苦しまぎれに“変な手”は使ってはいらないもの、これ当初の目的であるワンチップ・マイコン8048のプログラミング・トレーニング用のセットができたわけです。このセットではCPUが本来持てるプログラム・メモリは4Kワードまでのところ、I/Oピンを応用し、バンク切り換えに用い、4K以上に増設でき、データRAMも同じように増設できるなど、ハード的にいろいろくふうして大きくする楽しみがまだ多く残されています。つまり、ワンチップ型ではありながらマルチチップ型マイコンのように自分自身の唯一無二のシステムを作り上げる楽しみがあります——8048シリーズはそんなマイコンといえるでしょう。



## 丸善洋書売場案内

## ●パターン解析

Pattern Analysis: Lectures in pattern theory.  
Vol. II. (Applied Mathematical Science, Vol. 24)  
By U. Grenander and L. H. Ballou. '78. (Springer-  
V., Berlin)  
〈近著〉……………予定値 ¥4,800

## ●アルゴリズムの一般理論

An Introduction to the General Theory of  
Algorithms. (Theory of Computation Ser.) By  
M. Machtey and P. Young. (Thomond Books)  
〈近著〉……………予定値 ¥6,180

## ●自動プログラミングの論理学

Studies in Automatic Programming Logic.  
(Artificial Intelligence Ser.) By Z. Manna.  
(Thomond Books)  
〈近著〉……………予定値 ¥2,770

## ●デジタル信号コンピュータとプロセッサ

Digital Signal Computers and Processors.  
(IEEE Pr. Selected Reprint Ser.) Ed. by A. C.  
Salazar. '77. (Wiley, New York)  
〈近著〉……………予定値 ¥4,010

(問い合わせ先) (03)272-7211

## I/O ソフトウェア・サービス開始

★I/Oでは地方にいて、マイコンのソフトウェアの入手が思う  
ままに行かない方のために、ソフトウェア・サービスを開始しま  
す。

## ●SWTPC用

Space Voyage	¥12,000(送料込)	(カセット、解説リスト付)
Battleship	¥12,000( )	(カセット、解説リスト付)
Klingon Capture	¥12,000( )	(カセット、解説リスト付)
Text Editor	¥12,000( )	(カセット、解説リスト付)
Editor/Assembler	¥12,000( )	(カセット)
8K BASIC	¥12,000( )	(カセット)
4K BASIC	¥8,000( )	(カセット)

## ●新著 (SWTPC)

株式売買ゲーム ¥12,000(送料込)(カセット、解説リスト付)  
ソフトウェアパッケージNo.3 ¥20,000  
〔十数種のゲームのプログラムのリストと解説〕

●6800用2K BASIC ¥3,000(送料 ¥500)(紙テープ、解説付)

●6502用2K BASIC ¥3,000(送料 ¥500)(紙テープ、解説付)

¥3,300(送料 ¥500)(KIM用カセット、解説付)

## (代金送付先)

●現金書留または郵便振替 (東京5-22510) で

〒151 東京都渋谷区代々木2-5-1 羽田ビル507

㈱工学社 ソフトウェア係

●必要なプログラム名を明記してください。

(例) SWTPC用 Battleship

## New Products

§ディスプレイ/キーボード用  
コントロールIC§

■MTX-A-1は、カナダ・マトロックス社から発表されたLEDディスプレイ/キーボードのコントロール用IC。内部構成は、CPUとのインターフェイス・ロジック、キャラクタ・ジェネレータ用マスクROM (5×7×64ビット)、ディスプレイ用メモリ (32×8ビット)、タイミング回路、コントロール・ユニットからなっている。

## 〈特徴〉

▶5×7ドット・マトリックスLEDを32個までドライブできる。▶64接点までのキーボードをスキャンする入出力ポートを持つ。▶8ビットのデータバスを持ち、CPUに対しI/Oまたはメモリとして用いることができる。▶CPUからディスプレイ・メモリの内容をリード、ライト可能▶22種の8ビット・インストラクション (クリア・ディスプレイ、

ローテート・ディスプレイ、インクリメント・カーソルなど) を受け、実行する。

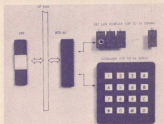
▶40ピン N-MOS IC

〈価格〉¥16,300 (1~24個のサンプル価格)

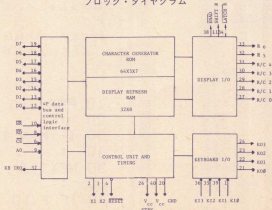
〈問い合わせ先〉インターニックス㈱

〒160 東京都新宿区西新宿7-4-7

☎ (03)369-1101



ブロック・ダイアグラム



# BASIC を 始めよう!



佐藤雅春

## サブ ルーチンと関数

### プログラムのループ

前回FOR-NEXTを使ったプログラムのループを説明しました。

```
FOR I=0 TO 9
  :
NEXT I
```

というループでは、変数Iをループカウンタ（何回くり返したかを覚えておくための変数）に使っています。

そして、Iは必ず1ずつずつ増加していきます。まずIは0、NEXT Iまで

プログラム 5

LIST

```
500 PRINT "NUMBER : N",
510 PRINT TAB(17), "NA2",
520 PRINT TAB(29), "NA3"
525 PRINT
530 FOR I=0 TO 1 STEP 0.1
540 PRINT TAB(3), I,
550 PRINT TAB(16), I^2,
560 PRINT TAB(28), I^3
570 NEXT I
READY
RUN
```

NUMBER : N	NA2	NA3
0	0	0
.1	.01	.001
.2	.04	.008
.3	.09	.027
.4	.16	.064
.5	.25	.125
.6	.36	.216
.7	.49	.343
.8	.64	.512
.9	.81	.729
1	1	1

READY

の間のプログラムを実行します。

NEXTのある行までくると、次にIは1になって再びFORの次のステートメントを処理します。これはIが9になるまで自動的にくり返されます。

0から1まで0.1ステップずつの数の2乗、3乗の表を作ってみましょう。

```
FOR I=0 TO 10
PRINT(I/10)^2, (I/10)^3
NEXT I
```

というプログラムでもよいのですが、

```
FOR I=0 TO 1 STEP 0.1
PRINT I^2, I^3
NEXT I
```

1行目のSTEP 0.1というところが前と違い、そのためにループカウンタは0.1ずつ増加され、1になるまでループを回ります。

プログラム 5とその実行結果をみてください。

一般にステップの値は負でもよく、ここに式を入れることもできます。つまり、

例 1

```
10 FOR J=0 TO 9
20 :
30 IF M=N THEN GO
40 :
50 NEXT J
60 :
70 IF P<>0 THEN 10
```

```
FOR I=J TO K STEP
(K-J)/10
```

とするとJからKまでの値を10ステップに分割してループを回ってくれます。もちろんK<Jであってもかまいません。

### ぜひ知っておきたいこと

FOR-NEXTループを使う上での注意としては、

- ①ループの中でループカウンタの値を勝手に変えてはいけません。
- ②正しいサブルーチン・コール(GOSUB, 後で説明します。)は無条件に許されます。
- ③GOTOは条件のあるなしにかかわらず使えますが、そのループの中に再び帰って来て、FOR-NEXTをいずれは処理し終るようではありません。つまり、例1のようなプログラムはエラーとなる場合があります。特に、終了していなかったループを再びその先頭から実行したような場合は、内部スタックが混乱してしまいます。

ループの仕上がりとして、階乗の計算をするプログラムを作ってみましょう。整数Nの階乗は次の式で与えられます。

$$R = N \cdot (N-1) \cdot (N-2) \cdots 1$$

ある値にある数乗じ、その結果に別の値を乗じ、その最後の結果だけ



が必要なのですから、

```
R=1
FOR I=N TO 1 STEP-1
R=R*I
NEXT I
```

とすると上の式通りの順序となりますが、乗算は交換則が成り立ち、1を乗しても結果は変わらないので、整理するとプログラム6のようになります。なお、このプログラムの実行を中断するにはCTRL/Cなどを使わなければなりません。

### サブルーチン

もし、いくつかの値の階乗を計算し、その結果を使ってさらに演算をするような場合はどうしたらよいでしょう。

```
N!/R!(N-R)!
```

(!は階乗を表わす記号です)

この式では、3つの数の階乗を計算しなくてはなりません。したがって、階乗の計算をするループを3つ書かなくてはならない……と思いますか？

- ①Aの階乗を計算して結果をBに代入するプログラムを作っておく。
- ②A=Nとし、①のプログラムを働かせてBを得て、NI=Bとする。
- ③A=Rとして同様に、①のプログラムでBを得て、RI=Bとする。
- ④A=N-Rとし、①のプログラムによりBを得る。
- ⑤NI/(RI\*B)を計算する。

このようなステップを経ればループは1つで済みます。ステップ②では①のプログラムを呼び出した後NI=Bとし、ステップ③に移りました。ステップ③ではA=Rとした後①のプログラムを呼び出し、今度はRI=Bとしました。

これをGOTOステートメントで処理するのではやかいです。なぜかというと①のプログラムはそれが終了した後に行く先が場合によって異なるからです。BASIC言語ではこのような場面に使うための特別なステートメントGOSUBとRETURNが用意されています。

```
10 GOSUB 100
20
30 GOSUB 100
```

### プログラム6

#### LIST

```
600 INPUT "NUMBER? ",N
610 IF N=INT(N) THEN 640
620 PRINT "INTEGER PLEASE!"
630 GOTO 600
640 R=1
650 FOR I=2 TO N
660 R=R*I
670 NEXT I
680 PRINT TAB(12);N," ! = ",R
695 GOTO 600
READY
RUN
```

```
NUMBER? 2      2 ! = 2
NUMBER? 3      3 ! = 6
NUMBER? 4      4 ! = 24
NUMBER? 5      5 ! = 120
NUMBER? 20     20 ! = 2.432902E+18
NUMBER? 25     25 ! = 1.551121E+25
NUMBER? 3,3    3,3 ! = 8.6833174E+36
INTEGER PLEASE!
NUMBER? 33     33 ! = 8.6833174E+36
NUMBER?
STOP IN LINE 600
READY
```

```
40
:
50 END
100
:
120 RETURN
```

このようなプログラムは、10→100→120→20→30→100→120→40→50という順に処理されます。つまりGOSUBのあとに書いてあるラインナンバーの行に飛び、RETURNがあるとそのGOSUBが書いてあった行の次の行に帰ってくるのです。

GOTOではどこから来たのかという情報は失われてしまいますが、GOSUBはそれを覚えているのが大きな違いです。

①から⑤までのステップをBASIC言語で書き表わしたのがプログラム

▶マイコンでチェス

### プログラム7

#### LIST

```
700 INPUT "N ? ",N
705 INPUT "R ? ",R
710 A=N
715 GOSUB 770
720 NI=B
725 A=R
730 GOSUB 770
735 RI=B
740 A=N-R
745 GOSUB 770
750 S=NI/(RI*B)
755 PRINT TAB(12);N," C ",R," = ",S
760 PRINT S
765 END
770 B=1
775 FOR I=2 TO A
780 B=B*I
785 NEXT I
790 RETURN
READY
RUN
N ? 3
R ? 1      3 C 1 = 3
READY
RUN
N ? 4
R ? 2      4 C 2 = 6
READY
RUN
N ? 8
R ? 4      8 C 4 = 70
READY
RUN
N ? 12
R ? 6      12 C 6 = 924
READY
```

7です。ナンバー770～790の間がサブルーチンで、コンピュータのプログラミングでは非常によく使われる手法です。



(写真提供 ESPラボラトリ)



## LIST

## プログラム 8

```

800 PRINT "DEGREE", TAB(14), "SINE", TAB(30), "COSINE", TAB(46), "TANGENT"
810 PRINT
820 P1=3.14159
830 FOR D=0 TO 85 STEP 5
840 R=2*PI*(D/360)
850 PRINT D, TAB(12), SIN(R), TAB(28), COS(R), TAB(44), SIN(R)/COS(R)
860 NEXT D
READY
RUN

```

DEGREE	SINE	COSINE	TANGENT
0	0	1	0
5	.08715567	.9961947	.08748859
10	.17364803	.9848078	.17632682
15	.25881883	.9659259	.26794895
20	.34201987	.9396927	.36396991
25	.42261792	.9063079	.46630722
30	.49999961	.8660256	.57734969
35	.57357601	.81915234	.70020676
40	.64278715	.76604482	.83909862
45	.70710631	.70710723	.9999987
50	.76604398	.64278814	1.1917519
55	.81915159	.57357706	1.4281457
60	.866025	.50000071	1.7320475
65	.9063074	.42261907	2.1445019
70	.9396923	.34202113	2.7474686
75	.9659255	.25882012	3.720234
80	.9848076	.17364933	5.6712433
85	.9961946	.8.7156975E-02	11.42989

## LIST

```

800 PRINT "DEGREE", TAB(16), "SINE", TAB(32), "COSINE", TAB(48), "TANGENT"
810 PRINT
820 P1=3.14159
830 FOR D=0 TO 85 STEP 5
840 R=2*PI*(D/360)
850 PRINT D,
852 PRINT TAB(12), X12F8, SIN(R),
854 PRINT TAB(28), X12F8, COS(R),
856 PRINT TAB(44), X12F8, SIN(R)/COS(R),
860 NEXT D
READY
RUN

```

DEGREE	SINE	COSINE	TANGENT
0	0	1	0
5	.08715567	.9961947	.08748859
10	.17364803	.9848078	.17632682
15	.25881883	.9659259	.26794895
20	.34201987	.9396927	.36396991
25	.42261792	.9063079	.46630722
30	.49999961	.8660256	.57734969
35	.57357601	.81915234	.70020676
40	.64278715	.76604482	.83909862
45	.70710631	.70710723	.9999987
50	.76604398	.64278814	1.1917519
55	.81915159	.57357706	1.4281457
60	.866025	.50000071	1.7320475
65	.9063074	.42261907	2.1445019
70	.9396923	.34202113	2.7474686
75	.9659255	.25882012	3.720234
80	.9848076	.17364933	5.6712433
85	.9961946	.08715698	11.42989

READY

## エラーとネスト

GOSUBのあとに書いたナンバーの行が実際にない場合は、ラインナンバーエラーに、GOSUBなしにRETURNがあった場合は、それを示すメッセージができます。

サブルーチンの中で、さらに別のサブルーチンを呼び出すことも可能です。これをネスティングと言います。何重にネスティングできるかは、

RAMの容量によって制限されるものが多いようです。

あるサブルーチンが、プログラムの異なった場所から2回以上呼び出されない場合は、それをあえてサブルーチンとする必要はなくGOTOステートメントを使って、あるいは順序を入れ替えるだけで処理できるはず。しかし実際のプログラムでは、1回しか呼ばれなくてもサブルーチン形式にすることがあります。これはプログラムの作成、デバッグ

時にその方が便利だからです。

プログラムを作ろうとするとき、一般には、まずフローチャートを書きますが、その各ステップをサブルーチンにしておくと各部分の機能の単純化ができて見通しよくなり、エラーも起こしにくいでしょう。そして、最後にそれぞれのルーチンを順序よく結びつけるプログラムを作れば全体が完成します。デバッグ時にも各ルーチンの機能が単純化されていますから、比較的容易にエラーも見えてきます。

## ファンクション

BASICでは数学的な関数のうち、あるものは特に定義しなくても利用できます。関数の性質上ある値を与えると結果も値として得られます。これを変数に代入したり、あるいは直接PRINTさせることができます。たとえば、

B=SQR(A)

とすると $\sqrt{A}$ の値(Aの2乗根)がBに代入されます。三角関数のSIN, COS, TAN, また指数関数、対数関数であるEXP, LOGなども同様に使えます。ほかにはABS(絶対値, |A|), INT(その値を超えない最大の整数)といったものも利用できます。これらは、

D=(SQR(A)+SIN(B))/C

などというように式の中に自由に書くことができます。なお三角関数の角度はラジアンで与え、指数、対数関数の底はeとなっているのが普通ですが、それぞれ角度、底を10と指定可能なBASICもあります。これはBASICがもともと科学技術用の言語であるためそうになっているのでしよう。

## 三角関数表を作ろう

角度は0~85°まで、5°ステップでSIN, COS, TANの3つの値を横に並べて書くことにします。360°は2 $\pi$ ラジアンですから、D度をラジアンに変換するには2 $\pi$ (D/360)を計算すればよいでしょう。

FOR D=0 TO 85 STEP 5

```
R=2*3.14159*(D/360)
PRINT SIN(R), COS(R),
NEXT D      TAN(R)
```

というプログラムでもよいのですが、これでは何の値がどれなのかはつきりしません。プログラム8を見て下さい。これを実行した結果はRUN以降です。少し見やすくなりましたが小数点の位置が一定していま

せん。これを揃えるには、フォーマット・アウトプットを活用すると容易です。これを使った結果をその次に示しておきますが、フォーマット・アウトプットについては回を改めてご紹介したいと思います。

### 注意

ここで使用したBASICの、PRINT

ステートメントは、普通用いる□と□を区別して使うことができません。すべて□を使い、機能は通常の□と同じです。フォーマティングは、TABと特別なステートメントを使うようになっています。このようなBASICはどちらかというと少数派ですが、ご不信に思われるむきもあると感じましたのでおことわりしておきます。

## BASICの品詞分類

### コマンド

BASIC言語のプログラムが動いていない状態で使用するもので、次のようなものです。

```
LIST RUN NEW
LOAD SAVE CON
```

原則としては、プログラムの中にライン・ナンバーをつけて書くものではないのですが、ものによってはあるコマンドを実行してくれる場合もあります。

### ステートメント

プログラムの中で用いるもので、「ある操作が行なわれる」と理解してよいでしょう。

LET	PRINT	GOTO
IF-THEN	INPUT	GOSUB
RETURN	READ	DATA
RESTORE	FOR-TO-STEP	
NEXT	STOP	END
DIM	REM	POKE
OUT	CALL	

といったところが代表的なもので、いわばBASIC言語の主役たちです。

### ファンクション

やはりプログラムの中で用いるもので、「ある値が得られるもの」と理解してよいでしょう。

INT	ABS	SQR
LOG	EXP	SIN
COS	TAN	RND
PEEK	IN	

多くのファンクションは、アーギュメント(引数)を必要とします。例えばINT(A)など、引数をカッコの中に入れて与えます。結果は値として得られます。それを変数に代入したり、数式の中に入れたり、また直接PRINTすることもできます。



### オペレータ

これは3つに分けられます。

#### ●アルリメティック・オペレータ

数理的な演算を指定する記号で、

```
+, -, *, / (加減乗除)
↑ (アップアロー、またはシルコンプレックス、累乗を表わす)
```

以上、5種が一般に用いられます。

これは2つの引数を前後に書いて使うファンクションと考えることもできるでしょう。なぜこのように分かれてしまったかということ、BASIC言語の表記をなるべく我々が通常使っているものと一致させようとしたからです。

#### ●リレーショナル・オペレータ

```
=, <, >, <=, >=, >=
```

の6つでIF-THENステートメントの中で大小関係の判断に用いられます。FOR, LETに使う□は、しいてリレーショナル・オペレータと考えると、単なる表記上の記号と見た方がよいでしょう。

#### ●ロジカル・オペレータ

論理演算——ブール代数の演算ではあります。

```
AND OR NOT
```

以上3つが通常使えます。エクスクルーシブORの入っているBASICもあります。

これらはリレーショナル・オペレータとともにIF-THENの中で用いられます。

IF A=B AND C=D THEN.....

要するにこれは英語そのものです。A=B, C=Dが同時に成立したときに限って、THEN以下のことが実行されます。OR, XORも通常の論理の定義と同じです。

NOTはユニナリ・マイナスと同様な働きをし、オペレータの優先順位は次の通りです。

### NOT, unary minus (—)

```
↑
*, /
+, -
=, <, >, <=, >=, >=
AND
OR
```

### ダイレクト・ステートメント

ききどステートメントの説明をしたところで、「プログラムの中で」と書きましたが、プログラムが走っていない状態、つまり、コマンド・レベルでも多くのステートメントを実行できます。これをダイレクトステートメントと呼び、ダイレクトに使えるものの方が数が少なく、

### RETURN NEXT DATA

などはその使えない代表です。もっとも、BASICによってはもっと制限されている場合もあるので、くわしくは実際にやってみるか、マニュアルをご覧になってください。

マルチプル・ステートメント/ライン(1行に複数のステートメントを書くこと)を許しているBASICの多くは、その機能を生かせばFOR-NEXTさえダイレクトに処理してくれそうです。

この用途は、何といてもデバッグ用です。また、ダイレクトに間数、オペレータも使えるので、

```
PRINT 32768+8192+4
```

などを書くことも車代わりにもなります。

### その他

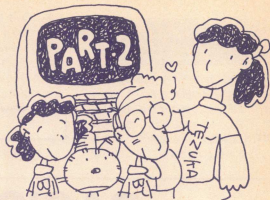
このほか、BASIC言語にとって意味のあるものは、

- ①誤りを知らせてくれるエラーメッセージ。これを人間が使うことはできませんが、
- ②エディティングに使うラインナンバーとコントロール・キャラクター(CTRL, コントロール・キーを押しながら使うノンプリントブル・キャラクター)
- ③パワースイッチ。これはコンピュータに対して人間が使える最後のエラーメッセージです。

## BASIC

## で遊ぼう!

〈PART 2〉 手塚佐知 (コンピュータ・ラブ)



## ディメンションとストリング

SAN JOSEの展示会は3月3日～5日の間にぎやかに開かれました。今年は寒くて、しかも雨が異常に多かったCALIFORNIAの気候は、あまりこういうことに準備のない地方に水害やガケくずれをひきおこしました。SAN JOSEも毎日雨でしたが、そのために緑が例年になく美しかったようです。会場は大変な混雑ぶりでした。日本の方々も多く、いろいろ手に入りにくいソフトウェアなどを買っていました。大物のコンピュータをお買いになった方は、『日本で買うより安い』ということでしたけれど、『故障したらどうするのか』などと考えながら3日間充分に見学で過ごしました。来年はぜひ、皆様も行かれたらいかがですか?

## 1. 添字付変数とディメンション

変数を効率よく使うためにはどんなことが考えられているでしょうか。例えば、次々と多くの変数を使う場合もあれば、特定の変数を選び出したい場合、これまでの一般的な変数では系統的にはできないのです。親が自分の子供を呼ぶのに、長男なら一郎、3番目なら三郎というような方式ですと、10人もいたら楽でしょう。

変数にも実は、A(1)、A(2)、A(5)、A(12)などというやり方をとってあらわすのです。このような変数を添字付変数とよんでいます。この添字付変数を使うためには、変数の数をはじめに宣言しないといけません。さもないと連続した記憶場所がとれず、うまくいかなかったしまいます。

この宣言は、DIMというインストラクションを使います。

10 REM SOEJITSUKI HENSU

```
20 REM OHKISA NO SENGEN
30 DIM A(50)
40 FOR K=0 TO 50
50 INPUT A(K)
60 NEXT K
70 PRINT
80 FOR K=0 TO 50
90 PRINT A(K),
100 NEXT K
999 END
```

30は、AがA(0)～A(49)までの50個の添字付変数であることを宣言しています。50は、Kを指標として、入力データをA(0)～A(49)までしまうことを意味します。90はこの逆で、A(0)～A(49)を印字していくわけです。いかがですか、ずいぶん気楽にできるでしょう?

## 2. \$マークはストリングのサイン

ドル安で、なかなか大変な経済界ですが、BASICの\$はあまり円には関係ありません。実はこのドルマーク、BASICではストリング変数の印なのです。いままでは数値をとり扱ってきたわけですが、文字を扱えるという面白ことができます。

```
10 LET A$ = "U. S. $"
20 LET B$ = "YEN"
30 INPUT P
40 LET Q = 1/P
50 PRINT
60 PRINT
70 PRINT A$; "="; P; B$
80 PRINT B$; "="; Q; A$
90 END
```

これが問題のドルマーク

プリント文の中で変数扱いOK



行番号10, 20を見てください。A\$, B\$というように変数名の最後はドルマークです。この場合、右辺には“(ダブルクォート)”でかこんだストリングを置くことができます。つまりストリングを変数として扱うことが可能になったのです。ですから、70, 80のところで普通の変数と同じようにとり扱われています。30, 40のP, Qは数値を扱う変数で、A\$, B\$とはまったく別のものです。

```
RUN
?250
```

```
PRINT
PRINT
```

```
U. S. $=250YEN
YEN=0.004 U. S. $
```

このストリング変数は、ディメンション指定をする必要のあるBASICもありますから注意しましょう。DIMはまだ読んだばかりですから、すぐおわかりになると思います。

```
5 DIM A$(5), B$(3)
```

などとやっておけばよいのです。もっと大きなストリングを扱いたいときは、カッコの中の数をその分だけ増してください。普通は255文字までが扱えます。

ところで、これではあまり面白くはありません。もっとうまく使えないだろうか、ということを考えてみましょう。

### 3. INPUTも\$マークで

何かこのタイトルは貯金するみたいですね。独身貴族はじゃんじゃん貯金が増えて、夢のAPPLE-IIが買えるかも……。

```
5 DIM A$(10), B$(10)
10 INPUT A$, B$
20 INPUT P
30 PRINT
40 PRINT A$: "="; P; B$
50 PRINT B$: "="; 1/P; A$
60 END
```

```
RUN
?U. S. $, YEN
?250
```

```
U. S. $=250YEN
YEN=0.004 U. S. $
```

行番号10はストリング変数の入力です。INPUTはこれまでキーボードから数値を入れる目的で使われていましたが、ここでは文字列(ストリング)が自由に入られます。ということは数値と同様変更も可能になりますし、一般の変数と同様に比較などもできそ



うです。

ここで1つ集計のプログラムでも作ってみましょう。項目は5としてみます。

```
5 REM SHUKEI PROGRAM
10 DIM GOKEI(5)
15 DIM KOMOKU$(8)
20 DIM Q$(1)
30 FOR K=0 TO 4
35 LET GOKEI(K)=0
40 NEXT K
50 INPUT KOMOKU$, VALUE,
60 IF KOMOKU$="UFO" THEN
K=0
70 IF KOMOKU$="KLINGON"
THEN K=1
80 IF KOMOKU$="STAR" TH
EN K=2
90 IF KOMOKU$="OBAQ" TH
EN K=3
100 IF KOMOKU$="TORP" T
HEN K=4
110 LET GOKEI(K)=GOKEI(K)
+VALUE
120 PRINT "OWARI(Y/N)";
130 INPUT Q$
140 IF Q$=N THEN GOTO 50
150 PRINT
160 PRINT "UFO", "KLINGON",
"STAR", "OBAQ", "TORP"
170 FOR K=0 TO 4
180 PRINT GOKEI(K),
190 NEXT K
200 PRINT
999 END
```

```
RUN
OBAQ      5      OWARI(Y/N)  N
KLINGON   3      OWARI(Y/N)  N
UFO       20     OWARI(Y/N)  N
OBAQ      3      OWARI(Y/N)  N
TORP      15     OWARI(Y/N)  N
STAR      120    OWARI(Y/N)  Y
```



UFO	KLINGON	STAR	OBAQ	TORP
20	3	120	8	15

KOMOKUSはUFO, KLINGON, STAR, OBAQ, TORPの5種を用います。行番号10は、GOKEIをしまう場所をGOKEI(0)~GOKEI(4)までの5つとしています。行番号15はKOMOKUSの文字列は最大8つまでと限定しています。20はYESまたはNOのためのもので、YまたはNの1文字のためのものです。

行番号50はKOMOKUSとその値を入力するもので、60~100で項目号のGOKEIの格納場所を選んでいるわけです。つまりKの値がここできまります。次に110番で合計を計算して格納しておきます。

行番号120はデータの終了かどうかをチェックするルーチンで、ここにもQ\$なる文字変数が使われていることに注目してください。

FOR...NEXTのループが2度も出ていることは、もうお気づきのことと思います。

これでは合計だけしか最後にあらわれませんから、中間をみたいときはこれではうまくありません。

家計簿や小づかい帳はどうしたらよいのでしょうか。必要な項目としては日付、費目、金額、残額があります。日付と費目をストリング変数、金額、残額は一般の変数とすると、下のようなことになるでしょう。

HIZUKE	HIMOKU	KINGAKU	ZANGAKU
4/20	TOSHO	350	19200
4/21	KONETSU	1500	17700
⋮	⋮	⋮	⋮
⋮	⋮	⋮	⋮

こうなるとすべてを記憶させておかねばなりませんので、どんな方法をとるかで大分考え方が変わってきます。4/20とかTOSHOなどというものはストリングとして、しまっておくのかどうかという点で、いささか\$マークでできるかどうか心配ですね。金額や残額のところはK(N), Z(N)ということで、簡単そうです。

皆さん大いに頭の体操のためにも、独身の方々は未来のおよめさんのためにも(コンピュータによる家計簿付なんてどんなものでしょう)ぜひ、がんばってみてください。

## New Products

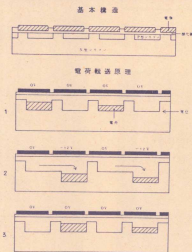
### § BBD素子を使った

### エコー・ミキサー §

■MX-550は、ソニーがこのほど開発した1,024段BBD(Bucket Brigade Device)ICを採用したソリッド・ステート・エコー・ミキサー。アクティブ型ミキサーで、すべてのチャンネルにエコーが付加できる。カラオケ演奏はもちろん、シンセサイザを使う効果的なサウンドづくりに適している。同時に録録機種としてMX-250が発表されている。

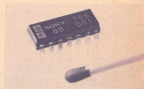
(特徴)

▶MOS FETを用いたBBD ICをエコー回路に2個採用。純電子式エコー回路のため、外部磁界、振動に影響されず、S/N比、ひずみの点で改善されている。▶エコータイムは、スイッチにより3段階の遅延時間(約40, 64, 128ms)が選べ、好みのエコー効果が得られる。



フォノの各入力端子を装備。▶出力は2チャンネル。各チャンネル入力をL, R, モノに切り換えるスイッチを持ち、ステレオ・ミキシングが可能▶エコーレベル可変ボリューム付▶3電源方式▶持ち運びに便利な把手つき薄型ケース。

CX-766



MX-550



MX-250



《価格》MX-550 ￥49,800  
MX-250 ￥29,800

《問い合わせ先》ソニー㈱広報部  
〒141 東京都品川区北品川6-7-35  
☎(03)448-2111

## TK-80BS

## 入門 ③

## BSのステートメント

戸塚 文男 (Bit-INN)

前回にひきつづいて、TK-80BSで使うステートメントをプログラム例を交えて解説します。さらにBASICを理解するために、インタープリタの構造について説明を加えていきましょう。

## 各ステートメント(文)の説明

## 〔3〕POKE文

一般形の1つにPOKE[変数1], [変数2]というのがある。[変数1]で示される16進絶対番地に[変数2]の16進データを格納します。

## 〔例1〕POKE A, B

BASICインタープリタのワークエリアの中の変数エリア(8526H番地～8559H番地、図3参照)に格納されている変数Aのアドレスに変数Bのデータを格納します。

POKE A, Bの動作

8 5 2 6	A	0 0	下位バイト
8 5 2 7		8 8	上位バイト
8 5 2 8		3 0	
8 5 2 9	B	0 0	
}	}	}	
8 8 0 0	—	3 0	

実行後

〔例2〕POKE 8900H, 80H ..... (正)  
 POKE D, E ..... (正)  
 POKE 8800H, E ..... (誤)  
 POKE C, 30H ..... (誤)

上のように変数と16進のアドレスまたはデータを組み合わせることは出来ません。

## 〔4〕IF文

基本形としてIF[関係式][文]で表わされ、関係式の条件が成立すれば継続する文を実行し、不成立であれば次の行へ進みます。

〔例1〕10 IF A>B+1 LET A=0  
 20 LET B=B\*2

A>B+1という条件が成立すれば、A=0として



から次の文へ進みます。不成立であれば、LET A=0を無視して行番号20へ進みます。

〔例2〕100 IF A GOTO 200  
 110 A=A-1  
 200 LET A=B\*3

Aが真数であれば200番へジャンプします。違う場合は110番へ進みます。

## 〔5〕GOTO文

基本形としてGOTO[行番号]で無条件にGOTOの後に書かれている行へジャンプします。ただし、ジャンプ先の行番号がプログラム内になければエラーになります。

100 IF A=0 GOTO 300  
 300 PRINT "OK"

10 GOTO A+100

Aに代入された数に100を加えた行番号へジャンプする。

## 〔6〕STOP文

プログラムの翻訳実行を中止します。

100 LET A=10  
 110 PRINT A  
 :  
 200 STOP

## 〔7〕FOR……NEXT文

FOR n1 TO n2 STEP n3

n1: 初期値 [変数]=[変数, 定数または式]

n2: 制限値 [変数, 定数または式]

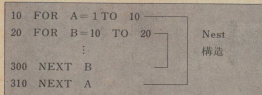
n3: 増分値 [変数, 定数または式]

反復実行文でNEXTまでのループを、n1からn3ずつ変えてn2になるまで反復実行します。

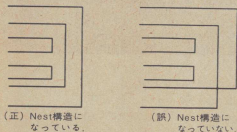
10 FOR A=1 TO 10 STEP 1  
 20 PRINT A  
 30 NEXT A

この例は変数Aを1, 2, 3……10とループさせて、1から10までを1ステップずつPRINTさせるプログラムです。

この場合STEP数が1の場合は、STEPを省略できます。



1つのFOR……NEXTのループの中に、別のFOR……NEXTのループを組み入れることができます。ただし、この場合には必ずNest構造でなければなりません。



#### FOR……NEXT文を使うときの注意事項

ここでの説明しているレベル-1 BASICに限っては、このループの中からループ外のサブルーチンなどへジャンプして、復帰するということは禁止されています。

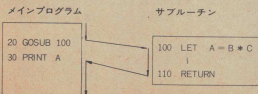
もし、これを行なった場合には、プログラムを破壊するときがあるので、絶対使わないでください。

#### [8] GOSUB文

基本形としてGOSUB[行番号]でBASICプログラム内のサブルーチンへジャンプします。サブルーチン内で処理が終了しますと、RETURNコマンドによって、サブルーチンをコールした次の行番号から実行します。

```
10 LET B=10, C=20
20 GOSUB 100
30 PRINT A
100 LET A=B*C
110 RETURN
```

この例ではB=10, C=20と代入したあと、行番号100のAを求めるサブルーチンへジャンプし、110のRETURNコマンドによって、30へジャンプしてAの結果をPRINTします。



BASIC内のサブルーチンがメインプログラムに直接結ばれている場合は、メインプログラムで使っている変数はサブルーチン内でも全く同じ意味を持ちます。

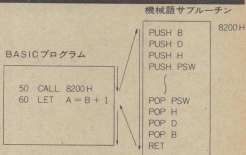
#### [9] RETRUN文

BASICのサブルーチン・プログラムの終りに入れるステートメントです。サブルーチンをコールした次の行番号へジャンプしてます。

#### [10] CALL文

基本形としてCALL[16進絶対番地]Hマシン・ランゲージで作成されたサブルーチンへの分岐命令文で、与えられた16進絶対番地へ分岐します。

```
[例1] 50 CALL 8200H
60 LET A=B+1
```



#### [11] PRINT文

T V画面に印刷要素をディスプレイします。

##### ① 改行

```
PRINT; …… 1行改行します。
10 PRINT; PRINT; PRINT; …… 3行改行します。
10 PRINT;
20 PRINT; …… 3行改行します。
30 PRINT;
```

##### ② 変数値、計算値出力

```
10 PRINT A
9文字分のエリアにAの値をPRINTする。
10 PRINT ABS(A)
9文字分のエリアにAの絶対値をPRINTする。
```

##### ③ メッセージ出力

```
10 PRINT "BASIC PROGRAM"
これを実行しますと引用符号"……"で囲んだメッセージ文をPRINTします。ただし、引用符号の中に引用符号を入れることはできません。
```

##### ④ 出力形式の指定

出力形式の指定は、□および△によって行なわれます。

```
10 PRINT ' A, B, # 5, C
```

ここで変数の値をA=50, B=580, C=2800として

実行すると、

```
UUUUUUU50, UUUUUU580, U5800
  |-----|-----|-----|
  9文字分  9文字分  5文字分
```

数値の出力は、⑦による桁数の指定がなければ、つねに9文字分のエリアを保持します。

#### ⑨任意パターン、文字出力

基本形としては、PRINT H [コード], ..., [コード] 文字、パターンなどのキャラクタ・ジェネレータ内のコードを16進数で指定すると、キャラクタを出力します。

```
10 PRINT H01, 02, 03
```

を実行すると、A、B、Cと表示します。

このプリント文では、カーソルの自動修正をしていないのでカーソル位置の修正を行なわないと、表示されたキャラクタが破壊されてしまいます。

#### [12] INPUT文

基本形としては、INPUT [変数1], ..., [変数n] です。プログラムを実行させ、INPUT文までくると⑦を出力し、変数の値を入力するまで待ちます。

```
10 INPUT A, B, C
```

A、B、Cの値を⑦で区切って入力します。

```
10 INPUT "メッセキ=" A
```

引用符号の中のメッセージを出力し、次にA?とディスプレイされるので、Aの値をキーボードから入力します。

#### [13] CLEAR文

TV画面の全画面のキャラクタをスペースでクリアした後に、カーソルポイントをイニシャライズ (X = 1, Y = 1) してから、⑦マークを出力します。

```
10 CLEAR
```

#### [14] CURSOR文

基本形はCURSOR [定数1], [定数2]

CURSOR [変数1], [変数2]

カーソルポイントを任意の位置に移動します。

TV画面の構成は、

X方向(横方向) 1~32 (定数1, 変数1で指定)

Y方向(縦方向) 1~16 (定数2, 変数2で指定)

ただし、指定された値が最大値 (X = 32, Y = 16)

以上の場合には最大値を指定します。

#### ⑩関数

レベル-1 BASICでは、次の4つの関数を使用できます。

- (a) ABS (絶対値)
- (b) RND (擬似乱数)
- (c) SIZE (メモリ容量)
- (d) PEEK (代入)

#### [a] ABS

基本形はABS ([変数, 定数または式])

( )内の値の絶対値を求めます。

```
PRINT ABS (-5)
```

```
PRINT B = ABS (A + 10)
```

```
PRINT A = ABS (Y)
```

#### [b] RND

基本形はRND ([変数, 定数, 式])

1~( )内で与えられる値の範囲で、整数の乱数を発生します。

```
LET A = RND 100
```

1から10までの乱数を発生\*レベル-1の乱数発生は規則性があり、ゲームなどに応用するにはあまり実用的ではありませんが、8524Hと8525の乱数格納アドレスを工夫すれば改善されます。

#### [c] SIZE

BASICプログラム・エリアの残りのバイト数を求めます。

```
10 PRINT SIZE
```

#### [d] PEEK

基本形はPEEK ([16進絶対アドレスまたは変数])で、16進絶対アドレスの内容、または変数で与えられるアドレスの内容を求めます。

```
10 LET A = PEEK (8200H)
```

8200番地の内容を変数エリアAに入れます。

```
10 LET A = PEEK (B)
```

Bの値が16進で8200とすると8200番地の内容を変数エリアに格納します。

結ばれた二人 ポルシェにのっていくのどした



敗れた男は木がげで見送るのどした... つらい。



# BASICインタープリタ構造

BASICインタープリタの中には、

- (a) イニシャライズ・ルーチン
- (b) 入力ルーチン
- (c) 編集ルーチン
- (d) 翻訳実行ルーチン

以上4つの基本ルーチンに分類されています。そのフローチャートを図1に示します。

## [1] 各ルーチンの説明

### (a) イニシャライズ・ルーチン

#### イニシャライズ・ルーチン(1)

- ① キーボード入力によるプログラム・エリア最終アドレスの初期設定
- ② TV画面の初期化

#### イニシャライズ・ルーチン(2)

- ① スタック・ポインタの初期設定
- ② BASICワークエリア、フラグの初期設定

### (b) 入力ルーチン

入力ルーチンは、キーボードより **【復改】** の入力があるまで入力して、初めに行番号があれば**編集ルーチン**へ、タイ

図1 BASICインタープリタのフローチャート

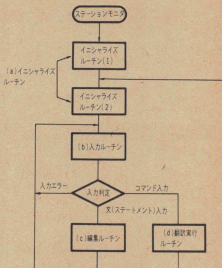
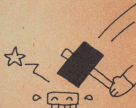


図3 BSシステム・テーブルおよびインタープリタのワークエリア

8400	Eレジスタ	セーブエリア
8401	Dレジスタ	
8402	Cレジスタ	
8403	Bレジスタ	
8404	フラグ	
8405	Aレジスタ	
8406	Lレジスタ	
8407	Hレジスタ	
8408	プログラム・カウンタL	システムセマフォ
8409	プログラム・カウンタH	
840A	スタック・ポインタL	
840B	スタック・ポインタH	
840C	モードセマフォ 00=システムプログラム起動中 01=ユーザープログラム起動中	モード
840D	システムセマフォ 0F=モニタ通常モード F0=モニタ読みモード	
840E	BPアドレス { 下位バイト 上位バイト }	
840F	LPカウンタ (Bin)	
8410	LPカウンタ (Bin)	ユーザ・ジョブテーブル
8411	割込み発生時	
8412	P/C表示用エリア	
8413		
8414		キーボードインターフェイス・ルーチンパラメータ・ブロック
8415		
8416	コマンド第1パラメータ	
8417	編集エリア (Bin)	
8418	コマンド第2パラメータ	インテルフォーマットテープ書き込みルーチンパラメータ・ブロック
8419	編集エリア (Bin)	
841A	コマンド第3パラメータ	
841B	編集エリア (Bin)	
841C	入力文字数 (Bin)	インテルフォーマットテープ読み込みルーチンパラメータ・ブロック
841D	キーボード入力バッファリング・エリア (CHAR)	
841E	(最大80文字+CR,LF)	
841F		
846E	テープ書き込み開始アドレス	インテルフォーマットテープ書き込みルーチンパラメータ・ブロック
8470		
8471	テープ書き込み終了アドレス	
8472		
8473	Bin→ASCIIコンバート・ルーチン	インテルフォーマットテープ読み込みルーチンパラメータ・ブロック
8474	キャラクタ格納エリア (CHAR)	
8475		
8476	テープ読み込み開始アドレス	
8477		インテルフォーマットテープ読み込みルーチンパラメータ・ブロック
8478	テープ読み込み終了アドレス	

8479	出力文字格納エリア (CHAR)	1文字出力ルーチン・パラメータ・ブロック
847A	出力メッセージ文字数 (Bin)	
847B	出力メッセージ	
847C	先頭アドレス	
847D	カーソル・ポインタ X (1~32)	ビデオラム・アドレス計算ルーチンパラメータ・ブロック
847E	カーソル・ポインタ Y (1~16)	
847F	ビデオRAM	
8480	アドレス格納エリア	
8481	割込み発生時ユーザー・ジョブ情報	BASIC用種別ワーク (データ処理バッファ)
8482	逃避エリア (107バイト)	
8483		
8484		
8485	BASIC用種別ワーク (データ処理バッファ)	BASIC実行前ワークエリア
8500		
8501		
8502		
8503	実装RAM最終アドレス { 下位バイト 上位バイト }	RUNコマンド実行時現在処理中行番号アドレス
8504		
8505		
8506		
8507	BASIC実行時ワークエリア	BASIC実行時ワークエリア
8508		
8509		
8510		
8511	乱数格納エリア	A 変数エリア
8512		
8513		
8514		
8515		B
8516		
8517		
8518		
8519		C
8520		
8521		
8522		
8523		Z
8524		
8525		
8526		
8527		A キ
8528		
8529		
8530		
8531		スタック・エリア
8532		
8533		
8534		

ただけよ  
さらば  
ふっやけん...





入力：TTLコンパチブル

出力：TTLコンパチブル

◎電源 AC 100V 50/60Hz 0.9A (印字中)

### ③ TK-80BS との接続

⑨ I/OポートはTK-80基板上の8255のPB<sub>0-7</sub>およびPC<sub>0</sub>, PC<sub>1</sub>, PC<sub>4</sub>からダイレクトに接続するだけで、I/Fを必要としない。

⑥現在開発されているソフトは、次の3つの機能を持っている。

●ソースリストのハードコピー

BASICで組んだプログラム・リストをプリントする。

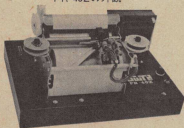
●メモリ・ダンプのハードコピー

メモリの内容をヘキサ形式でプリントする。

●現在、TV画面にディスプレイしてあるものをそのままプリントする。

●このコントロール・リフトはTK-80のμPD454の0-2  
に書き込んでコントロールします。

PR-407の外観



② メモリ・ダンプの例

F000	F3	31	00	86	3E	C3	21	25
F008	F1	32	00	86	3E	C3	21	25
F010	F1	32	22	FE	12	0E	83	20
F018	22	09	20	3E	82	32	FF	70
F020	97	32	FF	70	3E	03	32	FF
F028	70	3E	0F	32	F9	70	32	F8
F030	70	C0	0C	FA	3E	21	3A	7A
F038	84	21	5F	F0	22	78	84	C0
F040	52	FA	21	00	84	97	06	0A
F048	77	23	05	C2	48	F0	21	00
F050	8C	22	0A	84	97	32	10	84
F058	97	32	0C	84	C3	80	F0	2A
F060	2A	20	42	41	53	49	43	20
F068	53	54	41	54	49	4F	4E	20
F070	40	4F	4E	49	54	4F	52	20
F078	56	31	2E	30	20	2A	2A	00
F080	F3	3E	0F	32	00	84	3E	24

0800 P=4709	0865 IF #=3 P,H2+80+80+05
0801 F,I=PT00	0867 IF #=3 P,H5+80+80+81
0802 F,J=4709	0868 F=8
0803 O,I,I,J	0869 O,I,I,F
0804 P,H60	0870 IF #=4 P,H60+85+81+60
0805 NEXTJ	0871 IF #=1 P,H60+82+84+60
0806 NEXTI	0872 IF #=2 P,H60+82+84+60
0807 IF P>=29 G,810	0873 IF #=3 P,H50+15+81+60
0808 P=+10+0+0+10	0874 PCT,0+1
0809 G,801	0890 C
0810 RETURN	0901 O,I,10+5
0820 F,J=3T010	0902 P,"7777" 77777777
0830 O,I,I,J	0903 O,I,10
0831 P,H60	0904 P,"0000" 00000000 YES="1"
0832 NEXTJ	0905 IN,"0 000 7777" 7777
0834 RETURN	0906 IF #=1 5,20
0830 F,I=12T030	0907 G,955
0831 J,I	0950 C
0832 O,I,I,J	0951 O,I,10+5
0833 P,H60	0952 P,"7777" 77777777
0834 NEXTI	0953 O,I,10+10
0840 J=15	0954 P,"77777777"
0841 F,I=3T031	0955 STOP
0842 O,I,I,J	
0843 P,H60	
0844 NEXTI	
0845 RETURN	
0850 F=5	
0851 O,I,E,F	
0852 IF #=1 P,H02+03+02+03	
0853 IF #=2 P,H60+82+84+60	
0854 IF #=2 P,H60+02+03+60	
0855 IF #=3 P,H60+82+84+60	
0856 F=8	
0857 O,I,E,F	
0858 IF #=1 P,H80+80+80+80	
0859 IF #=1 P,H80+80+80+84	
0860 IF #=2 P,H70+80+80+83	
0861 IF #=3 P,H80+80+80+84	
0862 F=7	
0863 O,I,E,F	
0864 IF #=1 P,H85+80+80+81	
0865 IF #=1 P,H05+05+04+05	

③画面のハードコピー例

1978 JULY

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

マイコンショップ イン

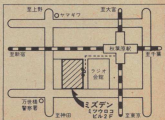
オー、ヤングエキスパート募集!!

放熱器のトップメーカー水谷電機工業が、このたび内外一流メーカー及び商社の支援により、マイコンの総合ショップを、秋葉原駅前にオープンさせました。マイコンおよび、キット、パーツ、周辺機器にいたるまで揃え、書籍関係では、入門書から専門書まで陳列した本格的な専門総合ショップの誕生です。

マイコンユーザーに懇切ていねいな応待のできる方及びマイコンにキョウミある方を求めています。

履歴書送付のこと、面談日通知します。

独身寮あり、社会保険完備。待遇当社規定によります。



**ミステン マイクロコンピュータ ショップ**  
水谷電機工業(株) マイコン事業所

東京都千代田区外神田1-15-6 TEL (255)4301 代  
秋葉原駅前 ミツウロコビル 2F







写真2. 10Vの時に10kHz



写真3. 5Vの時に5kHz



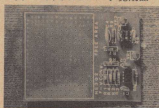
20Hzというように正確に合わせて、その場合の出力電圧を計測します。その様子を写真5、6に、結果を図7に示します。

次は、応答速度の測定です。ブロック図(図8)に示すように、スイッチを入れ出力電圧をシンクロスコープで観測します。入力に10kHzを入れておきます。その結果を写真7、8に示します。セッティング・タイムが、約15msなのがよくわかります。

### 3. V/F, F/Vコンバータの再現性の実験

V/F, F/Vコンバータの実験を行いましたが、その結果、相方ともかなり直線性がよいので、両方を接続して再現性があるかということについて、実験を行ないました。図9に示すように、コンバータ、各測定器を接続します。入力に一定電圧を入れ、それを周波数に変換し、さらに、その周波数を電圧に変換して、電圧の計測をします。もちろん、周波数も計測します。その

写真4. F/Vコンバータ完成品



測定を写真9,10,11に示します。そして、結果を図10に示します。次は、立ち上がり時間の測定です。入力電圧を0Vから10Vに、瞬時に変化させ、そのときの出力電圧の時間を測定します。写真12に示します。

## 結果

### 1. V/Fコンバータ

入出力直線性を測定した結果、図4によると、ほぼ0.1%以内に納まって

図5. F/Vコンバータ回路図

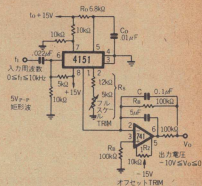
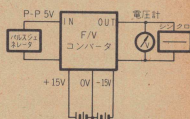


図6. F/Vコンバータ測定回路



います。ICのメーカーが出しているデータは、0.05%ということになっているようです。ただし、RC4151だけでは1%程度です。0V~12V位までの入力に使用できることがわかります。応答速度は、10ms位です。RC4151だけでなく、メーカーの資料から、135msほどです。

図7. 入力周波数/出力電圧特性

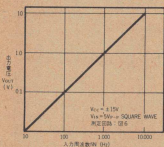


図8. F/Vコンバータ応答速度測定回路

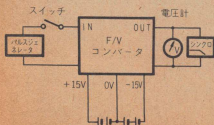


図9. V/F, F/Vコンバータ直列接続測定回路

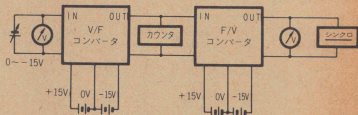


写真5. 10kHzで出力は10V



写真6. 5kHzで出力は5V



写真7. F-Vコンバータ応答速度

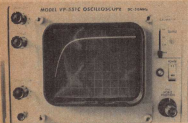


写真8. F-Vコンバータ応答速度



写真9. 入力に1V入れると出力に1Vでる



写真10. 入力に5V入れると出力に5Vでる 写真11. 入力に10V入れると出力に10Vでる 写真12. 入力に10Vを入れた時の出力特性

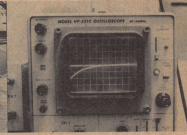


図10. 入出力電圧特性

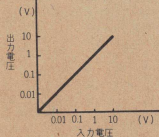
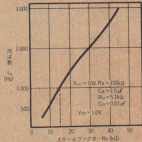


図11. スケールファクタ/fo特性例



## 2. F/Vコンバータ

入出力直線性を測定した結果、ほぼ0.1%以内に納まっています。この例でも、RC4151だけのものより、741を使用したものの方が、かなり精度が良くなっています。

## 3. V/F, F/Vコンバート直列接続

写真9~11までに示すように、ロスがなければ、入力に10V加えると、出力も10Vが出てきます。直線性についても、かなり良いようです。

今回、実験を行なわなかったのですが、ICメーカーが出している特性例を示しておきます。図11はスケール・ファクタ/fo特性、図12は温度ドリフト特性、図13は電源電圧ドリフトの特性について示します。この特性は図14の回路です。

図13. 電源電圧ドリフト特性例

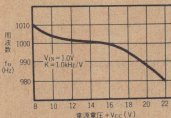
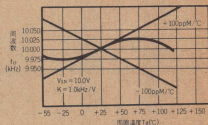


図12. 温度ドリフト特性例



# 応 用

## 1. FSK復調器

周波数-電圧コンバータの応用例として、2種類の周波数のどちらかが連続的に入ってくる場合、どちらの周波数が入ってきたかを感知し“0”、“1”の論理レベルで表示する回路です。

## 2. モーター速度制御

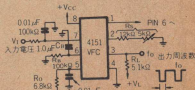
トランジスタを使って、モーターの回転軸の変化をパルス信号に変えます。パルス周波数が、回転速度に比例することを利用して、F/Vコンバータで直流電圧を変え、モーターを制御する。

以上のような応用例もあります。

# さいごに

この実験を行なうにあたり、新日本無線の方から資料をいただき、その資料を今回使用させてもらうことの許可をいただきました。また、その他のことで、協力いただきましたので誌上にしてお礼申し上げます。

図14. 図11~13の測定回路



# New Products

## § シリアルプリンタ §

■NB3300バドミントンプリンタは、印字ヘッドにバドミントン羽根型ヘッドを採用したシリアル・プリンタ。従来機種NB3000の機能を高め、小型、軽量化を計ったもの。製品には、ベーシック（電源、カバーなどを除いたOEM販売用）、受信用（RO）、キーボード付き（KSR）の3モデルがある。

### 《仕様》

▶印字速度…55字/秒 ▶最大印字数…136字/行または163字/行 ▶文字種類…128種 ▶印字間隔…2.54mmまたは2.12mm ▶行間隔…4.23mmまたは3.18mm ▶印字方式…バドミントン羽根型ヘッドによる静止活字インパクト方式 ▶複写能力…オリジナルを含め6枚 ▶寸法…幅600×奥行535×高さ210mm（KSR） ▶消費電力…250VA（KSR） ▶オプション…電源（内蔵可）、フロントインサータ、スプロケットブラテン、ボトムフィード機構、グラフ印字機能。

NB3300バドミントンプリンタ（RO） NB3300バドミントンプリンタ（KSR）



《価格》エンドユーザー価格 ￥1,030,000より  
《問い合わせ先》日本電気(株) 端末装置事業部販売促進部  
〒108 東京都港区芝5-33-1 日本電気本社ビル  
☎(03)454-1111

## § ハンド・ヘルド・ターミナル §

■ハンド・ヘルド・ターミナルは米国ターミフレックス社の製品で、手持ち型の簡易CRTディスプレイ、128文字種のASCIIコードをトランスミットできる簡易キーパッドを備え、コンピュータと20mAカレント・ループ、またはRS-232Cインターフェイスを介して接続する。

機種はHT/2、HT/3、HT/4、HT/5、HT/8の5モデルがあり、表示可能文字数とバッファ・メモリ内蔵の有無により、機種が大幅に異なる。

### 《特徴》

- HT/2：1000文字バッファ・メモリ付き、2行×10文字表示部、転送速度110・150・300・1200ボー切り替可、半2重/全2重切り替可、奇数/偶数/マーク/スペースの各バリエーション切り替可。
- HT/3：バッファ・メモリなし、1行×12文字表示部
- HT/4：バッファ・メモリなし、2行×12文字表示部
- HT/5：バッファ・メモリなし、状態表示用の6個×2



### 桁の表示ランプ

- HT/8：1000文字バッファ・メモリ付き、4桁×20文字表示部。その他HT/2と同様の機能あり、いずれのモデルも128文字ASCIIコードを送れるキーパッド付き

### 《価格》

HT/5タイプ約¥22万から最高HT/8タイプ約¥149万まで各種。写真はHT/2タイプで¥68.8万。  
《問い合わせ先》インターニックス(株) ☎(03)369-1101  
〒160 東京都新宿区西新宿7-4-7 第二太田ビル

## § 4K スタティック・RAM §

■i2141はH-MOSプロセスを用いた4K×1ビットのスタティックRAM。速度の異なる4製品と、3種類のローバワータイプを含む計7種類の製品がある。アクセス・タイムは120nsから250nsまであり、完全スタティック構造のため、サイクル・タイムも同一。全製品とも、+5V単一電源動作で、許容電源電圧変動は±10%、入出力ともすべて、TTLコンパチブル。

### 《特徴》

完全スタティックと超低消費電力のため、ローバワータイプの最大消費電流は、動作時で40mA（200mW）、スタンバイ時にはそれからさらに5mA（25mW）まで下がる。このパワーダウンには、クロックを必要とせず、単にチップセレクト端子のDC制御だけで行なえる。

同社の高速4KスタティックRAM、2147と完全に互換性があるため、今回の2141の登場によって、ユーザは各装



置に応じた適切な製品選択が可能になった。

### 《価格》

	2141-2	2141-3	2141-4	2141-5	2141-L	2141-L-2	2141-L-4	2141-L-5
最大アクセス タイム (ns)	120	150	200	250	160	200	250	250
最大消費電流 (mA)	70	70	55	55	40	40	40	40
最大スタンバイ 電流 (mA)	20	20	12	5	5	5	5	5
※ プラススタティック (1000個/パッケージ)	¥7,500	¥6,570	¥6,620	¥6,260	¥7,720	¥6,190	¥6,770	
※ マイナススタティック (1000個/パッケージ)	¥8,260	7,320	¥6,370	¥6,000	¥7,780	¥6,340	¥6,520	

《問い合わせ先》インテル・ジャパン(株)

〒154 東京都目黒区目黒3-1-23-9  
フラワービル 新町東館 ☎(03)426-9261



# マッ プ 中京地 図

## ■共同印刷 (052)951-7661

ジャーナル・プリンタのタイプで、英数字48種が40桁打てる。KDP-401 ¥15万、

## ■橋電子 (052)901-9293

開店して間もない。そのためか、一般のジャンク屋と比べれば整理されてる。アドレスは、41号線から少々入ったところ。バス停は池之下下車。

パーツ類は、特にC-MOS (東芝)、TTL、TV GAME LSI、CLOCK LSI、マイコン関係LSIがある。マイコンI/O用コネクタにパグソンのUSAコネクタが安い。(米国はシカゴ) アンベックス社。

DDK57-30140 14P ¥1,000

30240 24P ¥1,200

30360 36P ¥1,460

30500 50P ¥1,620

## ■東名電子産業 (0582)65-2827

デジボがなんと¥40,000また800Wマイクログ波送信管 (ボリスレーダ見つけたら逆に送信してみよう?)、ジャンクのオシロスコープ¥15,000、都市ガス用メータまである。君が持っているジャンク品をまとめて持って行けば買い取ってくれる。損のないように交渉しよう。いま、C-MOSとリニアICが特価中。

## ■本多通商 (052)263-1620

ラジオ・センター2F。とうとう、ここまで来たBASICの波、2K-BASICで何が出来るか考えてみよう。いや考えてみた。アセンブラならまだしも、これは、マシン語とはもう別の世界への第1歩/第2歩と書けないワケは、整数3万2千しか使用できない、2K BASICを使用して何か仕事に出来ないか? というキミ。この現状ではやめしよう!

## ■一宮電子 (052)503-2001

5月に名古屋ラジオデパートがOPENするの、1ヵ月ほど休業中と言うことでした。が、再開した。

## ■FKシステム (0586)76-6701

紙テープ、6.7.8単位。プリンタ用インクリボン記録紙、紙カードなどコンピュータ周辺の紙類はすべてそろっている。(事務の女性。かなりの美人) リコーコンピュータの中古もあるかも知れませんが、リコータイプボールはIBMとコンパチです。

## ■カメダ (052)263-0446

トランジスタ・カーブトレーサー・アダプタ ¥8,500。トランジスタだけでなく一般ダイオード、FET、その他の特性をすぐ見ることが出来る。ジャンク品に最適。

## ■カチ無線 (052)241-7336

パーツ類および一般家電品については地上6F地下1Fの当店ビルカトームセン電気館建設中のため4月28日までは休業していました。が、再開しました。

## ■名古屋マイコンセンター (052)232-1851

マイコンを初歩から実用までのマイコンスクール。初心者向けマイコン・コースのほか



プログラム、インターフェイス、デジタル、LSIの5コースがある。1K ROM 2708の書き込みが手動式。紙テープとも¥800でOK。ほかのROMの書き込みもできる。

## ■サンエレクトロニクスデザインセンター (05875)4-7111

SUNPEC8000シリーズのサンプルがある。サンベックのプリント・パターンもある。プリント・パターン、技術的なことについても相談のつてくれる。

## ■アーツ電子機器 (052)932-1720

タイプリンタ、放電プリンタとキーボードが一体となったもの、¥99,800。ローンもOKのようです。

## ■新電機工業 (052)915-1247

電子回路→プリント・パターン→製作まですべてOK。ベーク、ガラス基板によって価格が違う。特にプリント・パターンをあまり考えて書きたくない人にはとても良い。

## ■セイコー電機

ラジオセンター2Fジャンク店。出物のトランスやTTLダイオードなど良い物がある? トランスは、セルモーターも回る12V 30Aから、12V 0.5Aなどさまざま。60W×2のステレオPAが ¥4,000から、パワートランジスタは、450V 2A→¥200。ゴネルときは少々数量買って、それから大社長〇〇円で……がヒツツ。

## ■バイトショップ (052)263-1627

LEFT-Bを中心に店内デモ。キミのキャッシュ・カードを見て買おう。

## ■タケ無線

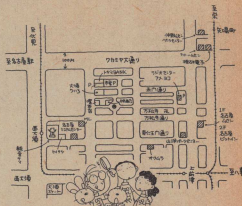
ラジオセンター1F。早くもPET2001が店頭にある。文字の安定度。値段もグンバツ。店頭では、ハゲ頭のオッサンが腕を組み考え、店頭でいたその横で、小学生がスラスラとプログラムを打っていた!!

## ■コスモス (052)264-0005

8bit用紙テープ¥500/1個他中古端未装置多数。

## ■東海コピーセンター (0586)45-4793-7236

コピー専門店で青写真、第2原因 (コントラストを強くしたもので、基板作成にOK)



ほかに図面製本など入り口にコピーのサンブルがあり、原因との差もわかる。場所は一宮産業体育館南側。

## ■ビットイン名古屋 (052)263-0971

以前、高校生が来ていたようですが、先日、日曜日の昼とあってBASICのできるマイコンはかなり人気がありました。中には、小学生も少しですが来ていました。やはり、BASICの強みでしょう。マシン語のように専門知識が必要でなく、要点がわかりやすく、ムダなくプログラムができるからでしょう。また、ビットインでは、マイコンクラブの会費を募集しています。

P-ROMの書き込みは無料。μPD454をキーボードを通して打った場合、256バイト平均1時間と言うことでした。

## ■東海フラックス研究所 (052)622-5255

通販を主にしていますが、店頭販売も行なっている。ただし、これはユニットの販売で基板のみは行っていない。休日は日曜日。TV 2chの水晶発振器が¥10,000電源トランス ¥3,000。

## ■大越電機工業製作所 (04803)8-0065

プリントパターンを自分で書けば安く、プリント基板を作ってくれる。ベーク基板の場合1cm² ¥3でボールペンでパターンを書いて送っても良い。ただし、線幅とその間隔は原寸で0.5mm以上のこと。それ以下の場合には製作困難で返されて来ます。1Cの足の間に2本以上のパターンを走らせることはできません。1本ならOK。穴は1個 ¥1。ガラス基板は1cm² ¥6。両面基板もできる。

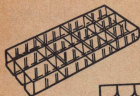
(正美)



ラジオセンター







- 寸法: 横巾 276 奥行 32 深さ 33mm×3列  
 ●仕切: 23mm間隔  
 ●仕切板: 9枚付き

品番	内箱の組合せ
B-40EE	E形2個
B-40EF	E形・F形各1個
B-40EG	E形1個、G形2個
B-40FF	F形2個
B-40FG	F形1個、G形2個
B-40GG	G形4個

ケース外寸: 290×220×45 mm

てゴマかす。)

しかし、みなさん、部品の整理など自分が必要なときに、すぐにその部品が取り出すことができれば必要かつ充分なのです。論理に強いI/O読者のみなさんならおわかりでしょう。

製作記事やデータなどの整理についても同じことが言えます。

〔蛇足ですが、私のところでは、マイ

コン、電源などの項目と各項目に共通するものという具合に分けています。〕

## 余談

このあきはばらマップの担当者は、抵抗やコンデンサなどがいっぱい入っているジャンク袋が好きで、よく買います。先日、I/Oラボ(コンピュータラビIIのよこ)に遊びに行ったときのことです。I/Oラボの主人池上さん曰く、「〇×△さん、R電子で売っているコンデンサのつまった袋はイイよ。M社のコンデンサは、つぎの目の朝でも放電するよ。」といってビックリしました。これには私もビックリしました。

しかし、話はこれで終わったわけではないのです。その帰り、コンピュータラビIIのカギをガチャガチャいじくりまわしているあやしい男を見つけました。おそろおそろ、何をしているか尋ねたら、これはトイレではないのかとのたまう。小生、あけらかんとして曰く、「ここはコンピュータショップですよ!」

〔後で、関係者に聞いたのだが、時々、

まちがわれるそう。なかには、目の前で、チャックをおろし始めた紳士もいるそうだが……。

しかし、いくらジャン荘が近くにあるといってもトイレとマイコンショップを間違えうとは……。〕

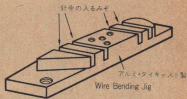
## "Wire Bending Jig"

先日、Radio Shackでおもしろいものを見つけました。

それは、Wire Bending Jigと呼ばれる針金折りまげ器です。

図に示すような形になっていて、かなり太い針金もまげることができ、お値段は 250円。

私はこれで、チエの輪をつくって遊んでいますHi。(N)



●ロビン電子では、9080 Aが@2,600。(とうとうCPUは3千円を切ってしまった……) MC6802が@8,550で売られている。4 KスタティックRAM TMM 314P (2114タイプ) は@2,000。2102 Lローパワーが@450となっていた。不良品があったら取り替えてくれるとのことですよ。

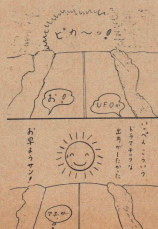
●さて、話がかかわるけれど、だれもが知っている1 KスタティックRAM 2102のローパワ品種の見分け方をそっとI/O読者にお教えちゃおうのだ。ローパワ・タイプには21L02、2102 L、2102 AL (NEC製) があるけれど、ほんとうのローパワ品は前の2つ。これは電流が20~30 mAくらい流れる。最後のALは、70 mAくらい流れるからセミ・ローパワといったところ。

●ラジオデパート1 Fの第一カマはT DKフェライト・コアが豊富に置いてある。コアの材質は、L、H5A、H5Bでサイズ別の値段は、

サイズ	L材	H5A	H5B
20	¥250	¥450	¥650
30	¥300	¥600	¥800
40	¥450	¥890	¥1,090
50	¥600	¥1,220	¥1,420
60	¥680	¥1,400	¥1,600

サイズとは、コアの長さで単位はmm。もっちコアはE I型。トロイダル型もあった。インバータ・タイプのスイッチング・レギュレータを作ろう! なーんちゃて、格調高くさせる人は一度のぞいてみたら。

ところで、I/O CIAとは何んのことだ… (M) (I/O CIAとは……数万人のI/Oの読者の皆様に「情報部員」となってもらい、全国各地のパーツ屋さんの「アナ場情報を集める組織(?)」です。ぜひ、「同志」として協力してねー編ー)



(江東区・榎戸麻沙人)

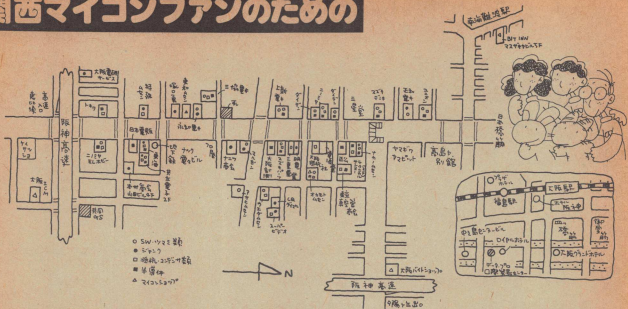
## NEW SHOP

マイコンショップ「ミズデン」が、5月8日にオープンしました。場所は、秋葉原ラジオ会館となりのミツウロコ・ビル2 Fです。各メーカーのマイコンをはじめ各種周辺機器をそろえています。デモンストレーション用にマイコンゲームをいくつか置いてあるので、一度立ち寄ってみては?

☎(03)255-4301



夜道  
少しときめい?



## に っ ぽ ン ば し 地 図

君は、もう、BASICと遭遇したか？  
マイコンショップでは、BASICだらけといった感じで、どこへ行ってもゲームをやっている。

ところで、かく言う私も、マイコン・ボードなるものを、つい買ってしまったのじゃ。SWパチパチから開放されたものの、V-RAMを自作したために、えらくしんどかった。でも、今はTVでゲームをやて遊ぶほど、余裕ができてきた。まだ4KBASICは走らないけど、マイクロBASICなら、一応のことはできるのです。

グワシ！

それから、雑誌屋さん達にお願い、あらぬ誤解を招くようなものはつしんでくださいますませ。類似品に注意！

著者が10年来、うろつき歩いて書いたこの地図の類似品が、出回っているようです。それで、というわけではないのですが、「元祖にっぽんばし地図」としまして、今月はこの地図にのっていない店もとりあげることにしました。

### ■本州商会

日本電販の、一つ南の筋を東に入った所に山田ビルがあります。その4階にあるのです。(入口の奥に、エレベーターがあります)行ってみるとテレタイプがたくさんならべてありました。

この本州商会は、中古品を扱ういわゆるジャンク屋さんですが、ミニコンからブルト一ザまでやっているそうです。Q. ちよっと、ここはわかりにくいですね。

A. ええ、でも会社関係を主にやっているの、個人のお客さんはどうも……

一度、マイコン関係の雑誌に広告を出したんですが、変な問い合わせばかりかかったので、やめてしまいました。

Q. マイコンの周辺に使えるようなものはありますか。

A. そうですね、このASR-32はどうですか？BAUDOTコードですが

安いですよ。ASCIIコードのASR-33もありますが、割高になりますね。それに、表面がプラスチックなので弱いですね。こちらのオリベッティのTTYなんかは、がんばりうでいいですよ。

それから、ファックスなんかもマイコンにつないだらおもしろいと思いますね。(ウウウ、著者がやろうと思っていた事を先に言われてしまった)

Q. ファックスの安いがありますか。

A. いろいろありますけど、まあ安いのは松下で、4万ですね。B6の大きいです。ここにはないですけど、大阪電研サービスにある7万のと同じです。品物が多いので、電研サービスに置かせてもらっているんです。見てみますか。

と、言いながら電研サービスに案内してくれました。ちょうど常連らしいお客さんが来ていたので、留守番をしてもらいました。

本州商会 (手前がASR-32、奥がオリベッティ)







電研サービスの隣に倉庫があって、ファックスの機械をひっぱり出して見せてくれました。

著者もよく知らなかったのですが、ファックスというのは、特殊な樹脂をぬった絶縁紙を、電極針（数百本の電極針が、一列にならんでいて、それをモーターでスキャンするのです。数百の接点を持ったロータリースイッチと思えばよい）の電圧で帯電させて、トナーというコナを磁石のローラー（トナーが、びっしりくっついている）を当ててやると帯電している所にトナーがくっつきます。これを棒状のヒータで加熱すると固定するのです。こうして、絵や、字が再現されるのです。

ほかに、おもしろい店があったら、取り上げていくつもりです。そんなこといって実はネタがないんだろうって？ ウウウ、スルディ。

#### ■ 共立電子産業

TK-80BS、SWTPC-6800、SUNPEC-8000TKに今度TRS-80と、PETを加えて、計5台のマシンが同時に動いているのです。これだけ並ぶと、壮観です。スター・トレックや、ボールが、ピコピコ動くゲーム（PET）など、小さな子供もいて、きながらゲーム・センターといった感がありますが、なかなか情力的にガンバってします。

TMS1121を使った、タイマープロセッサもありました。4つの装置を、1分〜1週間まで、20のプログラムが可能です。これを時計の方に置くべきか、プロセッサの所に置くべきかといっていたが、カウンタの上に落ちついたようです。

LM567 PLL IC ¥800

\*

KEY-75(JISコード 75キー)

¥9,200

JISのエンコーダ(364D-01)がおいてある。

ASCIIをJISに変換できる

#### P-R O M

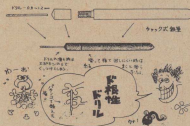
1702値段は1702+500円(??)

#### ■ 大阪バイトショップ

4027・4とコンパチの東芝の、4KダイナミックRAMが入荷しました。

¥1,000です。

東芝からTMP-9080Aを使ったマイコン・ボードが発表されました。TLCS-80Aの、EX-80というキットです。今までのこの種のボードと大きく違っているのは、ボード上にTVディスプレイ回路が組み込まれていることです。キャラクタにも、グラフィックにも使えます。同期回路には専用のLS1, TC5003が使われています。それにLED表示器と、16進のキーボードもついているのです。考えるにキャラクタを出すのに16進のキーボードを使うのかな。そうするとキー数が少なからめんどうなことになるそうだが……と思って、パンフレットの写真をみると、ビット・パターンしか出して



(大阪市・馬場隆信)

いないのです。やはりLEDも付いているので、モニタはTVベースのものではないと考えられます。しかし、これだけ付いていて8万そこそこだということなので安いような気がします。

#### ■ 岡本無線

ここはTK-80BSと、H68/TRのBASICのデモをやっています。H68のBASICは4Kで、テープでディスプレイボードに付いてきます。ユニークなところもあるのですが、\*、\*、\*、\*、\*の使い方に気を付けなければなりません。実行速度が少し遅いように思えました。やはりこれは、あくまで一時しのぎで、12K-ROMのBASICが本名でしょう。

ここもかなり常連の人が多くて、いろんな人が入れかわり立ちかわりやっています。

しかし著者がBASICのプログラムを作ってキーを押していると、横でシンセサイザをいじっていたりして

いるのです。まあ、ピンク・フロイドとまではいかなくても、少なくとも音楽を出してくれば、著者もずつと気持ち良くプログラムを作れたのですが、これがまたムチャクチャなので頭に来ます。どうかシンセサイザをやろうとする人は、音楽の勉強も怠りなすよう。

3端子電源も、ついに10Aが出た。

HA78P05SC 5V ¥4,300

MB 8111N

¥740

#### ■ 上新電機

LSの200番台のICがあったのです。これは筆者の大見落として。筆者がV-RAMを作る時に、上新にはないだろうと思って探し歩いてきりあめたのに……上新にあったなんて……おもしろいでした。

LS240, LS241, LS244 各¥805

LS273 ¥810, LS168 ¥755

LS165, LS166 各¥835

シナティック SY2114 ¥2,500

岡本無線のみなさん+α



アドテックのTVD-03用の、細菌戦争ゲーム(トーン・バースト) ¥3,500

16K RAMボードもあるよ。

PETもおいてあるよ。

◇ブラウン管 150 CB-1

新品¥1,000

(ナニワ商会)

◇テクニカル・サンヨーに、三菱の、4KRAMがあった。セラミックのメタルシールでピカピカ、とてもきれいなのです。

M58724 S ¥2,500

◇東海電機は、最近LEDが、よく店頭に並びます。7セグメント・2桁のGL-7 P-201 アノードコモンが、¥480

◇大阪抵抗社の北隣の電波堂には、ラジコンの他に、TVゲームがたくさんある。最新のカートリッジ式のもの(アタリ社)もありました。

(IK<sup>2</sup>E I)





## ■次号予告

6月25日発売の次号では、CRTディスプレイの紹介の他、ワンチップCPU、マイコンの制御への応用などを掲載する予定です。なお、ミスター-Xも次回は登場しますのでファンの方はご安心を!

## ■編集後記

読者の皆様、いつも多くのお便りありがとうございます。最近のマイコン界は、いわゆるワンボードもののブームはようやく落ち着き、マイコン本来の使われ方つまり、①制御用に組み込まれ、従来のTTLなどとの置き換え、または高級化をはかる。②ホーム・コンピュータとして、実用化する、という2つの方向に分極化してきたようです。

いままでのマイコン・ファンとしては、ただただコンピュータをつくるのに全力をあげる傾向がありましたが、今後は、より幅広い知識が要求されるようになると思います。つまり、「どのようなマイコンをつくるか」という時代から、「マイコンをどのようにつかうか」という時代に移りつつあるのです。I/Oも困難なことです。これらの要求にこたえるべく努力していきます。

■そして、読者の皆様にお願いですが、「自分はマイコンをこのように使っている」という例がありましたらぜひ投稿してください。きっと他の読者の参考になると思います。たとえば、模型を動かすのにマイコンを使ったとすると、技術的にはマイコンによるリレーあるいはサイリスタの制御方法であったりするでしょう。その技術は、きっと他の応用を考えている方にも役立つと思うので、皆様の投稿をお待ちしています。

## ■お知らせ

I/Oは記事に具体性を増すため、全回路図、全リスト公開などをつぎつぎやるため、このところ約40ページ増ページして、特価に近づけています。活字を小さくして載せるのも一つの手段なのですが、印刷屋さんから文句を言われる限界まで来てしまいました。といって、全回路図、全リスト掲載の方は止めるつもりはまったくありませんので、今後ともこの方針をつらぬくため、申し訳ありませんが、定価を380円とさせていただきます。読者の皆様のご来社とご支援をお願いいたします。

なお、定期購読料の方は現行料金に据え置きます。

## ■原稿募集

「I/O」はみんなの広場です。以下の各原稿を募集していますので、ぜひあなたも参加して下さい。

- ①イベント、ミーティング、講習会、勉強会 etc のお知らせ。
- ②製作・実験のレポート 原稿用紙(400字詰 横書き) 5枚くらいにまとめる。図、表はエンピツ書きでO.K. 写真もぜひ入れて下さい。
- ③「I/Oポート」のマイコン・クラブ紹介(メンバーの写真も!)
- ④秋葉原の情報(お買得品の情報 etc.)
- ⑤ソフトウェア道場 プログラムの説明とアセンブラまたはマシン語のリスト、フローチャートも。

②~⑤は採用の場合には稿料をさしあげます。

なお、投稿の際には以下のことを必ず記入して下さい。

(イ)現在の所属(ペンネームの場合でも一応ご記入願います。)

(ロ)連絡先(勤務先または自宅)の住所、電話番号。

(ハ)年齢、学年

(ニ)現在所有しているマイコンがあればその名称

(例: 8080, 6800, SC/MP)

編集部に対するご意見がありましたら、あわせて、お寄せ下さい。

## ■投稿先

〒151東京都渋谷区代々木2-5-1 羽田ビル507 工学社内  
日本マイクロコンピュータ連盟「投稿係」

## ■定期購読のおすすめ

予約申し込みは、半年、1年で、半年以上申し込まれた方は、「マイコン連盟」の会員として登録されます。

①1冊450円(送料込)

②半年・2,300円(送料込)

③1年・4,300円(送料込)

## ■送付方法

①郵便振替「東京2-49427」

裏の通信欄に、何月号からご希望が明記してください。

②現金書留 } 何月号からご希望が明記したものを、同

③定額小為替 } 封してください。

のいずれか。

●なお、継続して申し込まれる方は、会員番号も忘れずにお書きください。

## ■団体割引

なお、5名以上で1年間の予約をする場合は団体会員として、1名当り年間4,000円をお支払い下さい。

## ■送付先

〒151東京都渋谷区代々木2-5-1 羽田ビル507 工学社内  
「日本マイクロコンピュータ連盟」

▶他社の名前で雑誌の輸入をやって、しかも代金も払わない者がいる。これが、国際的に問題になっているが、このような犯罪者がマイコンの世界にもいるのは、なんともやりきれない。▶国際間の取引はそれ自体、お互いに相当の信頼感がなければ成り立つものではない。このような、モラルに欠けた人間が、たとえ少数でもいることは、日本のマイコン雑誌全体の評価にもひびくだろう。1日も早くマイコン界から一掃されることを望む。▶このせちがらい世の中ではあるが、せめて、マイコン・ホビーの世界だけは、お互いに正々堂々と誠実にやっていきたいものだ。(I/O)

I/O

発行人

編集人

編集

発行所

1978年6月号 第3巻第6号(通巻第20号) 昭和53年6月1日発行(毎月1回発行)

星 正明

森 昭助

日本マイクロコンピュータ連盟

株式会社 工学社

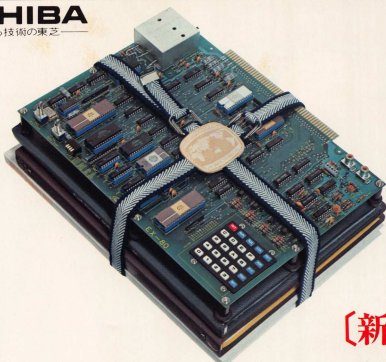
〒151 東京都渋谷区代々木2-5-1 羽田ビル507 ☎(03)375-5784 振替口座東京5-22510

印刷: 精文社

定価 380円

# TOSHIBA

——明日をつくる技術の東芝——



〔新発売〕

東芝マイコン・キット

## マイコン・マニアの新しい“テキスト”EX-80

東芝の新しい8ビットマイコン・キットTLCS-80A・EX-80には、テレビインタフェース回路とオーディオカセットインタフェース回路が実装されています。このため、組立後、お手持ちのテレビやラジオをご利用して、即応用へ移行できる一歩進んだ形のマイコン・キットです。このEX80は、組立と応用を通してマイコンのハードとソフトが理解できるいわばマイコンの新しい“テキスト”。

外部インタフェースを加えることにより、さらに高度な応用も楽しめるので、マイコンの“入門者”だけでなく“マニアの方々”にも満足いただけるワンボード・マイコンです。第2世代のマイコン・キットEX-80で、限りなくひろがる“マイコンの世界”へあなたも旅立ってください。

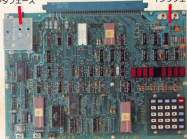
### EX-80の特長

- ★CPU(TMP9080AC)を中心にした8ビットLSIファミリーと各種部品で構成された完全部品キット。
- ★テレビインタフェース回路、オーディオカセットインタフェース回路もワンボード上に実装。
- ★16進キーボードを装備。キーボード使用の際はテレビの音声回路を利用してキー入力確認ができます。
- ★組立後、即稼動できるようモニタープログラムがROM(TMM331AP)に書込まれています。
- ★カンサシティ標準規格に準拠しているため、普通のオーディオカセットを使用してプログラム・データの書き・読みができます。



テレビ  
インタフェース

オーディオカセット  
インタフェース



標準構成

標準価格 85,000円

マイコンのご相談は 東芝マイクロコンピュータ技術相談室

**マイコン セブン**

〒101東京都千代田区外神田3-13-7 ニュー・カクタX1ビル 5F

TEL(03)255-7588~9

10:00A.M.~6:00P.M.(毎週水曜日・木曜日定休)

東芝マイクロコンピュータ・キット TLCS-80A・EX-80

**EX-80**

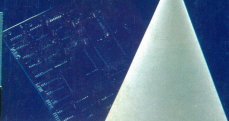
“Micro Computer Kit”

Toshiba  
**東芝**

東京芝浦電気株式会社半導体営業推進部 〒210川崎市幸区堀川町72 TEL(044)522-2111(大代)

## マイコンの飛躍。

より高度に、より本格的に。

マイコンの世界を、さらに広げる、  
TK-80BSとTK-80/80Eの  
コンビネーション

NEC日本電気の総合力から生れたLSI技術、コンピュータ技術の粋を集め、いま、いっしょにマイコンの世界が飛躍しました。ベーシックステーションTK-80BSとTK-80/80Eのコンビがそれ。フルキーボード付CRTディスプレイ機能を持たせたパワフルなシステムです。

会話型言語“BASIC”をはじめ、最新鋭の機能を満載したマイクロコンピュータ。専門家でない方にも、比較的容易に、目的にあわせたアプリケーションプログラムを組むことが可能です。ホビーからビジネスまで、幅広い分野での応用、活用にチャレンジしてください。

(アマチュアホビー用)に各種小規模業務用・エンジニア/プログラマにシステムコンポーネントとして・実験制御装置に・学校教育用に・パーソナルコンピュータとして)

幅広い用途に 대응  
特長のかずかず

- やさしい会話型言語“BASIC”が待ち時間ゼロで使用可能
- 家庭用のTVが、そのままディスプレイに
- 他に例を見ない豊富な文字とユニークな表示パターン
- グラフ表示も簡単なNEC BASICは、機械語サブルーチンとリンク可能
- プログラム開発ツールにも利用可能
- カセットテープで、プログラム、データのセーブ・ロード可能
- 5KバイトのRAMを実装済。さらに2Kバイトまで拡張可能

## NECマイクロコンピュータ

## μCOM Basic Station TK-80BS

価格:128,000円 送料:1,300円(電源除く)

※TK-80/80Eと組み合わせて使用します。



完全部品キット/基本プログラムはROMに書き込み済/TTYは不要/市販のテープレコーダにプログラム録音可/プログラムデバッグ可能

エコノミータイプ  
NECマイクロコンピュータ  
μCOM Training Kit TK-80E

価格:67,000円 送料:1,000円(電源除く)

**NEC**  
日本電気

電子デバイス販売事業部  
マイクロコンピュータ販売部  
東京都港区芝5丁目33番7号  
(徳栄ビル)〒108  
TEL (03) 453-5511(大代)

**Bit-INN**

- Bit-INN東京 〒101 東京都千代田区外神田1-15-16 ラジオ会館7F ☎(03)255-4575-6
- Bit-INN大阪 〒542 大阪市南区難波新地6番町10-1 マスザキャビル4-5F ☎(06)647-2747-8
- Bit-INN名古屋 〒460 名古屋市中区大須4-11-5 杏林殖産ビル2F ☎(052)263-0971



- 《通信販売取扱店》 ●東日本通信販売店 日本電子販売所 〒101 東京都千代田区外神田1-16-1万世ビル3F ☎(03)255-4571(代)
- 西日本通信販売店 ミカサ商事所 〒540 大阪市東区島町2-5 ☎(06)942-1941(代)
- 中部地区通信販売店 荻原電気所 〒461 名古屋市中区東桜2-3-3 ☎(052)931-3511(代)

●なお詳細な資料をご希望の方は、資料請求券を貼付のうえ、本書でNEC日本電気 電子デバイス販売事業部 マイクロコンピュータ販売部 までお申し込みください。

雑誌1473-6

